

参考資料2  
第9回子ども・子育て会議

# 東大阪市子ども・子育て支援事業計画に関する アンケート調査

## 集計結果報告書

平成26年3月

東大阪市



## 【 目 次 】

I 調査の概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査方法.....	1
3. 報告書の見方.....	2
II 就学前児童の家庭と小学生の家庭の調査結果.....	3
1. 属性（あて名のお子さんご家族の状況について）.....	3
2. 子育て環境について.....	13
3. 保護者の就労状況について.....	25
3-1 父親の就労状況について.....	25
3-2 母親の就労状況について.....	31
4. 就学前児童の定期的な教育・保育事業の利用について（平日）.....	37
4-1 就学前児童の定期的な教育・保育事業（平日）の利用状況.....	37
4-2 就学前児童の定期的な教育・保育事業（平日）の利用希望.....	51
5. 就学前児童の地域の子育て支援事業について.....	59
6. 就学前児童の定期的な教育・保育事業の利用について（土曜・休日、長期休暇中）..	70
7. 病気の際の対応について.....	78
8. 不定期の教育・保育事業等について.....	87
8-1 宿泊を伴わない不定期の一時預かり等について.....	87
8-2 宿泊を伴う不定期の教育・保育事業について.....	94
9. 留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の利用について.....	97
9-1 就学前児童の小学校就学後の希望等について.....	97
9-2 小学生（低学年）の利用状況と希望等について.....	107
(1) 留守家庭児童育成クラブを利用している方について.....	107
(2) 留守家庭児童育成クラブを利用していない方について.....	116
9-3 小学生（高学年）の希望等について.....	121
10. 就学前児童の家庭における職場との両立支援について.....	124
11. 子どもや子育てについて（一部、妊婦向け含む）.....	132
12. 仕事と子育てについて.....	156
13. 妊婦健診等について.....	169
14. 子どもの健やかな成長について（小学生）.....	172
15. 地域の助け合いによる子育てについて.....	179
16. 子どもとの外出について.....	192
17. 施策全般について.....	210
III 妊婦向けのみ調査の結果.....	228
1. 属性（あなたご家族の状況について）.....	228
2. 妊娠・子育ての状況について.....	230
3. 妊娠・子育てに関する相談や情報入手について.....	237
4. 妊婦健診等について.....	240
5. 就労状況と職場の両立支援制度について.....	243
6. 必要な子育て支援サービス等について.....	246



# I 調査の概要

## 1. 調査目的

子ども・子育てに関する市民の実態とニーズを把握するために、就学前児童、小学生、妊婦のいる世帯を対象にアンケート調査を実施します。このアンケート調査の結果は新制度に対応する電子システムの構築等のための基礎資料として活用しました。

## 2. 調査方法

### (1) 調査対象者

平成 25 年 9 月 5 日現在、東大阪市在住の就学前児童（0～5 歳）から 6,048 人を、小学生（6～11 歳）から 3,213 人を無作為に抽出し、対象児童についてその保護者から回答を得ました。また、妊婦については平成 25 年度に母子手帳を取得し、出産予定日が平成 25 年 10 月 1 日以降の方の中から無作為に 815 人を抽出し回答を得ました。

### (2) 調査の方法・時期

平成 25 年 10 月 1 日に郵送による調査票発送を行い、平成 25 年 10 月 16 日までを期限に郵送によって回収しました。集計としては 11 月 5 日までに市役所へ返信された調査票を対象としています。

表 調査の概要

	就学前児童	小学生	妊婦
調査地域	東大阪市全域		
調査方法	調査は、郵送配布、郵送回収で行い、お礼状兼督促状を 1 回送付した。またポスター等による調査に関する啓発活動を実施した。		
調査期間	平成 25 年 10 月 1 日～10 月 16 日 (但し、平成 25 年 11 月 5 日までに市役所へ届いた調査票は集計の対象とした。)		
抽出方法	住民基本台帳に基づき無作為抽出。妊婦は母子手帳の交付を受けたものの中から無作為抽出		
調査対象	平成 25 年 9 月 5 日現在、東大阪市在住の就学前児童（0～5 歳）	平成 25 年 9 月 5 日現在、東大阪市在住の小学生（6～11 歳）	平成 25 年度に母子手帳を取得し、出産予定日が平成 25 年 10 月 1 日以降の方
調査対象数	6,048 件	3,213 件	815 件
有効回収数	3,148 件	1,561 件	449 件
無効回収数	8 件	5 件	0 件
有効回収率	52.1%	48.6%	55.1%

### 【前回調査との比較】

本市では平成 20 年度に「東大阪市次世代育成支援に関するニーズ調査」（以下「前回調査」と表記）を実施しています。前回調査と今回実施した調査（以下「今回調査」と表記）の中で同様の設問は集計表またはグラフで結果を掲載しています。

### 3. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、すべて小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の合計が100%とならないことがあります。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%とならない場合があります。
- (3) 回答比率(%)は、その質問の回答者数を基数(N=Number of case)として算出しています。
- (4) 本文中の表などにおいて、選択肢が長い文章となる際に簡略化している場合があります。
- (5) 年齢は平成25年4月1日現在で、学年は平成25年度で表記しています。
- (6) 時刻は24時間制で表示しています。
- (7) 選択肢について「15時～16時」などと示している場合には15時以上16時未満のことを表しています。
- (8) 「低学年」とは小学1年生から3年生のことです。また「高学年」とは小学4年生から6年生のことです。
- (9) クロス集計についての分析では、母数が少なく極端な傾向が出ている属性についてはコメントをしない場合があります。

## Ⅱ 就学前児童の家庭と小学生の家庭の調査結果

### 1. 属性（あて名のお子さんご家族の状況について）

#### ● 中学校区

就学前児童の調査結果から校区をみると、「盾津」が 9.7%で最も多く、次いで「英田」（6.4%）、「楠根」（6.0%）、「石切」（5.6%）となっています。

小学生の調査結果から校区をみると、「盾津」が 8.3%で最も多く、次いで「枚岡」（7.0%）、「英田」（6.6%）、「石切」（6.5%）となっています。

表 中学校区

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
縄手	80	2.5%	31	2.0%
枚岡	163	5.2%	109	7.0%
石切	175	5.6%	101	6.5%
縄手北	83	2.6%	32	2.0%
池島	86	2.7%	34	2.2%
孔舎衛	134	4.3%	75	4.8%
縄手南	95	3.0%	47	3.0%
盾津	304	9.7%	129	8.3%
玉川	134	4.3%	78	5.0%
英田	202	6.4%	103	6.6%
花園	97	3.1%	80	5.1%
盾津東	159	5.1%	85	5.4%
若江	141	4.5%	51	3.3%
長栄	121	3.8%	50	3.2%
新喜多	141	4.5%	74	4.7%
金岡	48	1.5%	28	1.8%
太平寺	41	1.3%	16	1.0%
俊徳	48	1.5%	25	1.6%
上小阪	125	4.0%	68	4.4%
楠根	190	6.0%	68	4.4%
意岐部	83	2.6%	41	2.6%
高井田	114	3.6%	60	3.8%
小阪	164	5.2%	65	4.2%
長瀬	65	2.1%	49	3.1%
弥刀	104	3.3%	35	2.2%
柏田	51	1.6%	27	1.7%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%

●調査対象の子どもの年齢（平成25年4月1日時点）（就学前児童）

就学前児童の年齢をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」と「3歳児」が16.9%で最も多くなっています。

表 調査対象の子どもの年齢（平成25年4月1日時点）

	回答数	構成比
0歳児（平成25年度生まれ）	10	0.3%
0歳児（平成24年度生まれ）	532	16.9%
1歳児	499	15.9%
2歳児	525	16.7%
3歳児	533	16.9%
4歳児	510	16.2%
5歳児	521	16.6%
無回答	18	0.6%
合計	3,148	100.0%

●子どもの学年

小学生の学年をみると、「3年生」が19.4%で最も多く、次いで「1年生」「2年生」（ともに17.4%）となっています。

表 子どもの学年

	回答数	構成比
1年生	272	17.4%
2年生	271	17.4%
3年生	303	19.4%
4年生	229	14.7%
5年生	234	15.0%
6年生	245	15.7%
無回答	7	0.4%
合計	1,561	100.0%

●子どもの人数

子どもの人数をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「2人」（46.3%、51.6%）が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「1人」（21.1%）、小学生の家庭では「3人」（25.8%）となっています。

表 子どもの人数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1人	664	21.1%	281	18.0%
2人	1,458	46.3%	805	51.6%
3人	535	17.0%	402	25.8%
4人以上	136	4.3%	73	4.7%
無回答	355	11.3%	0	0.0%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%



●末子年齢（平成25年4月1日時点）

末子年齢をみると、2人以上の子どものいる家庭の内、就学前児童の家庭では「0歳児（平成24年度生まれ）」が21.5%で最も多く、次いで「1歳児」（18.3%）となっています。小学生の家庭では「1年生」が14.7%で最も多く、次いで「3年生」（12.2%）となっています。

表 末子年齢（平成25年4月1日時点）  
（就学前児童）

	回答数	構成比
0歳児（平成25年度生まれ）	171	8.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	457	21.5%
1歳児	390	18.3%
2歳児	325	15.3%
3歳児	233	10.9%
4歳児	194	9.1%
5歳児	182	8.5%
無回答	177	8.3%
合計	2,129	100.0%

表 末子年齢（平成25年4月1日時点）  
（小学生）

	回答数	構成比
0歳児（平成25年度生まれ）	18	1.4%
0歳児（平成24年度生まれ）	31	2.4%
1歳児	45	3.5%
2歳児	63	4.9%
3歳児	75	5.9%
4歳児	93	7.3%
5歳児	103	8.0%
1年生	188	14.7%
2年生	138	10.8%
3年生	156	12.2%
4年生	100	7.8%
5年生	84	6.6%
6年生	87	6.8%
無回答	99	7.7%
合計	1,280	100.0%

●回答者

回答者をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「母親」（94.7%、92.6%）が最も多く、次いで「父親」（4.7%、6.3%）となっています。

表 回答者

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
母親	2,982	94.7%	1,445	92.6%
父親	149	4.7%	99	6.3%
その他	7	0.2%	14	0.9%
無回答	10	0.3%	3	0.2%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%

●回答者の配偶関係

回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」は就学前児童の家庭では91.1%、小学生の家庭では86.9%となっています。

表 回答者の配偶関係

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
配偶者がいる	2,869	91.1%	1,357	86.9%
配偶者はいない	243	7.7%	189	12.1%
無回答	36	1.1%	15	1.0%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%

●同居の家族の形態

同居の家族の形態をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「親と子（2世代）」（87.6%、85.5%）が最も多く、次いで「祖父母等の親族と親と子（3世代）」（10.3%、13.5%）となっています。

表 同居の家族の形態

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
親と子（2世代）	2,758	87.6%	1,335	85.5%
祖父母等の親族と親と子（3世代）	325	10.3%	210	13.5%
その他	30	1.0%	13	0.8%
無回答	35	1.1%	3	0.2%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%

◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に同居の家族の形態をみると、「親と子（2世代）」では「俊徳」が95.8%で最も多く、次いで「盾津東」（93.1%）、「楠根」（91.6%）となっています。「祖父母等の親族と親と子（3世代）」では「太平寺」が17.1%で最も多く、次いで「長瀬」（16.9%）、「柏田」（15.7%）となっています。

表 中学校区別同居の家族の形態（就学前児童）

	親と子 （2世 代）	祖父母等 の親族と 親と子 （3世 代）	その他	無回答	合計
縄手	67 83.8%	11 13.8%	1 1.3%	1 1.3%	80 100.0%
枚岡	141 86.5%	17 10.4%	3 1.8%	2 1.2%	163 100.0%
石切	160 91.4%	12 6.9%	1 0.6%	2 1.1%	175 100.0%
縄手北	74 89.2%	9 10.8%	0 0.0%	0 0.0%	83 100.0%
池島	76 88.4%	6 7.0%	4 4.7%	0 0.0%	86 100.0%
孔舎衛	113 84.3%	16 11.9%	3 2.2%	2 1.5%	134 100.0%
縄手南	75 78.9%	14 14.7%	3 3.2%	3 3.2%	95 100.0%
盾津	268 88.2%	32 10.5%	0 0.0%	4 1.3%	304 100.0%
玉川	116 86.6%	15 11.2%	1 0.7%	2 1.5%	134 100.0%
英田	175 86.6%	23 11.4%	2 1.0%	2 1.0%	202 100.0%
花園	83 85.6%	12 12.4%	0 0.0%	2 2.1%	97 100.0%
盾津東	148 93.1%	8 5.0%	1 0.6%	2 1.3%	159 100.0%
若江	123 87.2%	17 12.1%	1 0.7%	0 0.0%	141 100.0%
長栄	108 89.3%	12 9.9%	0 0.0%	1 0.8%	121 100.0%
新喜多	121 85.8%	20 14.2%	0 0.0%	0 0.0%	141 100.0%
金岡	42 87.5%	5 10.4%	0 0.0%	1 2.1%	48 100.0%
太平寺	32 78.0%	7 17.1%	1 2.4%	1 2.4%	41 100.0%
俊徳	46 95.8%	2 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	48 100.0%
上小阪	107 85.6%	16 12.8%	0 0.0%	2 1.6%	125 100.0%
楠根	174 91.6%	12 6.3%	1 0.5%	3 1.6%	190 100.0%
意岐部	74 89.2%	5 6.0%	4 4.8%	0 0.0%	83 100.0%
高井田	102 89.5%	12 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	114 100.0%
小阪	150 91.5%	11 6.7%	1 0.6%	2 1.2%	164 100.0%
長瀬	54 83.1%	11 16.9%	0 0.0%	0 0.0%	65 100.0%
弥刀	88 84.6%	12 11.5%	2 1.9%	2 1.9%	104 100.0%
柏田	41 80.4%	8 15.7%	1 2.0%	1 2.0%	51 100.0%
合計	2,758 87.6%	325 10.3%	30 1.0%	35 1.1%	3,148 100.0%

◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に同居の家族の形態をみると、「親と子（2世代）」では「玉川」が94.9%で最も多く、次いで「長栄」（94.0%）、「柏田」（92.6%）となっています。「祖父母等の親族と親と子（3世代）」では「弥刀」が22.9%で最も多く、次いで「若江」（21.6%）、「池島」「上小阪」（ともに20.6%）となっています。

表 中学校区別同居の家族の形態（小学生）

	親と子 （2世 代）	祖父母等 の親族と 親と子 （3世 代）	その他	無回答	合計
縄手	26 83.9%	4 12.9%	1 3.2%	0 0.0%	31 100.0%
枚岡	95 87.2%	12 11.0%	1 0.9%	1 0.9%	109 100.0%
石切	90 89.1%	11 10.9%	0 0.0%	0 0.0%	101 100.0%
縄手北	27 84.4%	5 15.6%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
池島	27 79.4%	7 20.6%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
孔舎衛	66 88.0%	9 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	75 100.0%
縄手南	39 83.0%	8 17.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%
盾津	111 86.0%	17 13.2%	1 0.8%	0 0.0%	129 100.0%
玉川	74 94.9%	4 5.1%	0 0.0%	0 0.0%	78 100.0%
英田	89 86.4%	14 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	103 100.0%
花園	67 83.8%	11 13.8%	1 1.3%	1 1.3%	80 100.0%
盾津東	74 87.1%	11 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	85 100.0%
若江	39 76.5%	11 21.6%	1 2.0%	0 0.0%	51 100.0%
長栄	47 94.0%	3 6.0%	0 0.0%	0 0.0%	50 100.0%
新喜多	60 81.1%	14 18.9%	0 0.0%	0 0.0%	74 100.0%
金岡	23 82.1%	5 17.9%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%
太平寺	12 75.0%	3 18.8%	1 6.3%	0 0.0%	16 100.0%
俊徳	20 80.0%	5 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
上小阪	52 76.5%	14 20.6%	2 2.9%	0 0.0%	68 100.0%
楠根	59 86.8%	6 8.8%	2 2.9%	1 1.5%	68 100.0%
意岐部	33 80.5%	6 14.6%	2 4.9%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	54 90.0%	5 8.3%	1 1.7%	0 0.0%	60 100.0%
小阪	57 87.7%	8 12.3%	0 0.0%	0 0.0%	65 100.0%
長瀬	42 85.7%	7 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	49 100.0%
弥刀	27 77.1%	8 22.9%	0 0.0%	0 0.0%	35 100.0%
柏田	25 92.6%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
合計	1,335 85.5%	210 13.5%	13 0.8%	3 0.2%	1,561 100.0%

### ●祖父母の親族との距離

祖父母等の親族との距離をみると、2世代（親と子）同居の家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「祖父母等の親族と近く（概ね30分程度に行き来できる範囲）に住んでいる」（76.1%、73.9%）が最も多く、次いで「祖父母等の親族と近くに住んでいない」（21.7%、22.7%）となっています。

表 祖父母等の親族との距離

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
祖父母等の親族と近くに住んでいる	2,099	76.1%	987	73.9%
祖父母等の親族と近くに住んでいない	599	21.7%	303	22.7%
その他	23	0.8%	22	1.6%
無回答	37	1.3%	23	1.7%
合計	2,758	100.0%	1,335	100.0%

### ◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に祖父母等の親族との距離をみると、「祖父母等の親族と近くに住んでいる」では「長瀬」が92.6%で最も多く、次いで「池島」（90.8%）、「枚岡」（84.4%）となっています。「祖父母等の親族と近くに住んでいない」では「高井田」が32.4%で最も多く、次いで「新喜多」（31.4%）、「縄手北」（28.4%）となっています。

表 中学校区別祖父母等の親族との距離（就学前児童）

	祖父母等の親族と近くに住んでいる	祖父母等の親族と近くに住んでいない	その他	無回答	合計
縄手	54	12	1	0	67
	80.6%	17.9%	1.5%	0.0%	100.0%
枚岡	119	19	0	3	141
	84.4%	13.5%	0.0%	2.1%	100.0%
石切	115	39	2	4	160
	71.9%	24.4%	1.3%	2.5%	100.0%
縄手北	53	21	0	0	74
	71.6%	28.4%	0.0%	0.0%	100.0%
池島	69	5	0	2	76
	90.8%	6.6%	0.0%	2.6%	100.0%
孔舎衛	80	27	0	6	113
	70.8%	23.9%	0.0%	5.3%	100.0%
縄手南	61	13	0	1	75
	81.3%	17.3%	0.0%	1.3%	100.0%
盾津	196	66	3	3	268
	73.1%	24.6%	1.1%	1.1%	100.0%
玉川	92	22	1	1	116
	79.3%	19.0%	0.9%	0.9%	100.0%
英田	130	40	2	3	175
	74.3%	22.9%	1.1%	1.7%	100.0%
花園	64	17	1	1	83
	77.1%	20.5%	1.2%	1.2%	100.0%
盾津東	113	34	0	1	148
	76.4%	23.0%	0.0%	0.7%	100.0%
若江	101	18	1	3	123
	82.1%	14.6%	0.8%	2.4%	100.0%
長栄	78	27	2	1	108
	72.2%	25.0%	1.9%	0.9%	100.0%
新喜多	80	38	2	1	121
	66.1%	31.4%	1.7%	0.8%	100.0%
金岡	31	10	1	0	42
	73.8%	23.8%	2.4%	0.0%	100.0%
太平寺	25	6	1	0	32
	78.1%	18.8%	3.1%	0.0%	100.0%
俊徳	36	9	1	0	46
	78.3%	19.6%	2.2%	0.0%	100.0%
上小阪	84	23	0	0	107
	78.5%	21.5%	0.0%	0.0%	100.0%
楠根	127	43	3	1	174
	73.0%	24.7%	1.7%	0.6%	100.0%
意岐部	53	19	1	1	74
	71.6%	25.7%	1.4%	1.4%	100.0%
高井田	69	33	0	0	102
	67.6%	32.4%	0.0%	0.0%	100.0%
小阪	117	30	1	2	150
	78.0%	20.0%	0.7%	1.3%	100.0%
長瀬	50	4	0	0	54
	92.6%	7.4%	0.0%	0.0%	100.0%
弥刀	68	19	0	1	88
	77.3%	21.6%	0.0%	1.1%	100.0%
柏田	34	5	0	2	41
	82.9%	12.2%	0.0%	4.9%	100.0%
合計	2,099	599	23	37	2,758
	76.1%	21.7%	0.8%	1.3%	100.0%

◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に祖父母等の親族との距離をみると、「祖父母等の親族と近くに住んでいる」では「太平寺」が 91.7%で最も多く、次いで「池島」（88.9%）、「縄手」（88.5%）となっています。「祖父母等の親族と近くに住んでいない」では「柏田」が 32.0%で最も多く、次いで「楠根」（30.5%）、「盾津」（29.7%）となっています。

表 中学校区別祖父母等の親族との距離（小学生）

	祖父母等の親族と近くに住んでいる	祖父母等の親族と近くに住んでいない	その他	無回答	合計
縄手	23 88.5%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%
枚岡	71 74.7%	18 18.9%	4 4.2%	2 2.1%	95 100.0%
石切	60 66.7%	26 28.9%	4 4.4%	0 0.0%	90 100.0%
縄手北	23 85.2%	3 11.1%	1 3.7%	0 0.0%	27 100.0%
池島	24 88.9%	2 7.4%	0 0.0%	1 3.7%	27 100.0%
孔舎衛	47 71.2%	18 27.3%	1 1.5%	0 0.0%	66 100.0%
縄手南	28 71.8%	9 23.1%	0 0.0%	2 5.1%	39 100.0%
盾津	72 64.9%	33 29.7%	2 1.8%	4 3.6%	111 100.0%
玉川	56 75.7%	16 21.6%	0 0.0%	2 2.7%	74 100.0%
英田	60 67.4%	26 29.2%	1 1.1%	2 2.2%	89 100.0%
花園	53 79.1%	10 14.9%	2 3.0%	2 3.0%	67 100.0%
盾津東	56 75.7%	18 24.3%	0 0.0%	0 0.0%	74 100.0%
若江	28 71.8%	11 28.2%	0 0.0%	0 0.0%	39 100.0%
長栄	36 76.6%	10 21.3%	1 2.1%	0 0.0%	47 100.0%
新喜多	42 70.0%	16 26.7%	1 1.7%	1 1.7%	60 100.0%
金岡	18 78.3%	4 17.4%	0 0.0%	1 4.3%	23 100.0%
太平寺	11 91.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
俊徳	15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%
上小阪	41 78.8%	7 13.5%	1 1.9%	3 5.8%	52 100.0%
楠根	38 64.4%	18 30.5%	2 3.4%	1 1.7%	59 100.0%
意岐部	25 75.8%	8 24.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
高井田	40 74.1%	12 22.2%	0 0.0%	2 3.7%	54 100.0%
小阪	46 80.7%	10 17.5%	1 1.8%	0 0.0%	57 100.0%
長瀬	35 83.3%	6 14.3%	1 2.4%	0 0.0%	42 100.0%
弥刀	22 81.5%	5 18.5%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
柏田	17 68.0%	8 32.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
合計	987 73.9%	303 22.7%	22 1.6%	23 1.7%	1,335 100.0%

●子どもの世話を主にしている人

子どもの世話を主にしている人をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「主に母親」(51.8%、48.4%)が「父母ともに」(44.1%、47.1%)を上回っています。

表 子どもの世話を主にしている人

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
父母ともに	1,387	44.1%	735	47.1%
主に母親	1,632	51.8%	755	48.4%
主に父親	12	0.4%	9	0.6%
主に祖父母	25	0.8%	30	1.9%
その他	16	0.5%	5	0.3%
無回答	76	2.4%	27	1.7%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%

●母親の妊娠の有無

母親の妊娠の有無をみると、「妊娠中である」は就学前児童の家庭では3.8%、小学生の家庭では0.9%となっています。

表 母親の妊娠の有無

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
妊娠中である	119	3.8%	14	0.9%
妊娠中でない	3,001	95.3%	1,526	97.8%
無回答	28	0.9%	21	1.3%
合計	3,148	100.0%	1,561	100.0%



## 2. 子育て環境について

### ●子育てに日常的に関わっている人・施設（就学前児童）

就学前児童の家庭での子育てに日常的に関わっている人・施設をみると、「主に母親」が47.7%で最も多く、次いで「父母ともに」（47.3%）、「保育所」（28.7%）となっています。

表 子育てに日常的に関わっている人・施設（複数回答）

	回答数	構成比
父母ともに	1,490	47.3%
主に母親	1,502	47.7%
主に父親	29	0.9%
主に祖父母	400	12.7%
幼稚園	689	21.9%
保育所	905	28.7%
その他	122	3.9%
有効回答数	3,148	100.0%

### ●子育てに影響すると思う環境（就学前児童）

就学前児童の家庭での子育てに影響すると思う環境をみると、「家庭」が94.9%で最も多く、次いで「地域」（51.5%）、「幼稚園」（41.3%）となっています。

表 子育てに影響すると思う環境（複数回答）

	回答数	構成比
家庭	2,986	94.9%
地域	1,620	51.5%
幼稚園	1,299	41.3%
保育所	1,275	40.5%
認定こども園	122	3.9%
その他	152	4.8%
有効回答数	3,148	100.0%

### ●子どもを預かってもらえる親族・知人

子どもを預かってもらえる親族・知人をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」（63.6%、59.4%）が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（27.6%、30.2%）となっています。

なお、「いずれもない」は就学前児童の家庭で9.8%、小学生の家庭で8.5%となっています。

表 子どもを預かってもらえる親族・知人（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	870	27.6%	471	30.2%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	2,002	63.6%	927	59.4%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	118	3.7%	87	5.6%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	440	14.0%	328	21.0%
いずれもない	308	9.8%	133	8.5%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

### ●親族に預かってもらっている状況

親族に預かってもらっている状況をみると、祖父母等の親族に子どもを預かってもらっている家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」(49.9%、58.9%)が最も多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(28.1%、23.1%)となっています。

表 親族に預かってもらっている状況（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	1,319	49.9%	755	58.9%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	733	27.7%	239	18.7%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	687	26.0%	238	18.6%
親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	744	28.1%	296	23.1%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	185	7.0%	74	5.8%
その他	89	3.4%	38	3.0%
有効回答数	2,644	100.0%	1,281	100.0%

### ●友人・知人に預かってもらっている状況

友人・知人に預かってもらっている状況をみると、友人・知人に子どもを預かってもらっている家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」(46.3%、49.9%)が最も多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(33.3%、31.6%)となっています。

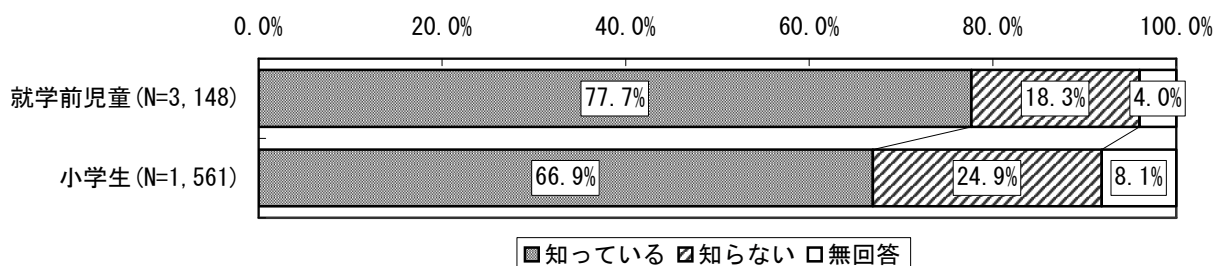
表 友人・知人に預かってもらっている状況（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	235	46.3%	188	49.9%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	36	7.1%	17	4.5%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	125	24.6%	78	20.7%
親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	169	33.3%	119	31.6%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	10	2.0%	10	2.7%
その他	23	4.5%	21	5.6%
有効回答数	508	100.0%	377	100.0%

### ●子育てについて相談できる機関の認知度

子育てについて相談できる機関の認知度をみると、「知っている」は就学前児童の家庭では77.7%で、小学生の家庭での66.9%を10.8ポイント上回っています。

図 子育てについて相談できる機関の認知度



### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育てについて相談できる機関の認知度をみると、「知らない」では「5歳児」が26.1%で最も多く、次いで「4歳児」(20.2%)となっています。「知らない」の比率は、年齢が高くなるほど、増加傾向にあります。

表 年齢別子育てについて相談できる機関の認知度（就学前児童）

	知っている	知らない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	10 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	426 80.1%	79 14.8%	27 5.1%	532 100.0%
1歳児	403 80.8%	81 16.2%	15 3.0%	499 100.0%
2歳児	411 78.3%	87 16.6%	27 5.1%	525 100.0%
3歳児	426 79.9%	87 16.3%	20 3.8%	533 100.0%
4歳児	382 74.9%	103 20.2%	25 4.9%	510 100.0%
5歳児	373 71.6%	136 26.1%	12 2.3%	521 100.0%
無回答	14 77.8%	4 22.2%	0 0.0%	18 100.0%
合計	2,445 77.7%	577 18.3%	126 4.0%	3,148 100.0%

### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子育てについて相談できる機関の認知度をみると、「知らない」では「高学年」が26.0%で、「低学年」(23.8%)を2.2ポイント上回っています。

表 学年別子育てについて相談できる機関の認知度（小学生）

	知っている	知らない	無回答	合計
低学年	573 67.7%	201 23.8%	72 8.5%	846 100.0%
高学年	469 66.2%	184 26.0%	55 7.8%	708 100.0%
無回答	3 42.9%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%
合計	1,045 66.9%	389 24.9%	127 8.1%	1,561 100.0%

◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に子育てについて相談できる機関の認知度をみると、「知っている」では「盾津東」が83.6%で最も多く、次いで「枚岡」（82.2%）、「楠根」（81.6%）となっています。「知らない」では「高井田」が26.3%で最も多く、次いで「意岐部」（25.3%）、「金岡」（22.9%）となっています。

表 中学校区別子育てについて相談できる機関の認知度（就学前児童）

	知っている	知らない	無回答	合計
縄手	61 76.3%	15 18.8%	4 5.0%	80 100.0%
枚岡	134 82.2%	23 14.1%	6 3.7%	163 100.0%
石切	132 75.4%	33 18.9%	10 5.7%	175 100.0%
縄手北	65 78.3%	15 18.1%	3 3.6%	83 100.0%
池島	65 75.6%	16 18.6%	5 5.8%	86 100.0%
孔舎衛	107 79.9%	21 15.7%	6 4.5%	134 100.0%
縄手南	75 78.9%	13 13.7%	7 7.4%	95 100.0%
盾津	239 78.6%	55 18.1%	10 3.3%	304 100.0%
玉川	108 80.6%	20 14.9%	6 4.5%	134 100.0%
英田	151 74.8%	43 21.3%	8 4.0%	202 100.0%
花園	73 75.3%	18 18.6%	6 6.2%	97 100.0%
盾津東	133 83.6%	23 14.5%	3 1.9%	159 100.0%
若江	109 77.3%	26 18.4%	6 4.3%	141 100.0%
長栄	92 76.0%	24 19.8%	5 4.1%	121 100.0%
新喜多	106 75.2%	26 18.4%	9 6.4%	141 100.0%
金岡	35 72.9%	11 22.9%	2 4.2%	48 100.0%
太平寺	32 78.0%	6 14.6%	3 7.3%	41 100.0%
俊徳	33 68.8%	10 20.8%	5 10.4%	48 100.0%
上小阪	96 76.8%	25 20.0%	4 3.2%	125 100.0%
楠根	155 81.6%	28 14.7%	7 3.7%	190 100.0%
意岐部	59 71.1%	21 25.3%	3 3.6%	83 100.0%
高井田	82 71.9%	30 26.3%	2 1.8%	114 100.0%
小阪	128 78.0%	35 21.3%	1 0.6%	164 100.0%
長瀬	51 78.5%	12 18.5%	2 3.1%	65 100.0%
弥刀	84 80.8%	17 16.3%	3 2.9%	104 100.0%
柏田	40 78.4%	11 21.6%	0 0.0%	51 100.0%
合計	2,445 77.7%	577 18.3%	126 4.0%	3,148 100.0%

◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に子育てについて相談できる機関の認知度をみると、「知っている」では「縄手北」が81.3%で最も多く、次いで「池島」（76.5%）、「高井田」（75.0%）となっています。「知らない」では「長栄」が36.0%で最も多く、次いで「新喜多」「上小阪」（ともに33.8%）となっています。

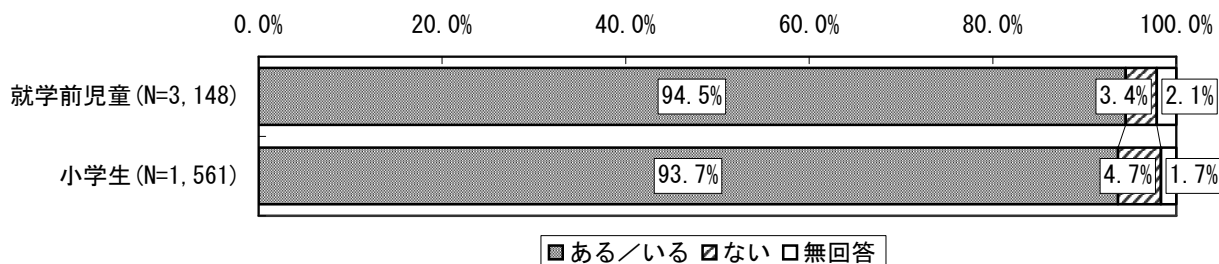
表 中学校区別子育てについて相談できる機関の認知度（小学生）

	知っている	知らない	無回答	合計
縄手	20 64.5%	10 32.3%	1 3.2%	31 100.0%
枚岡	76 69.7%	21 19.3%	12 11.0%	109 100.0%
石切	65 64.4%	28 27.7%	8 7.9%	101 100.0%
縄手北	26 81.3%	5 15.6%	1 3.1%	32 100.0%
池島	26 76.5%	5 14.7%	3 8.8%	34 100.0%
孔舎衛	51 68.0%	19 25.3%	5 6.7%	75 100.0%
縄手南	28 59.6%	14 29.8%	5 10.6%	47 100.0%
盾津	83 64.3%	34 26.4%	12 9.3%	129 100.0%
玉川	51 65.4%	19 24.4%	8 10.3%	78 100.0%
英田	77 74.8%	19 18.4%	7 6.8%	103 100.0%
花園	56 70.0%	18 22.5%	6 7.5%	80 100.0%
盾津東	59 69.4%	21 24.7%	5 5.9%	85 100.0%
若江	33 64.7%	11 21.6%	7 13.7%	51 100.0%
長栄	31 62.0%	18 36.0%	1 2.0%	50 100.0%
新喜多	43 58.1%	25 33.8%	6 8.1%	74 100.0%
金岡	18 64.3%	5 17.9%	5 17.9%	28 100.0%
太平寺	9 56.3%	6 37.5%	1 6.3%	16 100.0%
俊徳	17 68.0%	7 28.0%	1 4.0%	25 100.0%
上小阪	43 63.2%	23 33.8%	2 2.9%	68 100.0%
楠根	48 70.6%	17 25.0%	3 4.4%	68 100.0%
意岐部	26 63.4%	13 31.7%	2 4.9%	41 100.0%
高井田	45 75.0%	12 20.0%	3 5.0%	60 100.0%
小阪	42 64.6%	15 23.1%	8 12.3%	65 100.0%
長瀬	32 65.3%	10 20.4%	7 14.3%	49 100.0%
弥刀	24 68.6%	6 17.1%	5 14.3%	35 100.0%
柏田	16 59.3%	8 29.6%	3 11.1%	27 100.0%
合計	1,045 66.9%	389 24.9%	127 8.1%	1,561 100.0%

●子育ての相談先の有無

子育ての相談先の有無をみると、「ない」は小学生の家庭では4.7%で、就学前児童の家庭での3.4%を1.3ポイント上回っています。

図 子育ての相談先の有無



◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育ての相談先の有無をみると、「ない」では、無回答を除いて、「4歳児」が4.1%で最も多く、次いで「3歳児」(3.8%)となっています。

表 年齢別子育ての相談先の有無（就学前児童）

	ある/いる	ない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	10 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	503 94.5%	16 3.0%	13 2.4%	532 100.0%
1歳児	477 95.6%	15 3.0%	7 1.4%	499 100.0%
2歳児	491 93.5%	15 2.9%	19 3.6%	525 100.0%
3歳児	502 94.2%	20 3.8%	11 2.1%	533 100.0%
4歳児	477 93.5%	21 4.1%	12 2.4%	510 100.0%
5歳児	499 95.8%	17 3.3%	5 1.0%	521 100.0%
無回答	16 88.9%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%
合計	2,975 94.5%	106 3.4%	67 2.1%	3,148 100.0%

◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子育ての相談先の有無をみると、「ない」では「高学年」が5.2%で、「低学年」(4.1%)を1.1ポイント上回っています。

表 学年別子育ての相談先の有無（小学生）

	ある/いる	ない	無回答	合計
低学年	798 94.3%	35 4.1%	13 1.5%	846 100.0%
高学年	658 92.9%	37 5.2%	13 1.8%	708 100.0%
無回答	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	7 100.0%
合計	1,462 93.7%	73 4.7%	26 1.7%	1,561 100.0%

◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に子育ての相談先の有無をみると、「ある／いる」では「縄手」が98.8%で最も多く、次いで「柏田」（98.0%）、「孔舎衙」（97.8%）となっています。「ない」では「意岐部」が6.0%で最も多く、次いで「若江」「新喜多」（ともに5.7%）となっています。

表 中学校区別子育ての相談先の有無（就学前児童）

	ある／いる	ない	無回答	合計
縄手	79	0	1	80
	98.8%	0.0%	1.3%	100.0%
枚岡	156	6	1	163
	95.7%	3.7%	0.6%	100.0%
石切	165	4	6	175
	94.3%	2.3%	3.4%	100.0%
縄手北	77	4	2	83
	92.8%	4.8%	2.4%	100.0%
池島	78	3	5	86
	90.7%	3.5%	5.8%	100.0%
孔舎衙	131	1	2	134
	97.8%	0.7%	1.5%	100.0%
縄手南	85	2	8	95
	89.5%	2.1%	8.4%	100.0%
盾津	288	9	7	304
	94.7%	3.0%	2.3%	100.0%
玉川	125	5	4	134
	93.3%	3.7%	3.0%	100.0%
英田	192	7	3	202
	95.0%	3.5%	1.5%	100.0%
花園	90	4	3	97
	92.8%	4.1%	3.1%	100.0%
盾津東	150	6	3	159
	94.3%	3.8%	1.9%	100.0%
若江	130	8	3	141
	92.2%	5.7%	2.1%	100.0%
長栄	114	5	2	121
	94.2%	4.1%	1.7%	100.0%
新喜多	130	8	3	141
	92.2%	5.7%	2.1%	100.0%
金岡	44	2	2	48
	91.7%	4.2%	4.2%	100.0%
太平寺	39	0	2	41
	95.1%	0.0%	4.9%	100.0%
俊徳	44	2	2	48
	91.7%	4.2%	4.2%	100.0%
上小阪	120	5	0	125
	96.0%	4.0%	0.0%	100.0%
楠根	176	9	5	190
	92.6%	4.7%	2.6%	100.0%
意岐部	78	5	0	83
	94.0%	6.0%	0.0%	100.0%
高井田	111	1	2	114
	97.4%	0.9%	1.8%	100.0%
小阪	160	4	0	164
	97.6%	2.4%	0.0%	100.0%
長瀬	63	2	0	65
	96.9%	3.1%	0.0%	100.0%
弥刀	100	3	1	104
	96.2%	2.9%	1.0%	100.0%
柏田	50	1	0	51
	98.0%	2.0%	0.0%	100.0%
合計	2,975	106	67	3,148
	94.5%	3.4%	2.1%	100.0%

◆中学校区別（小学生）

小学生児童の家庭について、中学校区別に子育ての相談先の有無をみると、「ある／いる」では「太平寺」「俊徳」がともに100.0%で最も多く、次いで「小阪」（98.5%）となっています。「ない」では「金岡」が10.7%で最も多く、次いで「縄手北」（9.4%）、「花園」（8.8%）となっています。

表 中学校区別子育ての相談先の有無（小学生）

	ある／いる	ない	無回答	合計
縄手	29 93.5%	2 6.5%	0 0.0%	31 100.0%
枚岡	102 93.6%	6 5.5%	1 0.9%	109 100.0%
石切	95 94.1%	4 4.0%	2 2.0%	101 100.0%
縄手北	29 90.6%	3 9.4%	0 0.0%	32 100.0%
池島	31 91.2%	2 5.9%	1 2.9%	34 100.0%
孔舎衛	70 93.3%	4 5.3%	1 1.3%	75 100.0%
縄手南	43 91.5%	3 6.4%	1 2.1%	47 100.0%
盾津	124 96.1%	5 3.9%	0 0.0%	129 100.0%
玉川	73 93.6%	4 5.1%	1 1.3%	78 100.0%
英田	94 91.3%	7 6.8%	2 1.9%	103 100.0%
花園	72 90.0%	7 8.8%	1 1.3%	80 100.0%
盾津東	77 90.6%	5 5.9%	3 3.5%	85 100.0%
若江	46 90.2%	2 3.9%	3 5.9%	51 100.0%
長栄	49 98.0%	1 2.0%	0 0.0%	50 100.0%
新喜多	70 94.6%	3 4.1%	1 1.4%	74 100.0%
金岡	22 78.6%	3 10.7%	3 10.7%	28 100.0%
太平寺	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
俊徳	25 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
上小阪	65 95.6%	3 4.4%	0 0.0%	68 100.0%
楠根	64 94.1%	3 4.4%	1 1.5%	68 100.0%
意岐部	40 97.6%	1 2.4%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	58 96.7%	2 3.3%	0 0.0%	60 100.0%
小阪	64 98.5%	1 1.5%	0 0.0%	65 100.0%
長瀬	46 93.9%	0 0.0%	3 6.1%	49 100.0%
弥刀	33 94.3%	1 2.9%	1 2.9%	35 100.0%
柏田	25 92.6%	1 3.7%	1 3.7%	27 100.0%
合計	1,462 93.7%	73 4.7%	26 1.7%	1,561 100.0%



## ●相談相手

相談相手を見ると、子育てをする上で相談相手のある（いる）家庭の内、就学前児童の家庭では「その他の親族（親、きょうだい等）」が 86.4%で最も多く、次いで「配偶者・パートナー」（86.0%）となっています。小学生の家庭でも「その他の親族（親、きょうだい等）」が 82.6%で最も多く、次いで「配偶者・パートナー」（80.3%）となっています。

就学前児童の家庭と小学生の家庭を比較すると、「保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の指導者」は就学前児童の家庭では 33.9%で、小学生の家庭での 22.8%を 11.1 ポイント上回っています。「自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる」は就学前児童の家庭では 20.1%で、小学生の家庭での 9.6%を 10.5 ポイント上回っています。「職場の同僚」は小学生の家庭では 28.6%で、就学前児童の家庭での 20.3%を 8.3 ポイント上回っています。「隣近所の人、知人、友人」は小学生の家庭では 70.9%で、就学前児童の家庭での 64.0%を 6.9 ポイント上回っています。

表 相談相手（複数回答）（就学前児童）

	回答数	構成比
配偶者・パートナー	2,558	86.0%
その他の親族（親、きょうだい等）	2,571	86.4%
隣近所の人、知人、友人	1,905	64.0%
職場の同僚	603	20.3%
保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の保護者仲間	1,284	43.2%
子育てサークル等の仲間	200	6.7%
保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の指導者	1,009	33.9%
医師、保健師、看護師、助産師、栄養士など	337	11.3%
専門カウンセリング（臨床心理士等）	28	0.9%
家庭児童相談室（福祉事務所内に設置）	23	0.8%
子育て支援センター・つどいの広場	346	11.6%
母子自立支援員（福祉事務所内に設置）	8	0.3%
コミュニティソーシャルワーカー（いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談）	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	13	0.4%
自治会役員	2	0.1%
民生委員・児童委員、主任児童委員	3	0.1%
教育センター	14	0.5%
保健所・保健センター	199	6.7%
子ども家庭センター	4	0.1%
子育て支援相談ダイヤル	18	0.6%
スマイルサポーター	0	0.0%
療育センター	40	1.3%
ベビーシッター	5	0.2%
自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる	597	20.1%
その他	29	1.0%
有効回答数	2,975	100.0%

表 相談相手（複数回答）（小学生）

	回答数	構成比
配偶者・パートナー	1,174	80.3%
その他の親族（親、きょうだい等）	1,207	82.6%
隣近所の人、知人、友人	1,036	70.9%
職場の同僚	418	28.6%
保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の保護者仲間	509	34.8%
子育てサークル等の仲間	31	2.1%
保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の指導者	333	22.8%
医師、保健師、看護師、助産師、栄養士など	89	6.1%
専門カウンセリング（臨床心理士等）	11	0.8%
家庭児童相談室（福祉事務所内に設置）	7	0.5%
子育て支援センター・つどいの広場	25	1.7%
母子自立支援員（福祉事務所内に設置）	2	0.1%
コミュニティソーシャルワーカー（いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談）	4	0.3%
ファミリー・サポート・センター	4	0.3%
自治会役員	3	0.2%
民生委員・児童委員、主任児童委員	2	0.1%
教育センター	17	1.2%
保健所・保健センター	23	1.6%
子ども家庭センター	8	0.5%
子育て支援相談ダイヤル	5	0.3%
スマイルサポーター	1	0.1%
療育センター	22	1.5%
ベビーシッター	2	0.1%
自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる	141	9.6%
スクールソーシャルワーカー	1	0.1%
スクールカウンセラー	9	0.6%
その他	14	1.0%
有効回答数	1,462	100.0%

●子育てをする上で、周囲からあればよいと考えるサポート（自由記述）

表 子育てをする上で、周囲からあればよいと考えるサポート（就学前児童）（1）

大分類	小分類	件数
就学前児童の保育	保育所の充実	90
	延長保育の充実	3
	夜間・休日・一時保育の充実	33
	保育料の軽減	7
	その他	7
就学前児童の保育 計		140
子どもの居場所	図書館や児童館などの子どもの居場所や機会作りの充実	8
	緊急時や一時的に預かってくれる場所の充実	90
	気軽に預かってくれる場所の充実	190
子どもの居場所 計		288
留守家庭児童育成クラブ	留守家庭児童育成クラブの充実	6
	留守家庭児童育成クラブの時間延長	12
	留守家庭児童育成クラブの対象年齢拡充	9
留守家庭児童育成クラブ 計		27
子育て支援サービス	子育て支援サービスの充実	28
	病児・病後児保育の充実	105
	子どもの送迎やタクシー利用の支援	27
	同年代の子供を持つ親同士の交流	18
	ヘルパーやベビーシッターなど居宅での子育て支援	32
	家庭訪問での相談支援	31
	親子でつどい、交流できる場の充実	51
	親子教室や子育てに関する講座の充実	9
	ファミリーサポートの充実	16
	子育て支援センターの充実	62
子育て支援サービス 計		379
幼稚園・教育関連	預かり保育・利用時間延長の充実	9
	幼稚園入園に関して	5
	プレスクールの充実	4
	保育料の軽減	3
	教育の質の向上	1
	発達障害児の教育や特別支援教育等の充実	5
	その他	2
幼稚園・教育関連 計		29

表 子育てをする上で、周囲からあればよいと考えるサポート（就学前児童）（2）

大分類	小分類	件数
母子の保健	保健センターによる支援	3
	医療体制の充実	10
	医療費軽減等による支援の充実	4
	子どもの医療費助成の対象期間拡充	10
	夜間・休日など診療体制の充実	1
	病气やけがなどの相談	12
	予防接種の費用軽減や情報提供の充実	8
	保健センターや健診での不満	24
	産前・産後のサポート	8
	その他	1
母子の保健 計		81
経済的な支援	児童手当の充実	3
	子育てにおける経済的な支援	26
	その他	2
経済的な支援 計		31
情報提供・相談機関	情報提供の充実	74
	相談支援の充実	91
	相談した際の不満	6
	話をきいてほしい	14
	気軽に相談したい	38
	アウトリーチの希望（声をかけてほしい）	18
	その他	1
情報提供・相談機関 計		242
子育てしやすいまちの環境	安全な道路環境面の整備	3
	子どもと子育て家庭を見守る地域のつながりの強化	32
	防犯パトロールなどの充実	5
	安全に遊べる公園などの充実	38
	子育てしやすいまちにしてほしい	6
子育てしやすいまちの環境 計		84
その他	子育てしやすい職場環境の充実	18
	ひとり親家庭への支援	15
	子どもの人権	7
	アンケートについて	1
	現状に満足している	27
	保護者に対する支援	9
	保護者に対する支援	31
	その他	45
その他 計		153
総計		1,454

表 子育てをする上で、周囲からあればよいと考えるサポート（小学生）

大分類	小分類	件数
留守家庭児童育成クラブ	留守家庭児童育成クラブの充実	9
	留守家庭児童育成クラブの増設	1
	留守家庭児童育成クラブの時間延長	14
	留守家庭児童育成クラブの対象年齢拡充	9
留守家庭児童育成クラブ 計		33
子どもの居場所	図書館や児童館などの子どもの居場所や機会作りの充実	12
	緊急時や一時的に預かってくれる場所の充実	49
	気軽に預かってくれる場所の充実	58
	その他	1
子どもの居場所 計		120
就学前児童の保育	保育所の充実	5
	夜間・休日・一時保育の充実	4
	その他	2
就学前児童の保育 計		11
子育て支援サービス	子育て支援サービスの充実	16
	病児・病後児保育の充実	31
	ヘルパーやベビーシッターなど居宅での子育て支援	6
	子どもの送迎やタクシー利用の支援	7
	同年代の子供を持つ親同士の交流	18
	家庭訪問での相談支援	3
	その他	1
子育て支援サービス 計		82
小学校・教育関連	学校教育の充実	8
	学校・校庭開放	5
	発達障害児への教育や特別支援等の充実	5
	放課後学校での預かり支援	3
	放課後や土曜日に学校で行う活動の充実	2
	スクールカウンセラーなど学校での相談	6
	教育に関する情報提供	2
	その他	7
小学校・教育関連 計		38
母子の保健	保健センターによる支援	7
	医療費軽減等による支援の充実	4
	夜間・休日など診療体制の充実	3
	病气やけがなどの相談	5
	予防接種や医療費助成などの情報提供	5
	保健センターや健診での不満	4
母子の保健 計		28
経済的な支援	子育てにおける経済的な支援	8
経済的な支援 計		8
情報提供・相談機関	情報提供の充実	22
	相談支援の充実	60
	相談した際の不満	5
	話をきいてほしい	18
	気軽に相談したい	22
	その他	3
情報提供・相談機関 計		130
子育てしやすいまちの環境	安全な道路環境面の整備	3
	子どもと子育て家庭を見守る地域のつながりの強化	28
	防犯パトロールなどの充実	8
	安全に遊べる公園などの充実	16
	子育てしやすいまちにしてほしい	5
子育てしやすいまちの環境 計		60
その他	子育てしやすい職場環境の充実	2
	保護者に対する支援	17
	ひとり親家庭への支援	5
	現状に満足している	8
	その他	5
その他 計		37
総計		547

### 3. 保護者の就労状況について

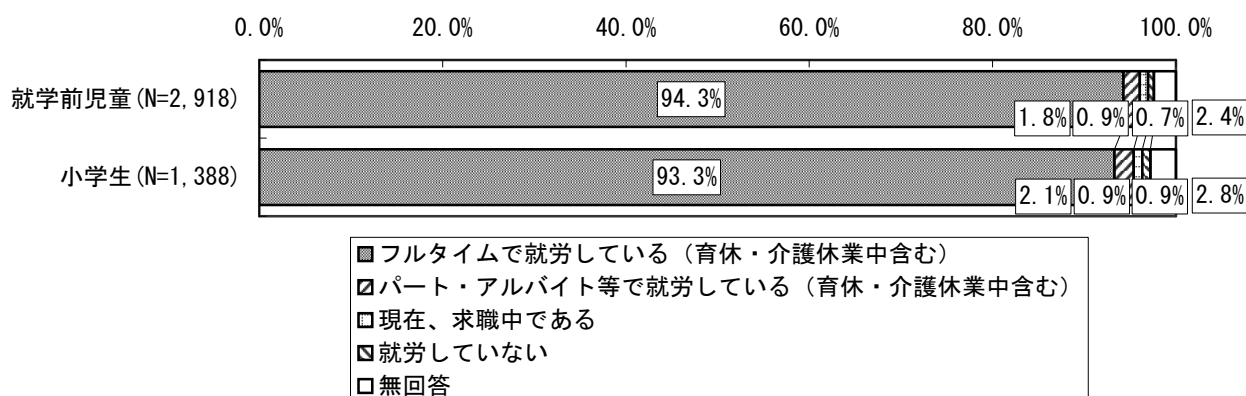
#### 3-1 父親の就労状況について

##### ●父親の就労状況

父親の就労状況をみると、就学前児童の父親、小学生の父親ともに無回答を除いて「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」（94.3%、93.3%）が最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」（1.8%、2.1%）となっています。

「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」と「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」の合計は就学前児童の父親では 96.1%となっており、小学生の父親での 95.4%を 0.7 ポイント上回っています。

図 父親の就労状況



##### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して父親の就労状況をみると、就学前児童の家庭では「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」（94.3%）が前回調査（平成 20 年度）（95.9%）を 1.6 ポイント下回っており、小学生の家庭では「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」（93.3%）が前回調査（平成 20 年度）（92.6%）を 0.7 ポイント上回っています。また「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」（1.8%、2.1%）では就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに前回調査（平成 20 年度）（0.8%、1.3%）をそれぞれ 1.0 ポイントと 0.8 ポイント上回っています。

表 父親の就労状況（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=992)	平成25年度 (N=2,918)	平成20年度 (N=879)	平成25年度 (N=1,388)
フルタイムで就労している （育休・介護休業中含む）	95.9%	94.3%	92.6%	93.3%
パート・アルバイト等で就 労している（育休・介護休 業中含む）	0.8%	1.8%	1.3%	2.1%
現在、求職中である	2.0%	0.9%	1.6%	0.9%
就労していない		0.7%		0.9%
無回答	1.3%	2.4%	4.6%	2.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に父親の就労状況をみると、「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」の比率は、3歳児以上では年齢が高くなるほど、減少傾向にあります。

表 年齢別父親の就労状況（就学前児童）

	フルタイムで就労している （育休・介護休業中含む）	パート・アルバイト等で就労している （育休・介護休業中含む）	現在、求職中である	就労していない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	9 90.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	479 94.3%	9 1.8%	5 1.0%	4 0.8%	11 2.2%	508 100.0%
1歳児	438 94.2%	12 2.6%	5 1.1%	2 0.4%	8 1.7%	465 100.0%
2歳児	461 94.1%	11 2.2%	1 0.2%	2 0.4%	15 3.1%	490 100.0%
3歳児	475 96.5%	5 1.0%	5 1.0%	3 0.6%	4 0.8%	492 100.0%
4歳児	432 93.3%	4 0.9%	3 0.6%	4 0.9%	20 4.3%	463 100.0%
5歳児	440 93.0%	11 2.3%	7 1.5%	4 0.8%	11 2.3%	473 100.0%
無回答	17 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%
合計	2,751 94.3%	52 1.8%	26 0.9%	19 0.7%	70 2.4%	2,918 100.0%

◆学年別

小学生の家庭について、学年別に父親の就労状況をみると、「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」では「高学年」が92.2%で、「低学年」（94.1%）を1.9ポイント下回っています。

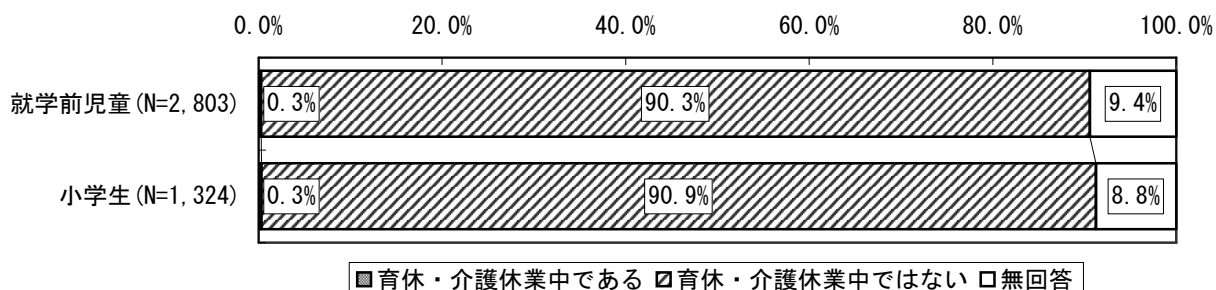
表 学年別父親の就労状況（小学生）

	フルタイムで就労している （育休・介護休業中含む）	パート・アルバイト等で就労している （育休・介護休業中含む）	現在、求職中である	就労していない	無回答	合計
低学年	723 94.1%	16 2.1%	5 0.7%	6 0.8%	18 2.3%	768 100.0%
高学年	566 92.2%	13 2.1%	8 1.3%	6 1.0%	21 3.4%	614 100.0%
無回答	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
合計	1,295 93.3%	29 2.1%	13 0.9%	12 0.9%	39 2.8%	1,388 100.0%

### ●父親の育休等の状況

父親の育休等の状況を見ると、フルタイムまたはパート・アルバイト等で就労している父親の内、「育休・介護休業中である」は就学前児童の父親、小学生の父親ともに0.3%となっています。

図 父親の育休等の状況



### ●父親の1週当たり就労日数と1日当たり時間帯

父親の就労状況で「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」または「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」と回答した人にうかがいました。

表 父親の一週間当たり就労日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	3	0.1%	1	0.1%
2日	5	0.2%	4	0.3%
3日	12	0.4%	4	0.3%
4日	16	0.6%	5	0.4%
5日	1,381	49.3%	650	49.1%
6日以上	1,277	45.6%	630	47.6%
無回答	109	3.9%	30	2.3%
合計	2,803	100.0%	1,324	100.0%

表 父親の一日当たり就労時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間未満	3	0.1%	2	0.2%
3時間以上～4時間未満	5	0.2%	1	0.1%
4時間以上～5時間未満	2	0.1%	4	0.3%
5時間以上～6時間未満	10	0.4%	4	0.3%
6時間以上～7時間未満	11	0.4%	5	0.4%
7時間以上～8時間未満	79	2.8%	45	3.4%
8時間以上～9時間未満	542	19.3%	299	22.6%
9時間以上～10時間未満	369	13.2%	206	15.6%
10時間以上～11時間未満	630	22.5%	307	23.2%
11時間以上～12時間未満	188	6.7%	89	6.7%
12時間以上～13時間未満	398	14.2%	157	11.9%
13時間以上～14時間未満	139	5.0%	52	3.9%
14時間以上～15時間未満	103	3.7%	41	3.1%
15時間以上	138	4.9%	44	3.3%
無回答	186	6.6%	68	5.1%
合計	2,803	100.0%	1,324	100.0%

### ●父親の出勤時間と帰宅時間

父親の就労状況で「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」または「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」と回答した人にうかがいました。

表 父親の出勤時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
6時より前	115	4.1%	80	6.0%
6時～7時	528	18.8%	248	18.7%
7時～8時	1,102	39.3%	501	37.8%
8時～9時	707	25.2%	338	25.5%
9時～10時	117	4.2%	60	4.5%
10時～11時	28	1.0%	13	1.0%
11時以降	81	2.9%	26	2.0%
無回答	125	4.5%	58	4.4%
合計	2,803	100.0%	1,324	100.0%

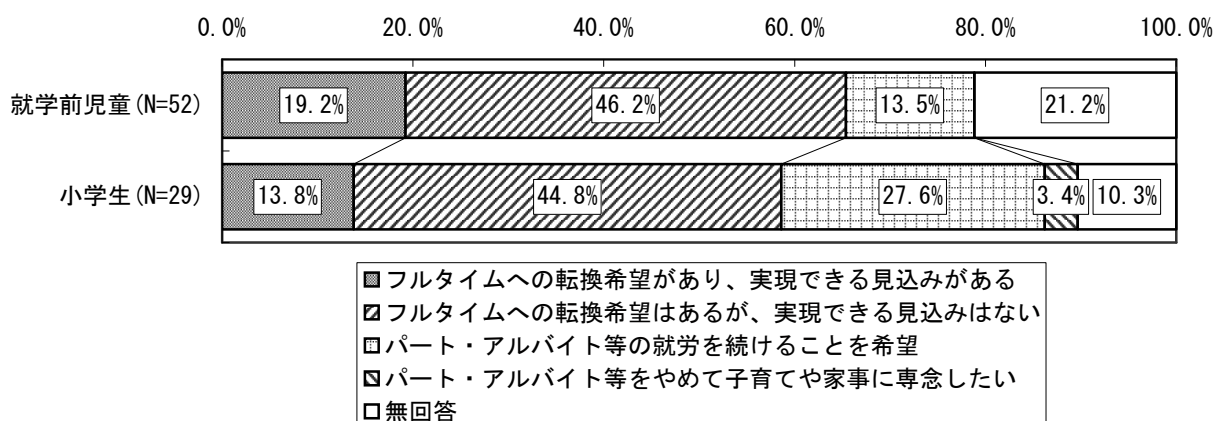
表 父親の帰宅時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
15時より前	88	3.1%	50	3.8%
15時～16時	6	0.2%	6	0.5%
16時～17時	13	0.5%	9	0.7%
17時～18時	102	3.6%	66	5.0%
18時～19時	316	11.3%	185	14.0%
19時～20時	597	21.3%	273	20.6%
20時～21時	532	19.0%	253	19.1%
21時～22時	466	16.6%	196	14.8%
22時以降	535	19.1%	221	16.7%
無回答	148	5.3%	65	4.9%
合計	2,803	100.0%	1,324	100.0%

### ●父親のパート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望

父親のフルタイムへの転換希望をみると、パート・アルバイトで就労している父親の内、就学前児童の父親、小学生の父親ともに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（46.2%、44.8%）が最も多くなっています。次いで、就学前児童の父親では無回答を除いて「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」（19.2%）、小学生の父親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」（27.6%）となっています。

図 父親のパート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望

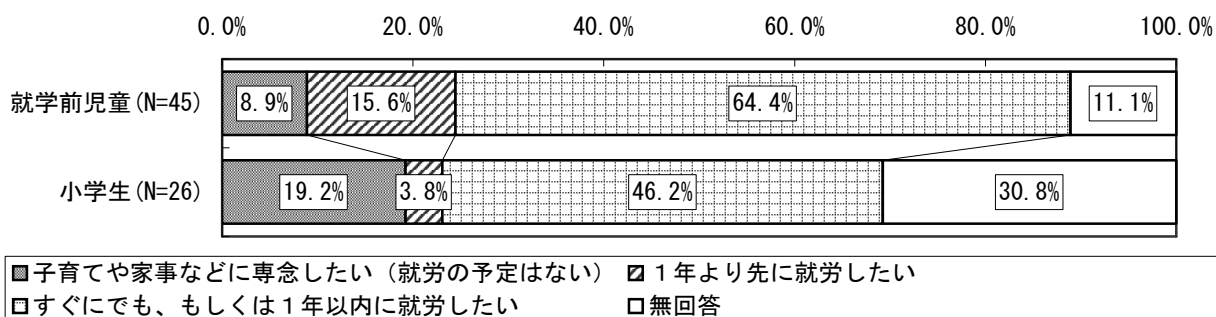




### ●父親の現在働いていない人の就労意向

父親の就労意向をみると、現在就労していない父親の内、就学前児童の父親、小学生の父親ともに「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(64.4%、46.2%)が最も多くなっています。次いで、就学前児童の父親では「1年より先に就労したい」(15.6%)、小学生の父親では無回答を除いて「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(19.2%)となっています。

図 父親の現在働いていない人の就労意向



### ●父親が就労を希望する子どもの年齢

父親の就労意向で「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったところに就労したい」と回答した人にうかがいました。

表 父親が就労を希望する子どもの年齢 (就学前児童)

	回答数	構成比
3歳	1	14.3%
4歳	1	14.3%
6歳以上	2	28.6%
無回答	3	42.9%
合計	7	100.0%

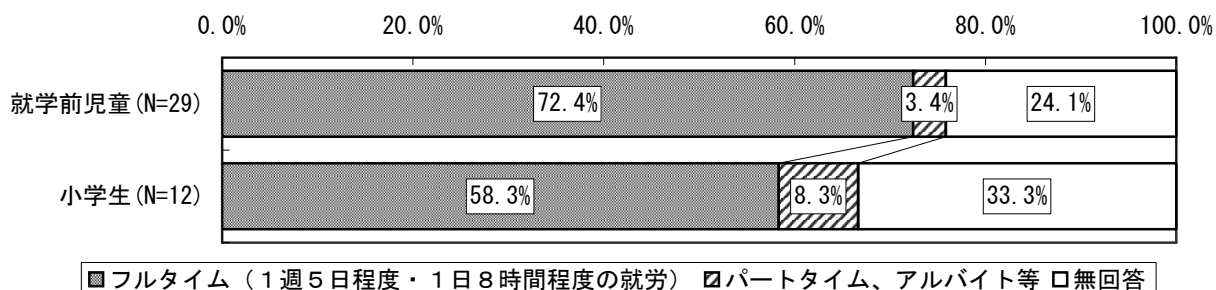
表 父親が就労を希望する子どもの年齢 (小学生)

	回答数	構成比
6歳	1	100.0%
合計	1	100.0%

### ●父親の希望する就労形態

父親の希望する就労形態をみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した父親の内、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」は就学前児童の父親では72.4%、小学生の父親では58.3%となっています。

図 父親の希望する就労形態



### ●父親の希望する1週間の就労日数と1日の就労時間

父親の希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」と回答した人にうかがいました。

表 父親の希望する1週間の就労日数（就学前児童）

	回答数	構成比
無回答	1	100.0%
合計	1	100.0%

表 父親の希望する1週間の就労日数（小学生）

	回答数	構成比
4日	1	100.0%
合計	1	100.0%

表 父親の希望する1日の就労時間（就学前児童）

	回答数	構成比
4時間以上～5時間未満	1	100.0%
合計	1	100.0%

表 父親の希望する1日の就労時間（小学生）

	回答数	構成比
6時間以上～7時間未満	1	100.0%
合計	1	100.0%

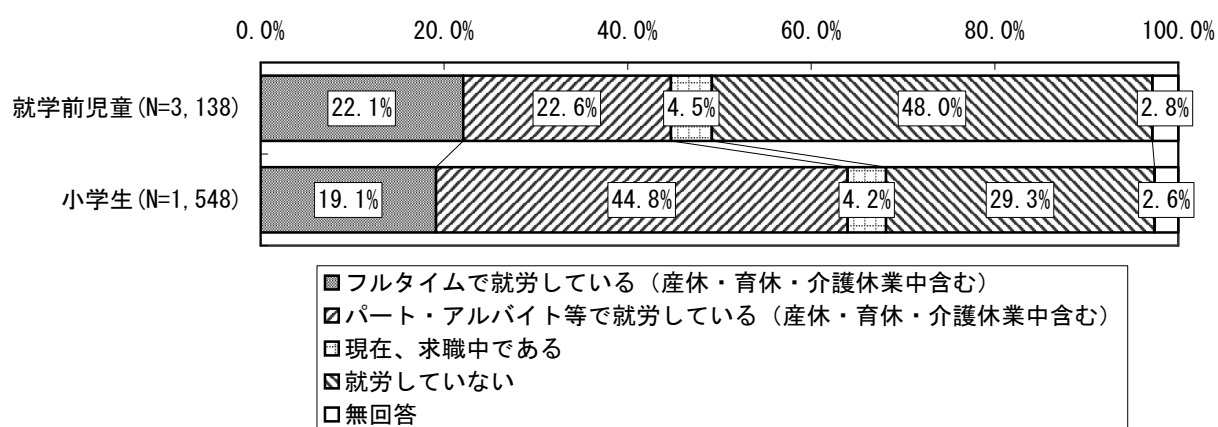
### 3-2 母親の就労状況について

#### ●母親の就労状況

母親の就労状況を見ると、就学前児童の母親では、「就労していない」が48.0%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」（22.6%）となっています。小学生の母親では「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」が44.8%で最も多く、次いで「就労していない」（29.3%）となっています。

「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）」と「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」の合計は小学生の母親では63.9%となっており、就学前児童の母親での44.7%を19.2ポイント上回っています。

図 母親の就労状況



#### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して母親の就労状況を見ると、就学前児童の家庭では「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）」が22.1%、「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」が22.6%でそれぞれ前回調査（平成20年度）（19.0%、18.8%）を上回っています。小学生の家庭では「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」が44.8%で前回調査（平成20年度）（41.5%）を3.3ポイント上回っています。

表 母親の就労状況（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,067)	平成25年度 (N=3,138)	平成20年度 (N=980)	平成25年度 (N=1,548)
フルタイムで就労している （産休・育休・介護休業中含む）	19.0%	22.1%	19.9%	19.1%
パート・アルバイト等で就 労している（産休・育休・ 介護休業中含む）	18.8%	22.6%	41.5%	44.8%
現在、求職中である	56.9%	4.5%	33.8%	4.2%
就労していない		48.0%		29.3%
無回答	5.3%	2.8%	4.8%	2.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に母親の就労状況をみると、「0歳児（平成25年度生まれ）」から「2歳児」までは「就労していない」が最も多く、次いで「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）」となっています。「3歳児」から「5歳児」までは「就労していない」が最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」となっています。

「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）」では「0歳児（平成）25年度生まれ」を除いて、「1歳児」が25.1%で最も多く、次いで「3歳児」（23.6%）、「2歳児」（23.3%）となっています。その比率は、年齢が高くなるほど、減少傾向にあります。「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」の比率は、年齢が高くなるほど、増加傾向にあります。

表 年齢別母親の就労状況（就学前児童）

	フルタイムで就労している （産休・育休・介護休業中含む）	パート・アルバイト等で就労している （産休・育休・介護休業中含む）	現在、求職中である	就労していない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 50.0%	2 20.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	120 22.6%	71 13.3%	37 7.0%	293 55.1%	11 2.1%	532 100.0%
1歳児	125 25.1%	91 18.3%	24 4.8%	248 49.8%	10 2.0%	498 100.0%
2歳児	122 23.3%	110 21.0%	25 4.8%	249 47.6%	17 3.3%	523 100.0%
3歳児	125 23.6%	129 24.4%	21 4.0%	240 45.4%	14 2.6%	529 100.0%
4歳児	98 19.2%	141 27.6%	14 2.7%	244 47.8%	13 2.5%	510 100.0%
5歳児	97 18.7%	162 31.3%	17 3.3%	222 42.9%	20 3.9%	518 100.0%
無回答	3 16.7%	6 33.3%	2 11.1%	5 27.8%	5 11.1%	18 100.0%
合計	693 22.1%	710 22.6%	140 4.5%	1,506 48.0%	89 2.8%	3,138 100.0%

### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に母親の就労状況をみると、「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）」と「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」では「高学年」（21.0%、48.8%）が「低学年」（17.7%、41.5%）をそれぞれ3.3ポイントと7.3ポイント上回っています。

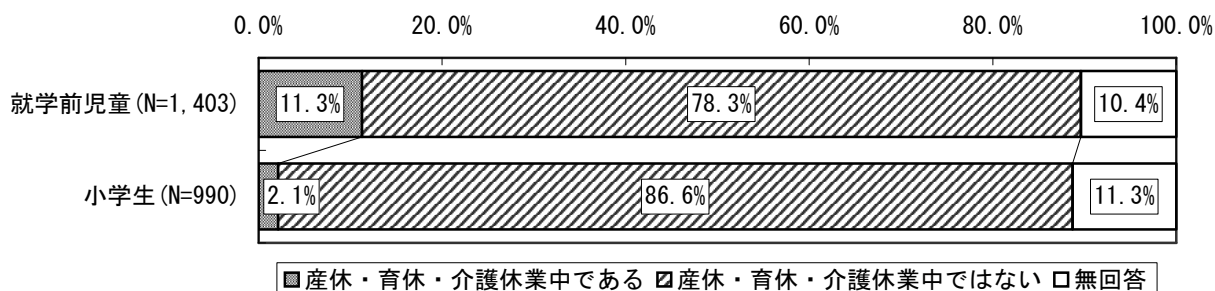
表 学年別母親の就労状況（小学生）

	フルタイムで就労している (産休・育休・介護休業中含む)	パート・アルバイト等で就労している (産休・育休・介護休業中含む)	現在、求職中である	就労していない	無回答	合計
低学年	149 17.7%	349 41.5%	33 3.9%	287 34.2%	22 2.6%	840 100.0%
高学年	147 21.0%	342 48.8%	32 4.6%	162 23.1%	18 2.6%	701 100.0%
無回答	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%
合計	296 19.1%	694 44.8%	65 4.2%	453 29.3%	40 2.6%	1,548 100.0%

### ●母親の育休等の状況

母親の育休等の状況を見ると、フルタイムまたはパート・アルバイト等で就労している母親の内、「産休・育休・介護休業中である」は就学前児童の母親では11.3%、小学生の母親では2.1%となっています。

図 母親の育休等の状況



### ●母親の1週当たり就労日数と1日当たり時間帯の就労日数

母親の就労状況で「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」または「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」と回答した人にうかがいました。

表 母親の一週間当たり就労日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	20	1.4%	15	1.5%
2日	39	2.8%	36	3.6%
3日	110	7.8%	111	11.2%
4日	134	9.6%	151	15.3%
5日	862	61.4%	541	54.6%
6日以上	213	15.2%	123	12.4%
無回答	25	1.8%	13	1.3%
合計	1,403	100.0%	990	100.0%

表 母親の一日当たり就労時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間未満	23	1.6%	24	2.4%
3時間以上～4時間未満	57	4.1%	70	7.1%
4時間以上～5時間未満	121	8.6%	158	16.0%
5時間以上～6時間未満	149	10.6%	184	18.6%
6時間以上～7時間未満	175	12.5%	131	13.2%
7時間以上～8時間未満	267	19.0%	131	13.2%
8時間以上～9時間未満	415	29.6%	188	19.0%
9時間以上～10時間未満	95	6.8%	50	5.1%
10時間以上～11時間未満	53	3.8%	23	2.3%
11時間以上～12時間未満	5	0.4%	7	0.7%
12時間以上～13時間未満	7	0.5%	4	0.4%
13時間以上～14時間未満	2	0.1%	0	0.0%
14時間以上～15時間未満	0	0.0%	4	0.4%
15時間以上	3	0.2%	2	0.2%
無回答	31	2.2%	14	1.4%
合計	1,403	100.0%	990	100.0%

●母親の出勤時間と帰宅時間

母親の就労状況で「フルタイムで就労している（育休・介護休業中含む）」または「パート・アルバイト等で就労している（育休・介護休業中含む）」と回答した人にうかがいました。

表 母親の出勤時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
6時より前	11	0.8%	2	0.2%
6時～7時	29	2.1%	11	1.1%
7時～8時	327	23.3%	110	11.1%
8時～9時	659	47.0%	517	52.2%
9時～10時	200	14.3%	211	21.3%
10時～11時	59	4.2%	54	5.5%
11時以降	67	4.8%	44	4.4%
無回答	51	3.6%	41	4.1%
合計	1,403	100.0%	990	100.0%

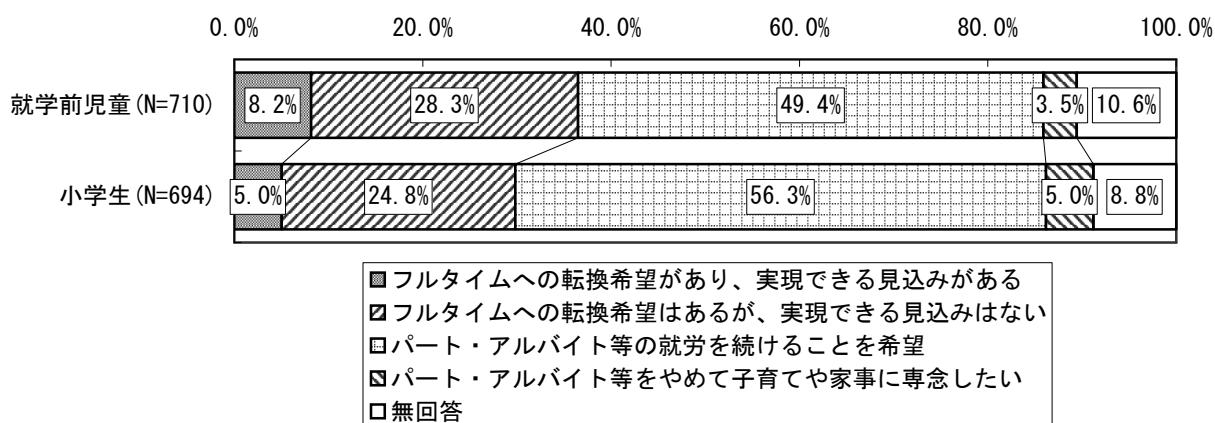
表 母親の帰宅時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
15時より前	143	10.2%	230	23.2%
15時～16時	74	5.3%	127	12.8%
16時～17時	121	8.6%	105	10.6%
17時～18時	330	23.5%	183	18.5%
18時～19時	458	32.6%	168	17.0%
19時～20時	141	10.0%	81	8.2%
20時～21時	43	3.1%	26	2.6%
21時～22時	20	1.4%	14	1.4%
22時以降	20	1.4%	14	1.4%
無回答	53	3.8%	42	4.2%
合計	1,403	100.0%	990	100.0%

### ●母親のパート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望

母親のフルタイムへの転換希望をみると、パート・アルバイトで就労している母親の内、就学前児童の母親、小学生の母親ともに「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」(49.4%、56.3%)が最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(28.3%、24.8%)となっています。

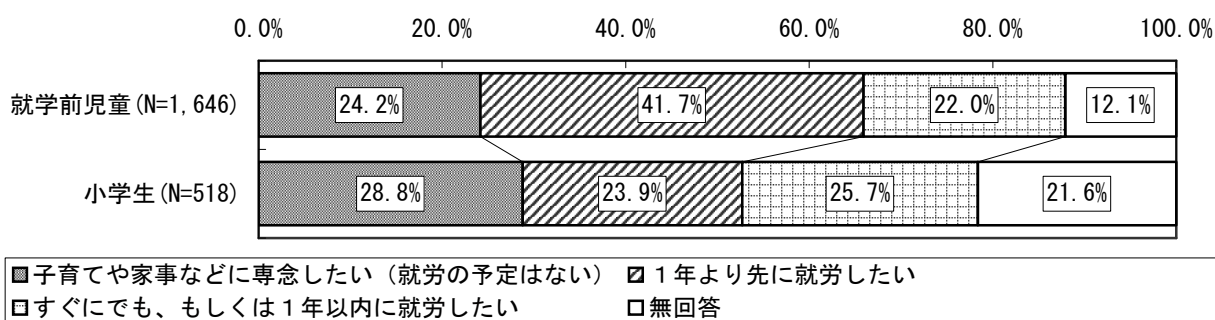
図 母親のパート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望



### ●母親の現在働いていない人の就労意向

母親の就労意向をみると、現在就労していない母親の内、就学前児童の母親では、「1年より先に就労したい」が41.7%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(24.2%)となっています。小学生の母親では「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が28.8%で最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(25.7%)となっています。

図 母親の現在働いていない人の就労意向



### ●母親が就労を希望する子どもの年齢

母親の就労意向で「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったところに就労したい」と回答した人にうかがいました。

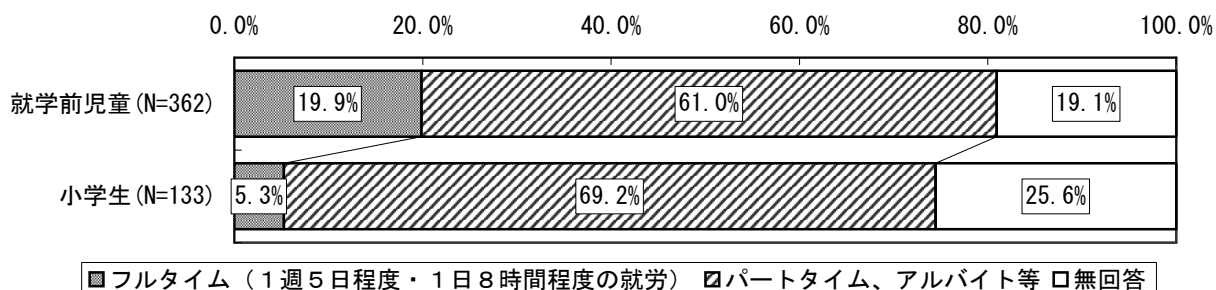
表 母親が就労を希望する子どもの年齢

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1歳	20	2.9%	1	0.8%
2歳	22	3.2%	0	0.0%
3歳	147	21.4%	9	7.3%
4歳	106	15.4%	9	7.3%
5歳	32	4.7%	4	3.2%
6歳以上	322	46.9%	84	67.7%
無回答	38	5.5%	17	13.7%
合計	687	100.0%	124	100.0%

●母親の希望する就労形態

母親の希望する就労形態をみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した母親の内、「パートタイム、アルバイト等」は就学前児童の母親では61.0%、小学生の母親では69.2%となっています。

図 母親の希望する就労形態



●母親の希望する1週間の就労日数と1日の就労時間

母親の希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」と回答した人にうかがいました。

表 母親の希望する1週間の就労日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	1	0.5%	0	0.0%
2日	6	2.7%	3	3.3%
3日	60	27.1%	42	45.7%
4日	78	35.3%	20	21.7%
5日	58	26.2%	23	25.0%
6日以上	3	1.4%	0	0.0%
無回答	15	6.8%	4	4.3%
合計	221	100.0%	92	100.0%

表 母親の希望する1日の就労時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間以上～4時間未満	15	6.8%	5	5.4%
4時間以上～5時間未満	71	32.1%	29	31.5%
5時間以上～6時間未満	81	36.7%	36	39.1%
6時間以上～7時間未満	29	13.1%	13	14.1%
7時間以上～8時間未満	3	1.4%	3	3.3%
8時間以上～9時間未満	8	3.6%	2	2.2%
11時間以上～12時間未満	1	0.5%	0	0.0%
無回答	13	5.9%	4	4.3%
合計	221	100.0%	92	100.0%



## 4. 就学前児童の定期的な教育・保育事業の利用について（平日）

### 4-1 就学前児童の定期的な教育・保育事業（平日）の利用状況

#### ●平日の定期的な保育・教育事業の利用

平日の定期的な保育・教育事業の利用をみると、「利用している」が64.6%となっています。

表 平日の定期的な保育・教育事業の利用

	回答数	構成比
利用している	2,035	64.6%
利用していない	1,109	35.2%
無回答	4	0.1%
合計	3,148	100.0%

#### ◆年齢別

年齢別に平日の定期的な保育・教育事業の利用をみると、「0歳児（平成25年度生まれ）」から「1歳児」までは「利用していない」が「利用している」を上回っていますが、「2歳児」から「5歳児」までは「利用している」が「利用していない」を上回っています。

表 年齢別平日の定期的な保育・教育事業の利用

	利用して いる	利用して いない	無回答	合計
0歳児（平成25 年度生まれ）	1 10.0%	9 90.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24 年度生まれ）	106 19.9%	426 80.1%	0 0.0%	532 100.0%
1歳児	199 39.9%	299 59.9%	1 0.2%	499 100.0%
2歳児	264 50.3%	258 49.1%	3 0.6%	525 100.0%
3歳児	435 81.6%	98 18.4%	0 0.0%	533 100.0%
4歳児	499 97.8%	11 2.2%	0 0.0%	510 100.0%
5歳児	518 99.4%	3 0.6%	0 0.0%	521 100.0%
無回答	13 72.2%	5 27.8%	0 0.0%	18 100.0%
合計	2,035 64.6%	1,109 35.2%	4 0.1%	3,148 100.0%

#### ●平日に利用している教育・保育事業

平日に利用している教育・保育事業をみると、定期的な保育・教育事業を利用している家庭の内、「認可保育所」が47.2%で最も多く、次いで「幼稚園」（43.7%）、「幼稚園の預かり保育」（9.9%）となっています。

表 平日に利用している教育・保育事業（複数回答）

	回答数	構成比
幼稚園	890	43.7%
幼稚園の預かり保育	202	9.9%
認可保育所	961	47.2%
事業所内保育施設	34	1.7%
認可外の保育施設	71	3.5%
ベビーシッター	3	0.1%
ファミリー・サポート・セ ンター	5	0.2%
その他	68	3.3%
有効回答数	2,035	100.0%

◆年齢別

年齢別に平日に利用している教育・保育事業をみると、「0歳児(平成24年度生まれ)」と「1歳児」では、「その他」を除いて、「認可保育所」が最も多く、次いで「認可外の保育施設」「事業所内保育施設」となっています。「2歳児」では、「その他」を除いて、「認可保育所」が最も多く、次いで「幼稚園」「認可外の保育施設」となっています。「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「幼稚園」が最も多く、次いで「認可保育所」「幼稚園の預かり保育」となっています。

表 年齢別平日に利用している教育・保育事業（複数回答）

	幼稚園	幼稚園の 預かり保	認可保育 所	事業所内 保育施設	認可外の 保育施設
0歳児(平成25 年度生まれ)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児(平成24 年度生まれ)	2 1.9%	1 0.9%	76 71.7%	5 4.7%	19 17.9%
1歳児	7 3.5%	1 0.5%	147 73.9%	11 5.5%	21 10.6%
2歳児	27 10.2%	9 3.4%	171 64.8%	8 3.0%	20 7.6%
3歳児	214 49.2%	32 7.4%	203 46.7%	4 0.9%	3 0.7%
4歳児	322 64.5%	62 12.4%	170 34.1%	2 0.4%	4 0.8%
5歳児	311 60.0%	97 18.7%	188 36.3%	4 0.8%	3 0.6%
無回答	7 53.8%	0 0.0%	6 46.2%	0 0.0%	0 0.0%
合計	890 43.7%	202 9.9%	961 47.2%	34 1.7%	71 3.5%

	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	有効回答 数
0歳児(平成25 年度生まれ)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児(平成24 年度生まれ)	0 0.0%	1 0.9%	4 3.8%	106 100.0%
1歳児	0 0.0%	0 0.0%	12 6.0%	199 100.0%
2歳児	0 0.0%	3 1.1%	32 12.1%	264 100.0%
3歳児	1 0.2%	0 0.0%	9 2.1%	435 100.0%
4歳児	1 0.2%	0 0.0%	5 1.0%	499 100.0%
5歳児	1 0.2%	1 0.2%	6 1.2%	518 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
合計	3 0.1%	5 0.2%	68 3.3%	2,035 100.0%

### ◆平日の定期的な保育・教育事業の利用希望別

平日の定期的な保育・教育事業の利用希望別に平日に利用している教育・保育事業をみると、「幼稚園」を希望している方では現状で「幼稚園」を利用している方が82.4%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」(18.6%)となっています。「認可保育所」を希望している方では「認可保育所」を利用している方が84.4%で最も多く、次いで「幼稚園」(6.3%)となっています。

「認定こども園」を希望している方では現状で「認可保育所」を利用している方が53.5%で最も多く、次いで「幼稚園」(29.7%)となっています。

表 平日の定期的な保育・教育事業の利用希望別  
平日に利用している教育・保育事業（複数回答）

	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	事業所内保育施設	認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	その他	有効回答数
幼稚園	759	171	91	8	16	1	3	44	921
	82.4%	18.6%	9.9%	0.9%	1.7%	0.1%	0.3%	4.8%	100.0%
幼稚園の預かり保育	410	175	89	10	13	2	1	19	546
	75.1%	32.1%	16.3%	1.8%	2.4%	0.4%	0.2%	3.5%	100.0%
認可保育所	54	17	720	18	48	1	1	18	853
	6.3%	2.0%	84.4%	2.1%	5.6%	0.1%	0.1%	2.1%	100.0%
小規模な保育施設	24	9	74	8	11	0	0	5	123
	19.5%	7.3%	60.2%	6.5%	8.9%	0.0%	0.0%	4.1%	100.0%
家庭的保育	10	5	22	0	1	0	0	1	36
	27.8%	13.9%	61.1%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
事業所内保育施設	27	13	46	11	6	0	1	0	83
	32.5%	15.7%	55.4%	13.3%	7.2%	0.0%	1.2%	0.0%	100.0%
自治体の認証・認定保育施設	14	7	32	4	6	0	0	0	55
	25.5%	12.7%	58.2%	7.3%	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
認定こども園	51	18	92	7	15	0	1	7	172
	29.7%	10.5%	53.5%	4.1%	8.7%	0.0%	0.6%	4.1%	100.0%
認可外の保育施設	6	3	10	2	12	1	0	0	25
	24.0%	12.0%	40.0%	8.0%	48.0%	4.0%	0.0%	0.0%	100.0%
ベビーシッター	9	5	23	1	1	2	0	1	35
	25.7%	14.3%	65.7%	2.9%	2.9%	5.7%	0.0%	2.9%	100.0%
ファミリー・サポート・センター	33	12	58	2	1	0	2	5	99
	33.3%	12.1%	58.6%	2.0%	1.0%	0.0%	2.0%	5.1%	100.0%
その他	3	1	10	0	1	0	0	5	17
	17.6%	5.9%	58.8%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	29.4%	100.0%
利用希望はない	45	6	96	1	0	0	0	3	149
	30.2%	4.0%	64.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
有効回答数	890	202	961	34	71	3	5	68	2,035
	43.7%	9.9%	47.2%	1.7%	3.5%	0.1%	0.2%	3.3%	100.0%

### ◆中学校区別

中学校区別に平日に利用している教育・保育事業をみると、「枚岡」「石切」「孔舎衝」「盾津」「玉川」「盾津東」「高井田」では「幼稚園」が最も多く、次いで「認可保育所」となっています。楠根では「幼稚園」と「認可保育所」がともに46.0%で最も多くなっています。その他の校区では「認可保育所」が最も多く、次いで「幼稚園」となっています。

「認可保育所」では「柏田」が66.7%で最も多く、次いで「金岡」(58.1%)、「俊徳」(56.8%)となっています。「幼稚園」では「孔舎衝」が55.4%で最も多く、次いで「盾津東」(48.0%)、「高井田」(47.1%)となっています。「幼稚園の預かり保育」では「太平寺」が22.6%で最も多く、次いで「孔舎衝」(21.7%)、「縄手南」(18.3%)となっています。

「太平寺」では「幼稚園」は38.7%と全体平均(43.7%)を下回っていますが、「幼稚園の預かり保育」の比率は全体で最も多くなっています。

表 中学校区別平日に利用している教育・保育事業（複数回答）

	幼稚園	幼稚園の 預かり保 育	認可保育 所	事業所内 保育施設	認可外の 保育施設	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	有効回答 数
縄手	15	2	26	0	4	0	0	3	49
	30.6%	4.1%	53.1%	0.0%	8.2%	0.0%	0.0%	6.1%	100.0%
枚岡	47	10	45	3	3	0	0	4	101
	46.5%	9.9%	44.6%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	4.0%	100.0%
石切	51	12	50	2	4	0	0	6	113
	45.1%	10.6%	44.2%	1.8%	3.5%	0.0%	0.0%	5.3%	100.0%
縄手北	22	3	26	1	2	0	0	1	54
	40.7%	5.6%	48.1%	1.9%	3.7%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%
池島	22	4	29	3	2	1	0	1	53
	41.5%	7.5%	54.7%	5.7%	3.8%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%
孔舎衛	51	20	34	0	1	0	1	4	92
	55.4%	21.7%	37.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	4.3%	100.0%
縄手南	23	11	27	1	3	0	0	5	60
	38.3%	18.3%	45.0%	1.7%	5.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%
盾津	91	16	84	7	11	0	0	4	198
	46.0%	8.1%	42.4%	3.5%	5.6%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
玉川	37	6	35	1	3	1	0	3	81
	45.7%	7.4%	43.2%	1.2%	3.7%	1.2%	0.0%	3.7%	100.0%
英田	53	11	63	3	5	1	0	5	126
	42.1%	8.7%	50.0%	2.4%	4.0%	0.8%	0.0%	4.0%	100.0%
花園	26	1	27	1	1	0	0	1	56
	46.4%	1.8%	48.2%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	100.0%
盾津東	48	11	43	2	3	0	0	4	100
	48.0%	11.0%	43.0%	2.0%	3.0%	0.0%	0.0%	4.0%	100.0%
若江	39	13	40	1	2	0	1	3	85
	45.9%	15.3%	47.1%	1.2%	2.4%	0.0%	1.2%	3.5%	100.0%
長栄	33	3	37	0	3	0	0	2	76
	43.4%	3.9%	48.7%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	2.6%	100.0%
新喜多	44	7	45	1	5	0	0	2	97
	45.4%	7.2%	46.4%	1.0%	5.2%	0.0%	0.0%	2.1%	100.0%
金岡	13	4	18	0	0	0	0	0	31
	41.9%	12.9%	58.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
太平寺	12	7	16	0	1	0	0	1	31
	38.7%	22.6%	51.6%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%	100.0%
俊徳	14	5	21	0	0	0	0	1	37
	37.8%	13.5%	56.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
上小阪	32	5	42	1	3	0	0	2	82
	39.0%	6.1%	51.2%	1.2%	3.7%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%
楠根	58	8	58	0	1	0	1	4	126
	46.0%	6.3%	46.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	3.2%	100.0%
意岐部	25	7	27	0	2	0	0	2	57
	43.9%	12.3%	47.4%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	3.5%	100.0%
高井田	33	8	29	2	4	0	1	0	70
	47.1%	11.4%	41.4%	2.9%	5.7%	0.0%	1.4%	0.0%	100.0%
小阪	42	11	59	1	3	0	1	8	112
	37.5%	9.8%	52.7%	0.9%	2.7%	0.0%	0.9%	7.1%	100.0%
長瀬	16	3	21	0	2	0	0	1	40
	40.0%	7.5%	52.5%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	2.5%	100.0%
弥刀	35	14	39	3	3	0	0	0	78
	44.9%	17.9%	50.0%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
柏田	8	0	20	1	0	0	0	1	30
	26.7%	0.0%	66.7%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%
合計	890	202	961	34	71	3	5	68	2,035
	43.7%	9.9%	47.2%	1.7%	3.5%	0.1%	0.2%	3.3%	100.0%

●平日に利用している教育・保育事業の1週当たり日数

表 平日に利用している教育・保育事業の1週当たり日数

	回答数	構成比
1日	36	1.8%
2日	42	2.1%
3日	30	1.5%
4日	21	1.0%
5日	1,844	90.6%
無回答	62	3.0%
合計	2,035	100.0%

◆年齢別

年齢別に平日に利用している教育・保育事業の1週当たり日数をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」から「5歳児」では「5日」が最も多くなっています。

「5日」では「2歳児」が71.6%で最も少なくなっており、「1日」「2日」では「2歳児」が「無回答」を除いて最も多くなっています。

表 年齢別 平日に利用している教育・保育事業の1週当たり日数

	1日	2日	3日	4日	5日	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	1 0.9%	4 3.8%	3 2.8%	2 1.9%	92 86.8%	4 3.8%	106 100.0%
1歳児	10 5.0%	3 1.5%	7 3.5%	9 4.5%	160 80.4%	10 5.0%	199 100.0%
2歳児	20 7.6%	32 12.1%	9 3.4%	4 1.5%	189 71.6%	10 3.8%	264 100.0%
3歳児	1 0.2%	1 0.2%	7 1.6%	1 0.2%	418 96.1%	7 1.6%	435 100.0%
4歳児	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%	1 0.2%	480 96.2%	16 3.2%	499 100.0%
5歳児	3 0.6%	2 0.4%	2 0.4%	4 0.8%	492 95.0%	15 2.9%	518 100.0%
無回答	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 92.3%	12 0.0%	13 100.0%
合計	36 1.8%	42 2.1%	30 1.5%	21 1.0%	1,844 90.6%	62 3.0%	2,035 100.0%

●平日に利用している教育・保育事業の1日当たり時間

表 平日に利用している教育・保育事業の1日当たり時間

	回答数	構成比
3時間未満	67	3.3%
3時間以上～4時間未満	7	0.3%
4時間以上～5時間未満	41	2.0%
5時間以上～6時間未満	515	25.3%
6時間以上～7時間未満	221	10.9%
7時間以上～8時間未満	206	10.1%
8時間以上～9時間未満	323	15.9%
9時間以上～10時間未満	302	14.8%
10時間以上～11時間未満	204	10.0%
12時間以上～13時間未満	11	0.5%
13時間以上～14時間未満	61	3.0%
15時間以上	3	0.1%
無回答	74	3.6%
合計	2,035	100.0%

◆年齢別

年齢別に平日に利用している教育・保育事業の1日当たり時間をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」「2歳児」では「8時間以上～9時間未満」が最も多くなっています。「1歳児」では「9時間以上～10時間未満」が最も多くなっています。「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「5時間以上～6時間未満」が最も多くなっています。

表 年齢別 平日に利用している教育・保育事業の1日当たり時間

	3時間未満	3時間以上～4時間未満	4時間以上～5時間未満	5時間以上～6時間未満	6時間以上～7時間未満	7時間以上～8時間未満	8時間以上～9時間未満
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	2 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%	2 1.9%	14 13.2%	28 26.4%
1歳児	11 5.5%	1 0.5%	2 1.0%	3 1.5%	5 2.5%	18 9.0%	44 22.1%
2歳児	46 17.4%	2 0.8%	5 1.9%	4 1.5%	4 1.5%	30 11.4%	62 23.5%
3歳児	2 0.5%	0 0.0%	12 2.8%	117 26.9%	59 13.6%	50 11.5%	58 13.3%
4歳児	1 0.2%	0 0.0%	15 3.0%	184 36.9%	81 16.2%	46 9.2%	60 12.0%
5歳児	5 1.0%	4 0.8%	7 1.4%	201 38.8%	67 12.9%	48 9.3%	67 12.9%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	3 23.1%	0 0.0%	4 30.8%
合計	67 3.3%	7 0.3%	41 2.0%	515 25.3%	221 10.9%	206 10.1%	323 15.9%

	9時間以上～10時間未満	10時間以上～11時間未満	12時間以上～13時間未満	13時間以上～14時間未満	15時間以上	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	27 25.5%	21 19.8%	1 0.9%	5 4.7%	0 0.0%	4 3.8%	106 100.0%
1歳児	56 28.1%	32 16.1%	2 1.0%	13 6.5%	1 0.5%	11 5.5%	199 100.0%
2歳児	51 19.3%	36 13.6%	1 0.4%	12 4.5%	0 0.0%	11 4.2%	264 100.0%
3歳児	60 13.8%	47 10.8%	3 0.7%	15 3.4%	1 0.2%	11 2.5%	435 100.0%
4歳児	47 9.4%	35 7.0%	2 0.4%	8 1.6%	0 0.0%	20 4.0%	499 100.0%
5歳児	60 11.6%	31 6.0%	2 0.4%	8 1.5%	1 0.2%	17 3.3%	518 100.0%
無回答	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
合計	302 14.8%	204 10.0%	11 0.5%	61 3.0%	3 0.1%	74 3.6%	2,035 100.0%

●平日に利用している教育・保育事業の利用開始時間

表 平日に利用している教育・保育事業の利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	3	0.1%
6時～7時	1	0.0%
7時～8時	176	8.6%
8時～9時	744	36.6%
9時～10時	978	48.1%
10時～11時	50	2.5%
11時以降	13	0.6%
無回答	70	3.4%
合計	2,035	100.0%

◆年齢別

年齢別に平日に利用している教育・保育事業の利用開始時間をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」「1歳児」「2歳児」では「8時～9時」が最も多く、次いで「9時～10時」、「7時～8時」となっています。「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「9時～10時」が最も多く、次いで「8時～9時」、「7時～8時」となっています。

表 年齢別 平日に利用している教育・保育事業の利用開始時間

	6時より前	6時～7時	7時～8時	8時～9時	9時～10時	10時～11時	11時以降	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	19 17.9%	53 50.0%	27 25.5%	2 1.9%	1 0.9%	4 3.8%	106 100.0%
1歳児	0 0.0%	0 0.0%	30 15.1%	95 47.7%	54 27.1%	5 2.5%	2 1.0%	13 6.5%	199 100.0%
2歳児	1 0.4%	0 0.0%	28 10.6%	102 38.6%	93 35.2%	27 10.2%	3 1.1%	10 3.8%	264 100.0%
3歳児	1 0.2%	0 0.0%	44 10.1%	165 37.9%	211 48.5%	5 1.1%	0 0.0%	9 2.1%	435 100.0%
4歳児	0 0.0%	1 0.2%	28 5.6%	167 33.5%	278 55.7%	7 1.4%	1 0.2%	17 3.4%	499 100.0%
5歳児	1 0.2%	0 0.0%	27 5.2%	154 29.7%	309 59.7%	4 0.8%	6 1.2%	17 3.3%	518 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 53.8%	6 46.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
合計	3 0.1%	1 0.0%	176 8.6%	744 36.6%	978 48.1%	50 2.5%	13 0.6%	70 3.4%	2,035 100.0%

●平日に利用している教育・保育事業の利用終了時間

表 平日に利用している教育・保育事業の利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	695	34.2%
15時～16時	175	8.6%
16時～17時	263	12.9%
17時～18時	453	22.3%
18時～19時	332	16.3%
19時～20時	46	2.3%
20時～21時	2	0.1%
21時～22時	1	0.0%
無回答	68	3.3%
合計	2,035	100.0%

◆年齢別

年齢別に平日に利用している教育・保育事業の利用終了時間をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」では「17時～18時」が最も多く、次いで「18時～19時」となっています。「1歳児」では「18時～19時」が最も多く、次いで「17時～18時」となっています。「2歳児」では「17時～18時」が最も多く、次いで「15時より前」となっています。「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「15時より前」が最も多く、次いで「17時～18時」となっています。

表 年齢別 平日に利用している教育・保育事業の利用終了時間

	15時より 前	15時～16 時	16時～17 時	17時～18 時	18時～19 時	19時～20 時	20時～21 時	21時～22 時	無回答	合計
0歳児（平成25 年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24 年度生まれ）	3 2.8%	4 3.8%	18 17.0%	44 41.5%	27 25.5%	5 4.7%	1 0.9%	0 0.0%	4 3.8%	106 100.0%
1歳児	14 7.0%	7 3.5%	29 14.6%	62 31.2%	66 33.2%	8 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 6.5%	199 100.0%
2歳児	58 22.0%	1 0.4%	52 19.7%	83 31.4%	52 19.7%	9 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	9 3.4%	264 100.0%
3歳児	153 35.2%	43 9.9%	60 13.8%	91 20.9%	66 15.2%	13 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 2.1%	435 100.0%
4歳児	234 46.9%	63 12.6%	45 9.0%	79 15.8%	56 11.2%	5 1.0%	0 0.0%	1 0.2%	16 3.2%	499 100.0%
5歳児	227 43.8%	56 10.8%	58 11.2%	91 17.6%	62 12.0%	6 1.2%	1 0.2%	0 0.0%	17 3.3%	518 100.0%
無回答	6 46.2%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
合計	695 34.2%	175 8.6%	263 12.9%	453 22.3%	332 16.3%	46 2.3%	2 0.1%	1 0.0%	68 3.3%	2,035 100.0%

●認可外保育施設を利用している理由

認可外保育施設を利用している理由をみると、認可外保育施設を利用している家庭の内、「その他」を除いて、「認可保育所の空きがなかったから」が60.6%で最も多く、次いで「認可保育所の入所の要件を満たしていなかったから」（18.3%）、「認可外保育所は必要なときすぐみしてくれるから」（14.1%）となっています。

表 認可外保育施設を利用している理由（複数回答）

	回答数	構成比
認可保育所の入所の要件を満たしていなかったから	13	18.3%
認可保育所の空きがなかったから	43	60.6%
認可外保育所の保育内容が いいと思ったから	9	12.7%
認可保育所が遠かったり、 通勤の上で不便だから	3	4.2%
希望した認可保育所では 6ヶ月未満児を受け入れて くれなかったから	0	0.0%
認可外保育所は必要なとき すぐみしてくれるから	10	14.1%
認可保育所の開所の時間帯 や曜日が勤務体制とあわな いから	6	8.5%
その他	13	18.3%
有効回答数	71	100.0%

●教育・保育事業を利用している場所

教育・保育事業を利用している場所をみると、定期的な保育・教育事業を利用している家庭の内、「東大阪市内」が87.1%となっています。

表 教育・保育事業を利用している場所

	回答数	構成比
東大阪市内	1,773	87.1%
他の市区町村	122	6.0%
無回答	140	6.9%
合計	2,035	100.0%



◆中学校区別

中学校区別に教育・保育事業を利用している場所をみると、「他の市区町村」では「盾津東」が30.0%で最も多く、次いで「長瀬」(20.0%)、「孔舎衛」(13.0%)となっています。

表 中学校区別教育・保育事業を利用している場所

	東大阪市 内	他の市区 町村	無回答	合計
縄手	42	2	5	49
	85.7%	4.1%	10.2%	100.0%
枚岡	90	4	7	101
	89.1%	4.0%	6.9%	100.0%
石切	102	1	10	113
	90.3%	0.9%	8.8%	100.0%
縄手北	44	1	9	54
	81.5%	1.9%	16.7%	100.0%
池島	49	0	4	53
	92.5%	0.0%	7.5%	100.0%
孔舎衛	75	12	5	92
	81.5%	13.0%	5.4%	100.0%
縄手南	53	3	4	60
	88.3%	5.0%	6.7%	100.0%
盾津	160	24	14	198
	80.8%	12.1%	7.1%	100.0%
玉川	75	1	5	81
	92.6%	1.2%	6.2%	100.0%
英田	115	3	8	126
	91.3%	2.4%	6.3%	100.0%
花園	51	3	2	56
	91.1%	5.4%	3.6%	100.0%
盾津東	64	30	6	100
	64.0%	30.0%	6.0%	100.0%
若江	77	2	6	85
	90.6%	2.4%	7.1%	100.0%
長栄	66	2	8	76
	86.8%	2.6%	10.5%	100.0%
新喜多	94	0	3	97
	96.9%	0.0%	3.1%	100.0%
金岡	27	2	2	31
	87.1%	6.5%	6.5%	100.0%
太平寺	26	3	2	31
	83.9%	9.7%	6.5%	100.0%
俊徳	33	2	2	37
	89.2%	5.4%	5.4%	100.0%
上小阪	76	3	3	82
	92.7%	3.7%	3.7%	100.0%
楠根	115	2	9	126
	91.3%	1.6%	7.1%	100.0%
意岐部	52	0	5	57
	91.2%	0.0%	8.8%	100.0%
高井田	61	6	3	70
	87.1%	8.6%	4.3%	100.0%
小阪	102	2	8	112
	91.1%	1.8%	7.1%	100.0%
長瀬	29	8	3	40
	72.5%	20.0%	7.5%	100.0%
弥刀	70	4	4	78
	89.7%	5.1%	5.1%	100.0%
柏田	25	2	3	30
	83.3%	6.7%	10.0%	100.0%
合計	1,773	122	140	2,035
	87.1%	6.0%	6.9%	100.0%

### ●平日に保育・教育事業を利用している理由

平日に保育・教育事業を利用している理由をみると、定期的な保育・教育事業を利用している家庭の内、「子どもの教育や発達のため」が63.9%で最も多く、次いで「お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労しているため」(50.2%)となっています。

表 平日に保育・教育事業を利用している理由（複数回答）

	回答数	構成比
子どもの教育や発達のため	1,301	63.9%
お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労しているため	1,022	50.2%
お子さんの身の回りの世話をしている方が就労予定がある／求職中であるため	58	2.9%
お子さんの身の回りの世話をしている方が家族・親族などを介護しているため	24	1.2%
お子さんの身の回りの世話をしている方が病気や障害があるため	27	1.3%
お子さんの身の回りの世話をしている方が学生であるため	9	0.4%
その他	28	1.4%
有効回答数	2,035	100.0%

### ◆年齢別

年齢別に平日に保育・教育事業を利用している理由をみると、定期的な保育・教育事業を利用している家庭の内、「0歳児（平成24年度生まれ）」「1歳児」「2歳児」では「お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労しているため」が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」となっています。「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「子どもの教育や発達のため」が最も多く、次いで「お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労しているため」となっています。

表 年齢別平日に保育・教育事業を利用している理由（複数回答）

	子どもの教育や発達のため	お子さんの身の回りの世話をしている方が現在就労しているため	お子さんの身の回りの世話をしている方が就労予定がある／求職中であるため	お子さんの身の回りの世話をしている方が家族・親族などを介護しているため	お子さんの身の回りの世話をしている方が病気や障害があるため	お子さんの身の回りの世話をしている方が学生であるため	その他	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	26 24.5%	89 84.0%	4 3.8%	1 0.9%	0 0.0%	1 0.9%	2 1.9%	106 100.0%
1歳児	71 35.7%	158 79.4%	7 3.5%	4 2.0%	2 1.0%	3 1.5%	9 4.5%	199 100.0%
2歳児	123 46.6%	179 67.8%	7 2.7%	3 1.1%	4 1.5%	1 0.4%	5 1.9%	264 100.0%
3歳児	305 70.1%	204 46.9%	16 3.7%	5 1.1%	12 2.8%	2 0.5%	4 0.9%	435 100.0%
4歳児	383 76.8%	179 35.9%	10 2.0%	6 1.2%	4 0.8%	0 0.0%	1 0.2%	499 100.0%
5歳児	384 74.1%	205 39.6%	14 2.7%	5 1.0%	5 1.0%	2 0.4%	6 1.2%	518 100.0%
無回答	8 61.5%	7 53.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	13 100.0%
合計	1,301 63.9%	1,022 50.2%	58 2.9%	24 1.2%	27 1.3%	9 0.4%	28 1.4%	2,035 100.0%

### ●現在利用している教育・保育事業についての不満

現在利用している教育・保育事業についての不満をみると、定期的な保育・教育事業を利用している家庭の内、「利用料金」が33.7%で最も多く、次いで「利用できる時間」(23.5%)、「子どもが病気になった時の対応」(11.5%)となっています。

表 現在利用している教育・保育事業についての不満（複数回答）

	回答数	構成比
利用できる時間	478	23.5%
利用料金	686	33.7%
利用できる曜日	186	9.1%
施設までの距離	151	7.4%
施設の方針、内容	108	5.3%
施設の雰囲気	41	2.0%
先生の指導力	120	5.9%
給食	231	11.4%
子どもが病気になった時の対応	234	11.5%
保護者が急用の時の対応	112	5.5%
先生の配置人数	189	9.3%
施設からの情報提供	90	4.4%
先生とのコミュニケーションの方法	114	5.6%
親どうしのコミュニケーションの機会の提供	107	5.3%
親子で参加できる行事の開催	67	3.3%
入所（園）手続き	93	4.6%
入所（園）時期	89	4.4%
施設、設備	148	7.3%
その他	124	6.1%
有効回答数	2,035	100.0%

### ◆年齢別

年齢別に現在利用している教育・保育事業についての不満をみると、定期的な保育・教育事業を利用している家庭の内、「0歳児（平成24年度生まれ）」から「5歳児」までのすべてで「利用料金」が最も多く、次いで「利用できる時間」となっています。次いで「0歳児（平成24年度生まれ）」では「利用できる曜日」、「1歳児」「2歳児」では「子どもが病気になった時の対応」、「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「給食」が多くなっています。

表 年齢別現在利用している教育・保育事業についての不満（複数回答）

	利用できる時間	利用料金	利用できる曜日	施設までの距離	施設の方針、内容	施設の雰囲気	先生の指導力	給食
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	24 22.6%	40 37.7%	19 17.9%	14 13.2%	5 4.7%	4 3.8%	5 4.7%	9 8.5%
1歳児	33 16.6%	54 27.1%	22 11.1%	21 10.6%	11 5.5%	3 1.5%	11 5.5%	15 7.5%
2歳児	58 22.0%	89 33.7%	28 10.6%	22 8.3%	12 4.5%	5 1.9%	12 4.5%	18 6.8%
3歳児	96 22.1%	186 42.8%	44 10.1%	30 6.9%	27 6.2%	5 1.1%	26 6.0%	58 13.3%
4歳児	127 25.5%	153 30.7%	28 5.6%	36 7.2%	27 5.4%	10 2.0%	29 5.8%	61 12.2%
5歳児	137 26.4%	159 30.7%	45 8.7%	28 5.4%	26 5.0%	14 2.7%	36 6.9%	68 13.1%
無回答	3 23.1%	4 30.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	1 7.7%
合計	478 23.5%	686 33.7%	186 9.1%	151 7.4%	108 5.3%	41 2.0%	120 5.9%	231 11.4%

	子どもが病気になる時の対応	保護者が急用の時の対応	先生の配置人数	施設からの情報提供	先生とのコミュニケーションの方法	親どうしのコミュニケーションの機会の提供	親子で参加できる行事の開催	入所（園）手続き
0歳児（平成25年度生まれ）	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	17 16.0%	2 1.9%	9 8.5%	7 6.6%	6 5.7%	6 5.7%	3 2.8%	9 8.5%
1歳児	34 17.1%	15 7.5%	19 9.5%	8 4.0%	13 6.5%	10 5.0%	15 7.5%	14 7.0%
2歳児	33 12.5%	17 6.4%	12 4.5%	13 4.9%	8 3.0%	16 6.1%	8 3.0%	10 3.8%
3歳児	52 12.0%	21 4.8%	45 10.3%	21 4.8%	27 6.2%	30 6.9%	14 3.2%	26 6.0%
4歳児	47 9.4%	29 5.8%	51 10.2%	21 4.2%	25 5.0%	20 4.0%	12 2.4%	14 2.8%
5歳児	49 9.5%	28 5.4%	53 10.2%	20 3.9%	35 6.8%	25 4.8%	15 2.9%	20 3.9%
無回答	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	234 11.5%	112 5.5%	189 9.3%	90 4.4%	114 5.6%	107 5.3%	67 3.3%	93 4.6%

	入所（園）時	施設、設備	その他	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	13 12.3%	10 9.4%	8 7.5%	106 100.0%
1歳児	15 7.5%	21 10.6%	17 8.5%	199 100.0%
2歳児	15 5.7%	19 7.2%	18 6.8%	264 100.0%
3歳児	18 4.1%	27 6.2%	27 6.2%	435 100.0%
4歳児	15 3.0%	32 6.4%	24 4.8%	499 100.0%
5歳児	13 2.5%	39 7.5%	30 5.8%	518 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
合計	89 4.4%	148 7.3%	124 6.1%	2,035 100.0%

●平日に保育・教育事業を利用していない理由

平日に保育・教育事業を利用していない理由をみると、定期的な保育・教育事業を利用していない家庭の内、「子どもがまだ小さいため」が46.9%で最も多く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」(41.7%)、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」(18.8%)となっています。

表 平日に保育・教育事業を利用していない理由（複数回答）

	回答数	構成比
(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない	463	41.7%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	73	6.6%
近所の人や父母の友人・知人がみている	5	0.5%
利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	208	18.8%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	140	12.6%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	18	1.6%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	26	2.3%
子どもがまだ小さいため	520	46.9%
その他	114	10.3%
有効回答数	1,109	100.0%

### ◆年齢別

年齢別に平日に保育・教育事業を利用していない理由を「0歳児（平成24年度生まれ）」から「3歳児」でみると、定期的な保育・教育事業を利用していない家庭の内、「0歳児（平成24年度生まれ）」「1歳児」では「子どもがまだ小さいため」が最も多く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」となっています。「2歳児」では「子どもがまだ小さいため」が最も多く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」となっています。「3歳児」では「その他」を除いて、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」となっています。

表 年齢別平日に保育・教育事業を利用していない理由（複数回答）

	(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため	その他	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	9 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	172 40.4%	23 5.4%	1 0.2%	92 21.6%	43 10.1%	5 1.2%	11 2.6%	244 57.3%	31 7.3%	426 100.0%
1歳児	131 43.8%	19 6.4%	2 0.7%	61 20.4%	34 11.4%	4 1.3%	4 1.3%	139 46.5%	20 6.7%	299 100.0%
2歳児	100 38.8%	22 8.5%	0 0.0%	40 15.5%	44 17.1%	5 1.9%	8 3.1%	104 40.3%	40 15.5%	258 100.0%
3歳児	44 44.9%	9 9.2%	2 2.0%	11 11.2%	17 17.3%	3 3.1%	3 3.1%	24 24.5%	21 21.4%	98 100.0%
4歳児	10 90.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	11 100.0%
5歳児	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	1 20.0%	5 100.0%
合計	463 41.7%	73 6.6%	5 0.5%	208 18.8%	140 12.6%	18 1.6%	26 2.3%	520 46.9%	114 10.3%	1,109 100.0%

### ●保育・教育事業を利用する予定の子どもの年齢

平日に保育・教育事業を利用していない理由で「子どもがまだ小さいため」と回答した人にかがいました。

表 保育・教育事業を利用する予定の子どもの年齢

	回答数	構成比
1歳	40	7.7%
2歳	41	7.9%
3歳	257	49.4%
4歳	142	27.3%
5歳	14	2.7%
6歳以上	3	0.6%
無回答	23	4.4%
合計	520	100.0%

## 4-2 就学前児童の定期的な教育・保育事業（平日）の利用希望

### ●平日の定期的な保育・教育事業の利用希望

平日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、現在の利用の有無にかかわらず、「幼稚園」が56.3%で最も多く、次いで「認可保育所」（40.2%）、「幼稚園の預かり保育」（29.2%）となっています。

表 平日の定期的な保育・教育事業の利用希望（複数回答）

	回答数	構成比
幼稚園	1,772	56.3%
幼稚園の預かり保育	919	29.2%
認可保育所	1,264	40.2%
小規模な保育施設	229	7.3%
家庭的保育	60	1.9%
事業所内保育施設	124	3.9%
自治体の認証・認定保育施設	103	3.3%
認定こども園	299	9.5%
認可外の保育施設	51	1.6%
ベビーシッター	37	1.2%
ファミリー・サポート・センター	126	4.0%
その他	28	0.9%
利用希望はない	172	5.5%
有効回答数	3,148	100.0%

◆年齢別

年齢別に平日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「0歳児(平成24年度生まれ)」では「認可保育所」が56.8%で最も多く、次いで「幼稚園」(56.6%)、「幼稚園の預かり保育」(27.4%)となっています。「1歳児」「2歳児」「3歳児」では「幼稚園」が最も多く、次いで「認可保育所」「幼稚園の預かり保育」となっています。「4歳児」と「5歳児」では「幼稚園」が最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」「認可保育所」となっています。

「認定こども園」では「0歳児(平成25年度生まれ)」を除いて、「0歳児(平成24年度生まれ)」が16.5%で最も多く、次いで「1歳児」(11.2%)、「2歳児」(8.6%)となっています。

表 年齢別平日の定期的な保育・教育事業の利用希望(複数回答)

	幼稚園	幼稚園の 預かり保 育	認可保育 所	小規模な 保育施設	家庭的保 育	事業所内 保育施設	自治体の 認証・認 定保育施
0歳児(平成25 年度生まれ)	4 40.0%	1 10.0%	5 50.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%
0歳児(平成24 年度生まれ)	301 56.6%	146 27.4%	302 56.8%	73 13.7%	11 2.1%	33 6.2%	34 6.4%
1歳児	267 53.5%	131 26.3%	251 50.3%	46 9.2%	10 2.0%	21 4.2%	20 4.0%
2歳児	300 57.1%	133 25.3%	202 38.5%	34 6.5%	12 2.3%	15 2.9%	11 2.1%
3歳児	305 57.2%	167 31.3%	196 36.8%	26 4.9%	11 2.1%	21 3.9%	14 2.6%
4歳児	304 59.6%	168 32.9%	150 29.4%	24 4.7%	8 1.6%	17 3.3%	11 2.2%
5歳児	281 53.9%	169 32.4%	152 29.2%	25 4.8%	8 1.5%	15 2.9%	13 2.5%
無回答	10 55.6%	4 22.2%	6 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	1,772 56.3%	919 29.2%	1,264 40.2%	229 7.3%	60 1.9%	124 3.9%	103 3.3%

	認定こど も園	認可外の 保育施設	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	利用希望 はない	有効回答 数
0歳児(平成25 年度生まれ)	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児(平成24 年度生まれ)	88 16.5%	23 4.3%	4 0.8%	19 3.6%	6 1.1%	15 2.8%	532 100.0%
1歳児	56 11.2%	9 1.8%	6 1.2%	18 3.6%	7 1.4%	24 4.8%	499 100.0%
2歳児	45 8.6%	8 1.5%	1 0.2%	23 4.4%	5 1.0%	23 4.4%	525 100.0%
3歳児	41 7.7%	4 0.8%	8 1.5%	23 4.3%	3 0.6%	36 6.8%	533 100.0%
4歳児	33 6.5%	2 0.4%	8 1.6%	20 3.9%	4 0.8%	27 5.3%	510 100.0%
5歳児	32 6.1%	5 1.0%	10 1.9%	23 4.4%	3 0.6%	44 8.4%	521 100.0%
無回答	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 16.7%	18 100.0%
合計	299 9.5%	51 1.6%	37 1.2%	126 4.0%	28 0.9%	172 5.5%	3,148 100.0%



### ◆中学校区別

中学校区別に平日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「池島」と「長瀬」では「認可保育所」がそれぞれ 52.3%と 53.8%で最も多く、次いで「幼稚園」（45.3%、50.8%）となっています。「柏田」では「幼稚園」と「認可保育所」がともに 49.0%で最も多くなっています。その他の校区では「幼稚園」が最も多く、次いで「認可保育所」となっています。

「認定こども園」では「金岡」が 14.6%で最も多く、次いで「柏田」（13.7%）、「高井田」（13.2%）となっています。

表 中学校区別平日の定期的な保育・教育事業の利用希望（複数回答）

	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育 所	小規模な 保育施設	家庭的保 育	事業所内 保育施設	自治体の 認証・認 定保育施 設	認定こど も園	認可外の 保育施設	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	利用希望 はない	有効回答 数
縄手	40	17	36	6	0	2	4	8	2	0	1	0	8	80
	50.0%	21.3%	45.0%	7.5%	0.0%	2.5%	5.0%	10.0%	2.5%	0.0%	1.3%	0.0%	10.0%	100.0%
枚岡	102	50	58	11	4	5	7	14	4	3	9	1	8	163
	62.6%	30.7%	35.6%	6.7%	2.5%	3.1%	4.3%	8.6%	2.5%	1.8%	5.5%	0.6%	4.9%	100.0%
石切	97	60	68	12	4	5	4	17	5	4	12	3	11	175
	55.4%	34.3%	38.9%	6.9%	2.3%	2.9%	2.3%	9.7%	2.9%	2.3%	6.9%	1.7%	6.3%	100.0%
縄手北	41	20	35	4	1	1	3	5	0	0	4	0	6	83
	49.4%	24.1%	42.2%	4.8%	1.2%	1.2%	3.6%	6.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	7.2%	100.0%
池島	39	22	45	4	2	6	2	7	2	1	1	1	4	86
	45.3%	25.6%	52.3%	4.7%	2.3%	7.0%	2.3%	8.1%	2.3%	1.2%	1.2%	1.2%	4.7%	100.0%
孔舎衛	96	45	55	7	1	4	5	6	3	0	3	0	5	134
	71.6%	33.6%	41.0%	5.2%	0.7%	3.0%	3.7%	4.5%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	3.7%	100.0%
縄手南	53	26	39	6	0	4	1	9	1	1	5	1	4	95
	55.8%	27.4%	41.1%	6.3%	0.0%	4.2%	1.1%	9.5%	1.1%	1.1%	5.3%	1.1%	4.2%	100.0%
盾津	177	83	117	20	2	9	5	28	3	4	11	3	16	304
	58.2%	27.3%	38.5%	6.6%	0.7%	3.0%	1.6%	9.2%	1.0%	1.3%	3.6%	1.0%	5.3%	100.0%
玉川	73	38	57	13	3	5	7	15	3	1	3	0	5	134
	54.5%	28.4%	42.5%	9.7%	2.2%	3.7%	5.2%	11.2%	2.2%	0.7%	2.2%	0.0%	3.7%	100.0%
英田	111	58	79	12	3	8	7	19	4	1	7	1	11	202
	55.0%	28.7%	39.1%	5.9%	1.5%	4.0%	3.5%	9.4%	2.0%	0.5%	3.5%	0.5%	5.4%	100.0%
花園	51	26	36	8	1	4	3	8	1	1	5	1	6	97
	52.6%	26.8%	37.1%	8.2%	1.0%	4.1%	3.1%	8.2%	1.0%	1.0%	5.2%	1.0%	6.2%	100.0%
盾津東	97	45	64	15	2	5	5	16	6	1	3	1	9	159
	61.0%	28.3%	40.3%	9.4%	1.3%	3.1%	3.1%	10.1%	3.8%	0.6%	1.9%	0.6%	5.7%	100.0%
若江	83	45	51	7	3	2	5	10	2	2	4	1	16	141
	58.9%	31.9%	36.2%	5.0%	2.1%	1.4%	3.5%	7.1%	1.4%	1.4%	2.8%	0.7%	11.3%	100.0%
長栄	77	33	43	10	5	7	4	13	2	2	10	0	3	121
	63.6%	27.3%	35.5%	8.3%	4.1%	5.8%	3.3%	10.7%	1.7%	1.7%	8.3%	0.0%	2.5%	100.0%
新喜多	73	36	52	11	4	5	3	11	1	1	6	1	11	141
	51.8%	25.5%	36.9%	7.8%	2.8%	3.5%	2.1%	7.8%	0.7%	0.7%	4.3%	0.7%	7.8%	100.0%
金岡	22	11	19	3	1	1	3	7	1	0	0	0	4	48
	45.8%	22.9%	39.6%	6.3%	2.1%	2.1%	6.3%	14.6%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%
太平寺	20	14	19	3	1	3	1	2	1	0	2	1	2	41
	48.8%	34.1%	46.3%	7.3%	2.4%	7.3%	2.4%	4.9%	2.4%	0.0%	4.9%	2.4%	4.9%	100.0%
俊徳	24	15	20	2	2	3	3	6	0	1	4	0	1	48
	50.0%	31.3%	41.7%	4.2%	4.2%	6.3%	6.3%	12.5%	0.0%	2.1%	8.3%	0.0%	2.1%	100.0%
上小阪	70	40	51	12	2	12	2	14	4	6	6	3	6	125
	56.0%	32.0%	40.8%	9.6%	1.6%	9.6%	1.6%	11.2%	3.2%	4.8%	4.8%	2.4%	4.8%	100.0%
楠根	104	57	72	15	6	7	7	20	0	3	8	2	10	190
	54.7%	30.0%	37.9%	7.9%	3.2%	3.7%	3.7%	10.5%	0.0%	1.6%	4.2%	1.1%	5.3%	100.0%
意岐部	47	26	39	12	3	5	6	10	0	2	2	2	0	83
	56.6%	31.3%	47.0%	14.5%	3.6%	6.0%	7.2%	12.0%	0.0%	2.4%	2.4%	2.4%	0.0%	100.0%
高井田	66	40	46	10	2	8	8	15	1	1	7	3	4	114
	57.9%	35.1%	40.4%	8.8%	1.8%	7.0%	7.0%	13.2%	0.9%	0.9%	6.1%	2.6%	3.5%	100.0%
小阪	94	51	64	8	4	5	3	19	2	1	11	2	9	164
	57.3%	31.1%	39.0%	4.9%	2.4%	3.0%	1.8%	11.6%	1.2%	0.6%	6.7%	1.2%	5.5%	100.0%
長瀬	33	11	35	7	1	2	0	5	1	0	0	1	1	65
	50.8%	16.9%	53.8%	10.8%	1.5%	3.1%	0.0%	7.7%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	100.0%
弥刀	57	37	39	5	1	4	2	8	1	0	1	0	10	104
	54.8%	35.6%	37.5%	4.8%	1.0%	3.8%	1.9%	7.7%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	9.6%	100.0%
柏田	25	13	25	6	2	2	3	7	1	1	1	0	2	51
	49.0%	25.5%	49.0%	11.8%	3.9%	3.9%	5.9%	13.7%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	3.9%	100.0%
合計	1,772	919	1,264	229	60	124	103	299	51	37	126	28	172	3,148
	56.3%	29.2%	40.2%	7.3%	1.9%	3.9%	3.3%	9.5%	1.6%	1.2%	4.0%	0.9%	5.5%	100.0%

◆平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別

平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別に平日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「利用していない」（在宅で子育てされている方）では幼稚園が76.6%で最も多く、次いで「認可保育所」（37.1%）となっています。

表 平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別平日の定期的な保育・教育事業の利用希望（複数回答）

	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設
利用している	921 45.3%	546 26.8%	853 41.9%	123 6.0%	36 1.8%	83 4.1%	55 2.7%
利用していない	850 76.6%	373 33.6%	411 37.1%	106 9.6%	24 2.2%	41 3.7%	48 4.3%
無回答	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	1,772 56.3%	919 29.2%	1,264 40.2%	229 7.3%	60 1.9%	124 3.9%	103 3.3%

	認定こども園	認可外の保育施設	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	その他	利用希望はない	有効回答数
利用している	172 8.5%	25 1.2%	35 1.7%	99 4.9%	17 0.8%	149 7.3%	2,035 100.0%
利用していない	127 11.5%	26 2.3%	2 0.2%	27 2.4%	11 1.0%	23 2.1%	1,109 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
合計	299 9.5%	51 1.6%	37 1.2%	126 4.0%	28 0.9%	172 5.5%	3,148 100.0%

●平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の1週当たり日数

表 平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の1週当たり日数

	回答数	構成比
1日	18	0.6%
2日	34	1.2%
3日	49	1.7%
4日	49	1.7%
5日	2,552	89.5%
無回答	149	5.2%
合計	2,851	100.0%

●平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の1日当たり時間

表 平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の1日当たり時間

	回答数	構成比
3時間未満	21	0.7%
3時間以上～4時間未満	32	1.1%
4時間以上～5時間未満	32	1.1%
5時間以上～6時間未満	274	9.6%
6時間以上～7時間未満	456	16.0%
7時間以上～8時間未満	390	13.7%
8時間以上～9時間未満	550	19.3%
9時間以上～10時間未満	373	13.1%
10時間以上～11時間未満	307	10.8%
11時間以上～12時間未満	115	4.0%
12時間以上～13時間未満	79	2.8%
13時間以上～14時間未満	14	0.5%
14時間以上～15時間未満	3	0.1%
15時間以上	2	0.1%
無回答	203	7.1%
合計	2,851	100.0%

◆平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別

表 平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の1日当たり時間

	6時間未満	6時間以上	無回答	合計
利用している	162	1,545	110	1,817
	8.9%	85.0%	6.1%	100.0%
利用していない	202	819	59	1,080
	18.7%	75.8%	5.5%	100.0%
無回答	1	1	0	2
	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
合計	365	2,365	169	2,899
	12.6%	81.6%	5.8%	100.0%

◆平日の定期的な保育・教育事業を利用していない人の利用希望別

平日の定期的な保育・教育事業を利用していない人に絞って平日の定期的な保育・教育事業の利用希望別にみると、いずれのサービスの場合でも6時間未満より6時間以上が多くなっています。6時間以上では母数が少ないものを除いて、「認可保育所」が91.2%で最も多く、次いで「認定こども園」(89.8%)、「自治体の認証・認定保育施設」(89.6%)となっています。

表 平日の定期的な保育・教育事業を利用していない人の利用希望別  
平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の1日当たり時間

	6時間未満	6時間以上	無回答	合計
幼稚園	192 22.6%	605 71.2%	53 6.2%	850 100.0%
幼稚園の預かり保育	49 13.1%	311 83.4%	13 3.5%	373 100.0%
認可保育所	23 5.6%	375 91.2%	13 3.2%	411 100.0%
小規模な保育施設	11 10.4%	92 86.8%	3 2.8%	106 100.0%
家庭的保育	5 20.8%	19 79.2%	0 0.0%	24 100.0%
事業所内保育施設	4 9.8%	35 85.4%	2 4.9%	41 100.0%
自治体の認証・認定保育施設	5 10.4%	43 89.6%	0 0.0%	48 100.0%
認定こども園	13 10.2%	114 89.8%	0 0.0%	127 100.0%
認可外の保育施設	4 15.4%	21 80.8%	1 3.8%	26 100.0%
ベビーシッター	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%
ファミリー・サポート・センター	6 22.2%	20 74.1%	1 3.7%	27 100.0%
その他	4 36.4%	7 63.6%	0 0.0%	11 100.0%
利用希望はない	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%
有効回答数	202 18.7%	819 75.8%	59 5.5%	1,080 100.0%

●平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の利用開始時間

表 平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	3	0.1%
6時～7時	9	0.3%
7時～8時	263	9.2%
8時～9時	932	32.7%
9時～10時	1,370	48.1%
10時～11時	52	1.8%
11時以降	47	1.6%
無回答	175	6.1%
合計	2,851	100.0%

●平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の利用終了時間

表 平日に定期的な利用を希望する教育・保育事業の利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	347	12.2%
15時～16時	484	17.0%
16時～17時	448	15.7%
17時～18時	633	22.2%
18時～19時	504	17.7%
19時～20時	192	6.7%
20時～21時	57	2.0%
21時～22時	5	0.2%
22時以降	3	0.1%
無回答	178	6.2%
合計	2,851	100.0%

●教育・保育事業を利用したい場所

教育・保育事業を利用したい場所をみると、「東大阪市内」が86.3%となっています。

表 教育・保育事業を利用したい場所

	回答数	構成比
東大阪市内	2,716	86.3%
他の市区町村	109	3.5%
無回答	323	10.3%
合計	3,148	100.0%

◆中学校区別

中学校区別に教育・保育事業を利用したい場所をみると、「東大阪市内」では「意岐部」が92.8%で最も多く、次いで「池島」(91.9%)、「小阪」(91.5%)となっています。「他の市区町村」では「盾津東」が8.8%で最も多く、次いで「俊徳」(8.3%)、「柏田」(7.8%)となっています。

表 中学校区別教育・保育事業を利用したい場所

	東大阪市内	他の市区町村	無回答	合計
縄手	69 86.3%	2 2.5%	9 11.3%	80 100.0%
枚岡	148 90.8%	2 1.2%	13 8.0%	163 100.0%
石切	152 86.9%	5 2.9%	18 10.3%	175 100.0%
縄手北	70 84.3%	0 0.0%	13 15.7%	83 100.0%
池島	79 91.9%	1 1.2%	6 7.0%	86 100.0%
孔舎衛	115 85.8%	8 6.0%	11 8.2%	134 100.0%
縄手南	84 88.4%	3 3.2%	8 8.4%	95 100.0%
盾津	249 81.9%	15 4.9%	40 13.2%	304 100.0%
玉川	120 89.6%	4 3.0%	10 7.5%	134 100.0%
英田	175 86.6%	4 2.0%	23 11.4%	202 100.0%
花園	84 86.6%	3 3.1%	10 10.3%	97 100.0%
盾津東	128 80.5%	14 8.8%	17 10.7%	159 100.0%
若江	119 84.4%	0 0.0%	22 15.6%	141 100.0%
長栄	109 90.1%	4 3.3%	8 6.6%	121 100.0%
新喜多	123 87.2%	2 1.4%	16 11.3%	141 100.0%
金岡	39 81.3%	2 4.2%	7 14.6%	48 100.0%
太平寺	33 80.5%	3 7.3%	5 12.2%	41 100.0%
俊徳	41 85.4%	4 8.3%	3 6.3%	48 100.0%
上小阪	105 84.0%	3 2.4%	17 13.6%	125 100.0%
楠根	163 85.8%	10 5.3%	17 8.9%	190 100.0%
意岐部	77 92.8%	1 1.2%	5 6.0%	83 100.0%
高井田	98 86.0%	8 7.0%	8 7.0%	114 100.0%
小阪	150 91.5%	0 0.0%	14 8.5%	164 100.0%
長瀬	56 86.2%	5 7.7%	4 6.2%	65 100.0%
弥刀	88 84.6%	2 1.9%	14 13.5%	104 100.0%
柏田	42 82.4%	4 7.8%	5 9.8%	51 100.0%
合計	2,716 86.3%	109 3.5%	323 10.3%	3,148 100.0%

## 5. 就学前児童の地域の子育て支援事業について

### ●地域子育て支援拠点事業の利用状況

地域子育て支援拠点事業の利用状況をみると、「利用していない」が74.0%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」（17.2%）となっています。

表 地域子育て支援拠点事業の利用状況（複数回答）

	回答数	構成比
地域子育て支援拠点事業 （親子が集まって過ごしたり、相談をする場）	541	17.2%
その他当該自治体で実施している類似の事業（園庭開放、親子教室等）	346	11.0%
利用していない	2,328	74.0%
有効回答数	3,148	100.0%

### ◆年齢別

年齢別に地域子育て支援拠点事業の利用状況をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」から「5歳児」までのすべてで「利用していない」が最も多くなっています。「利用していない」の比率は、年齢が高くなるほど、増加傾向にあります。

「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」では「0歳児（平成24年度生まれ）」が34.0%で最も多く、次いで「1歳児」（31.1%）、「2歳児」（21.9%）となっています。「その他当該自治体で実施している類似の事業（園庭開放、親子教室等）」では「1歳児」が21.2%で最も多く、次いで「2歳児」（17.5%）、「0歳児（平成24年度生まれ）」（14.7%）となっています。

表 年齢別地域子育て支援拠点事業の利用状況（複数回答）

	地域子育て支援拠点事業 （親子が集まって過ごしたり、相談をする場）	その他当該自治体で実施している類似の事業 （園庭開放、親子教室等）	利用していない	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	1 10.0%	1 10.0%	7 70.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	181 34.0%	78 14.7%	311 58.5%	532 100.0%
1歳児	155 31.1%	106 21.2%	310 62.1%	499 100.0%
2歳児	115 21.9%	92 17.5%	343 65.3%	525 100.0%
3歳児	54 10.1%	37 6.9%	446 83.7%	533 100.0%
4歳児	16 3.1%	14 2.7%	447 87.6%	510 100.0%
5歳児	16 3.1%	18 3.5%	450 86.4%	521 100.0%
無回答	3 16.7%	0 0.0%	14 77.8%	18 100.0%
合計	541 17.2%	346 11.0%	2,328 74.0%	3,148 100.0%

●地域子育て支援拠点事業の利用回数

表 地域子育て支援拠点事業の利用回数

	回答数	構成比
(1週あたり) 1日	111	20.5%
2日	42	7.8%
3日	21	3.9%
4日	7	1.3%
5日	8	1.5%
(1ヶ月あたり) 1日～2日	268	49.5%
3日～5日	58	10.7%
6日～10日	4	0.7%
無回答	22	4.1%
合計	541	100.0%

●類似の事業の利用回数

表 類似の事業の利用回数

	回答数	構成比
(1週あたり) 1日	71	20.5%
2日	19	5.5%
3日	5	1.4%
4日	1	0.3%
5日	2	0.6%
(1ヶ月あたり) 1日～2日	198	57.2%
3日～5日	34	9.8%
6日～10日	3	0.9%
無回答	13	3.8%
合計	346	100.0%

●地域子育て支援拠点事業の利用意向

地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が61.8%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」(22.6%)となっています。

表 地域子育て支援拠点事業の利用意向

	回答数	構成比
利用していないが、今後利用したい	712	22.6%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	350	11.1%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	1,945	61.8%
無回答	141	4.5%
合計	3,148	100.0%



◆教育・保育施設別

教育・保育施設別に地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「ベビーシッター」「ファミリー・サポート・センター」を除いて、すべての教育・保育施設で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」となっています。

「利用していないが、今後利用したい」では「事業所内保育施設」が32.4%で最も多く、次いで「認可外の保育施設」(23.9%)、「認可保育所」(22.4%)となっています

表 教育・保育施設別地域子育て支援拠点事業の利用意向

	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答	合計
幼稚園	145 16.3%	35 3.9%	670 75.3%	40 4.5%	890 100.0%
幼稚園の預かり保育	34 16.8%	11 5.4%	147 72.8%	10 5.0%	202 100.0%
認可保育所	215 22.4%	27 2.8%	677 70.4%	42 4.4%	961 100.0%
事業所内保育施設	11 32.4%	2 5.9%	21 61.8%	0 0.0%	34 100.0%
認可外の保育施設	17 23.9%	6 8.5%	45 63.4%	3 4.2%	71 100.0%
ベビーシッター	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
ファミリー・サポート・センター	0 0.0%	3 60.0%	2 40.0%	0 0.0%	5 100.0%
その他	11 16.2%	10 14.7%	46 67.6%	1 1.5%	68 100.0%
有効回答数	399 19.6%	78 3.8%	1,468 72.1%	90 4.4%	2,035 100.0%

◆年齢別

年齢別に地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「利用していないが、今後利用したい」では「0歳児（平成25年度生まれ）」を除いて、「0歳児（平成24年度生まれ）」が33.3%で最も多く、次いで「1歳児」（28.3%）、「2歳児」（21.7%）となっています。「利用していないが、今後利用したい」では低年齢児ほどその比率が高い傾向にあります。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」では「0歳児（平成24年度生まれ）」が23.5%で最も多く、次いで「1歳児」（19.6%）、「2歳児」（13.7%）となっています。

表 年齢別地域子育て支援拠点事業の利用意向

	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	4 40.0%	1 10.0%	4 40.0%	1 10.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	177 33.3%	125 23.5%	210 39.5%	20 3.8%	532 100.0%
1歳児	141 28.3%	98 19.6%	235 47.1%	25 5.0%	499 100.0%
2歳児	114 21.7%	72 13.7%	325 61.9%	14 2.7%	525 100.0%
3歳児	106 19.9%	25 4.7%	377 70.7%	25 4.7%	533 100.0%
4歳児	96 18.8%	12 2.4%	373 73.1%	29 5.7%	510 100.0%
5歳児	70 13.4%	15 2.9%	410 78.7%	26 5.0%	521 100.0%
無回答	4 22.2%	2 11.1%	11 61.1%	1 5.6%	18 100.0%
合計	712 22.6%	350 11.1%	1,945 61.8%	141 4.5%	3,148 100.0%

#### 【自由記述から子育て支援センターに関する意見を抜粋】

- ・歩いて10分以内までに、子育てセンターや保健所があるくらいもっと数が増えたらいいな。
- ・支援センターとか、平日だけとか（サークルも）働く人の事考えてなさすぎ。まず、専業主婦目線をやめてほしい。
- ・支援センターの方が子どもを断るってことをするのは良い？
- ・子育て支援センターをもっと増やしてほしい。
- ・センターが少なく一ヶ所に集まってくるので、どっちにしろ人数が多すぎ危ない。
- ・広報に載っている子育て支援センター等の行事に、細かく年齢制限があると兄弟で行けないので、兄弟でも行けるような行事があればいいと思います。
- ・地域子育て支援センターを日、祝も営業して欲しい。センターのイベントを土、日、祝も行って欲しい。
- ・東大阪は大変広く、支援センターは最寄りでも自転車で30分と遠いです。行きにくいです。
- ・支援センターや出張の遊び場での講習などが閉鎖的で利用しにくい。
- ・鴻池に住んでいますが、子育てセンターが週に2回しか自由に利用できないのが不便です。
- ・少しの時間だけでも支援センター等に行きたいと思った時、子どもを乗せられるタイプの自転車レンタルがあれば良いと思った。
- ・今は旭町まで行っているのだから遠い。
- ・子育て支援センターの保育士も親身に相談に乗ってくれないし、仲の良い親子にはよく話しかけたりしていて、相談しにくい。
- ・大東市から東大阪市に引越してきましたが、支援センターの遊び場が少なく、もっと増やしてほしい。
- ・支援センターに駐車場がないので行く気が失せ、お金をかけてまで行きたくない。
- ・子育て支援センターの場所がへんぴな所で数が少なく行きにくい。
- ・東大阪でも楠根の方は子育て支援センターもなくサークルなどもない。
- ・布施まで移動して来て下さる支援センターには満足しています。もう少し回数を増やして頂きたいです。
- ・支援センターの職員さんが、もっと親身になってくださる方だともっと良いです。あまり協力的ではないと感じました。
- ・子育て支援センターでいつも思うことは、子どもをほったらかして親同士でワイワイ話している人が多すぎる。ママ友作りの場と子どもを遊ばせる場との区別をしてほしいです。

#### ◆中学校区別

中学校区別に地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」では「孔舎衛」が76.1%で最も多く、次いで「太平寺」(70.7%)、「新喜多」(68.8%)となっています。「利用していないが、今後利用したい」では「柏田」が29.4%で最も多く、次いで「楠根」(28.9%)、「石切」(28.0%)となっています。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」では「縄手南」が17.9%で最も多く、次いで「高井田」(16.7%)、「縄手」(15.0%)となっています。

「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の合計は「高井田」が42.1%で最も多く、次いで「石切」「縄手南」(ともに40.0%)となっています。

表 中学校区別地域子育て支援拠点事業の利用意向

	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答	合計
縄手	15 18.8%	12 15.0%	50 62.5%	3 3.8%	80 100.0%
枚岡	43 26.4%	20 12.3%	93 57.1%	7 4.3%	163 100.0%
石切	49 28.0%	21 12.0%	98 56.0%	7 4.0%	175 100.0%
縄手北	18 21.7%	8 9.6%	53 63.9%	4 4.8%	83 100.0%
池島	18 20.9%	7 8.1%	56 65.1%	5 5.8%	86 100.0%
孔舎衛	19 14.2%	10 7.5%	102 76.1%	3 2.2%	134 100.0%
縄手南	21 22.1%	17 17.9%	51 53.7%	6 6.3%	95 100.0%
盾津	65 21.4%	45 14.8%	177 58.2%	17 5.6%	304 100.0%
玉川	26 19.4%	17 12.7%	86 64.2%	5 3.7%	134 100.0%
英田	45 22.3%	16 7.9%	131 64.9%	10 5.0%	202 100.0%
花園	24 24.7%	10 10.3%	57 58.8%	6 6.2%	97 100.0%
盾津東	39 24.5%	12 7.5%	101 63.5%	7 4.4%	159 100.0%
若江	31 22.0%	16 11.3%	90 63.8%	4 2.8%	141 100.0%
長栄	32 26.4%	14 11.6%	70 57.9%	5 4.1%	121 100.0%
新喜多	24 17.0%	14 9.9%	97 68.8%	6 4.3%	141 100.0%
金岡	9 18.8%	5 10.4%	30 62.5%	4 8.3%	48 100.0%
太平寺	7 17.1%	3 7.3%	29 70.7%	2 4.9%	41 100.0%
俊徳	7 14.6%	6 12.5%	32 66.7%	3 6.3%	48 100.0%
上小阪	29 23.2%	15 12.0%	76 60.8%	5 4.0%	125 100.0%
楠根	55 28.9%	15 7.9%	112 58.9%	8 4.2%	190 100.0%
意岐部	23 27.7%	7 8.4%	51 61.4%	2 2.4%	83 100.0%
高井田	29 25.4%	19 16.7%	65 57.0%	1 0.9%	114 100.0%
小阪	36 22.0%	22 13.4%	101 61.6%	5 3.0%	164 100.0%
長瀬	11 16.9%	8 12.3%	41 63.1%	5 7.7%	65 100.0%
弥刀	22 21.2%	6 5.8%	71 68.3%	5 4.8%	104 100.0%
柏田	15 29.4%	5 9.8%	25 49.0%	6 11.8%	51 100.0%
合計	712 22.6%	350 11.1%	1,945 61.8%	141 4.5%	3,148 100.0%

●今後利用したい場合の利用回数

表 今後利用したい場合の利用回数

	回答数	構成比
(1週あたり) 1日	183	25.7%
2日	53	7.4%
3日	21	2.9%
4日	6	0.8%
5日	7	1.0%
(1ヶ月あたり) 1日～2日	280	39.3%
3日～5日	38	5.3%
6日～10日	3	0.4%
無回答	121	17.0%
合計	712	100.0%

●今後利用日数を増やしたい場合の利用回数

表 今後利用日数を増やしたい場合の利用回数

	回答数	構成比
(1週あたり) 1日	93	26.6%
2日	46	13.1%
3日	20	5.7%
4日	6	1.7%
5日	2	0.6%
6日以上	1	0.3%
(1ヶ月あたり) 1日～2日	83	23.7%
3日～5日	62	17.7%
6日～10日	4	1.1%
無回答	33	9.4%
合計	350	100.0%

●地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス

地域子育て支援拠点事業で利用したいサービスをみると、「常設の子育て親子の交流の場の提供」が43.9%で最も多く、次いで「一時預かり」(38.5%)、「子育てに関する相談・援助」(34.2%)となっています。

表 地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス（複数回答）

	回答数	構成比
常設の子育て親子の交流の場の提供	1,382	43.9%
子育てに関する相談・援助	1,077	34.2%
地域の子育て関連情報の提供	937	29.8%
子育てに関する講習	444	14.1%
地域に向いての交流の場の提供（出張ひろば）	308	9.8%
保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談	730	23.2%
さまざまな世代との交流の場の提供	323	10.3%
家庭への訪問支援	142	4.5%
一時預かり	1,211	38.5%
病児・病後児保育事業	890	28.3%
その他	42	1.3%
有効回答数	3,148	100.0%

#### ◆中学校区別

中学校区別に地域子育て支援拠点事業で利用したいサービスをみると、「縄手」「枚岡」「石切」「池島」「孔舎衛」「盾津」「玉川」「英田」「花園」「盾津東」「長栄」「新喜多」「上小阪」「楠根」では「常設の子育て親子の交流の場の提供」が最も多く、次いで「一時預かり」となっています。「意岐部」「小阪」「弥刀」では「常設の子育て親子の交流の場の提供」が最も多く、次いで「子育てに関する相談・援助」となっています。「高井田」では「常設の子育て親子の交流の場の提供」が最も多く、次いで「地域の子育て関連情報の提供」となっています。「縄手北」「縄手南」「柏田」では「一時預かり」が最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」となっています。「若江」「弥刀」では「子育てに関する相談・援助」が最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」となっています。「金岡」では「地域の子育て関連情報の提供」が最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」となっています。「俊徳」では「病児・病後児保育事業」が最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」となっています。「太平寺」では「病児・病後児保育事業」が最も多く、次いで「一時預かり」となっています。

表 中学校区別地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス（複数回答）

	常設の子育て親の交流の場の提供	子育てに関する相談・援助	地域の子育て関連情報の提供	子育てに関する講習	地域に出向いての交流の場の提供（出張ひるば）	保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談	さまざまな世代との交流の場の提供	家庭への訪問支援	一時預かり	病児・病後児保育事業	その他	有効回答数
縄手	35 43.8%	21 26.3%	24 30.0%	16 20.0%	9 11.3%	23 28.8%	7 8.8%	3 3.8%	30 37.5%	22 27.5%	1 1.3%	80 100.0%
枚岡	73 44.8%	56 34.4%	56 34.4%	25 15.3%	9 5.5%	39 23.9%	25 15.3%	5 3.1%	64 39.3%	34 20.9%	5 3.1%	163 100.0%
石切	86 49.1%	62 35.4%	49 28.0%	28 16.0%	18 10.3%	25 14.3%	23 13.1%	5 2.9%	74 42.3%	52 29.7%	1 0.6%	175 100.0%
縄手北	30 36.1%	29 34.9%	24 28.9%	15 18.1%	6 7.2%	25 30.1%	6 7.2%	2 2.4%	36 43.4%	23 27.7%	1 1.2%	83 100.0%
池島	43 50.0%	20 23.3%	24 27.9%	11 12.8%	7 8.1%	27 31.4%	6 7.0%	4 4.7%	35 40.7%	23 26.7%	0 0.0%	86 100.0%
孔舎衛	61 45.5%	50 37.3%	44 32.8%	17 12.7%	12 9.0%	31 23.1%	14 10.4%	5 3.7%	52 38.8%	24 17.9%	3 2.2%	134 100.0%
縄手南	39 41.1%	38 40.0%	28 29.5%	16 16.8%	11 11.6%	24 25.3%	12 12.6%	4 4.2%	40 42.1%	23 24.2%	0 0.0%	95 100.0%
盾津	138 45.4%	100 32.9%	79 26.0%	45 14.8%	19 6.3%	70 23.0%	31 10.2%	18 5.9%	130 42.8%	84 27.6%	3 1.0%	304 100.0%
玉川	55 41.0%	46 34.3%	36 26.9%	14 10.4%	6 4.5%	25 18.7%	13 9.7%	6 4.5%	50 37.3%	33 24.6%	1 0.7%	134 100.0%
英田	87 43.1%	65 32.2%	58 28.7%	23 11.4%	23 11.4%	43 21.3%	20 9.9%	7 3.5%	71 35.1%	50 24.8%	3 1.5%	202 100.0%
花園	47 48.5%	33 34.0%	29 29.9%	17 17.5%	11 11.3%	28 28.9%	11 11.3%	5 5.2%	44 45.4%	30 30.9%	1 1.0%	97 100.0%
盾津東	76 47.8%	54 34.0%	52 32.7%	20 12.6%	17 10.7%	42 26.4%	13 8.2%	5 3.1%	58 36.5%	46 28.9%	3 1.9%	159 100.0%
若江	60 42.6%	64 45.4%	42 29.8%	19 13.5%	11 7.8%	42 29.8%	11 7.8%	4 2.8%	53 37.6%	46 32.6%	1 0.7%	141 100.0%
長栄	53 43.8%	45 37.2%	35 28.9%	18 14.9%	11 9.1%	26 21.5%	9 7.4%	6 5.0%	47 38.8%	36 29.8%	2 1.7%	121 100.0%
新喜多	54 38.3%	48 34.0%	38 27.0%	14 9.9%	16 11.3%	34 24.1%	13 9.2%	11 7.8%	53 37.6%	51 36.2%	1 0.7%	141 100.0%
金岡	19 39.6%	16 33.3%	22 45.8%	8 16.7%	5 10.4%	16 33.3%	6 12.5%	1 2.1%	17 35.4%	15 31.3%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	14 34.1%	6 14.6%	10 24.4%	5 12.2%	3 7.3%	16 39.0%	1 2.4%	4 9.8%	17 41.5%	18 43.9%	1 2.4%	41 100.0%
俊徳	17 35.4%	15 31.3%	14 29.2%	11 22.9%	5 10.4%	9 18.8%	4 8.3%	2 4.2%	13 27.1%	19 39.6%	1 2.1%	48 100.0%
上小阪	53 42.4%	37 29.6%	37 29.6%	14 11.2%	10 8.0%	29 23.2%	13 10.4%	5 4.0%	47 37.6%	39 31.2%	4 3.2%	125 100.0%
楠根	80 42.1%	58 30.5%	57 30.0%	25 13.2%	24 12.6%	33 17.4%	30 15.8%	13 6.8%	74 38.9%	58 30.5%	4 2.1%	190 100.0%
意岐部	36 43.4%	33 39.8%	18 21.7%	11 13.3%	12 14.5%	21 25.3%	9 10.8%	6 7.2%	32 38.6%	26 31.3%	0 0.0%	83 100.0%
高井田	65 57.0%	36 31.6%	48 42.1%	12 10.5%	22 19.3%	24 21.1%	6 5.3%	2 1.8%	43 37.7%	25 21.9%	2 1.8%	114 100.0%
小阪	75 45.7%	61 37.2%	53 32.3%	27 16.5%	16 9.8%	31 18.9%	23 14.0%	6 3.7%	54 32.9%	48 29.3%	3 1.8%	164 100.0%
長瀬	27 41.5%	26 40.0%	17 26.2%	11 16.9%	10 15.4%	16 24.6%	6 9.2%	5 7.7%	19 29.2%	18 27.7%	1 1.5%	65 100.0%
弥刀	38 36.5%	40 38.5%	28 26.9%	14 13.5%	10 9.6%	18 17.3%	8 7.7%	6 5.8%	35 33.7%	32 30.8%	0 0.0%	104 100.0%
柏田	21 41.2%	18 35.3%	15 29.4%	8 15.7%	5 9.8%	13 25.5%	3 5.9%	2 3.9%	23 45.1%	15 29.4%	0 0.0%	51 100.0%
合計	1,382 43.9%	1,077 34.2%	937 29.8%	444 14.1%	308 9.8%	730 23.2%	323 10.3%	142 4.5%	1,211 38.5%	890 28.3%	42 1.3%	3,148 100.0%

●子育て支援サービスの情報の入手しやすさ

子育て支援サービスの情報の入手しやすさをみると、「どちらともいえない」が 51.7%で最も多く、次いで「入手しにくい」(34.2%)となっています。

「入手しにくい」は「入手しやすい」(12.7%)を21.5ポイント上回っています。

表 子育て支援サービスの情報の入手しやすさ

	回答数	構成比
入手しやすい	401	12.7%
入手しにくい	1,078	34.2%
どちらともいえない	1,629	51.7%
無回答	40	1.3%
合計	3,148	100.0%

◆年齢別

年齢別に子育て支援サービスの情報の入手しやすさをみると、「入手しやすい」では「0歳児(平成25年度生まれ)」を除いて、「1歳児」が15.8%で最も多く、次いで「0歳児(平成24年度生まれ)」(14.5%)、「3歳児」(13.5%)となっています。「入手しにくい」では「0歳児(平成25年度生まれ)」を除いて、「1歳児」が35.5%で最も多く、次いで「5歳児」(35.3%)、「2歳児」(35.0%)となっています。

表 年齢別子育て支援サービスの情報の入手しやすさ

	入手しやすい	入手しにくい	どちらともいえない	無回答	合計
0歳児(平成25年度生まれ)	4 40.0%	4 40.0%	2 20.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児(平成24年度生まれ)	77 14.5%	184 34.6%	266 50.0%	5 0.9%	532 100.0%
1歳児	79 15.8%	177 35.5%	239 47.9%	4 0.8%	499 100.0%
2歳児	56 10.7%	184 35.0%	281 53.5%	4 0.8%	525 100.0%
3歳児	72 13.5%	178 33.4%	273 51.2%	10 1.9%	533 100.0%
4歳児	64 12.5%	160 31.4%	275 53.9%	11 2.2%	510 100.0%
5歳児	44 8.4%	184 35.3%	287 55.1%	6 1.2%	521 100.0%
無回答	5 27.8%	7 38.9%	6 33.3%	0 0.0%	18 100.0%
合計	401 12.7%	1,078 34.2%	1,629 51.7%	40 1.3%	3,148 100.0%



### ◆中学校区別

中学校区別に子育て支援サービスの情報の入手しやすさをみると、「入手しやすい」では「金岡」が16.7%で最も多く、次いで「小阪」(16.5%)、「盾津」(16.4%)となっています。「入手しにくい」では「意岐部」が43.4%で最も多く、次いで「長栄」「楠根」(ともに42.1%)となっています。

表 中学校区別子育て支援サービスの情報の入手しやすさ

	入手しやすい	入手しにくい	どちらともいえない	無回答	合計
縄手	12 15.0%	26 32.5%	42 52.5%	0 0.0%	80 100.0%
枚岡	25 15.3%	52 31.9%	86 52.8%	0 0.0%	163 100.0%
石切	24 13.7%	64 36.6%	87 49.7%	0 0.0%	175 100.0%
縄手北	10 12.0%	24 28.9%	49 59.0%	0 0.0%	83 100.0%
池島	11 12.8%	27 31.4%	48 55.8%	0 0.0%	86 100.0%
孔舎衛	12 9.0%	42 31.3%	79 59.0%	1 0.7%	134 100.0%
縄手南	13 13.7%	31 32.6%	50 52.6%	1 1.1%	95 100.0%
盾津	50 16.4%	92 30.3%	158 52.0%	4 1.3%	304 100.0%
玉川	20 14.9%	41 30.6%	70 52.2%	3 2.2%	134 100.0%
英田	31 15.3%	68 33.7%	98 48.5%	5 2.5%	202 100.0%
花園	13 13.4%	31 32.0%	52 53.6%	1 1.0%	97 100.0%
盾津東	21 13.2%	62 39.0%	74 46.5%	2 1.3%	159 100.0%
若江	19 13.5%	42 29.8%	78 55.3%	2 1.4%	141 100.0%
長栄	8 6.6%	51 42.1%	60 49.6%	2 1.7%	121 100.0%
新喜多	9 6.4%	54 38.3%	75 53.2%	3 2.1%	141 100.0%
金岡	8 16.7%	15 31.3%	25 52.1%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	6 14.6%	12 29.3%	22 53.7%	1 2.4%	41 100.0%
俊徳	7 14.6%	17 35.4%	24 50.0%	0 0.0%	48 100.0%
上小阪	18 14.4%	49 39.2%	53 42.4%	5 4.0%	125 100.0%
楠根	19 10.0%	80 42.1%	88 46.3%	3 1.6%	190 100.0%
意岐部	8 9.6%	36 43.4%	37 44.6%	2 2.4%	83 100.0%
高井田	12 10.5%	40 35.1%	61 53.5%	1 0.9%	114 100.0%
小阪	27 16.5%	43 26.2%	94 57.3%	0 0.0%	164 100.0%
長瀬	7 10.8%	22 33.8%	36 55.4%	0 0.0%	65 100.0%
弥刀	8 7.7%	39 37.5%	56 53.8%	1 1.0%	104 100.0%
柏田	3 5.9%	18 35.3%	27 52.9%	3 5.9%	51 100.0%
合計	401 12.7%	1,078 34.2%	1,629 51.7%	40 1.3%	3,148 100.0%

## 6. 就学前児童の定期的な教育・保育事業の利用について（土曜・休日、長期休暇中）

### ●土曜日の定期的な保育・教育事業の利用希望

土曜日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」が60.8%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」（25.8%）となっています。

表 土曜日の定期的な保育・教育事業の利用希望

	回答数	構成比
利用する必要はない	1,915	60.8%
ほぼ毎週利用したい	346	11.0%
月に1～2回は利用したい	813	25.8%
無回答	74	2.4%
合計	3,148	100.0%

### ◆中学校区別

中学校区別に土曜日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「金岡」では「利用する必要はない」が62.5%で最も多く、次いで「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」（ともに18.8%）となっています。その他の校区では「利用する必要はない」が最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」となっています。

「利用する必要はない」では「俊徳」が70.8%で最も多く、次いで「若江」（66.7%）、「孔舎衛」（66.4%）となっています。「月に1～2回は利用したい」では「意岐部」が34.9%で最も多く、次いで「柏田」（31.4%）、「縄手」（30.0%）となっています。「ほぼ毎週利用したい」では「長瀬」が20.0%で最も多く、次いで「金岡」（18.8%）、「柏田」（17.6%）となっています。

「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」の合計は「柏田」が49.0%で最も多く、次いで「意岐部」（44.5%）、「太平寺」（41.5%）となっています。

表 中学校区別土曜日の定期的な保育・教育事業の利用希望

	利用する 必要はない	ほぼ毎週 利用したい	月に1～ 2回は利 用したい	無回答	合計
縄手	49 61.3%	7 8.8%	24 30.0%	0 0.0%	80 100.0%
枚岡	102 62.6%	19 11.7%	40 24.5%	2 1.2%	163 100.0%
石切	105 60.0%	19 10.9%	48 27.4%	3 1.7%	175 100.0%
縄手北	52 62.7%	12 14.5%	18 21.7%	1 1.2%	83 100.0%
池島	51 59.3%	12 14.0%	20 23.3%	3 3.5%	86 100.0%
孔舎衛	89 66.4%	10 7.5%	33 24.6%	2 1.5%	134 100.0%
縄手南	56 58.9%	14 14.7%	24 25.3%	1 1.1%	95 100.0%
盾津	178 58.6%	30 9.9%	85 28.0%	11 3.6%	304 100.0%
玉川	85 63.4%	16 11.9%	31 23.1%	2 1.5%	134 100.0%
英田	116 57.4%	21 10.4%	60 29.7%	5 2.5%	202 100.0%
花園	60 61.9%	9 9.3%	27 27.8%	1 1.0%	97 100.0%
盾津東	103 64.8%	14 8.8%	38 23.9%	4 2.5%	159 100.0%
若江	94 66.7%	12 8.5%	32 22.7%	3 2.1%	141 100.0%
長栄	74 61.2%	12 9.9%	29 24.0%	6 5.0%	121 100.0%
新喜多	87 61.7%	17 12.1%	34 24.1%	3 2.1%	141 100.0%
金岡	30 62.5%	9 18.8%	9 18.8%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	23 56.1%	7 17.1%	10 24.4%	1 2.4%	41 100.0%
俊徳	34 70.8%	2 4.2%	11 22.9%	1 2.1%	48 100.0%
上小阪	70 56.0%	15 12.0%	32 25.6%	8 6.4%	125 100.0%
楠根	116 61.1%	17 8.9%	51 26.8%	6 3.2%	190 100.0%
意岐部	46 55.4%	8 9.6%	29 34.9%	0 0.0%	83 100.0%
高井田	70 61.4%	10 8.8%	31 27.2%	3 2.6%	114 100.0%
小阪	97 59.1%	18 11.0%	47 28.7%	2 1.2%	164 100.0%
長瀬	37 56.9%	13 20.0%	13 20.0%	2 3.1%	65 100.0%
弥刀	68 65.4%	14 13.5%	21 20.2%	1 1.0%	104 100.0%
柏田	23 45.1%	9 17.6%	16 31.4%	3 5.9%	51 100.0%
合計	1,915 60.8%	346 11.0%	813 25.8%	74 2.4%	3,148 100.0%

●土曜日の定期的な保育・教育事業を利用したい時間帯

土曜日の定期的な保育・教育事業の利用希望で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と回答した人にうかがいました。

表 土曜日の定期的な保育・教育事業を利用したい時間帯：利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	1	0.1%
6時～7時	6	0.5%
7時～8時	123	10.6%
8時～9時	451	38.9%
9時～10時	461	39.8%
10時～11時	54	4.7%
11時以降	17	1.5%
無回答	46	4.0%
合計	1,159	100.0%

表 土曜日の定期的な保育・教育事業を利用したい時間帯：利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	140	12.1%
15時～16時	104	9.0%
16時～17時	120	10.4%
17時～18時	368	31.8%
18時～19時	268	23.1%
19時～20時	87	7.5%
20時～21時	16	1.4%
21時～22時	5	0.4%
22時以降	5	0.4%
無回答	46	4.0%
合計	1,159	100.0%

●日曜・祝日の定期的な保育・教育事業の利用希望

日曜・祝日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」が80.0%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」(14.9%)となっています。

表 日曜・祝日の定期的な保育・教育事業の利用希望

	回答数	構成比
利用する必要はない	2,517	80.0%
ほぼ毎週利用したい	69	2.2%
月に1～2回は利用したい	470	14.9%
無回答	92	2.9%
合計	3,148	100.0%

◆中学校区別

中学校区別に日曜・祝日の定期的な保育・教育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」では「盾津東」が86.8%で最も多く、次いで「孔舎衛」(86.6%)、「若江」(85.8%)となっています。「月に1～2回は利用したい」では「意岐部」が25.3%で最も多く、次いで「池島」(19.8%)、「縄手南」「玉川」(ともに17.9%)となっています。「ほぼ毎週利用したい」では「柏田」が9.8%で最も多く、次いで「長瀬」(6.2%)、「縄手南」(5.3%)となっています。

「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」の合計は「意岐部」が25.3%で最も多く、次いで「縄手南」(23.2%)、「柏田」(21.6%)となっています。

表 中学校区別日曜・祝日の定期的な保育・教育事業の利用希望

	利用する 必要はない	ほぼ毎週 利用したい	月に1～ 2回は利 用したい	無回答	合計
縄手	62	3	14	1	80
	77.5%	3.8%	17.5%	1.3%	100.0%
枚岡	135	5	20	3	163
	82.8%	3.1%	12.3%	1.8%	100.0%
石切	140	5	27	3	175
	80.0%	2.9%	15.4%	1.7%	100.0%
縄手北	67	2	12	2	83
	80.7%	2.4%	14.5%	2.4%	100.0%
池島	65	1	17	3	86
	75.6%	1.2%	19.8%	3.5%	100.0%
孔舎衛	116	1	15	2	134
	86.6%	0.7%	11.2%	1.5%	100.0%
縄手南	70	5	17	3	95
	73.7%	5.3%	17.9%	3.2%	100.0%
盾津	234	5	53	12	304
	77.0%	1.6%	17.4%	3.9%	100.0%
玉川	104	2	24	4	134
	77.6%	1.5%	17.9%	3.0%	100.0%
英田	166	3	27	6	202
	82.2%	1.5%	13.4%	3.0%	100.0%
花園	83	2	10	2	97
	85.6%	2.1%	10.3%	2.1%	100.0%
盾津東	138	2	17	2	159
	86.8%	1.3%	10.7%	1.3%	100.0%
若江	121	2	14	4	141
	85.8%	1.4%	9.9%	2.8%	100.0%
長栄	98	1	16	6	121
	81.0%	0.8%	13.2%	5.0%	100.0%
新喜多	115	3	22	1	141
	81.6%	2.1%	15.6%	0.7%	100.0%
金岡	37	1	8	2	48
	77.1%	2.1%	16.7%	4.2%	100.0%
太平寺	30	1	7	3	41
	73.2%	2.4%	17.1%	7.3%	100.0%
俊徳	39	0	8	1	48
	81.3%	0.0%	16.7%	2.1%	100.0%
上小阪	95	2	19	9	125
	76.0%	1.6%	15.2%	7.2%	100.0%
楠根	148	6	29	7	190
	77.9%	3.2%	15.3%	3.7%	100.0%
意岐部	61	0	21	1	83
	73.5%	0.0%	25.3%	1.2%	100.0%
高井田	94	4	13	3	114
	82.5%	3.5%	11.4%	2.6%	100.0%
小阪	127	2	29	6	164
	77.4%	1.2%	17.7%	3.7%	100.0%
長瀬	51	4	9	1	65
	78.5%	6.2%	13.8%	1.5%	100.0%
弥刀	85	2	16	1	104
	81.7%	1.9%	15.4%	1.0%	100.0%
柏田	36	5	6	4	51
	70.6%	9.8%	11.8%	7.8%	100.0%
合計	2,517	69	470	92	3,148
	80.0%	2.2%	14.9%	2.9%	100.0%

●日曜・祝日の定期的な保育・教育事業を利用したい時間帯

日曜・祝日の定期的な保育・教育事業の利用希望で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と回答した人にうかがいました。

表 日曜・祝日の定期的な保育・教育事業を利用したい時間帯：利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	1	0.2%
6時～7時	4	0.7%
7時～8時	67	12.4%
8時～9時	203	37.7%
9時～10時	206	38.2%
10時～11時	34	6.3%
11時以降	15	2.8%
無回答	9	1.7%
合計	539	100.0%

表 日曜・祝日の定期的な保育・教育事業を利用したい時間帯：利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	47	8.7%
15時～16時	45	8.3%
16時～17時	54	10.0%
17時～18時	158	29.3%
18時～19時	152	28.2%
19時～20時	57	10.6%
20時～21時	11	2.0%
21時～22時	4	0.7%
22時以降	2	0.4%
無回答	9	1.7%
合計	539	100.0%

●土日祝に不定期に保育・教育事業を利用したい理由

土日祝に不定期に保育・教育事業を利用したい理由をみると、土曜日または日曜・祝日に月に1～2回は利用したい家庭の内、「月に数回仕事が入るため」が54.3%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(41.3%)となっています。

表 土日祝に不定期に保育・教育事業を利用したい理由（複数回答）

	回答数	構成比
月に数回仕事が入るため	527	54.3%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	401	41.3%
親等親族の介護や手伝いが必要なため	42	4.3%
息抜きのため	298	30.7%
その他	111	11.4%
有効回答数	971	100.0%

## ●長期休暇中の幼稚園の利用希望

長期休暇中の幼稚園の利用希望をみると、幼稚園を利用している家庭の内、「休みの期間中、週に数日利用したい」が46.4%で最も多く、次いで「利用する必要はない」(31.3%)となっています。

表 長期休暇中の幼稚園の利用希望

	回答数	構成比
利用する必要はない	279	31.3%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	131	14.7%
休みの期間中、週に数日利用したい	413	46.4%
無回答	67	7.5%
合計	890	100.0%

## ◆中学校区別

中学校区別に長期休暇中の幼稚園の利用希望をみると、「池島」「孔舎衛」「若江」では「利用する必要はない」が最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」となっています。

「長栄」では「休みの期間中、週に数日利用したい」が57.6%で最も多く、次いで「利用する必要はない」「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(ともに18.2%)となっています。「新喜多」「太平寺」「意岐部」では「休みの期間中、週に数日利用したい」が最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」となっています。「金岡」「俊徳」では「利用する必要はない」「休みの期間中、週に数日利用したい」がともに最も多くなっています。「弥刀」では「利用する必要はない」が34.3%で最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」(ともに28.6%)となっています。「柏田」では「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が50.0%で最も多く、次いで「利用する必要はない」「休みの期間中、週に数日利用したい」(ともに25.0%)となっています。その他の校区では「休みの期間中、週に数日利用したい」が最も多く、次いで「利用する必要はない」となっています。

「休みの期間中、週に数日利用したい」では「縄手北」が68.2%で最も多く、次いで「意岐部」(68.0%)、「縄手」(66.7%)となっています。「利用する必要はない」では「若江」が53.8%で最も多く、次いで「池島」(50.0%)、「孔舎衛」(45.1%)となっています。「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」では「柏田」が50.0%で最も多く、次いで「太平寺」(33.3%)、「盾津東」(29.2%)となっています。

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と「休みの期間中、週に数日利用したい」の合計は「太平寺」が91.6%で最も多く、次いで「意岐部」(84.0%)、「盾津東」(79.2%)となっています。

表 中学校区別長期休暇中の幼稚園の利用希望

	利用する 必要はない	休みの期 間中、ほ ぼ毎日利 用したい	休みの期 間中、週 に数日利 用したい	無回答	合計
縄手	5 33.3%	0 0.0%	10 66.7%	0 0.0%	15 100.0%
枚岡	14 29.8%	6 12.8%	25 53.2%	2 4.3%	47 100.0%
石切	20 39.2%	5 9.8%	21 41.2%	5 9.8%	51 100.0%
縄手北	5 22.7%	1 4.5%	15 68.2%	1 4.5%	22 100.0%
池島	11 50.0%	0 0.0%	9 40.9%	2 9.1%	22 100.0%
孔舎衛	23 45.1%	3 5.9%	22 43.1%	3 5.9%	51 100.0%
縄手南	5 21.7%	2 8.7%	10 43.5%	6 26.1%	23 100.0%
盾津	31 34.1%	13 14.3%	36 39.6%	11 12.1%	91 100.0%
玉川	10 27.0%	5 13.5%	20 54.1%	2 5.4%	37 100.0%
英田	19 35.8%	3 5.7%	26 49.1%	5 9.4%	53 100.0%
花園	10 38.5%	1 3.8%	13 50.0%	2 7.7%	26 100.0%
盾津東	6 12.5%	14 29.2%	24 50.0%	4 8.3%	48 100.0%
若江	21 53.8%	4 10.3%	14 35.9%	0 0.0%	39 100.0%
長栄	6 18.2%	6 18.2%	19 57.6%	2 6.1%	33 100.0%
新喜多	8 18.2%	10 22.7%	22 50.0%	4 9.1%	44 100.0%
金岡	5 38.5%	1 7.7%	5 38.5%	2 15.4%	13 100.0%
太平寺	1 8.3%	4 33.3%	7 58.3%	0 0.0%	12 100.0%
俊徳	6 42.9%	2 14.3%	6 42.9%	0 0.0%	14 100.0%
上小阪	11 34.4%	3 9.4%	14 43.8%	4 12.5%	32 100.0%
楠根	19 32.8%	12 20.7%	23 39.7%	4 6.9%	58 100.0%
意岐部	2 8.0%	4 16.0%	17 68.0%	2 8.0%	25 100.0%
高井田	11 33.3%	8 24.2%	14 42.4%	0 0.0%	33 100.0%
小阪	12 28.6%	9 21.4%	19 45.2%	2 4.8%	42 100.0%
長瀬	4 25.0%	1 6.3%	10 62.5%	1 6.3%	16 100.0%
弥刀	12 34.3%	10 28.6%	10 28.6%	3 8.6%	35 100.0%
柏田	2 25.0%	4 50.0%	2 25.0%	0 0.0%	8 100.0%
合計	279 31.3%	131 14.7%	413 46.4%	67 7.5%	890 100.0%



●長期休暇中の幼稚園を利用したい時間帯

長期休暇中の幼稚園の利用希望で、幼稚園を利用している家庭の内、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人にかがいました。

表 長期休暇中の幼稚園を利用したい時間帯：利用開始時間

	回答数	構成比
7時～8時	14	2.6%
8時～9時	125	23.0%
9時～10時	352	64.7%
10時～11時	37	6.8%
11時以降	4	0.7%
無回答	12	2.2%
合計	544	100.0%

表 長期休暇中の幼稚園を利用したい時間帯：利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	100	18.4%
15時～16時	139	25.6%
16時～17時	95	17.5%
17時～18時	150	27.6%
18時～19時	36	6.6%
19時～20時	7	1.3%
20時～21時	4	0.7%
22時以降	1	0.2%
無回答	12	2.2%
合計	544	100.0%

●長期休暇中に不定期に幼稚園を利用したい理由

長期休暇中に不定期に幼稚園を利用したい理由をみると、休みの期間中、週に数日利用したい家庭の内、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 52.1%で最も多く、次いで「息抜きのため」(48.2%)となっています。

表 長期休暇中に不定期に幼稚園を利用したい理由（複数回答）

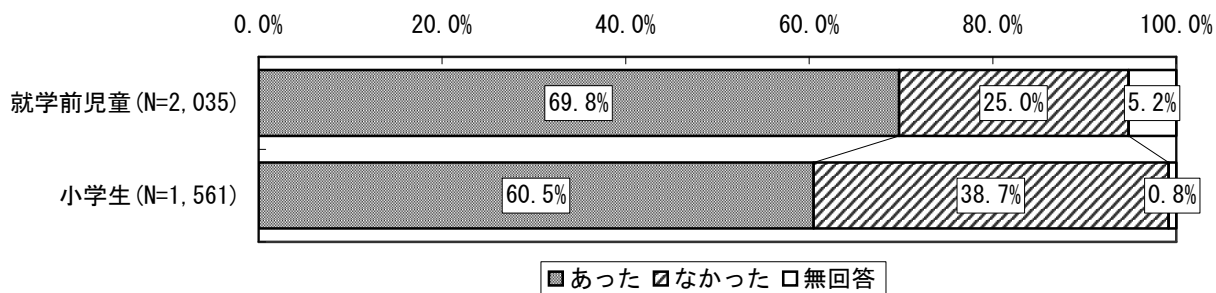
	回答数	構成比
週に数回仕事が入るため	92	22.3%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	215	52.1%
親等親族の介護や手伝いが必要なため	12	2.9%
息抜きのため	199	48.2%
その他	105	25.4%
有効回答数	413	100.0%

## 7. 病気の際の対応について

### ●子どもの病気等で学校を休んだ経験

子どもの病気等で教育・保育の事業や学校を休んだ経験をみると、平日の定期的な教育・保育の事業を利用している就学前児童の家庭およびすべての小学生の家庭の内、「あった」は就学前児童の家庭では69.8%で、小学生の家庭での60.5%を9.3ポイント上回っています。

図 子どもの病気等で教育・保育の事業や学校を休んだ経験



### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子どもの病気等で教育・保育の事業や学校を休んだ経験をみると、「あった」では「0歳児（平成25年度生まれ）」を除いて、「1歳児」が85.4%で最も多く、次いで「0歳児（平成24年度生まれ）」（80.2%）、「3歳児」（69.9%）となっています。

表 年齢別子どもの病気等で教育・保育の事業や学校を休んだ経験（就学前児童）

	あった	なかった	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	85 80.2%	13 12.3%	8 7.5%	106 100.0%
1歳児	170 85.4%	17 8.5%	12 6.0%	199 100.0%
2歳児	182 68.9%	61 23.1%	21 8.0%	264 100.0%
3歳児	304 69.9%	106 24.4%	25 5.7%	435 100.0%
4歳児	336 67.3%	143 28.7%	20 4.0%	499 100.0%
5歳児	332 64.1%	167 32.2%	19 3.7%	518 100.0%
無回答	10 76.9%	2 15.4%	1 7.7%	13 100.0%
合計	1,420 69.8%	509 25.0%	106 5.2%	2,035 100.0%

### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子どもの病気等で教育・保育の事業や学校を休んだ経験を見ると、「あった」は「低学年」が62.8%で「高学年」(57.8%)を5.0ポイント上回っています。

表 学年別子どもの病気等で教育・保育の事業や学校を休んだ経験（小学生）

	あった	なかった	無回答	合計
低学年	531 62.8%	306 36.2%	9 1.1%	846 100.0%
高学年	409 57.8%	296 41.8%	3 0.4%	708 100.0%
無回答	4 57.1%	2 28.6%	1 14.3%	7 100.0%
合計	944 60.5%	604 38.7%	13 0.8%	1,561 100.0%

### ●子どもの病気等の際の対処

子どもの病気等の際の対処をみると、子どもが教育・保育の事業や学校を休んだことがあった家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「母親が休んだ」(65.4%、53.0%)が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(35.2%)、小学生の家庭では「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」(31.3%)となっています。

表 子どもの病気等の際の対処（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
父親が休んだ	225	15.8%	49	5.2%
母親が休んだ	929	65.4%	500	53.0%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	500	35.2%	214	22.7%
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	387	27.3%	295	31.3%
病児・病後児の保育を利用した	106	7.5%	9	1.0%
ベビーシッターを頼んだ	4	0.3%	0	0.0%
ファミリー・サポート・センターにお願いした	0	0.0%	1	0.1%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	23	1.6%	124	13.1%
その他	41	2.9%	35	3.7%
有効回答数	1,420	100.0%	944	100.0%

### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子どもの病気等の際の対処をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」「1歳児」「2歳児」では「母親が休んだ」が最も多く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」「父親が休んだ」となっています。「3歳児」では「母親が休んだ」が58.2%で最も多く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（36.5%）、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」（31.9%）となっています。「4歳児」と「5歳児」では「母親が休んだ」がそれぞれ50.6%と58.4%で最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」（41.1%、31.9%）、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（32.4%、26.8%）となっています。

「病児・病後児の保育を利用した」では「1歳児」が14.7%で最も多く、次いで「0歳児（平成24年度生まれ）」（14.1%）、「2歳児」（9.3%）となっています。

表 年齢別子どもの病気等の際の対処（複数回答）（就学前児童）

	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	15 17.6%	79 92.9%	29 34.1%	5 5.9%	12 14.1%
1歳児	46 27.1%	149 87.6%	77 45.3%	20 11.8%	25 14.7%
2歳児	41 22.5%	152 83.5%	82 45.1%	19 10.4%	17 9.3%
3歳児	48 15.8%	177 58.2%	111 36.5%	97 31.9%	17 5.6%
4歳児	39 11.6%	170 50.6%	109 32.4%	138 41.1%	14 4.2%
5歳児	36 10.8%	194 58.4%	89 26.8%	106 31.9%	21 6.3%
無回答	0 0.0%	7 70.0%	3 30.0%	2 20.0%	0 0.0%
合計	225 15.8%	929 65.4%	500 35.2%	387 27.3%	106 7.5%

	ベビーシッターを頼んだ	ファミリー・サポート・センターにお願いした	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.5%	85 100.0%
1歳児	1 0.6%	0 0.0%	3 1.8%	5 2.9%	170 100.0%
2歳児	1 0.5%	0 0.0%	5 2.7%	0 0.0%	182 100.0%
3歳児	2 0.7%	0 0.0%	2 0.7%	11 3.6%	304 100.0%
4歳児	0 0.0%	0 0.0%	4 1.2%	10 3.0%	336 100.0%
5歳児	0 0.0%	0 0.0%	9 2.7%	12 3.6%	332 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
合計	4 0.3%	0 0.0%	23 1.6%	41 2.9%	1,420 100.0%

### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子どもの病気等の際の対処をみると、「低学年」「高学年」とともに「母親が休んだ」がそれぞれ 51.8%と 54.8%で最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」(35.2%、25.7%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(24.3%、20.8%)となっています。

「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」では「低学年」が「高学年」を 9.5 ポイント上回っています。また、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」では「高学年」が 19.1%で、「低学年」(8.7%)を 10.4 ポイント上回っています。

表 学年別子どもの病気等の際の対処（複数回答）（小学生）

	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した
低学年	29 5.5%	275 51.8%	129 24.3%	187 35.2%	7 1.3%
高学年	20 4.9%	224 54.8%	85 20.8%	105 25.7%	2 0.5%
無回答	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%
合計	49 5.2%	500 53.0%	214 22.7%	295 31.3%	9 1.0%

	ベビーシッターを頼んだ	ファミリー・サポート・センターにお願いした	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	有効回答数
低学年	0 0.0%	1 0.2%	46 8.7%	18 3.4%	531 100.0%
高学年	0 0.0%	0 0.0%	78 19.1%	17 4.2%	409 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
合計	0 0.0%	1 0.1%	124 13.1%	35 3.7%	944 100.0%

### ●父親が休んだ日数

表 父親が休んだ年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	63	28.0%	22	44.9%
2日	38	16.9%	15	30.6%
3日	37	16.4%	5	10.2%
4日	6	2.7%	1	2.0%
5日	32	14.2%	2	4.1%
6日以上	34	15.1%	4	8.2%
無回答	15	6.7%	0	0.0%
合計	225	100.0%	49	100.0%

●母親が休んだ日数

表 母親が休んだ年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	77	8.3%	161	32.2%
2日	106	11.4%	108	21.6%
3日	120	12.9%	75	15.0%
4日	34	3.7%	22	4.4%
5日	124	13.3%	41	8.2%
6日以上	385	41.4%	63	12.6%
無回答	83	8.9%	30	6.0%
合計	929	100.0%	500	100.0%

●（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数

表 （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	57	11.4%	74	34.6%
2日	73	14.6%	43	20.1%
3日	73	14.6%	32	15.0%
4日	26	5.2%	8	3.7%
5日	68	13.6%	16	7.5%
6日以上	157	31.4%	16	7.5%
無回答	46	9.2%	25	11.7%
合計	500	100.0%	214	100.0%

●父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

表 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	36	9.3%	56	19.0%
2日	37	9.6%	54	18.3%
3日	39	10.1%	47	15.9%
4日	22	5.7%	15	5.1%
5日	53	13.7%	31	10.5%
6日以上	168	43.4%	51	17.3%
無回答	32	8.3%	41	13.9%
合計	387	100.0%	295	100.0%

●病児・病後児の保育を利用した日数

表 病児・病後児の保育を利用した年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	19	17.9%	2	22.2%
2日	21	19.8%	5	55.6%
3日	15	14.2%	0	0.0%
4日	5	4.7%	0	0.0%
5日	12	11.3%	1	11.1%
6日以上	22	20.8%	0	0.0%
無回答	12	11.3%	1	11.1%
合計	106	100.0%	9	100.0%

●ベビーシッターを頼んだ日数

表 ベビーシッターを頼んだ年間の日数（就学前児童のみ回答）

	回答数	構成比
1日	1	25.0%
5日	1	25.0%
6日以上	2	50.0%
合計	4	100.0%

●ファミリー・サポート・センターにお願いした日数

表 ファミリー・サポート・センターにお願いした年間の日数（小学生のみ回答）

	回答数	構成比
2日	1	100.0%
合計	1	100.0%

●仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

表 仕方なく子どもだけで留守番をさせた年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	10	43.5%	64	51.6%
2日	4	17.4%	24	19.4%
3日	4	17.4%	11	8.9%
4日	0	0.0%	2	1.6%
5日	1	4.3%	5	4.0%
6日以上	3	13.0%	8	6.5%
無回答	1	4.3%	10	8.1%
合計	23	100.0%	124	100.0%

●その他の日数

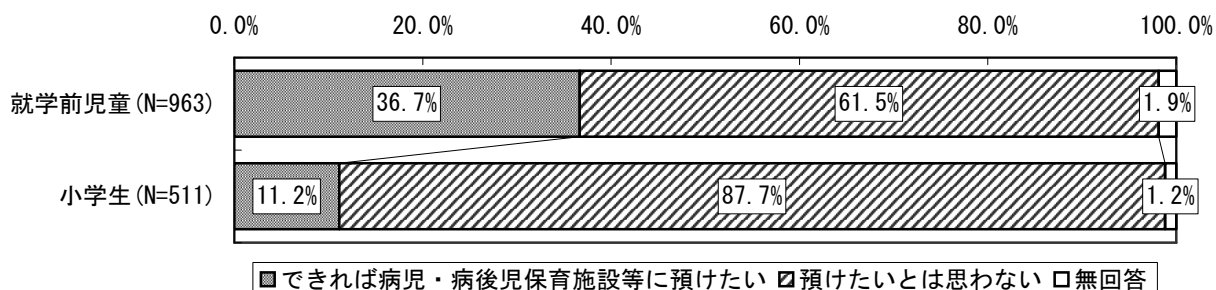
表 その他の年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	5	12.2%	12	34.3%
2日	3	7.3%	5	14.3%
3日	4	9.8%	5	14.3%
4日	1	2.4%	1	2.9%
5日	2	4.9%	0	0.0%
6日以上	14	34.1%	2	5.7%
無回答	12	29.3%	10	28.6%
合計	41	100.0%	35	100.0%

### ●病児・病後児保育施設等の利用希望があったか

病児・病後児保育施設等の利用希望があったかをみると、父親・母親のいずれかが休んだ家庭の内、「できれば病児・病後児保育施設等に預けたい」は就学前児童の家庭では 36.7%で、小学生の家庭での 11.2%を 25.5 ポイント上回っています。

図 病児・病後児保育施設等の利用希望があったか



### ●病児・病後児保育施設等の利用希望日数

表 病児・病後児保育施設等の利用希望日数（年間）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	28	7.9%	10	17.5%
2日	41	11.6%	11	19.3%
3日	48	13.6%	12	21.1%
4日	9	2.5%	1	1.8%
5日	59	16.7%	4	7.0%
6日以上	112	31.7%	6	10.5%
無回答	56	15.9%	13	22.8%
合計	353	100.0%	57	100.0%

### ●病児・病後児施設等の望ましい事業形態

病児・病後児施設等の望ましい事業形態をみると、病児・病後児保育施設等に預けたい家庭の内、就学前児童の家庭では、「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が 82.2%で最も多く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを預かる事業」（58.1%）となっています。小学生の家庭では「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が 86.0%で最も多く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」（28.1%）となっています。

表 病児・病後児施設等の望ましい事業形態  
（複数回答）（就学前児童）

	回答数	構成比
他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを預かる事業	205	58.1%
小児科に併設した施設で子どもを預かる事業	290	82.2%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）	28	7.9%
その他	3	0.8%
有効回答数	353	100.0%

表 病児・病後児施設等の望ましい事業形態  
（複数回答）（小学生）

	回答数	構成比
小児科に併設した施設で子どもを預かる事業	49	86.0%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）	16	28.1%
その他	0	0.0%
有効回答数	57	100.0%



●病児・病後児施設等を利用したくない理由

病児・病後児施設等を利用したくない理由をみると、病児・病後児施設等に預けたいと思わない家庭の内、就学前児童の家庭では、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が59.0%で最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」(39.9%)となっています。小学生の家庭でも「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が47.5%で最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」(46.2%)となっています。

表 病児・病後児施設等を利用したくない理由 (複数回答) (就学前児童)      表 病児・病後児施設等を利用したくない理由 (複数回答) (小学生)

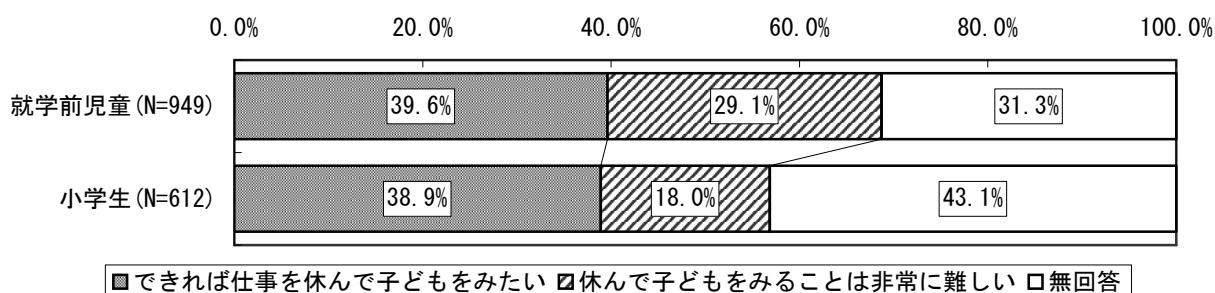
	回答数	構成比
病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	349	59.0%
地域の事業の質に不安がある	61	10.3%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	129	21.8%
利用料がかかる・高い	175	29.6%
利用料がわからない	110	18.6%
親が仕事を休んで対応できるので問題ない	236	39.9%
その他	124	20.9%
特に理由はない	10	1.7%
有効回答数	592	100.0%

	回答数	構成比
病児・病後児を他人に預けるのは不安	213	47.5%
地域の事業の質に不安がある	38	8.5%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	73	16.3%
利用料がかかる・高い	115	25.7%
利用料がわからない	58	12.9%
親が仕事を休んで対応できるので問題ない	207	46.2%
その他	75	16.7%
特に理由はない	16	3.6%
有効回答数	448	100.0%

●両親が仕事を休む希望があったか

両親が仕事を休む希望があったかをみると、父親・母親のいずれもが休まなかった家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「できれば仕事を休んで子どもをみたい」(39.6%、38.9%)が最も多くなっています。

図 両親が仕事を休む希望があったか



●仕事を休んで子どもをみたい日数

表 仕事を休んで子どもをみたい日数(年間)

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	41	10.9%	55	23.1%
2日	44	11.7%	63	26.5%
3日	59	15.7%	50	21.0%
4日	11	2.9%	9	3.8%
5日	47	12.5%	15	6.3%
6日以上	108	28.7%	22	9.2%
無回答	66	17.6%	24	10.1%
合計	376	100.0%	238	100.0%

●両親が仕事を休んでみることを考えられない理由

両親が仕事を休んでみることを考えられない理由をみると、休んで子どもをみるのが非常に難しい家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「子どもの看護を理由に休みがとれない」（45.3%、46.4%）が最も多くなっています。次いで、「その他」を除いて、就学前児童の家庭では「休暇日数が足りないので休めない」（17.0%）、小学生の家庭では「自営業なので休めない」（9.1%）となっています。

表 両親が仕事を休んでみることを考えられない理由（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
子どもの看護を理由に休みがとれない	125	45.3%	51	46.4%
自営業なので休めない	37	13.4%	10	9.1%
休暇日数が足りないので休めない	47	17.0%	7	6.4%
その他	108	39.1%	48	43.6%
有効回答数	276	100.0%	110	100.0%

表 両親が仕事を休んでみることを考えられない理由（その他の記述・就学前児童）

分類	回答数
業務上代わりになる人がいない	21
収入が減って生活が困る	16
職場の人員不足で交代要員が少ない	14
代わりの人に迷惑がかかる	14
職場の雰囲気として休みにくい	14
仕事が忙しい	11
他の家族（祖父母・母親等）が子どもをみることができる	11
職場をクビになってしまう	5
ご自身が病気である	2
その他	4
合計	112

\* その他についてその内容を記述した人の回答を分類しました。

表 両親が仕事を休んでみることを考えられない理由（その他の記述・小学生）

分類	回答数
収入が減って生活が困る	8
代わりの人に迷惑がかかる	8
業務上代わりになる人がいない	7
仕事が忙しい	7
他の家族（祖父母・母親等）が子どもをみることができる	6
職場の人員不足で交代要員が少ない	5
職場の雰囲気として休みにくい	5
その他	4
合計	50

\* その他についてその内容を記述した人の回答を分類しました。

## 8. 不特定の教育・保育事業等について

### 8-1 宿泊を伴わない不特定の一時預かり等について

#### ●私用等で不定期的に利用している事業

私用等で不定期的に利用している事業をみると、就学前児童の家庭では、「利用していない」が81.6%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ）」（10.9%）となっています。小学生の家庭では「その他」を除いて「上記のようなものを利用していない」が74.9%で最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）」（0.8%）となっています。

表 私用等で不定期的に利用している事業  
（複数回答）（就学前児童）

	回答数	構成比
一時預かり（保育所などで一時的に子どもを預かる事業）	130	4.1%
幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ）	343	10.9%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	12	0.4%
ベビーシッター	6	0.2%
その他	33	1.0%
利用していない	2,570	81.6%
有効回答数	3,148	100.0%

表 私用等で不定期的に利用している事業  
（複数回答）（小学生）

	回答数	構成比
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	12	0.8%
ベビーシッター	7	0.4%
その他	68	4.4%
上記のようなものを利用していない	1,169	74.9%
有効回答数	1,561	100.0%

#### ●一時預かりの利用日数（就学前児童）

表 一時預かりの年間利用日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日～2日	28	21.5%
3日～5日	31	23.8%
6日～10日	21	16.2%
11日～20日	12	9.2%
21日～30日	3	2.3%
31日以上	12	9.2%
無回答	23	17.7%
合計	130	100.0%

● 幼稚園の預かり保育の利用日数（就学前児童）

表 幼稚園の預かり保育の年間利用日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日～2日	28	8.2%
3日～5日	70	20.4%
6日～10日	74	21.6%
11日～20日	70	20.4%
21日～30日	29	8.5%
31日以上	29	8.5%
無回答	43	12.5%
合計	343	100.0%

● ファミリー・サポート・センターの利用日数

表 ファミリー・サポート・センターの年間利用日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日～2日	2	16.7%	2	16.7%
3日～5日	2	16.7%	3	25.0%
6日～10日	3	25.0%	2	16.7%
11日～20日	0	0.0%	1	8.3%
21日～30日	2	16.7%	0	0.0%
31日以上	1	8.3%	3	25.0%
無回答	2	16.7%	1	8.3%
合計	12	100.0%	12	100.0%

● ベビーシッターの利用日数

表 ベビーシッターの年間利用日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日～2日	3	50.0%	2	28.6%
3日～5日	1	16.7%	1	14.3%
11日～20日	1	16.7%	0	0.0%
31日以上	0	0.0%	2	28.6%
無回答	1	16.7%	2	28.6%
合計	6	100.0%	7	100.0%

● その他の利用日数

表 その他の年間利用日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日～2日	3	9.1%	21	30.9%
3日～5日	6	18.2%	14	20.6%
6日～10日	6	18.2%	3	4.4%
11日～20日	4	12.1%	5	7.4%
21日～30日	2	6.1%	8	11.8%
31日以上	5	15.2%	4	5.9%
無回答	7	21.2%	13	19.1%
合計	33	100.0%	68	100.0%

●私用等で不定期に利用していない理由（就学前児童）

就学前児童の家庭での私用等で不定期に利用していない理由をみると、不定期の一時預かり等を利用していない家庭の内、「特に利用する必要がない」が 69.8%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」（23.7%）、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」（17.5%）となっています。

表 私用等で不定期に利用していない理由（複数回答）（就学前児童）

	回答数	構成比
特に利用する必要がない	1,794	69.8%
利用したい事業が地域にない	154	6.0%
地域の事業の質に不安がある	146	5.7%
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	127	4.9%
利用料がかかる・高い	609	23.7%
利用料がわからない	316	12.3%
自分が事業の対象者になるかどうかわからない	242	9.4%
事業の利用方法（手続き等）がわからない	451	17.5%
その他	188	7.3%
有効回答数	2,570	100.0%

●私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向（就学前児童）

就学前児童の家庭での私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向をみると、「利用する必要はない」が 48.4%で、「利用したい」（41.7%）を 6.7 ポイント上回っています。

表 私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向（就学前児童）

	回答数	構成比
利用したい	1,314	41.7%
利用する必要はない	1,524	48.4%
無回答	310	9.8%
合計	3,148	100.0%

◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向をみると、「利用したい」では「5歳児」が45.3%で最も多く、次いで「3歳児」(43.2%)となっています。「利用する必要はない」では「2歳児」が51.8%で最も多く、次いで「0歳児(平成24年度生まれ)」(49.2%)となっています。

表 年齢別私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向(就学前児童)

	利用したい	利用する必要はない	無回答	合計
0歳児(平成25年度生まれ)	4 40.0%	3 30.0%	3 30.0%	10 100.0%
0歳児(平成24年度生まれ)	217 40.8%	262 49.2%	53 10.0%	532 100.0%
1歳児	213 42.7%	240 48.1%	46 9.2%	499 100.0%
2歳児	197 37.5%	272 51.8%	56 10.7%	525 100.0%
3歳児	230 43.2%	258 48.4%	45 8.4%	533 100.0%
4歳児	209 41.0%	242 47.5%	59 11.6%	510 100.0%
5歳児	236 45.3%	237 45.5%	48 9.2%	521 100.0%
無回答	8 44.4%	10 55.6%	0 0.0%	18 100.0%
合計	1,314 41.7%	1,524 48.4%	310 9.8%	3,148 100.0%

### ◆中学校区別

就学前児童の家庭について、中学校区別に私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向をみると、「石切」「池島」「花園」「長栄」「新喜多」「太平寺」「意岐部」「柏田」では「利用したい」が「利用する必要はない」を上回っています。その他の校区では「利用する必要はない」が「利用したい」を上回っています。

「利用したい」では「池島」が50.0%で最も多く、次いで「柏田」(47.1%)、「新喜多」(46.8%)となっています。

表 中学校区別私用等による不定期の一時預かり事業の利用意向（就学前児童）

	利用したい	利用する必要はない	無回答	合計
縄手	28 35.0%	41 51.3%	11 13.8%	80 100.0%
枚岡	71 43.6%	80 49.1%	12 7.4%	163 100.0%
石切	80 45.7%	76 43.4%	19 10.9%	175 100.0%
縄手北	32 38.6%	42 50.6%	9 10.8%	83 100.0%
池島	43 50.0%	38 44.2%	5 5.8%	86 100.0%
孔舎衛	53 39.6%	68 50.7%	13 9.7%	134 100.0%
縄手南	35 36.8%	53 55.8%	7 7.4%	95 100.0%
盾津	135 44.4%	150 49.3%	19 6.3%	304 100.0%
玉川	56 41.8%	62 46.3%	16 11.9%	134 100.0%
英田	77 38.1%	100 49.5%	25 12.4%	202 100.0%
花園	44 45.4%	43 44.3%	10 10.3%	97 100.0%
盾津東	63 39.6%	80 50.3%	16 10.1%	159 100.0%
若江	55 39.0%	77 54.6%	9 6.4%	141 100.0%
長栄	54 44.6%	50 41.3%	17 14.0%	121 100.0%
新喜多	66 46.8%	59 41.8%	16 11.3%	141 100.0%
金岡	9 18.8%	32 66.7%	7 14.6%	48 100.0%
太平寺	17 41.5%	16 39.0%	8 19.5%	41 100.0%
俊徳	16 33.3%	25 52.1%	7 14.6%	48 100.0%
上小阪	54 43.2%	57 45.6%	14 11.2%	125 100.0%
楠根	82 43.2%	96 50.5%	12 6.3%	190 100.0%
意岐部	38 45.8%	36 43.4%	9 10.8%	83 100.0%
高井田	49 43.0%	54 47.4%	11 9.6%	114 100.0%
小阪	71 43.3%	73 44.5%	20 12.2%	164 100.0%
長瀬	23 35.4%	40 61.5%	2 3.1%	65 100.0%
弥刀	39 37.5%	55 52.9%	10 9.6%	104 100.0%
柏田	24 47.1%	21 41.2%	6 11.8%	51 100.0%
合計	1,314 41.7%	1,524 48.4%	310 9.8%	3,148 100.0%

● 不定期の一時預かり事業を利用する目的（就学前児童）

就学前児童の家庭での不定期の一時預かり事業を利用する目的をみると、不定期の一時預かり事業を利用したい家庭の内、「買物、習い事、リフレッシュ目的」が 68.6%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」（59.4%）となっています。

表 不定期の一時預かり事業を利用する目的（複数回答）（就学前児童）

	回答数	構成比
買物、習い事、リフレッシュ目的	902	68.6%
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院	780	59.4%
不定期の就労	302	23.0%
その他	82	6.2%
有効回答数	1,314	100.0%

● 買物、習い事、リフレッシュ目的による利用日数（就学前児童）

表 買物、習い事、リフレッシュ目的による年間の利用日数

	回答数	構成比
1日～2日	83	9.2%
3日～5日	211	23.4%
6日～10日	199	22.1%
11日～20日	232	25.7%
21日～30日	68	7.5%
31日以上	53	5.9%
無回答	56	6.2%
合計	902	100.0%

● 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院による利用日数（就学前児童）

表 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院による年間の利用日数

	回答数	構成比
1日～2日	114	14.6%
3日～5日	251	32.2%
6日～10日	213	27.3%
11日～20日	95	12.2%
21日～30日	24	3.1%
31日以上	15	1.9%
無回答	68	8.7%
合計	780	100.0%



●不定期の就労による利用日数（就学前児童）

表 不定期の就労による年間の利用日数

	回答数	構成比
1日～2日	27	8.9%
3日～5日	47	15.6%
6日～10日	62	20.5%
11日～20日	45	14.9%
21日～30日	32	10.6%
31日以上	50	16.6%
無回答	39	12.9%
合計	302	100.0%

●その他による利用日数（就学前児童）

表 その他による年間の利用日数

	回答数	構成比
1日～2日	3	3.7%
3日～5日	15	18.3%
6日～10日	11	13.4%
11日～20日	12	14.6%
21日～30日	2	2.4%
31日以上	8	9.8%
無回答	31	37.8%
合計	82	100.0%

●私用等で利用する場合の望ましい事業形態（就学前児童）

就学前児童の家庭での私用等で利用する場合の望ましい事業形態をみると、不定期の一時預かり事業を利用したい家庭の内、「大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が76.9%で最も多く、次いで「小規模施設で子どもを預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）」（44.3%）となっています。

表 私用等で利用する場合の望ましい事業形態（就学前児童）

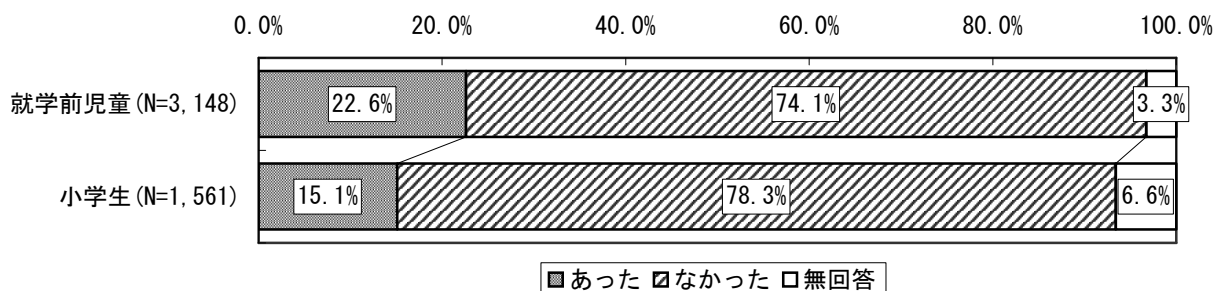
	回答数	構成比
大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等）	1,010	76.9%
小規模施設で子どもを預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）	582	44.3%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）	219	16.7%
その他	19	1.4%
有効回答数	1,314	100.0%

## 8-2 宿泊を伴う不定期の教育・保育事業について

### ●宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の有無

宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の有無をみると、「あった」は就学前児童の家庭では22.6%で、小学生の家庭での15.1%を7.5ポイント上回っています。

図 宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の有無



### ●宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の対処方法

宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の対処方法をみると、宿泊を伴う一時預かりが必要になったことがあった家庭の内、就学前児童の家庭では、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が85.9%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」(14.5%)となっています。小学生の家庭でも「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が86.9%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」(13.6%)となっています。

表 宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の対処方法  
(複数回答)(就学前児童)

	回答数	構成比
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	611	85.9%
子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	4	0.6%
子育て短期支援事業以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	6	0.8%
仕方なく子どもを同行させた	103	14.5%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	8	1.1%
その他	18	2.5%
有効回答数	711	100.0%

表 宿泊を伴う一時預かりが必要になった場合の対処方法  
(複数回答)(小学生)

	回答数	構成比
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	205	86.9%
子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	1	0.4%
ショートステイ以外の保育事業(ベビーシッター等)を利用した	1	0.4%
仕方なく子どもを同行させた	32	13.6%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	9	3.8%
その他	6	2.5%
有効回答数	236	100.0%

●親族・知人にみてもらった日数

表 親族・知人にみてもらった年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	150	24.5%	59	28.8%
2日	79	12.9%	31	15.1%
3日	53	8.7%	15	7.3%
4日	36	5.9%	7	3.4%
5日	74	12.1%	13	6.3%
6日以上	137	22.4%	36	17.6%
無回答	82	13.4%	44	21.5%
合計	611	100.0%	205	100.0%

●ショートステイを利用した日数

表 ショートステイを利用した年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
6日以上	2	50.0%	0	0.0%
無回答	2	50.0%	1	100.0%
合計	4	100.0%	1	100.0%

●ショートステイ以外の保育事業（ベビーシッター等）を利用した日数

表 ショートステイ以外の保育事業（ベビーシッター等）を利用した年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	2	33.3%	0	0.0%
5日	0	0.0%	1	100.0%
6日以上	2	33.3%	0	0.0%
無回答	2	33.3%	0	0.0%
合計	6	100.0%	1	100.0%

●仕方なく子どもを同行させた日数

表 仕方なく子どもを同行させた年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	27	26.2%	11	34.4%
2日	32	31.1%	5	15.6%
3日	9	8.7%	2	6.3%
4日	2	1.9%	1	3.1%
5日	2	1.9%	3	9.4%
6日以上	11	10.7%	2	6.3%
無回答	20	19.4%	8	25.0%
合計	103	100.0%	32	100.0%

●仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

表 仕方なく子どもだけで留守番をさせた年間の日数

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	5	62.5%	7	77.8%
2日	1	12.5%	0	0.0%
3日	1	12.5%	0	0.0%
無回答	1	12.5%	2	22.2%
合計	8	100.0%	9	100.0%

●その他の日数

表 その他の年間の日数

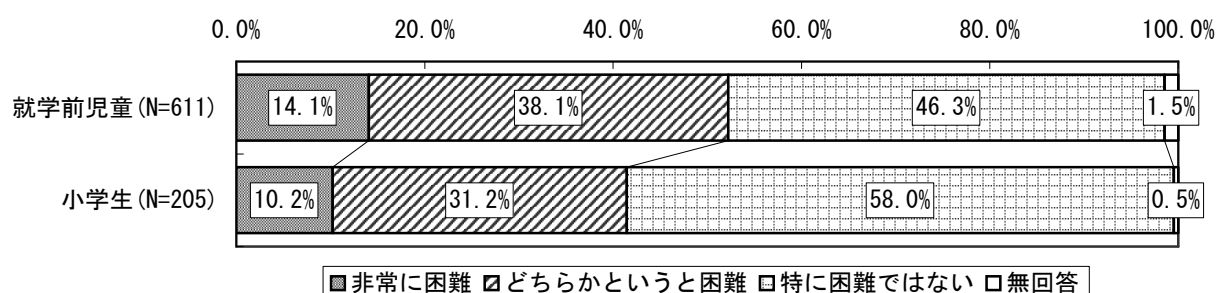
	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	1	5.6%	1	16.7%
2日	3	16.7%	2	33.3%
5日	2	11.1%	0	0.0%
6日以上	0	0.0%	1	16.7%
無回答	12	66.7%	2	33.3%
合計	18	100.0%	6	100.0%

●親族・知人に預ける困難度

親族・知人に預ける困難度をみると、(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「特に困難ではない」(46.3%、58.0%) が最も多く、次いで「どちらかという困難」(38.1%、31.2%) となっています。

「非常に困難」と「どちらかという困難」の合計は就学前児童の家庭では52.2%となっており、小学生の家庭での41.4%を10.8ポイント上回っています。

図 親族・知人に預ける困難度



## 9. 留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の利用について

### 9-1 就学前児童の小学校就学後の希望等について

#### ●小学校低学年の放課後の過ごし方の希望（就学前児童）

小学校低学年の放課後の過ごし方の希望をみると、「習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）」が63.2%で最も多く、次いで「自宅で家族と過ごす」（63.1%）、「留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）」（44.1%）となっています。

表 小学校低学年の放課後の過ごし方の希望（複数回答）

	回答数	構成比
自宅で家族と過ごす	1,986	63.1%
自宅で留守番をする	211	6.7%
祖父母宅や友人・知人宅	851	27.0%
習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）	1,988	63.2%
留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）	1,387	44.1%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	73	2.3%
その他	66	2.1%
有効回答数	3,148	100.0%

#### ●小学校低学年の放課後に自宅で家族と過ごすのを希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後に自宅で家族と過ごすのを希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	133	6.7%
2日	430	21.7%
3日	411	20.7%
4日	236	11.9%
5日以上	734	37.0%
無回答	42	2.1%
合計	1,986	100.0%

#### ●小学校低学年の放課後に自宅で留守番をするのを希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後に自宅で留守番をするのを希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	88	41.7%
2日	35	16.6%
3日	18	8.5%
4日	5	2.4%
5日以上	34	16.1%
無回答	31	14.7%
合計	211	100.0%

●小学校低学年の放課後に祖父母宅や友人・知人宅を希望する週あたり日数（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後に祖父母宅や友人・知人宅を希望する週あたり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	377	44.3%
2日	245	28.8%
3日	96	11.3%
4日	25	2.9%
5日以上	84	9.9%
無回答	24	2.8%
合計	851	100.0%

●小学校低学年の放課後に習い事を希望する週あたり日数（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後に習い事を希望する週あたり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	756	38.0%
2日	870	43.8%
3日	282	14.2%
4日	36	1.8%
5日以上	14	0.7%
無回答	30	1.5%
合計	1,988	100.0%

●小学校低学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を希望する週あたり日数と希望する時間（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を希望する週あたり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	67	4.8%
2日	101	7.3%
3日	223	16.1%
4日	117	8.4%
5日以上	863	62.2%
無回答	16	1.2%
合計	1,387	100.0%

表 小学校低学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）利用を希望する終了時間（就学前児童）

	回答数	構成比
15時より前	3	0.2%
15時～16時	9	0.6%
16時～17時	40	2.9%
17時～18時	593	42.8%
18時～19時	573	41.3%
19時～20時	120	8.7%
20時～21時	10	0.7%
22時以降	1	0.1%
無回答	38	2.7%
合計	1,387	100.0%

◆週当たり日数別終了時間（小学校低学年）

表 小学校低学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）利用を希望する週当たり日数別終了時間（就学前児童）

	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	22時以降	無回答	合計
1日	1 1.5%	0 0.0%	8 11.9%	32 47.8%	17 25.4%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 11.9%	67 100.0%
2日	1 1.0%	1 1.0%	6 5.9%	48 47.5%	39 38.6%	3 3.0%	2 2.0%	0 0.0%	1 1.0%	101 100.0%
3日	0 0.0%	3 1.3%	9 4.0%	109 48.9%	83 37.2%	14 6.3%	1 0.4%	0 0.0%	4 1.8%	223 100.0%
4日	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	63 53.8%	43 36.8%	5 4.3%	2 1.7%	0 0.0%	2 1.7%	117 100.0%
5日以上	1 0.1%	4 0.5%	16 1.9%	341 39.5%	390 45.2%	97 11.2%	5 0.6%	1 0.1%	8 0.9%	863 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 93.8%	16 100.0%
合計	3 0.2%	9 0.6%	40 2.9%	593 42.8%	573 41.3%	120 8.7%	10 0.7%	1 0.1%	38 2.7%	1,387 100.0%

●小学校低学年の放課後にファミリー・サポート・センターを希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後にファミリー・サポート・センターを希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	17	23.3%
2日	15	20.5%
3日	7	9.6%
4日	3	4.1%
5日以上	23	31.5%
無回答	8	11.0%
合計	73	100.0%

●小学校低学年の放課後にその他を希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校低学年の放課後にその他を希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	11	16.7%
2日	16	24.2%
3日	14	21.2%
4日	5	7.6%
5日以上	15	22.7%
無回答	5	7.6%
合計	66	100.0%

●小学校高学年の放課後の過ごし方の希望（就学前児童）

小学校高学年の放課後の過ごし方の希望をみると、「習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）」が70.9%で最も多く、次いで「自宅で家族と過ごす」（57.8%）、「留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）」（32.2%）となっています。

表 小学校高学年の放課後の過ごし方の希望（複数回答）

	回答数	構成比
自宅で家族と過ごす	1,818	57.8%
自宅で留守番をする	775	24.6%
祖父母宅や友人・知人宅	923	29.3%
習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）	2,232	70.9%
留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）	1,015	32.2%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	62	2.0%
その他	62	2.0%
有効回答数	3,148	100.0%

●小学校高学年の放課後に自宅で家族と過ごすのを希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後に自宅で家族と過ごすのを希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	275	15.1%
2日	510	28.1%
3日	354	19.5%
4日	132	7.3%
5日以上	502	27.6%
無回答	45	2.5%
合計	1,818	100.0%

●小学校高学年の放課後に自宅で留守番をするのを希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後に自宅で留守番をするのを希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	182	23.5%
2日	186	24.0%
3日	137	17.7%
4日	39	5.0%
5日以上	206	26.6%
無回答	25	3.2%
合計	775	100.0%



●小学校高学年の放課後に祖父母宅や友人・知人宅を希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後に祖父母宅や友人・知人宅を希望する週当たり日数  
（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	336	36.4%
2日	301	32.6%
3日	133	14.4%
4日	37	4.0%
5日以上	89	9.6%
無回答	27	2.9%
合計	923	100.0%

●小学校高学年の放課後に習い事を希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後に習い事を希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	454	20.3%
2日	977	43.8%
3日	554	24.8%
4日	129	5.8%
5日以上	64	2.9%
無回答	54	2.4%
合計	2,232	100.0%

●小学校高学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を希望する週当たり日数と利用を希望する時間（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	64	6.3%
2日	150	14.8%
3日	226	22.3%
4日	67	6.6%
5日以上	488	48.1%
無回答	20	2.0%
合計	1,015	100.0%

表 小学校高学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）利用を希望する終了時間（就学前児童）

	回答数	構成比
15時より前	2	0.2%
15時～16時	3	0.3%
16時～17時	27	2.7%
17時～18時	368	36.3%
18時～19時	462	45.5%
19時～20時	103	10.1%
20時～21時	9	0.9%
22時以降	2	0.2%
無回答	39	3.8%
合計	1,015	100.0%

◆週当たり日数別終了時間（小学校高学年）

表 小学校高学年の放課後に留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を希望する週当たり日数別終了時間（就学前児童）

	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	22時以降	無回答	合計
1日	0	0	5	26	19	6	0	0	8	64
	0.0%	0.0%	7.8%	40.6%	29.7%	9.4%	0.0%	0.0%	12.5%	100.0%
2日	2	0	5	62	68	8	2	0	3	150
	1.3%	0.0%	3.3%	41.3%	45.3%	5.3%	1.3%	0.0%	2.0%	100.0%
3日	0	0	10	95	91	21	1	1	7	226
	0.0%	0.0%	4.4%	42.0%	40.3%	9.3%	0.4%	0.4%	3.1%	100.0%
4日	0	1	2	30	30	3	1	0	0	67
	0.0%	1.5%	3.0%	44.8%	44.8%	4.5%	1.5%	0.0%	0.0%	100.0%
5日以上	0	2	5	153	253	64	5	1	5	488
	0.0%	0.4%	1.0%	31.4%	51.8%	13.1%	1.0%	0.2%	1.0%	100.0%
無回答	0	0	0	2	1	1	0	0	16	20
	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	80.0%	100.0%
合計	2	3	27	368	462	103	9	2	39	1,015
	0.2%	0.3%	2.7%	36.3%	45.5%	10.1%	0.9%	0.2%	3.8%	100.0%

●小学校高学年の放課後にファミリー・サポート・センターを希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後にファミリー・サポート・センターを希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	10	16.1%
2日	15	24.2%
3日	8	12.9%
4日	1	1.6%
5日以上	19	30.6%
無回答	9	14.5%
合計	62	100.0%

●小学校高学年の放課後にその他を希望する週当たり日数（就学前児童）

表 小学校高学年の放課後にその他を希望する週当たり日数（就学前児童）

	回答数	構成比
1日	8	12.9%
2日	17	27.4%
3日	17	27.4%
4日	3	4.8%
5日以上	13	21.0%
無回答	4	6.5%
合計	62	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望（就学前児童）

土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望をみると、平日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用を希望する家庭の内、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が26.6%で最も多く、次いで「利用する必要はない」（25.3%）となっています。

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	289	19.7%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	390	26.6%
利用する必要はない	370	25.3%
わからない	310	21.2%
無回答	106	7.2%
合計	1,465	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯（就学前児童）

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：利用開始時間（就学前児童）

	回答数	構成比
6時～7時	1	0.1%
7時～8時	50	7.4%
8時～9時	344	50.7%
9時～10時	205	30.2%
10時～11時	13	1.9%
11時以降	25	3.7%
無回答	41	6.0%
合計	679	100.0%

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：利用終了時間（就学前児童）

	回答数	構成比
15時より前	33	4.9%
15時～16時	23	3.4%
16時～17時	24	3.5%
17時～18時	248	36.5%
18時～19時	250	36.8%
19時～20時	64	9.4%
20時～21時	6	0.9%
無回答	31	4.6%
合計	679	100.0%

◆利用開始時間別終了時間（土曜日）

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：利用開始時間別利用終了時間（就学前児童）

	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	無回答	合計
6時～7時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
7時～8時	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.0%	26 52.0%	18 36.0%	1 2.0%	0 0.0%	50 100.0%
8時～9時	17 4.9%	10 2.9%	10 2.9%	119 34.6%	154 44.8%	32 9.3%	2 0.6%	0 0.0%	344 100.0%
9時～10時	13 6.3%	10 4.9%	11 5.4%	109 53.2%	53 25.9%	8 3.9%	1 0.5%	0 0.0%	205 100.0%
10時～11時	0 0.0%	3 23.1%	1 7.7%	3 23.1%	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	13 100.0%
11時以降	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 44.0%	9 36.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	2 4.9%	3 7.3%	5 12.2%	0 0.0%	0 0.0%	31 75.6%	41 100.0%
合計	33 4.9%	23 3.4%	24 3.5%	248 36.5%	250 36.8%	64 9.4%	6 0.9%	31 4.6%	679 100.0%

●日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望（就学前児童）

日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望をみると、平日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用を希望する家庭の内、「利用する必要はない」が57.6%で最も多く、次いで「わからない」（19.6%）となっています。

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	51	3.5%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	109	7.4%
利用する必要はない	844	57.6%
わからない	287	19.6%
無回答	174	11.9%
合計	1,465	100.0%

●日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯（就学前児童）

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：利用開始時間（就学前児童）

	回答数	構成比
6時～7時	1	0.6%
7時～8時	15	9.4%
8時～9時	75	46.9%
9時～10時	51	31.9%
10時～11時	6	3.8%
11時以降	4	2.5%
無回答	8	5.0%
合計	160	100.0%

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：利用終了時間（就学前児童）

	回答数	構成比
15時より前	2	1.3%
15時～16時	3	1.9%
16時～17時	4	2.5%
17時～18時	46	28.8%
18時～19時	66	41.3%
19時～20時	27	16.9%
20時～21時	5	3.1%
無回答	7	4.4%
合計	160	100.0%

◆利用開始時間別終了時間（日曜日）

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：利用開始時間別利用終了時間（就学前児童）

	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	無回答	合計
6時～7時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
7時～8時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 53.3%	6 40.0%	1 6.7%	0 0.0%	15 100.0%
8時～9時	1 1.3%	3 4.0%	0 0.0%	21 28.0%	35 46.7%	14 18.7%	1 1.3%	0 0.0%	75 100.0%
9時～10時	1 2.0%	0 0.0%	4 7.8%	19 37.3%	21 41.2%	5 9.8%	1 2.0%	0 0.0%	51 100.0%
10時～11時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	6 100.0%
11時以降	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 87.5%	8 100.0%
合計	2 1.3%	3 1.9%	4 2.5%	46 28.8%	66 41.3%	27 16.9%	5 3.1%	7 4.4%	160 100.0%

●長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望（就学前児童）

長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望をみると、平日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用を希望する家庭の内、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が52.5%で最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（26.3%）となっています。

表 長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	386	26.3%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	769	52.5%
利用する必要はない	57	3.9%
わからない	195	13.3%
無回答	58	4.0%
合計	1,465	100.0%

●長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯（就学前児童）

表 長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：  
利用開始時間（就学前児童）

	回答数	構成比
6時～7時	1	0.1%
7時～8時	91	7.9%
8時～9時	620	53.7%
9時～10時	365	31.6%
10時～11時	17	1.5%
11時以降	13	1.1%
無回答	48	4.2%
合計	1,155	100.0%

表 長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：  
利用終了時間（就学前児童）

	回答数	構成比
15時より前	18	1.6%
15時～16時	23	2.0%
16時～17時	69	6.0%
17時～18時	444	38.4%
18時～19時	445	38.5%
19時～20時	101	8.7%
20時～21時	10	0.9%
22時以降	3	0.3%
無回答	42	3.6%
合計	1,155	100.0%

◆利用開始時間別終了時間（長期休暇機関）

表 長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を利用したい時間帯：  
利用開始時間別終了時間（就学前児童）

	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	22時以降	無回答	合計
6時～7時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
7時～8時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 6.6%	50 54.9%	32 35.2%	3 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	91 100.0%
8時～9時	8 1.3%	6 1.0%	27 4.4%	225 36.3%	291 46.9%	57 9.2%	5 0.8%	1 0.2%	0 0.0%	620 100.0%
9時～10時	10 2.7%	14 3.8%	38 10.4%	199 54.5%	92 25.2%	11 3.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	365 100.0%
10時～11時	0 0.0%	3 17.6%	3 17.6%	8 47.1%	2 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	17 100.0%
11時以降	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	7 53.8%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	13 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	2 4.2%	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 87.5%	48 100.0%
合計	18 1.6%	23 2.0%	69 6.0%	444 38.4%	445 38.5%	101 8.7%	10 0.9%	3 0.3%	42 3.6%	1,155 100.0%

## 9-2 小学生（低学年）の利用状況と希望等について

### ●留守家庭児童育成クラブの利用状況

留守家庭児童育成クラブの利用状況を見ると、小学生（低学年）の家庭の内、「利用している」が22.8%となっています。

表 留守家庭児童育成クラブの利用状況

	回答数	構成比
利用している	193	22.8%
利用していない	647	76.5%
無回答	6	0.7%
合計	846	100.0%

### (1) 留守家庭児童育成クラブを利用している方について

### ●留守家庭児童育成クラブの利用日数等 平日（学校の授業日） 利用している日数

留守家庭児童育成クラブの学校の授業日の利用日数を見ると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「週4日以上利用している」が85.0%となっています。

表 平日（学校の授業日） 利用している週あたり日数

	回答数	構成比
週4日以上利用している	164	85.0%
週1日～3日利用している	19	9.8%
無回答	10	5.2%
合計	193	100.0%

### ●留守家庭児童育成クラブ等 平日（学校の授業日） 利用している終了時間帯（24時間制で記入）

表 平日（学校の授業日） 利用している終了時間帯

	回答数	構成比
15時より前	1	0.5%
15時～16時	3	1.6%
16時～17時	12	6.2%
17時～18時	169	87.6%
18時～19時	6	3.1%
無回答	2	1.0%
合計	193	100.0%

### ●留守家庭児童育成クラブ等 平日（学校の授業日） 希望日数（日数を記入）

表 平日（学校の授業日） 希望週あたり日数

	回答数	構成比
2日	1	0.5%
3日	10	5.2%
4日	27	14.0%
5日	146	75.6%
無回答	9	4.7%
合計	193	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（学校の授業日） 現在、利用している時間より延長したいですか

留守家庭児童育成クラブの学校の授業日の利用時間の延長希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「延長したい」が 52.3%で、「延長しなくてよい」（46.6%）を 5.7 ポイント上回っています。

表 平日（学校の授業日） 現在、利用している時間より延長したいか

	回答数	構成比
延長したい	101	52.3%
延長しなくてよい	90	46.6%
無回答	2	1.0%
合計	193	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（学校の授業日） 延長したい終了時刻

表 平日（学校の授業日） 延長したい終了時刻

	回答数	構成比
15時～16時	1	1.0%
17時～18時	11	10.9%
18時～19時	60	59.4%
19時～20時	23	22.8%
20時～21時	4	4.0%
無回答	2	2.0%
合計	101	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（学校の授業日） 何年生まで利用したいですか

留守家庭児童育成クラブを学校の授業日に何年生まで利用したいかをみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「高学年まで利用したい」が 58.0%となっています。

表 平日（学校の授業日） 何年生まで利用したいか

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	76	39.4%
高学年まで利用したい	112	58.0%
無回答	5	2.6%
合計	193	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（学校の授業日） 利用したい学年

留守家庭児童育成クラブを学校の授業日で「高学年まで利用したい」と回答した人にうかがいました。

表 平日（学校の授業日） 利用したい学年

	回答数	構成比
4年生	35	31.3%
5年生	11	9.8%
6年生	65	58.0%
無回答	1	0.9%
合計	112	100.0%



- 留守家庭児童育成クラブ等 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用している日数  
留守家庭児童育成クラブの夏休みなど長期休暇期間の利用日数をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「週4日以上利用している」が84.5%となっています。

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用している日数

	回答数	構成比
週4日以上利用している	163	84.5%
週1日～3日利用している	17	8.8%
無回答	13	6.7%
合計	193	100.0%

- 留守家庭児童育成クラブ等 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用している時間帯

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用している時間帯・開始時間

	回答数	構成比
7時～8時	1	0.5%
8時～9時	32	16.6%
9時～10時	147	76.2%
10時～11時	3	1.6%
11時以降	3	1.6%
無回答	7	3.6%
合計	193	100.0%

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用している時間帯・終了時間

	回答数	構成比
15時～16時	1	0.5%
16時～17時	11	5.7%
17時～18時	168	87.0%
18時～19時	5	2.6%
20時～21時	1	0.5%
無回答	7	3.6%
合計	193	100.0%

- ◆利用開始時間別終了時間（現実）

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用している時間帯・開始時間別終了時間

	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	20時～21時	無回答	合計
7時～8時	0	0	0	0	1	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
8時～9時	0	1	29	2	0	0	32
	0.0%	3.1%	90.6%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
9時～10時	1	9	134	3	0	0	147
	0.7%	6.1%	91.2%	2.0%	0.0%	0.0%	100.0%
10時～11時	0	1	2	0	0	0	3
	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
11時以降	0	0	3	0	0	0	3
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	7	7
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
合計	1	11	168	5	1	7	193
	0.5%	5.7%	87.0%	2.6%	0.5%	3.6%	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（夏休みなど長期休暇期間） 希望日数

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 週当たり希望日数

	回答数	構成比
3日	6	3.1%
4日	22	11.4%
5日	154	79.8%
無回答	11	5.7%
合計	193	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用したい時間帯

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用したい時間帯・開始時間

	回答数	構成比
7時～8時	9	4.7%
8時～9時	111	57.5%
9時～10時	57	29.5%
10時～11時	2	1.0%
11時以降	1	0.5%
無回答	13	6.7%
合計	193	100.0%

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用したい時間帯・終了時間

	回答数	構成比
15時～16時	2	1.0%
16時～17時	11	5.7%
17時～18時	80	41.5%
18時～19時	61	31.6%
19時～20時	22	11.4%
20時～21時	4	2.1%
無回答	13	6.7%
合計	193	100.0%

◆利用開始時間別終了時間（希望）

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用したい時間帯・開始時間別終了時間

	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	無回答	合計
7時～8時	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%	4 44.4%	0 0.0%	9 100.0%
8時～9時	0 0.0%	5 4.5%	37 33.3%	49 44.1%	20 18.0%	0 0.0%	0 0.0%	111 100.0%
9時～10時	2 3.5%	6 10.5%	39 68.4%	10 17.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	57 100.0%
10時～11時	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
11時以降	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	13 100.0%
合計	2 1.0%	11 5.7%	80 41.5%	61 31.6%	22 11.4%	4 2.1%	13 6.7%	193 100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（夏休みなど長期休暇期間） 何年生まで利用したいですか

留守家庭児童育成クラブを夏休みなど長期休暇期間に何年生まで利用したいかをみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「高学年まで利用したい」が 61.1%となっています。

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 何年生まで利用したいか

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	66	34.2%
高学年まで利用したい	118	61.1%
無回答	9	4.7%
合計	193	100.0%

●留守家庭児童育成クラブ等 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用したい学年

留守家庭児童育成クラブを夏休みなど長期休暇期間に「高学年まで利用したい」と回答した人にうかがいました。

表 平日（夏休みなど長期休暇期間） 利用したい学年

	回答数	構成比
4年生	30	25.4%
5年生	14	11.9%
6年生	70	59.3%
無回答	4	3.4%
合計	118	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用日数

土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用日数をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「利用していない」が 65.3%で最も多く、次いで「月に1日～3日利用している」（22.3%）となっています。

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用日数

	回答数	構成比
ほぼ毎週利用している	24	12.4%
月に1日～3日利用している	43	22.3%
利用していない	126	65.3%
合計	193	100.0%

●土曜日に留守家庭児童育成クラブを利用していない理由

土曜日に留守家庭児童育成クラブを利用していない理由をみると、土曜日に留守家庭児童育成クラブを利用していない家庭の内、「土曜日は子どもの世話をする者がいる」が71.4%で最も多くなっています。

表 土曜日に留守家庭児童育成クラブを利用していない理由

	回答数	構成比
土曜日は子どもの世話をする者がいる	90	71.4%
開所していないから	4	3.2%
その他	27	21.4%
無回答	5	4.0%
合計	126	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望

土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「利用する必要はない」が39.9%で最も多く、次いで「月に1日～3日利用したい」(33.2%)となっています。

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望

	回答数	構成比
ほぼ毎週利用したい	29	15.0%
月に1日～3日利用したい	64	33.2%
利用する必要はない	77	39.9%
無回答	23	11.9%
合計	193	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望時間帯 利用開始時間（希望）と利用終了時間（希望）

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望時間帯 利用開始時間（希望）

	回答数	構成比
7時～8時	5	5.4%
8時～9時	53	57.0%
9時～10時	31	33.3%
11時以降	1	1.1%
無回答	3	3.2%
合計	93	100.0%

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望時間帯 利用終了時間（希望）

	回答数	構成比
15時より前	3	3.2%
15時～16時	1	1.1%
16時～17時	2	2.2%
17時～18時	48	51.6%
18時～19時	27	29.0%
19時～20時	6	6.5%
20時～21時	3	3.2%
無回答	3	3.2%
合計	93	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望学年

土曜日の留守家庭児童育成クラブを何年生まで利用したいかをみると、土曜日に留守家庭児童育成クラブを利用したい家庭の内、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が67.7%となっています。

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブを何年生まで利用したいか

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	27	29.0%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	63	67.7%
無回答	3	3.2%
合計	93	100.0%

●日曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望

日曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「利用する必要はない」が81.3%で最も多く、次いで「月に1日～3日利用したい」（15.0%）となっています。

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望

	回答数	構成比
ほぼ毎週利用したい	2	1.0%
月に1日～3日利用したい	29	15.0%
利用する必要はない	157	81.3%
無回答	5	2.6%
合計	193	100.0%

●日曜日の放課後児童クラブの利用希望時間帯 利用開始時間（希望）と利用終了時間（希望）

表 日曜日の放課後児童クラブの利用希望時間帯 利用開始時間（希望）

	回答数	構成比
7時～8時	2	6.5%
8時～9時	16	51.6%
9時～10時	12	38.7%
10時～11時	1	3.2%
合計	31	100.0%

表 日曜日の放課後児童クラブの利用希望時間帯 利用終了時間（希望）

	回答数	構成比
15時より前	1	3.2%
16時～17時	3	9.7%
17時～18時	16	51.6%
18時～19時	8	25.8%
19時～20時	1	3.2%
20時～21時	2	6.5%
合計	31	100.0%

●日曜日の放課後児童クラブの利用希望学年 何年生まで利用したいですか

日曜日の留守家庭児童育成クラブを何年生まで利用したいかをみると、日曜日に留守家庭児童育成クラブを利用したい家庭の内、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が80.6%となっています。

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブを何年生まで利用したいか

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	6	19.4%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	25	80.6%
合計	31	100.0%

●現在通っている留守家庭児童育成クラブへの希望

現在通っている留守家庭児童育成クラブへの希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「その他」を除いて、「長期休暇期間・土曜日等の開所時間を早くしてほしい」が44.6%で最も多く、次いで「現在のままでよい」（25.4%）、「指導内容を工夫してほしい」（22.3%）となっています。

表 現在通っている留守家庭児童育成クラブへの希望（複数回答）

	回答数	構成比
日曜日・祝日も開いてほしい	23	11.9%
施設・設備を改善してほしい	30	15.5%
指導内容を工夫してほしい	43	22.3%
長期休業中・土曜日等の開所時間を早くしてほしい	86	44.6%
現在のままでよい	49	25.4%
その他	56	29.0%
有効回答数	193	100.0%

●現在通っている留守家庭児童育成クラブの利用料金

現在通っている留守家庭児童育成クラブの利用料金をみると、留守家庭児童育成クラブを利用している家庭の内、「ちょうどよい」が47.2%で最も多く、次いで「高い」（36.8%）となっています。

表 現在通っている留守家庭児童育成クラブの利用料金

	回答数	構成比
高い	71	36.8%
安い	1	0.5%
ちょうどよい	91	47.2%
その他	29	15.0%
無回答	1	0.5%
合計	193	100.0%

●高いと感じる人の妥当だと考える料金

表 高いと感じる人の妥当だと考える料金

	回答数	構成比
1000円未満	2	2.8%
1000円～2000円未満	2	2.8%
2000円～3000円未満	9	12.7%
3000円～4000円未満	45	63.4%
4000円～5000円未満	2	2.8%
5000円	1	1.4%
無回答	10	14.1%
合計	71	100.0%

●安いと感じる人の妥当だと考える料金

表 安いと感じる人の妥当だと考える料金

	回答数	構成比
1万円	1	100.0%
合計	1	100.0%

## (2) 留守家庭児童育成クラブを利用していない方について

### ●留守家庭児童育成クラブを利用していない理由

留守家庭児童育成クラブを利用していない理由をみると、留守家庭児童育成クラブを利用していない家庭の内、「その他」を除いて、「父親または母親のうち就労していない方が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が55.3%で最も多く、次いで「回答者ご自身や配偶者の親、親戚がみている」(25.0%)、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」(11.1%)となっています。

表 留守家庭児童育成クラブを利用していない理由（複数回答）

	回答数	構成比
父親または母親のうち就労していない方が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない	358	55.3%
回答者ご自身や配偶者の親、親戚がみている	162	25.0%
近所の人や父母の友人・知人がみている	11	1.7%
父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）を知らないから	1	0.2%
父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）に空きがない	13	2.0%
父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	16	2.5%
父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない	40	6.2%
障害児対応ができていないから	4	0.6%
父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない	63	9.7%
父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから	72	11.1%
父母ともに働いているが、他の施設に預けているから	6	0.9%
その他	111	17.2%
有効回答数	647	100.0%

### ●留守家庭児童育成クラブの利用希望

留守家庭児童育成クラブの利用希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用していない家庭の内、「今後も利用しない」が72.6%で最も多く、次いで「学年に関係なく、小学生の間は利用したい」(18.2%)となっています。

表 留守家庭児童育成クラブの利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	44	6.8%
学年に関係なく、小学生の間は利用したい	118	18.2%
今後も利用しない	470	72.6%
無回答	15	2.3%
合計	647	100.0%



●平日の留守家庭児童育成クラブの利用希望 希望日数

表 平日の留守家庭児童育成クラブの利用希望 希望週当たり日数

	回答数	構成比
1日	6	3.7%
2日	11	6.8%
3日	36	22.2%
4日	18	11.1%
5日以上	80	49.4%
無回答	11	6.8%
合計	162	100.0%

●平日の留守家庭児童育成クラブの利用希望 利用したい終了時間帯

表 平日の留守家庭児童育成クラブの利用希望 利用したい終了時間帯

	回答数	構成比
15時より前	4	2.5%
15時～16時	1	0.6%
16時～17時	6	3.7%
17時～18時	79	48.8%
18時～19時	48	29.6%
19時～20時	10	6.2%
20時～21時	2	1.2%
21時～22時	1	0.6%
無回答	11	6.8%
合計	162	100.0%

●留守家庭児童育成クラブを利用したい理由

留守家庭児童育成クラブを利用したい理由をみると、留守家庭児童育成クラブを利用したい家庭の内、「そのうち就労したいと考えている」が37.7%で最も多く、次いで「現在就労している」(31.5%)、「就労予定がある／求職中である」(12.3%)となっています。

表 留守家庭児童育成クラブを利用したい理由

	回答数	構成比
現在就労している	51	31.5%
就労予定がある／求職中である	20	12.3%
そのうち就労したいと考えている	61	37.7%
家族・親族などを介護しなければならない	2	1.2%
病気や障害をもっている	2	1.2%
学生である／就学したい	0	0.0%
就労していないが、子どもの教育などのために預けたい	9	5.6%
その他	14	8.6%
無回答	3	1.9%
合計	162	100.0%

●土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望

土曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用したい家庭の内、無回答を除いて、「利用する必要はない」が 34.0%で最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（24.7%）となっています。

表 土曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	26	16.0%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	40	24.7%
利用する必要はない	55	34.0%
無回答	41	25.3%
合計	162	100.0%

●土曜日の利用開始時間（希望）と利用終了時間（希望）

表 土曜日の利用開始時間（希望）

	回答数	構成比
7時～8時	4	6.1%
8時～9時	37	56.1%
9時～10時	20	30.3%
10時～11時	2	3.0%
11時以降	1	1.5%
無回答	2	3.0%
合計	66	100.0%

表 土曜日の利用終了時間（希望）

	回答数	構成比
15時より前	9	13.6%
15時～16時	3	4.5%
16時～17時	3	4.5%
17時～18時	28	42.4%
18時～19時	14	21.2%
19時～20時	5	7.6%
20時～21時	1	1.5%
21時～22時	1	1.5%
無回答	2	3.0%
合計	66	100.0%

●日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望

日曜日の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用したい家庭の内、無回答を除いて、「利用する必要はない」が61.7%で最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（7.4%）となっています。

表 日曜日の留守家庭児童育成クラブの利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	7	4.3%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	12	7.4%
利用する必要はない	100	61.7%
無回答	43	26.5%
合計	162	100.0%

●日曜日の利用開始時間（希望）と利用終了時間（希望）

表 日曜日の利用開始時間（希望）

	回答数	構成比
7時～8時	2	10.5%
8時～9時	10	52.6%
9時～10時	5	26.3%
10時～11時	1	5.3%
無回答	1	5.3%
合計	19	100.0%

表 日曜日の利用終了時間（希望）

	回答数	構成比
17時～18時	11	57.9%
18時～19時	6	31.6%
19時～20時	1	5.3%
無回答	1	5.3%
合計	19	100.0%

●長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望

長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の利用希望をみると、留守家庭児童育成クラブを利用したい家庭の内、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が59.9%で最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（24.1%）となっています。

表 長期休暇期間の留守家庭児童育成クラブの利用希望

	回答数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	39	24.1%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	97	59.9%
利用する必要はない	9	5.6%
無回答	17	10.5%
合計	162	100.0%

●長期休暇期間の利用開始時間（希望）と利用終了時間（希望）

表 長期休暇期間の利用開始時間（希望）

	回答数	構成比
7時～8時	5	3.7%
8時～9時	73	53.7%
9時～10時	49	36.0%
10時～11時	3	2.2%
無回答	6	4.4%
合計	136	100.0%

表 長期休暇期間の利用終了時間（希望）

	回答数	構成比
15時より前	8	5.9%
15時～16時	8	5.9%
16時～17時	10	7.4%
17時～18時	61	44.9%
18時～19時	32	23.5%
19時～20時	9	6.6%
20時～21時	1	0.7%
21時～22時	1	0.7%
無回答	6	4.4%
合計	136	100.0%

### 9-3 小学生（高学年）の希望等について

#### ●小学校高学年の放課後の過ごし方の希望

小学校高学年の放課後の過ごし方の希望をみると、小学生（高学年）の家庭の内、「習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）」が 71.8%で最も多く、次いで「自宅で家族と過ごす」（67.7%）、「自宅で留守番をする」（24.9%）となっています。

表 小学校高学年の放課後の過ごし方の希望（複数回答）

	回答数	構成比
自宅で家族と過ごす	479	67.7%
自宅で留守番をする	176	24.9%
祖父母宅や友人・知人宅	164	23.2%
習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）	508	71.8%
留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）	95	13.4%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	17	2.4%
その他	43	6.1%
有効回答数	708	100.0%

#### ●自宅で家族と過ごしたい日数

表 自宅で家族と過ごしたい週当たり日数

	回答数	構成比
1日	65	13.6%
2日	116	24.2%
3日	103	21.5%
4日	41	8.6%
5日以上	148	30.9%
無回答	6	1.3%
合計	479	100.0%

#### ●自宅で留守番をさせたい日数

表 自宅で留守番をさせたい週当たり日数

	回答数	構成比
1日	58	33.0%
2日	49	27.8%
3日	20	11.4%
4日	9	5.1%
5日以上	34	19.3%
無回答	6	3.4%
合計	176	100.0%

●祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい日数

表 祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい週当たり日数

	回答数	構成比
1日	52	31.7%
2日	54	32.9%
3日	26	15.9%
4日	11	6.7%
5日以上	17	10.4%
無回答	4	2.4%
合計	164	100.0%

●習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）に通わせたい日数

表 習い事（ピアノ教室、スイミング、学習塾など）に通わせたい週当たり日数

	回答数	構成比
1日	90	17.7%
2日	177	34.8%
3日	134	26.4%
4日	57	11.2%
5日以上	39	7.7%
無回答	11	2.2%
合計	508	100.0%

●留守家庭児童育成クラブを利用したい学年、利用したい日数、利用したい終了時間

表 留守家庭児童育成クラブを利用したい学年

	回答数	構成比
4年生	10	10.5%
5年生	8	8.4%
6年生	62	65.3%
無回答	15	15.8%
合計	95	100.0%

表 留守家庭児童育成クラブを利用したい週当たり日数

	回答数	構成比
1日	3	3.2%
2日	10	10.5%
3日	17	17.9%
4日	7	7.4%
5日以上	56	58.9%
無回答	2	2.1%
合計	95	100.0%

表 留守家庭児童育成クラブを利用したい終了時間

	回答数	構成比
17時～18時	40	42.1%
18時～19時	45	47.4%
19時～20時	10	10.5%
合計	95	100.0%

●ファミリー・サポート・センターを利用したい日数

表 ファミリー・サポート・センターを利用したい週あたり日数

	回答数	構成比
1日	2	11.8%
2日	6	35.3%
3日	4	23.5%
5日以上	5	29.4%
合計	17	100.0%

●その他の日数

表 その他の週あたり日数

	回答数	構成比
1日	6	14.0%
2日	6	14.0%
3日	11	25.6%
4日	4	9.3%
5日以上	9	20.9%
無回答	7	16.3%
合計	43	100.0%

## 10. 就学前児童の家庭における職場との両立支援について

### ● 出産前後の離職

出産前後の離職をみると、「出産1年前にすでに働いていなかった」が37.0%で最も多く、次いで「離職した」(34.6%)となっています。

表 出産前後の離職

	回答数	構成比
離職した	1,089	34.6%
継続的に働いていた（転職も含む）	787	25.0%
出産1年前にすでに働いていなかった	1,166	37.0%
無回答	106	3.4%
合計	3,148	100.0%

### ◆ 前回調査との比較

前回調査と比較して出産前後の離職をみると、「継続的に働いていた（転職も含む）」が25.0%で前回調査（平成20年度）(18.6%)を6.4ポイント上回っています。

表 出産前後の離職（前回調査との比較）

	就学前児童	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)
離職した	37.7%	34.6%
継続的に働いていた（転職も含む）	18.6%	25.0%
出産1年前にすでに働いていなかった	41.6%	37.0%
無回答	2.2%	3.4%
合計	100.0%	100.0%

### ● 保育サービス等の環境が整っていたら、就労を継続したか

保育サービス等の環境が整っていたら、就労を継続したかをみると、出産前後に離職した家庭の内、「制度や環境に関係なく、自発的にやめた」が36.5%で最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」(22.9%)、「保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」(15.2%)となっています。



表 保育サービス等の環境が整っていたら、就労を継続したか

	回答数	構成比
保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた	159	14.6%
職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた	249	22.9%
保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた	166	15.2%
働くことに家族や親族の理解が得られれば、継続的に就労していた	11	1.0%
配偶者の育児・家事への協力が得られれば、継続的に就労していた	27	2.5%
制度や環境に関係なく、自発的にやめた	397	36.5%
その他	68	6.2%
無回答	12	1.1%
合計	1,089	100.0%

●母親の育児休業の取得状況

母親の育児休業の取得状況をみると、「働いていなかった」が45.1%で最も多く、次いで「取得した（取得中）」（22.1%）となっています。

表 母親の育児休業の取得状況

	回答数	構成比
働いていなかった	1,419	45.1%
取得した（取得中）	695	22.1%
取得していない	395	12.5%
無回答	639	20.3%
合計	3,148	100.0%

●母親の育児休業の取得日数

表 母親の育児休業の取得日数

	回答数	構成比
90日以下	47	6.8%
91日～180日	74	10.6%
180日～364日	219	31.5%
365日	50	7.2%
366日～540日	81	11.7%
541日～720日	28	4.0%
721日以上	8	1.2%
無回答	188	27.1%
合計	695	100.0%

●母親が育児休業を取得していない理由

母親が育児休業を取得していない理由をみると、育児休業を取得していない母親の内、「子育てや家事に専念するため退職した」が35.2%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(24.8%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(24.6%)となっています。

表 母親が育児休業を取得していない理由(複数回答)

	回答数	構成比
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	98	24.8%
仕事が忙しかった	53	13.4%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	32	8.1%
仕事に戻るのが難しそうだった	80	20.3%
昇給・昇格などが遅れそうだった	4	1.0%
収入減となり、経済的に苦しくなりそうだった	44	11.1%
保育所などに預けることができた	18	4.6%
配偶者が育児休業制度を利用した	3	0.8%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	26	6.6%
子育てや家事に専念するため退職した	139	35.2%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	97	24.6%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	33	8.4%
育児休業を取得できることを知らなかった	8	2.0%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らずに退職した	13	3.3%
その他	45	11.4%
有効回答数	395	100.0%

### ●父親の育児休業の取得状況

父親の育児休業の取得状況をみると、無回答を除いて「取得していない」が61.2%で最も多く、次いで「取得した（取得中）」（2.0%）となっています。

表 父親の育児休業の取得状況

	回答数	構成比
働いていなかった	25	0.8%
取得した（取得中）	62	2.0%
取得していない	1,927	61.2%
無回答	1,134	36.0%
合計	3,148	100.0%

### ●父親の育児休業の取得日数

表 父親の育児休業の取得日数

	回答数	構成比
90日以下	54	87.1%
91日～180日	1	1.6%
無回答	7	11.3%
合計	62	100.0%

### ●父親が育児休業を取得していない理由

父親が育児休業を取得していない理由をみると、育児休業を取得していない父親の内、「仕事が忙しかった」が43.7%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」（42.0%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（41.7%）となっています。

表 父親が育児休業を取得していない理由（複数回答）

	回答数	構成比
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	804	41.7%
仕事が忙しかった	842	43.7%
仕事に戻るのが難しそうだった	193	10.0%
昇給・昇格などが遅れそうだった	179	9.3%
収入減となり、経済的に苦しくなりそうだった	618	32.1%
保育所などに預けることができた	35	1.8%
配偶者が育児休業制度を利用した	237	12.3%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	810	42.0%
子育てや家事に専念するため退職した	10	0.5%
職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	405	21.0%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	11	0.6%
育児休業を取得できることを知らなかった	53	2.8%
その他	115	6.0%
有効回答数	1,927	100.0%

●母親が育児休業後に復職したか

母親が育児休業後に復職したかをみると、育児休業を取得した（または取得中の）母親の内、「育児休業取得後、職場に復帰した」が79.6%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」（11.7%）となっています。

表 母親が育児休業後に復職したか

	回答数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	553	79.6%
現在も育児休業中である	81	11.7%
育児休業中に離職した	55	7.9%
無回答	6	0.9%
合計	695	100.0%

●復職の時期

復職の時期をみると、育児休業取得後、職場に復帰した母親の内、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が65.1%となっています。

表 復職の時期

	回答数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	360	65.1%
それ以外だった	191	34.5%
無回答	2	0.4%
合計	553	100.0%

●育児休業明けに希望する保育サービスを利用できたか

育児休業明けに希望する保育サービスを利用できたかをみると、育児休業取得後、職場に復帰した母親の内、「育児休業期間を調整せずにできた」が38.3%で最も多く、次いで「育児休業期間を変更したのでできた」（28.0%）となっています。

表 育児休業明けに希望する保育サービスを利用できたか

	回答数	構成比
育児休業期間を調整せずにできた	212	38.3%
育児休業期間を変更したのでできた	155	28.0%
できなかった	110	19.9%
希望しなかった	59	10.7%
無回答	17	3.1%
合計	553	100.0%

●育児休業期間の実際（子どもの年齢）

表 育児休業期間の実際（子どもの年齢）

	回答数	構成比
0歳3ヶ月以内	40	7.2%
0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内	76	13.7%
0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内	93	16.8%
0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満	92	16.6%
1歳0ヶ月	90	16.3%
1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内	116	21.0%
1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内	20	3.6%
2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内	18	3.3%
3歳0ヶ月超	1	0.2%
無回答	7	1.3%
合計	553	100.0%

●育児休業期間の希望（子どもの年齢）

表 育児休業期間の希望（子どもの年齢）

	回答数	構成比
0歳3ヶ月以内	8	1.4%
0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内	28	5.1%
0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内	20	3.6%
0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満	11	2.0%
1歳0ヶ月	199	36.0%
1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内	115	20.8%
1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内	60	10.8%
2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内	61	11.0%
3歳0ヶ月超	8	1.4%
無回答	43	7.8%
合計	553	100.0%

●希望の時期より早く復職した理由

希望の時期より早く復職した理由をみると、希望より早く復職した母親の内、「希望する保育所に入るため」が56.8%で最も多く、次いで「経済的な理由で早く復職する必要があるため」(33.7%)となっています。

表 希望の時期より早く復職した理由（複数回答）

	回答数	構成比
希望する保育所に入るため	204	56.8%
配偶者や家族の希望があったため	12	3.3%
経済的な理由で早く復職する必要があるため	121	33.7%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	76	21.2%
その他	73	20.3%
有効回答数	359	100.0%

●希望の時期より遅く復職した理由

希望の時期より遅く復職した理由をみると、希望より遅く復職した母親の内、「希望する保育所に入れなかったため」が64.1%で最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」(20.3%)となっています。

表 希望の時期より遅く復職した理由（複数回答）

	回答数	構成比
希望する保育所に入れなかったため	41	64.1%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3	4.7%
配偶者や家族の希望があったため	3	4.7%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	3	4.7%
子どもをみてくれる人がいなかったため	13	20.3%
その他	5	7.8%
有効回答数	64	100.0%

### ●短時間勤務制度の利用

短時間勤務制度の利用をみると、育児休業取得後、職場に復帰した母親の内、「短時間勤務制度を利用しなかった」が53.5%で、「短時間勤務制度を利用した」(44.3%)を9.2ポイント上回っています。

表 短時間勤務制度の利用

	回答数	構成比
短時間勤務制度を利用した	245	44.3%
短時間勤務制度を利用しなかった	296	53.5%
無回答	12	2.2%
合計	553	100.0%

### ●短時間勤務制度を利用しなかった理由

短時間勤務制度を利用しなかった理由をみると、短時間勤務制度を利用しなかった母親の内、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が41.9%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(32.1%)、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなった」(27.4%)となっています。

表 短時間勤務制度を利用しなかった理由（複数回答）

	回答数	構成比
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	124	41.9%
仕事が忙しかった	95	32.1%
短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなった	81	27.4%
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がった	29	9.8%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	0.3%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	23	7.8%
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	62	20.9%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	46	15.5%
その他	29	9.8%
有効回答数	296	100.0%

### ●保育サービスが確実に利用できていたら、育児休業の期間に影響したか

保育サービスが確実に利用できていたら、育児休業の期間に影響したかをみると、現在も育児休業中である母親の内、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が77.8%となっています。

表 保育サービスが確実に利用できていたら、育児休業の期間に影響したか

	回答数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	63	77.8%
1歳になる前に復帰したい	14	17.3%
無回答	4	4.9%
合計	81	100.0%

## 11. 子どもや子育てについて（一部、妊婦向け含む）<sup>①</sup>

### ●希望する子どもの人数

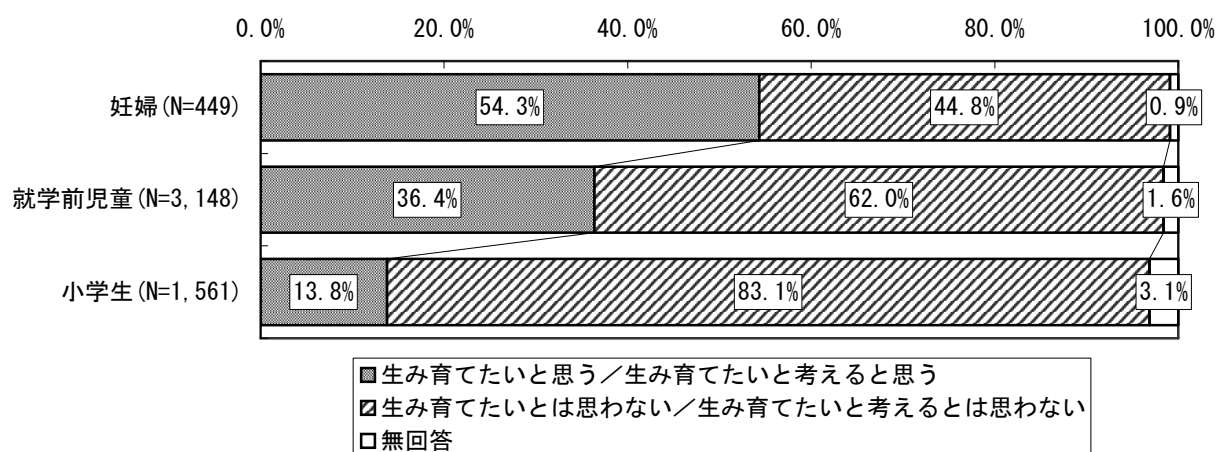
表 希望する子どもの人数

	妊婦		就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
0人	0	0.0%	0	0.0%	31	2.0%
1人	18	4.0%	131	4.2%	73	4.7%
2人	277	61.7%	1,395	44.3%	634	40.6%
3人	131	29.2%	1,238	39.3%	578	37.0%
4人以上	22	4.9%	224	7.1%	104	6.7%
無回答	1	0.2%	160	5.1%	141	9.0%
合計	449	100.0%	3,148	100.0%	1,561	100.0%

### ●今後の出産・育児意向

今後の出産・育児意向をみると、「生み育てたいと思う／生み育てたいと考えると思う」は妊婦が 54.3%で最も多く、次いで就学前児童の家庭（36.4%）、小学生の家庭（13.8%）となっています。

図 今後の出産・育児意向



<sup>①</sup> 「11. 子どもや子育てについて」では就学前児童や小学生向けの調査と妊婦向けの調査とで部分的に同様の問を設定しています。そのような設問については就学前児童や小学生の調査結果と同じページに妊婦向け調査の結果を掲載しています。



#### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に今後の出産・育児意向をみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」では「生み育てたいと思う」が51.9%で「生み育てたいとは思わない」（47.0%）を上回っています。その他の年齢では「生み育てたいとは思わない」が「生み育てたいと思う」を上回っています。「生み育てたいと思う」の比率は、年齢が高くなるほど、減少傾向にあります。

「生み育てたいとは思わない」では「4歳児」が72.4%で最も多く、次いで「5歳児」（71.8%）となっています。

表 年齢別今後の出産・育児意向（就学前児童）

	生み育てたいと思う	生み育てたいとは思わない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	3 30.0%	6 60.0%	1 10.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	276 51.9%	250 47.0%	6 1.1%	532 100.0%
1歳児	231 46.3%	262 52.5%	6 1.2%	499 100.0%
2歳児	195 37.1%	318 60.6%	12 2.3%	525 100.0%
3歳児	160 30.0%	363 68.1%	10 1.9%	533 100.0%
4歳児	135 26.5%	369 72.4%	6 1.2%	510 100.0%
5歳児	139 26.7%	374 71.8%	8 1.5%	521 100.0%
無回答	6 33.3%	11 61.1%	1 5.6%	18 100.0%
合計	1,145 36.4%	1,953 62.0%	50 1.6%	3,148 100.0%

### ◆中学校区別

就学前児童の家庭について、中学校区別に今後の出産・育児意向をみると、「生み育てたいと思う」では「金岡」が47.9%で最も多く、次いで「縄手北」（43.4%）、「池島」（41.9%）となっています。「生み育てたいとは思わない」では「太平寺」が73.2%で最も多く、次いで「俊徳」（70.8%）、「玉川」（67.2%）となっています。

表 中学校区別今後の出産・育児意向（就学前児童）

	生み育てたいと思う	生み育てたいとは思わない	無回答	合計
縄手	32	47	1	80
	40.0%	58.8%	1.3%	100.0%
枚岡	59	101	3	163
	36.2%	62.0%	1.8%	100.0%
石切	59	114	2	175
	33.7%	65.1%	1.1%	100.0%
縄手北	36	44	3	83
	43.4%	53.0%	3.6%	100.0%
池島	36	49	1	86
	41.9%	57.0%	1.2%	100.0%
孔舎衛	47	87	0	134
	35.1%	64.9%	0.0%	100.0%
縄手南	39	54	2	95
	41.1%	56.8%	2.1%	100.0%
盾津	110	191	3	304
	36.2%	62.8%	1.0%	100.0%
玉川	43	90	1	134
	32.1%	67.2%	0.7%	100.0%
英田	60	135	7	202
	29.7%	66.8%	3.5%	100.0%
花園	35	57	5	97
	36.1%	58.8%	5.2%	100.0%
盾津東	60	99	0	159
	37.7%	62.3%	0.0%	100.0%
若江	50	91	0	141
	35.5%	64.5%	0.0%	100.0%
長栄	42	78	1	121
	34.7%	64.5%	0.8%	100.0%
新喜多	54	85	2	141
	38.3%	60.3%	1.4%	100.0%
金岡	23	24	1	48
	47.9%	50.0%	2.1%	100.0%
太平寺	10	30	1	41
	24.4%	73.2%	2.4%	100.0%
俊徳	13	34	1	48
	27.1%	70.8%	2.1%	100.0%
上小阪	51	73	1	125
	40.8%	58.4%	0.8%	100.0%
楠根	67	121	2	190
	35.3%	63.7%	1.1%	100.0%
意岐部	31	48	4	83
	37.3%	57.8%	4.8%	100.0%
高井田	46	66	2	114
	40.4%	57.9%	1.8%	100.0%
小阪	60	99	5	164
	36.6%	60.4%	3.0%	100.0%
長瀬	25	40	0	65
	38.5%	61.5%	0.0%	100.0%
弥刀	39	64	1	104
	37.5%	61.5%	1.0%	100.0%
柏田	18	32	1	51
	35.3%	62.7%	2.0%	100.0%
合計	1,145	1,953	50	3,148
	36.4%	62.0%	1.6%	100.0%

### ●もう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境

もう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境をみると、産み育てたいと思わない家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「収入が増えれば生きたい」(45.3%、44.3%)が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「その他」を除いて「子どもを預けることができれば生きたい」(8.5%)、小学生の家庭では「その他」と無回答を除いて「子どもを預けることができれば生きたい」(5.7%)となっています。

図 もう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境

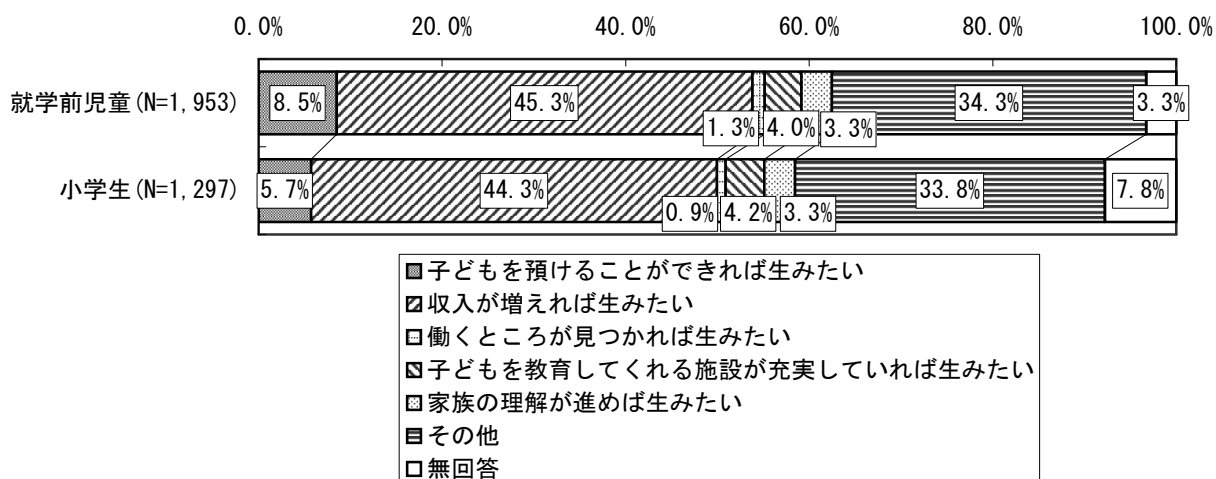


表 もう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境（その他の記述・就学前児童）

分類	回答数
年齢的に難しいと思う	155
子どもがすでに何人かいるなどで単純に十分だと思っている	152
体力・健康面での不安から難しい	63
ひとり親である	39
子どもがすでに希望通り何人かいるので十分である	36
経済的な問題がある	31
子どもを生みたくないと思っている	19
夫婦間の関係性や状況に問題がある	11
子育てに不安を感じている	11
仕事との両立のための職場の支援・理解が必要である	10
子育ての手助けやサービスがあれば生きたい	10
今いる子どもを大切に育てたい	9
地域の環境（公園、人間関係、安全性等）が整えば生きたい	7
子どもの障害や発達に不安がある	7
出産時のサポートがあればほしい	5
子どもがもう少し大きくなったら生きたい	3
女の子が生まれるならほしい	3
家が広ければ生きたい	3
行政による子育て支援が充実すれば生きたい	3
その他	3
合計	580

\* その他についてその内容を記述した人の回答を分類しました。

表 もう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境（その他の記述・小学生）

分類	回答数
年齢的に難しいと思う	118
子どもがすでに何人かいるなどで単純に十分だと思っている	75
体力・健康面での不安から難しい	33
ひとり親である	19
子どもを生またくないと思っている	17
子どもがすでに希望通り何人かいるので十分である	17
地域の環境（公園、人間関係、安全性等）が整えば生みたい	6
経済的な問題がある	6
夫婦間の関係性や状況に問題がある	4
仕事との両立のための職場の支援・理解が必要である	4
女の子が生まれるならほしい	3
出産時のサポートがあればほしい	2
子育ての手助けやサービスがあれば生みたい	2
子育てに不安を感じている	2
今いる子どもを大切に育てたい	2
子どもの障害や発達に不安がある	1
行政による子育て支援が充実すれば生みたい	1
その他	5
合計	317

\* その他についてその内容を記述した人の回答を分類しました。

#### ◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別にもう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境をみると、産み育てたいと思わない家庭の内、すべての校区で「その他」を除いて、「収入が増えれば生みたい」が最も多くなっています。

「収入が増えれば生みたい」では「盾津東」が 54.5%で最も多く、次いで「高井田」（53.0%）、「孔舎衛」（52.9%）となっています。「子どもを預けることができれば生みたい」では「玉川」が 13.3%で最も多く、次いで「長瀬」（12.5%）、「花園」（12.3%）となっています。「子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい」では「柏田」が 9.4%で最も多く、次いで「長瀬」（7.5%）、「縄手南」（7.4%）となっています。

また、「俊徳」では「家族の理解が進めば生みたい」が 14.7%で、その他の校区に比べて多い比率になっています。

表 中学校区別もう一人以上子どもを生み育てるために必要な環境（就学前児童）

	子どもを預けることができれば生きたい	収入が増えれば生きたい	働くところが見れば生きたい	子どもを教育してくれる施設が充実していれば生きたい	家族の理解が進めば生きたい	その他	無回答	合計
縄手	2 4.3%	15 31.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.3%	25 53.2%	3 6.4%	47 100.0%
枚岡	12 11.9%	41 40.6%	0 0.0%	2 2.0%	5 5.0%	39 38.6%	2 2.0%	101 100.0%
石切	11 9.6%	58 50.9%	2 1.8%	4 3.5%	2 1.8%	30 26.3%	7 6.1%	114 100.0%
縄手北	0 0.0%	20 45.5%	0 0.0%	2 4.5%	1 2.3%	20 45.5%	1 2.3%	44 100.0%
池島	1 2.0%	20 40.8%	2 4.1%	0 0.0%	1 2.0%	22 44.9%	3 6.1%	49 100.0%
孔舎衛	4 4.6%	46 52.9%	3 3.4%	5 5.7%	3 3.4%	24 27.6%	2 2.3%	87 100.0%
縄手南	4 7.4%	19 35.2%	0 0.0%	4 7.4%	3 5.6%	21 38.9%	3 5.6%	54 100.0%
盾津	17 8.9%	86 45.0%	3 1.6%	6 3.1%	2 1.0%	68 35.6%	9 4.7%	191 100.0%
玉川	12 13.3%	40 44.4%	2 2.2%	4 4.4%	4 4.4%	25 27.8%	3 3.3%	90 100.0%
英田	11 8.1%	53 39.3%	1 0.7%	7 5.2%	4 3.0%	58 43.0%	1 0.7%	135 100.0%
花園	7 12.3%	24 42.1%	1 1.8%	1 1.8%	2 3.5%	21 36.8%	1 1.8%	57 100.0%
盾津東	9 9.1%	54 54.5%	3 3.0%	4 4.0%	5 5.1%	19 19.2%	5 5.1%	99 100.0%
若江	10 11.0%	42 46.2%	1 1.1%	3 3.3%	0 0.0%	31 34.1%	4 4.4%	91 100.0%
長栄	7 9.0%	38 48.7%	0 0.0%	3 3.8%	3 3.8%	23 29.5%	4 5.1%	78 100.0%
新喜多	8 9.4%	43 50.6%	2 2.4%	2 2.4%	2 2.4%	27 31.8%	1 1.2%	85 100.0%
金岡	1 4.2%	11 45.8%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	10 41.7%	1 4.2%	24 100.0%
太平寺	1 3.3%	15 50.0%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	12 40.0%	1 3.3%	30 100.0%
俊徳	1 2.9%	13 38.2%	1 2.9%	0 0.0%	5 14.7%	13 38.2%	1 2.9%	34 100.0%
上小阪	8 11.0%	34 46.6%	0 0.0%	5 6.8%	0 0.0%	25 34.2%	1 1.4%	73 100.0%
楠根	9 7.4%	52 43.0%	2 1.7%	7 5.8%	7 5.8%	43 35.5%	1 0.8%	121 100.0%
意岐部	5 10.4%	22 45.8%	1 2.1%	2 4.2%	4 8.3%	10 20.8%	4 8.3%	48 100.0%
高井田	6 9.1%	35 53.0%	1 1.5%	0 0.0%	2 3.0%	22 33.3%	0 0.0%	66 100.0%
小阪	10 10.1%	49 49.5%	0 0.0%	6 6.1%	2 2.0%	29 29.3%	3 3.0%	99 100.0%
長瀬	5 12.5%	13 32.5%	0 0.0%	3 7.5%	3 7.5%	15 37.5%	1 2.5%	40 100.0%
弥刀	3 4.7%	29 45.3%	0 0.0%	3 4.7%	2 3.1%	26 40.6%	1 1.6%	64 100.0%
柏田	2 6.3%	13 40.6%	1 3.1%	3 9.4%	1 3.1%	11 34.4%	1 3.1%	32 100.0%
合計	166 8.5%	885 45.3%	26 1.3%	78 4.0%	65 3.3%	669 34.3%	64 3.3%	1,953 100.0%

#### ◆中学校区別（小学生）

就学前児童の家庭について、中学校区別にもう一人以上子どもを生き育てるために必要な環境をみると、産み育てたいと思わない家庭の内、すべての校区で「その他」を除いて、「収入が増えれば生みたい」が最も多くなっています。

「収入が増えれば生みたい」では「玉川」が 59.4%で最も多く、次いで「花園」(57.1%)、「金岡」(56.0%) となっています。「子どもを預けることができれば生みたい」では「弥刀」が%で最も多く、次いで「上小阪」(8.9%)、「玉川」「長栄」(ともに 8.7%) となっています。「子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい」では「縄手」が 12.0%で最も多く、次いで「長栄」(10.9%)、「俊徳」(9.5%) となっています。

また、「池島」では「家族の理解が進めば生みたい」が 14.3%で、その他の校区に比べて多い比率になっています。

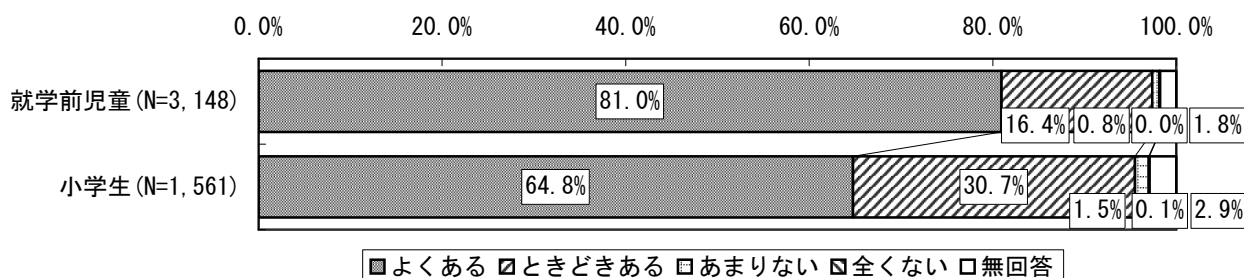
表 中学校区別もう一人以上子どもを生み育てるために必要な環境（小学生）

	子どもを預けることができれば生きたい	収入が増えれば生きたい	働くところが見れば生きたい	子どもを教育してくれる施設が充実していれば生きたい	家族の理解が進めば生きたい	その他	無回答	合計
縄手	0 0.0%	9 36.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%	11 44.0%	1 4.0%	25 100.0%
枚岡	4 4.9%	33 40.2%	0 0.0%	4 4.9%	1 1.2%	32 39.0%	8 9.8%	82 100.0%
石切	6 6.7%	41 46.1%	0 0.0%	2 2.2%	1 1.1%	33 37.1%	6 6.7%	89 100.0%
縄手北	2 6.7%	11 36.7%	2 6.7%	0 0.0%	1 3.3%	11 36.7%	3 10.0%	30 100.0%
池島	0 0.0%	9 32.1%	1 3.6%	0 0.0%	4 14.3%	9 32.1%	5 17.9%	28 100.0%
孔舎衛	0 0.0%	30 48.4%	2 3.2%	2 3.2%	4 6.5%	21 33.9%	3 4.8%	62 100.0%
縄手南	1 2.7%	15 40.5%	0 0.0%	2 5.4%	1 2.7%	16 43.2%	2 5.4%	37 100.0%
盾津	7 7.4%	46 48.4%	1 1.1%	5 5.3%	4 4.2%	26 27.4%	6 6.3%	95 100.0%
玉川	6 8.7%	41 59.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	18 26.1%	3 4.3%	69 100.0%
英田	6 6.7%	35 39.3%	0 0.0%	5 5.6%	2 2.2%	31 34.8%	10 11.2%	89 100.0%
花園	5 7.1%	40 57.1%	0 0.0%	4 5.7%	1 1.4%	18 25.7%	2 2.9%	70 100.0%
盾津東	5 6.9%	30 41.7%	1 1.4%	5 6.9%	2 2.8%	23 31.9%	6 8.3%	72 100.0%
若江	1 2.3%	19 44.2%	0 0.0%	1 2.3%	2 4.7%	19 44.2%	1 2.3%	43 100.0%
長栄	4 8.7%	14 30.4%	0 0.0%	5 10.9%	3 6.5%	17 37.0%	3 6.5%	46 100.0%
新喜多	2 3.3%	27 45.0%	1 1.7%	1 1.7%	5 8.3%	18 30.0%	6 10.0%	60 100.0%
金岡	0 0.0%	14 56.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	8 32.0%	2 8.0%	25 100.0%
太平寺	1 7.1%	7 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	4 28.6%	1 7.1%	14 100.0%
俊徳	0 0.0%	3 14.3%	0 0.0%	2 9.5%	2 9.5%	12 57.1%	2 9.5%	21 100.0%
上小阪	5 8.9%	24 42.9%	1 1.8%	2 3.6%	1 1.8%	18 32.1%	5 8.9%	56 100.0%
楠根	3 5.7%	28 52.8%	1 1.9%	1 1.9%	0 0.0%	14 26.4%	6 11.3%	53 100.0%
意岐部	2 5.7%	18 51.4%	0 0.0%	1 2.9%	2 5.7%	9 25.7%	3 8.6%	35 100.0%
高井田	3 6.3%	17 35.4%	0 0.0%	4 8.3%	2 4.2%	19 39.6%	3 6.3%	48 100.0%
小阪	2 3.6%	28 50.0%	1 1.8%	2 3.6%	2 3.6%	16 28.6%	5 8.9%	56 100.0%
長瀬	3 7.9%	15 39.5%	0 0.0%	1 2.6%	1 2.6%	14 36.8%	4 10.5%	38 100.0%
弥刀	4 12.9%	13 41.9%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	13 41.9%	0 0.0%	31 100.0%
柏田	2 8.7%	7 30.4%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%	8 34.8%	5 21.7%	23 100.0%
合計	74 5.7%	574 44.3%	12 0.9%	55 4.2%	43 3.3%	438 33.8%	101 7.8%	1,297 100.0%

●子育てについて感じること 子どもがかわいくてたまらない

子どもがかわいくてたまらないかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「よくある」(81.0%、64.8%)が最も多く、次いで「ときどきある」(16.4%、30.7%)となっています。

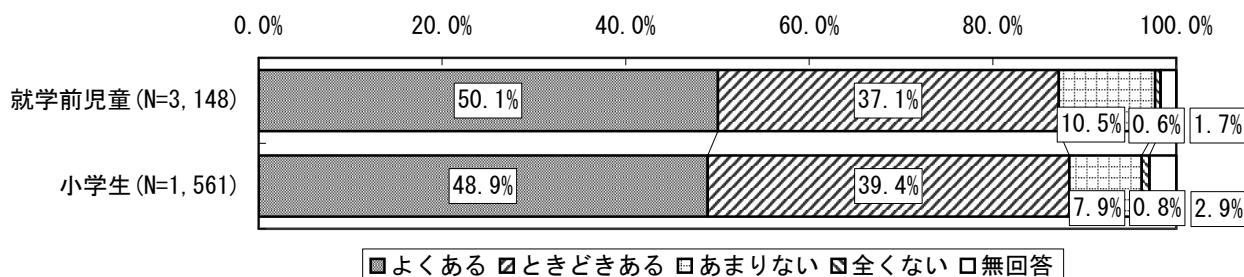
図 子どもがかわいくてたまらない



●子育てについて感じること 子育てによって自分も成長していると感じる

子育てによって自分も成長していると感じるかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「よくある」(50.1%、48.9%)が最も多く、次いで「ときどきある」(37.1%、39.4%)となっています。

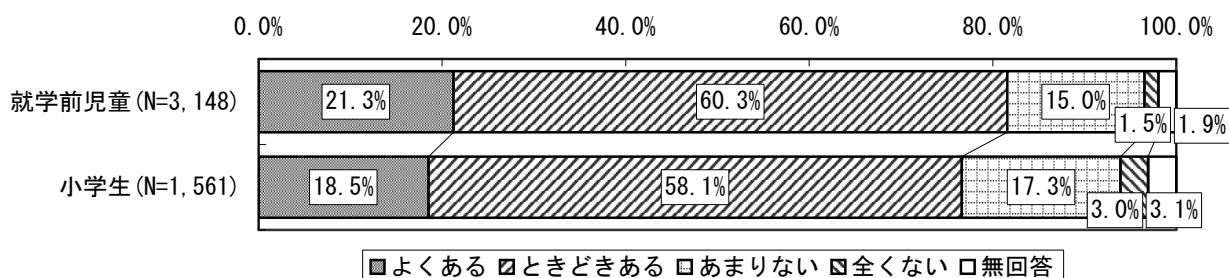
図 子育てによって自分も成長していると感じる



●子育てについて感じること 自分の子育てがこれでよいのか自信がなくなる

自分の子育てがこれでよいのか自信がなくなるかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「ときどきある」(60.3%、58.1%)が最も多く、次いで「よくある」(21.3%、18.5%)となっています。

図 自分の子育てがこれでよいのか自信がなくなる

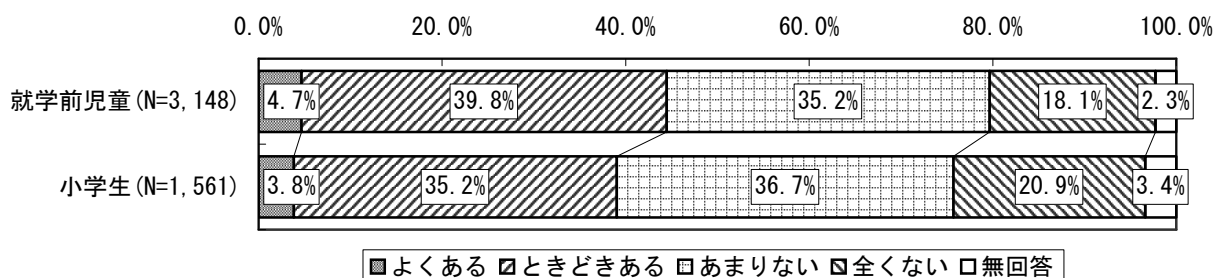




●子育てについて感じること 子どもがわずらわしくなる

子どもがわずらわしくなるかをみると、就学前児童の家庭では、「ときどきある」が 39.8%で最も多く、次いで「あまりない」(35.2%)となっています。小学生の家庭では「あまりない」が 36.7%で最も多く、次いで「ときどきある」(35.2%)となっています。

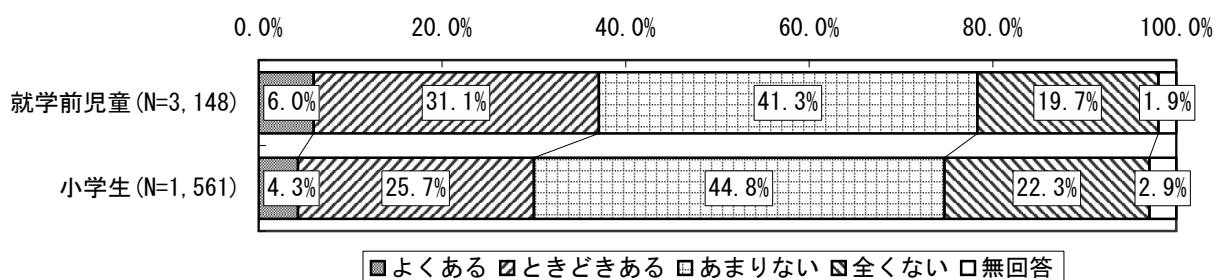
図 子どもがわずらわしくなる



●子育てについて感じること 子どもを育てるために自分だけが我慢ばかりしていると思う

子どもを育てるために自分だけが我慢ばかりしていると思うかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「あまりない」(41.3%、44.8%)が最も多く、次いで「ときどきある」(31.1%、25.7%)となっています。

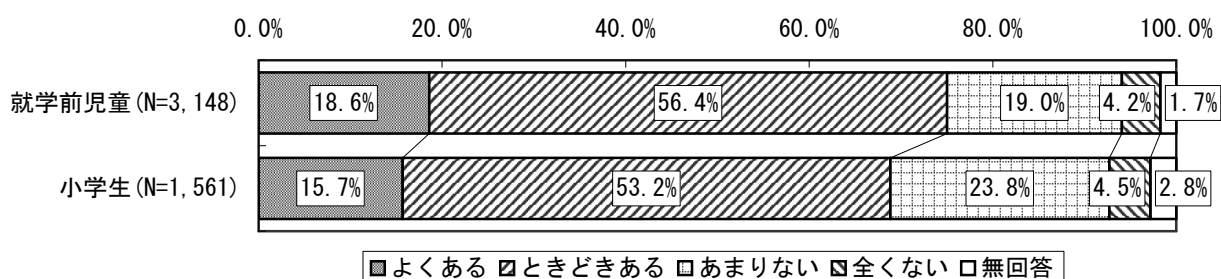
図 子どもを育てるために自分だけが我慢ばかりしていると思う



●子育てについて感じること 子どもが自分の言うことを聞かないのでいらいらする

子どもが自分の言うことを聞かないのでいらいらするかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「ときどきある」(56.4%、53.2%)が最も多く、次いで「あまりない」(19.0%、23.8%)となっています。

図 子どもが自分の言うことを聞かないのでいらいらする



●預かりを希望する子どもの年齢（妊婦）

妊婦での預かりを希望する子どもの年齢をみると、「育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたい」が38.3%で最も多く、次いで「3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい」（37.9%）となっています。

表 預かりを希望する子どもの年齢（妊婦）

	回答数	構成比
産後すぐに保育所に預けたい	45	10.0%
育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたい	172	38.3%
3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい	170	37.9%
4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい	61	13.6%
保育所や幼稚園を利用する予定はない	1	0.2%
合計	449	100.0%

●預かりを希望する子どもの年齢（就学前児童）

就学前児童の家庭での預かりを希望する子どもの年齢をみると、「3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい」が48.2%で最も多く、次いで「育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたい」（29.1%）、「4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい」（15.5%）となっています。

表 預かりを希望する子どもの年齢（就学前児童）

	回答数	構成比
産後すぐに保育所に預けたい	167	5.3%
育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたい	917	29.1%
3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい	1,516	48.2%
4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい	487	15.5%
保育所や幼稚園を利用する予定はない	15	0.5%
無回答	46	1.5%
合計	3,148	100.0%

◆平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別（就学前児童）

就学前児童の家庭で平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別にみると、「利用していない」（在宅で子育てされている方）では「3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい」が55.7%で最も多く、次いで「4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい」（25.0%）となっています。

表 平日の定期的な保育・教育事業の利用の有無別預かりを希望する子どもの年齢（就学前児童）

	産後すぐに保育所に預けたい	育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたい	3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい	4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたい	保育所や幼稚園を利用する予定はない	無回答	合計
利用している	152 7.5%	738 36.3%	895 44.0%	210 10.3%	6 0.3%	34 1.7%	2,035 100.0%
利用していない	15 1.4%	179 16.1%	618 55.7%	277 25.0%	9 0.8%	11 1.0%	1,109 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
合計	167 5.3%	917 29.1%	1,516 48.2%	487 15.5%	15 0.5%	46 1.5%	3,148 100.0%

●小学生になるまで主にどこに通わせたいか（妊婦）

妊婦の調査結果から小学生になるまで主にどこに通わせたいかをみると、「幼稚園」が49.2%で最も多く、次いで「保育所」（39.9%）となっています。

なお、「認定子ども園（保育所と幼稚園が一体化した施設）」は8.2%となっています。

表 小学生になるまで主にどこに通わせたいか（妊婦）

	回答数	構成比
保育所	179	39.9%
幼稚園	221	49.2%
認定子ども園（保育所と幼稚園が一体化した施設）	37	8.2%
その他	9	2.0%
無回答	3	0.7%
合計	449	100.0%

●今ふりかえて、何歳ぐらいから子どもを預けたかったか（小学生）

小学生の家庭での何歳ぐらいから子どもを預けたかったかをみると、「3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたかった」が41.8%で最も多く、次いで「4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたかった」（21.3%）、「育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたかった」（19.3%）となっています。

就学前児童の家庭では「産後すぐに保育所に預けたい」と「育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたい」の合計は34.4%となっており、小学生の家庭での「産後すぐに保育所に預けたかった」と「育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたかった」の合計25.5%を8.9ポイント上回っています。

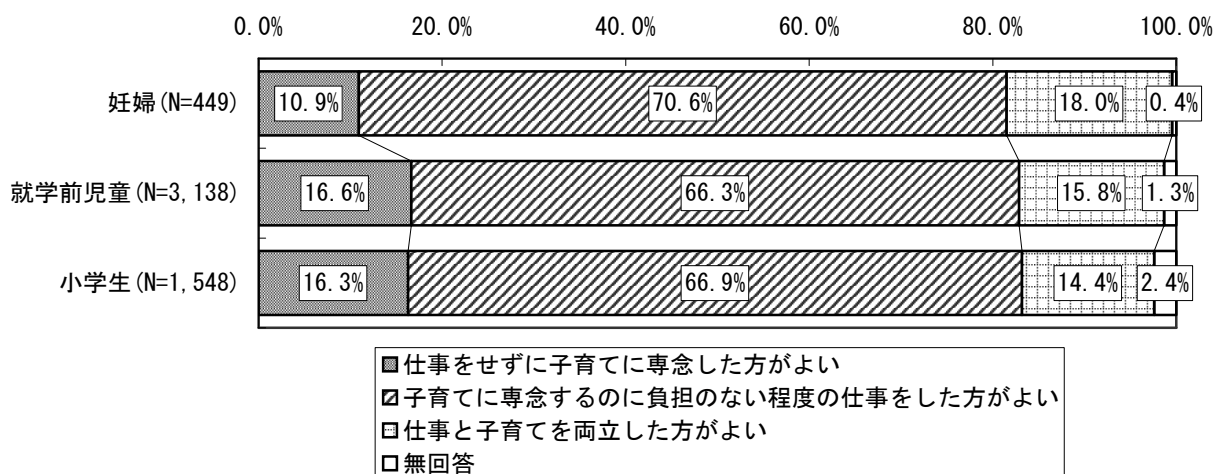
表 今ふりかえて、何歳ぐらいから子どもを預けたかったか（小学生）

	回答数	構成比
産後すぐに保育所に預けたかった	97	6.2%
育児休業明けなどにあたる1歳ぐらいから保育所に預けたかった	301	19.3%
3歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたかった	652	41.8%
4歳ぐらいから保育所や幼稚園に預けたかった	332	21.3%
保育所や幼稚園を利用する予定はなかった	81	5.2%
無回答	98	6.3%
合計	1,561	100.0%

●母親の仕事と子育てに関する理想について

母親の仕事と子育てに関する理想をみると、妊婦、就学前児童の家庭、小学生の家庭すべてで「子育てに専念するのに負担のない程度の仕事をした方がよい」（70.6%、66.3%、66.9%）が最も多くなっています。次いで、妊婦では「仕事と子育てを両立した方がよい」（18.0%）、就学前児童の家庭、小学生の家庭では「仕事をせずに子育てに専念した方がよい」（16.6%、16.3%）となっています。

図 母親の仕事と子育てに関する理想について

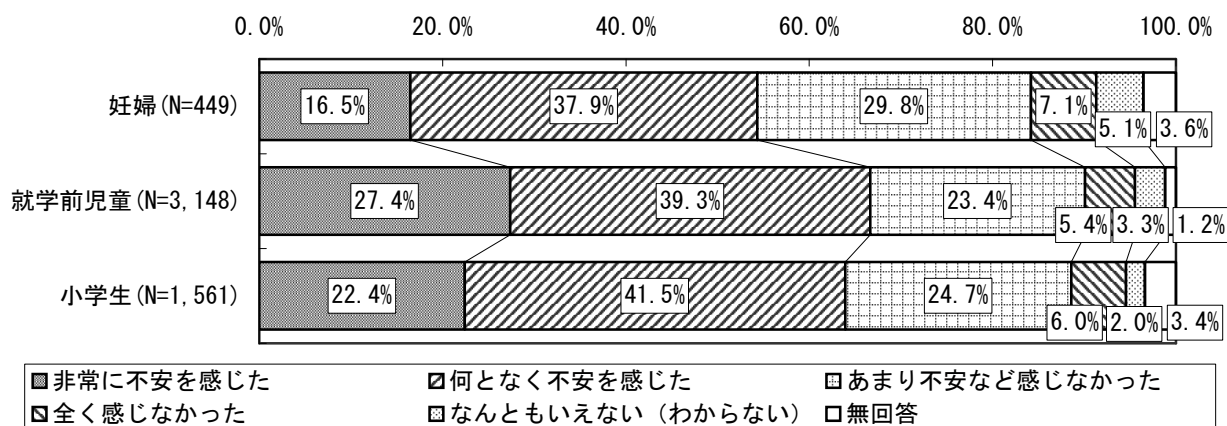


### ●過去の子育ての不安

過去の子育ての不安をみると、妊婦、就学前児童の家庭、小学生の家庭すべてで「何となく不安を感じた」(37.9%、39.3%、41.5%)が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「非常に不安を感じた」(27.4%)、妊婦、小学生の家庭では「あまり不安など感じなかった」(29.8%、24.7%)となっています。

「非常に不安を感じた」と「何となく不安を感じた」の合計は就学前児童の家庭が66.7%で最も多く、次いで小学生の家庭(63.9%)、妊婦(54.4%)となっています。

図 過去の子育ての不安

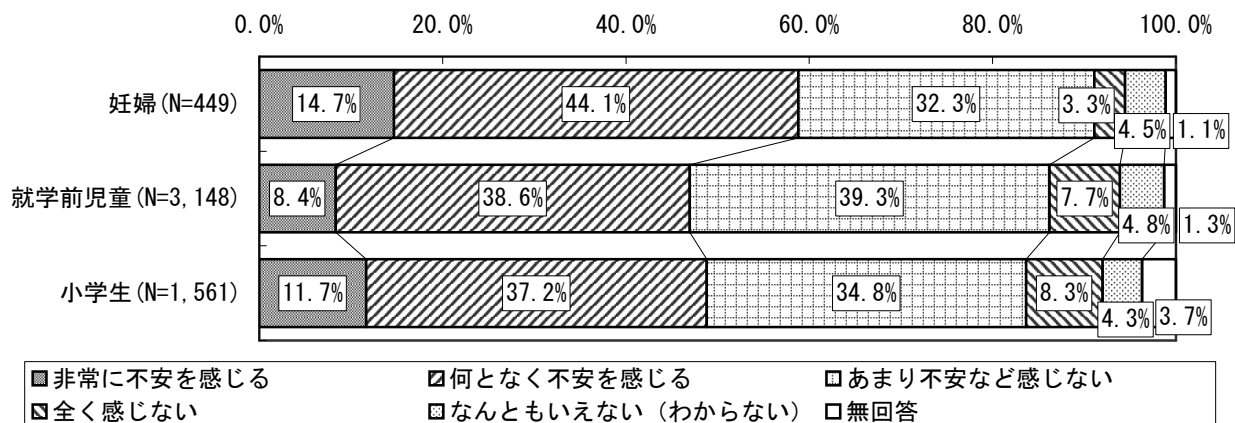


### ●現在の子育ての不安

現在の子育ての不安をみると、妊婦、小学生の家庭では「何となく不安を感じる」(44.1%、37.2%)が最も多く、次いで「あまり不安など感じない」(32.3%、34.8%)となっています。就学前児童の家庭では、「あまり不安など感じない」が39.3%で最も多く、次いで「何となく不安を感じる」(38.6%)となっています。

「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」の合計は妊婦が58.8%で最も多く、次いで小学生の家庭(48.9%)、就学前児童の家庭(47.0%)となっています。

図 現在の子育ての不安



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して現在の子育ての不安をみると、就学前児童の家庭では不安を感じる人（「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」の合計）は47.0%で前回調査（平成20年度）（48.1%）を1.1ポイント下回っています。小学生の家庭では不安を感じる人は48.9%で前回調査（平成20年度）（45.4%）を3.5ポイント上回っています。

表 現在の子育ての不安（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)	平成20年度 (N=1,117)	平成25年度 (N=1,561)
非常に不安を感じる	9.7%	8.4%	7.3%	11.7%
何となく不安を感じる	38.4%	38.6%	38.1%	37.2%
あまり不安など感じない	37.4%	39.3%	40.6%	34.8%
全く感じない	8.8%	7.7%	7.9%	8.3%
なんともいえない（わからない）	3.3%	4.8%	4.9%	4.3%
無回答	2.5%	1.3%	1.1%	3.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に現在の子育ての不安をみると、「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」の合計は「3歳児」が49.2%で最も多く、次いで「5歳児」（48.9%）となっています。「あまり不安など感じない」と「全く感じない」の合計は、「0歳児（平成25年度生まれ）」を除いて、「1歳児」が49.7%で最も多く、次いで「0歳児（平成24年度生まれ）」（48.0%）、「2歳児」「4歳児」（ともに47.8%）となっています。子育てに不安を感じる比率は、年齢が高くなるほど、増加傾向にあります。

表 年齢別現在の子育ての不安（就学前児童）

	非常に不安を感じる	何となく不安を感じる	あまり不安など感じない	全く感じない	なんともいえない（わからない）	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	1 10.0%	3 30.0%	5 50.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	31 5.8%	207 38.9%	211 39.7%	44 8.3%	34 6.4%	5 0.9%	532 100.0%
1歳児	39 7.8%	187 37.5%	209 41.9%	39 7.8%	20 4.0%	5 1.0%	499 100.0%
2歳児	48 9.1%	193 36.8%	211 40.2%	40 7.6%	24 4.6%	9 1.7%	525 100.0%
3歳児	44 8.3%	218 40.9%	197 37.0%	38 7.1%	22 4.1%	14 2.6%	533 100.0%
4歳児	47 9.2%	195 38.2%	205 40.2%	39 7.6%	23 4.5%	1 0.2%	510 100.0%
5歳児	50 9.6%	205 39.3%	191 36.7%	41 7.9%	27 5.2%	7 1.3%	521 100.0%
無回答	3 16.7%	7 38.9%	7 38.9%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	18 100.0%
合計	263 8.4%	1,215 38.6%	1,236 39.3%	242 7.7%	151 4.8%	41 1.3%	3,148 100.0%

#### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に現在の子育ての不安をみると、「全く感じない」では「高学年」が10.2%で、「低学年」(6.7%)を3.5ポイント上回っています。

「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」の合計は「高学年」が49.5%で「低学年」(48.4%)を上回っています。「あまり不安など感じない」と「全く感じない」の合計は「低学年」が43.6%で「高学年」(42.8%)を上回っています。子育てに不安を感じる比率は、低学年より高学年の方が高くなっています。

表 学年別現在の子育ての不安（小学生）

	非常に不安を感じる	何となく不安を感じる	あまり不安など感じない	全く感じない	なんともいえない(わからない)	無回答	合計
低学年	92 10.9%	317 37.5%	312 36.9%	57 6.7%	37 4.4%	31 3.7%	846 100.0%
高学年	89 12.6%	261 36.9%	231 32.6%	72 10.2%	29 4.1%	26 3.7%	708 100.0%
無回答	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	7 100.0%
合計	182 11.7%	580 37.2%	544 34.8%	130 8.3%	67 4.3%	58 3.7%	1,561 100.0%

#### ◆中学校区別

就学前児童の家庭について、中学校区別に現在の子育ての不安をみると、「枚岡」「繩手北」「池島」「孔舎衛」「玉川」「花園」「若江」「太平寺」「俊徳」「上小阪」「意岐部」「高井田」「弥刀」では「何となく不安を感じる」が最も多く、次いで「あまり不安など感じない」となっています。「繩手」「小阪」「柏田」では「何となく不安を感じる」と「あまり不安など感じない」がともに最も多くなっています。その他の校区では「あまり不安など感じない」が最も多く、次いで「何となく不安を感じる」となっています。

「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」の合計は「意岐部」が59.0%で最も多く、次いで「玉川」(51.4%)、「太平寺」(51.3%)となっています。

表 中学校区別現在の子育ての不安（就学前児童）

	非常に不安を感じる	何となく不安を感じる	あまり不安など感じない	全く感じない	なんともいえない（わからない）	無回答	合計
縄手	4 5.0%	31 38.8%	31 38.8%	12 15.0%	2 2.5%	0 0.0%	80 100.0%
枚岡	8 4.9%	74 45.4%	57 35.0%	16 9.8%	6 3.7%	2 1.2%	163 100.0%
石切	10 5.7%	73 41.7%	75 42.9%	9 5.1%	6 3.4%	2 1.1%	175 100.0%
縄手北	9 10.8%	32 38.6%	26 31.3%	6 7.2%	7 8.4%	3 3.6%	83 100.0%
池島	8 9.3%	35 40.7%	33 38.4%	6 7.0%	3 3.5%	1 1.2%	86 100.0%
孔舎衛	8 6.0%	51 38.1%	50 37.3%	13 9.7%	12 9.0%	0 0.0%	134 100.0%
縄手南	7 7.4%	27 28.4%	47 49.5%	6 6.3%	5 5.3%	3 3.2%	95 100.0%
盾津	27 8.9%	119 39.1%	120 39.5%	20 6.6%	17 5.6%	1 0.3%	304 100.0%
玉川	14 10.4%	55 41.0%	46 34.3%	13 9.7%	6 4.5%	0 0.0%	134 100.0%
英田	13 6.4%	73 36.1%	77 38.1%	17 8.4%	17 8.4%	5 2.5%	202 100.0%
花園	11 11.3%	38 39.2%	25 25.8%	10 10.3%	6 6.2%	7 7.2%	97 100.0%
盾津東	11 6.9%	59 37.1%	66 41.5%	13 8.2%	8 5.0%	2 1.3%	159 100.0%
若江	14 9.9%	58 41.1%	52 36.9%	11 7.8%	5 3.5%	1 0.7%	141 100.0%
長栄	10 8.3%	44 36.4%	45 37.2%	15 12.4%	5 4.1%	2 1.7%	121 100.0%
新喜多	13 9.2%	47 33.3%	64 45.4%	8 5.7%	8 5.7%	1 0.7%	141 100.0%
金岡	6 12.5%	10 20.8%	25 52.1%	5 10.4%	2 4.2%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	4 9.8%	17 41.5%	16 39.0%	2 4.9%	2 4.9%	0 0.0%	41 100.0%
俊徳	5 10.4%	18 37.5%	17 35.4%	4 8.3%	4 8.3%	0 0.0%	48 100.0%
上小阪	13 10.4%	50 40.0%	49 39.2%	10 8.0%	2 1.6%	1 0.8%	125 100.0%
楠根	21 11.1%	62 32.6%	83 43.7%	13 6.8%	9 4.7%	2 1.1%	190 100.0%
意岐部	9 10.8%	40 48.2%	29 34.9%	2 2.4%	1 1.2%	2 2.4%	83 100.0%
高井田	5 4.4%	48 42.1%	46 40.4%	7 6.1%	5 4.4%	3 2.6%	114 100.0%
小阪	13 7.9%	70 42.7%	70 42.7%	7 4.3%	3 1.8%	1 0.6%	164 100.0%
長瀬	8 12.3%	21 32.3%	26 40.0%	6 9.2%	4 6.2%	0 0.0%	65 100.0%
弥刀	6 5.8%	44 42.3%	42 40.4%	7 6.7%	3 2.9%	2 1.9%	104 100.0%
柏田	6 11.8%	19 37.3%	19 37.3%	4 7.8%	3 5.9%	0 0.0%	51 100.0%
合計	263 8.4%	1,215 38.6%	1,236 39.3%	242 7.7%	151 4.8%	41 1.3%	3,148 100.0%

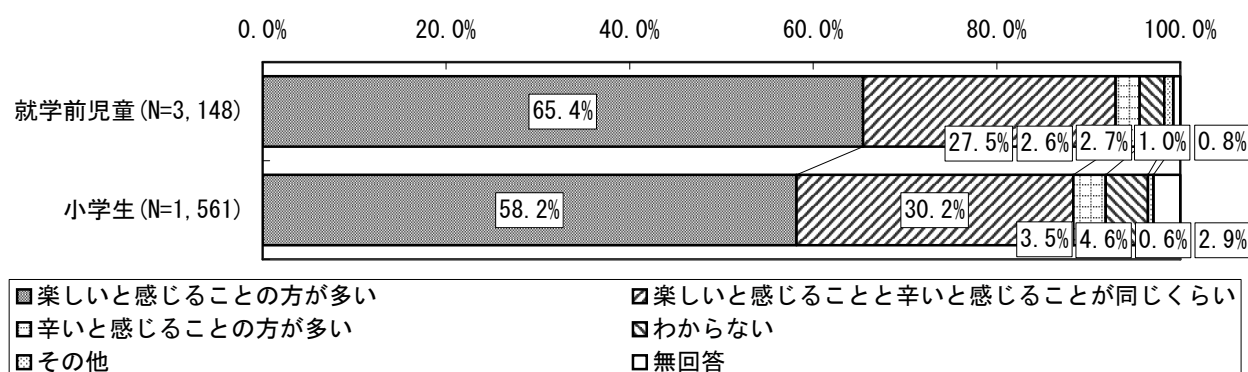


### ●子育てを楽しんでいるか

子育てを楽しんでいるかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「楽しいと感じることの方が多い」(65.4%、58.2%)が最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」(27.5%、30.2%)となっています。

「楽しいと感じることの方が多い」は就学前児童の家庭では65.4%となっており、小学生の家庭での58.2%を7.2ポイント上回っています。

図 子育てを楽しんでいるか



### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育てを楽しんでいるかを見ると、「楽しいと感じることの方が多い」では「0歳児(平成25年度生まれ)」を除いて、「0歳児(平成24年度生まれ)」が75.0%で最も多く、次いで「1歳児」(67.1%)、「3歳児」(63.8%)となっています。「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」では「2歳児」が31.0%で最も多く、次いで「4歳児」(29.6%)となっています。「辛いと感じることの方が多い」では「5歳児」が3.5%で最も多く、次いで「2歳児」(3.2%)となっています。

表 年齢別子育てを楽しんでいるか(就学前児童)

	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることの方が多い	わからない	その他	無回答	合計
0歳児(平成25年度生まれ)	9 90.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児(平成24年度生まれ)	399 75.0%	108 20.3%	11 2.1%	7 1.3%	3 0.6%	4 0.8%	532 100.0%
1歳児	335 67.1%	133 26.7%	9 1.8%	11 2.2%	8 1.6%	3 0.6%	499 100.0%
2歳児	313 59.6%	163 31.0%	17 3.2%	17 3.2%	8 1.5%	7 1.3%	525 100.0%
3歳児	340 63.8%	154 28.9%	15 2.8%	15 2.8%	3 0.6%	6 1.1%	533 100.0%
4歳児	323 63.3%	151 29.6%	13 2.5%	16 3.1%	6 1.2%	1 0.2%	510 100.0%
5歳児	330 63.3%	151 29.0%	18 3.5%	16 3.1%	3 0.6%	3 0.6%	521 100.0%
無回答	11 61.1%	6 33.3%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%
合計	2,060 65.4%	866 27.5%	83 2.6%	84 2.7%	31 1.0%	24 0.8%	3,148 100.0%

### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子育てを楽しんでいると感じるかを見ると、「楽しいと感じることの方が多く」では「高学年」が59.5%で「低学年」(57.1%)を2.4ポイント上回っています。「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」では「低学年」が31.4%で「高学年」(28.5%)を2.9ポイント上回っています。

表 学年別子育てを楽しんでいると感じるか（小学生）

	楽しいと感じることの方が多く	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることの方が多く	わからない	その他	無回答	合計
低学年	483 57.1%	266 31.4%	28 3.3%	39 4.6%	5 0.6%	25 3.0%	846 100.0%
高学年	421 59.5%	202 28.5%	27 3.8%	33 4.7%	4 0.6%	21 3.0%	708 100.0%
無回答	4 57.1%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
合計	908 58.2%	471 30.2%	55 3.5%	72 4.6%	9 0.6%	46 2.9%	1,561 100.0%

### ●子育てで子どもに関して悩んでいること

子育てで子どもに関して悩んでいることをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「子どもの教育に関すること」(42.7%、45.0%)が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「食事や栄養に関すること」(40.3%)、小学生の家庭では「子どもの友達づきあいに関すること」(42.7%)となっています。

表 子育てで子どもに関して悩んでいること（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
病気や発育発達に関すること	1,122	35.6%	284	18.2%
食事や栄養に関すること	1,269	40.3%	295	18.9%
育児のことがよくわからないこと	251	8.0%	34	2.2%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	584	18.6%	190	12.2%
子どもと過ごす時間が十分取れないこと	639	20.3%	275	17.6%
子どもの教育に関すること	1,343	42.7%	703	45.0%
子どもの友達づきあいに関すること	1,045	33.2%	667	42.7%
子どもの登所登園拒否や不登校など	104	3.3%	46	2.9%
特になし	430	13.7%	284	18.2%
その他	116	3.7%	46	2.9%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育てで子どもに関して悩んでいることをみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」「1歳児」「2歳児」では「食事や栄養に関すること」が最も多くなっています。「3歳児」「4歳児」「5歳児」では「子どもの教育に関すること」が最も多くなっています。次いで「0歳児（平成24年度生まれ）」「1歳児」「3歳児」では「病気や発育発達に関すること」、「2歳児」では「子どもの教育に関すること」、「4歳児」では「食事や栄養に関すること」、「5歳児」では「子どもの友達づきあいに関すること」が多くなっています。

「子どもの教育に関すること」では「5歳児」が48.4%で最も多く、次いで「4歳児」（46.5%）、「3歳児」（41.7%）となっています。「食事や栄養に関すること」では、「0歳児（平成25年度生まれ）」を除いて、「0歳児（平成24年度生まれ）」が54.3%で最も多く、次いで「1歳児」（45.3%）、「2歳児」（41.3%）となっています。

表 年齢別子育てで子どもに関して悩んでいること（複数回答）（就学前児童）

	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児のことがよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育に関すること
0歳児（平成25年度生まれ）	5 50.0%	5 50.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	1 10.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	228 42.9%	289 54.3%	61 11.5%	87 16.4%	69 13.0%	214 40.2%
1歳児	195 39.1%	226 45.3%	48 9.6%	96 19.2%	100 20.0%	194 38.9%
2歳児	179 34.1%	217 41.3%	49 9.3%	118 22.5%	120 22.9%	216 41.1%
3歳児	196 36.8%	181 34.0%	30 5.6%	101 18.9%	135 25.3%	222 41.7%
4歳児	156 30.6%	179 35.1%	31 6.1%	92 18.0%	107 21.0%	237 46.5%
5歳児	158 30.3%	162 31.1%	32 6.1%	87 16.7%	104 20.0%	252 48.4%
無回答	5 27.8%	10 55.6%	0 0.0%	1 5.6%	4 22.2%	7 38.9%
合計	1,122 35.6%	1,269 40.3%	251 8.0%	584 18.6%	639 20.3%	1,343 42.7%

	子どもの友達づきあいに関すること	子どもの登所登園拒否や不登校など	特にない	その他	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	3 30.0%	0 0.0%	2 20.0%	1 10.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	136 25.6%	21 3.9%	75 14.1%	21 3.9%	532 100.0%
1歳児	147 29.5%	15 3.0%	54 10.8%	22 4.4%	499 100.0%
2歳児	184 35.0%	13 2.5%	62 11.8%	12 2.3%	525 100.0%
3歳児	175 32.8%	19 3.6%	85 15.9%	12 2.3%	533 100.0%
4歳児	178 34.9%	15 2.9%	78 15.3%	20 3.9%	510 100.0%
5歳児	216 41.5%	20 3.8%	72 13.8%	27 5.2%	521 100.0%
無回答	6 33.3%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	18 100.0%
合計	1,045 33.2%	104 3.3%	430 13.7%	116 3.7%	3,148 100.0%

●子育てで回答者自身に関して悩んでいること

子育てで回答者自身に関して悩んでいることをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「子育てにかかる出費がかさむこと」(38.8%、46.1%)が最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」(36.6%、24.4%)となっています。

表 子育てで回答者自身に関して悩んでいること（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	520	16.5%	278	17.8%
配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	316	10.0%	193	12.4%
子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと	139	4.4%	58	3.7%
自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること	288	9.1%	107	6.9%
子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	94	3.0%	49	3.1%
仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	1,151	36.6%	381	24.4%
配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	309	9.8%	92	5.9%
子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと	1,011	32.1%	352	22.5%
子育てによる身体の疲れが大きいこと	815	25.9%	221	14.2%
子育てにかかる出費がかさむこと	1,220	38.8%	719	46.1%
住居が狭いこと	489	15.5%	254	16.3%
特になし	512	16.3%	336	21.5%
その他	205	6.5%	69	4.4%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育てで回答者自身に関して悩んでいることをみると、「0歳児（平成24年度生まれ）」と「1歳児」では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」（39.8%、46.1%）が最も多くなっています。「2歳児」から「5歳児」までは「子育てにかかる出費がかさむこと」が最も多くなっています。

表 年齢別子育てで回答者自身に関して悩んでいること（複数回答）（就学前児童）

	子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと	自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
0歳児（平成25年度生まれ）	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	2 20.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	79 14.8%	29 5.5%	20 3.8%	42 7.9%	19 3.6%	212 39.8%	64 12.0%
1歳児	87 17.4%	52 10.4%	35 7.0%	49 9.8%	24 4.8%	230 46.1%	63 12.6%
2歳児	91 17.3%	57 10.9%	21 4.0%	59 11.2%	19 3.6%	193 36.8%	53 10.1%
3歳児	93 17.4%	48 9.0%	22 4.1%	40 7.5%	14 2.6%	198 37.1%	42 7.9%
4歳児	73 14.3%	52 10.2%	16 3.1%	49 9.6%	8 1.6%	157 30.8%	44 8.6%
5歳児	92 17.7%	73 14.0%	24 4.6%	46 8.8%	9 1.7%	155 29.8%	41 7.9%
無回答	4 22.2%	4 22.2%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	4 22.2%	0 0.0%
合計	520 16.5%	316 10.0%	139 4.4%	288 9.1%	94 3.0%	1,151 36.6%	309 9.8%

	子育てのストレス等から子どもにきつくなってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てにかかる出費がかさむこと	住居が狭いこと	特にない	その他	有効回答数
0歳児（平成25年度生まれ）	5 50.0%	3 30.0%	6 60.0%	1 10.0%	3 30.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	122 22.9%	154 28.9%	197 37.0%	77 14.5%	96 18.0%	36 6.8%	532 100.0%
1歳児	159 31.9%	163 32.7%	156 31.3%	83 16.6%	76 15.2%	30 6.0%	499 100.0%
2歳児	196 37.3%	136 25.9%	198 37.7%	77 14.7%	82 15.6%	39 7.4%	525 100.0%
3歳児	176 33.0%	123 23.1%	217 40.7%	79 14.8%	79 14.8%	33 6.2%	533 100.0%
4歳児	173 33.9%	122 23.9%	213 41.8%	75 14.7%	93 18.2%	30 5.9%	510 100.0%
5歳児	174 33.4%	108 20.7%	227 43.6%	95 18.2%	81 15.5%	36 6.9%	521 100.0%
無回答	6 33.3%	6 33.3%	6 33.3%	2 11.1%	2 11.1%	1 5.6%	18 100.0%
合計	1,011 32.1%	815 25.9%	1,220 38.8%	489 15.5%	512 16.3%	205 6.5%	3,148 100.0%

◆母親の就労状況別 子育てにかかる出費に関する悩みの有無（就学前児童）

母親の就労状況別に子育てにかかる出費に関する悩みの有無をみると、子育てにかかる出費がかさむことに悩んでいる人は「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）」が47.9%で最も多く、次いで無回答を除いて「就労していない」（38.4%）となっています。子育てにかかる出費がかさむことには悩んでいない人は「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）」が68.1%で最も多くなっています。

表 母親の就労状況別子育てにかかる出費に関する悩みの有無（就学前児童）

	子育てにかかる出費がかさむことに悩んでいる人	子育てにかかる出費がかさむことには悩んでいない人	無回答	合計
フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中含む）	207 29.9%	472 68.1%	14 2.0%	693 100.0%
パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）	340 47.9%	359 50.6%	11 1.5%	710 100.0%
現在、求職中である	53 37.9%	83 59.3%	4 2.9%	140 100.0%
就労していない	579 38.4%	883 58.6%	44 2.9%	1,506 100.0%
無回答	38 42.7%	44 49.4%	7 7.9%	89 100.0%
合計	1,217 38.8%	1,841 58.7%	80 2.5%	3,138 100.0%

◆母親のパート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望別 子育てにかかる出費に関する悩みの有無（就学前児童）

母親のパート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望別に子育てにかかる出費に関する悩みの有無をみると、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」では子育てにかかる出費がかさむことには悩んでいない人が悩んでいる人を上回っていますが、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」では子育てにかかる出費がかさむことに悩んでいる人が悩んでいない人を上回っています。

表 母親の就労状況別子育てにかかる出費に関する悩みの有無（就学前児童）

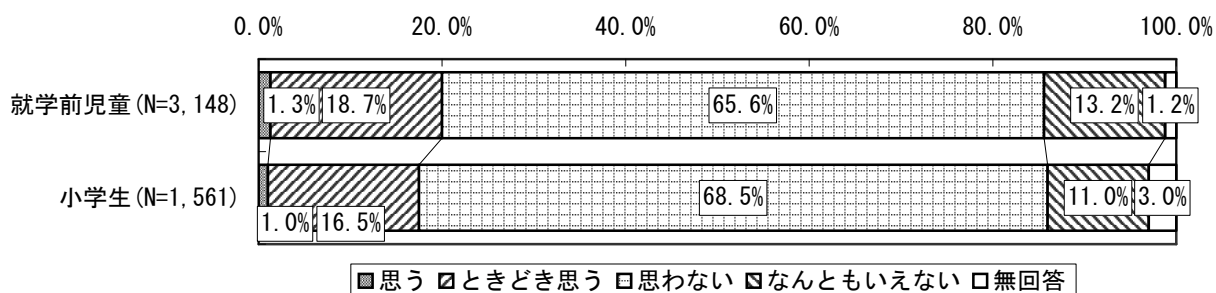
	子育てにかかる出費がかさむことに悩んでいる人	子育てにかかる出費がかさむことには悩んでいない人	無回答	合計
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	22 37.9%	35 60.3%	1 1.7%	58 100.0%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	125 62.2%	74 36.8%	2 1.0%	201 100.0%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	144 41.0%	202 57.5%	5 1.4%	351 100.0%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	17 68.0%	8 32.0%	0 0.0%	25 100.0%
無回答	32 42.7%	40 53.3%	3 4.0%	75 100.0%
合計	340 47.9%	359 50.6%	11 1.5%	710 100.0%

### ●自分の子どもを虐待しているのではないかという自覚

自分の子どもを虐待しているのではないかという自覚をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「思わない」(65.6%、68.5%)が最も多く、次いで「ときどき思う」(18.7%、16.5%)となっています。

「思う」と「ときどき思う」の合計は就学前児童の家庭では20.0%となっており、小学生の家庭での17.5%を2.5ポイント上回っています。

図 自分の子どもを虐待しているのではないかという自覚



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して自分の子どもを虐待しているのではないかという自覚をみると、虐待しているのではないかと思う人（「思う」と「ときどき思う」の合計）は、就学前児童の家庭では20.0%、小学生の家庭では17.5%でそれぞれ前回調査（平成20年度）（16.7%、14.0%）を上回っています。

表 自分の子どもを虐待しているのではないかという自覚（前回調査との比較）

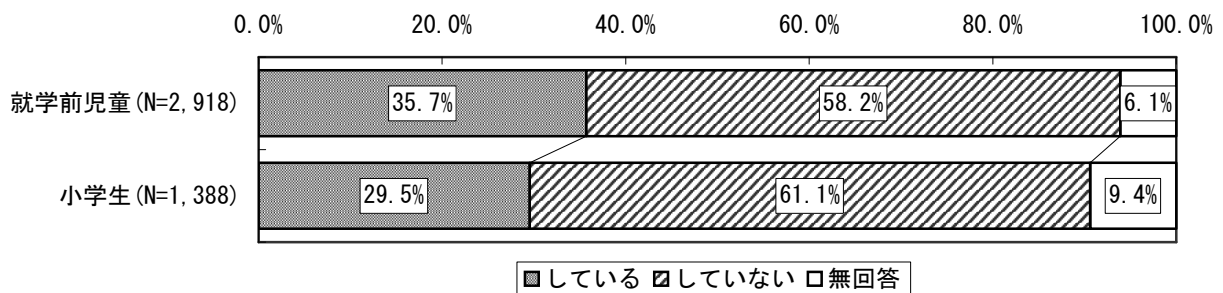
	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)	平成20年度 (N=1,117)	平成25年度 (N=1,561)
思う	1.2%	1.3%	1.1%	1.0%
ときどき思う	15.5%	18.7%	12.9%	16.5%
思わない	69.9%	65.6%	75.0%	68.5%
なんともいえない	12.5%	13.2%	10.4%	11.0%
無回答	0.8%	1.2%	0.6%	3.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 12. 仕事と子育てについて

### ●配偶者との家事・育児分担 父親・【平日について】①家事（買い物も含む）

父親の平日の家事をみると、「している」は就学前児童の父親では 35.7%、小学生の父親では 29.5%となっています。

図 父親の平日の家事（買い物も含む）



### ●配偶者との家事・育児分担 父親・【平日について】①家事（買い物も含む）・平均時間

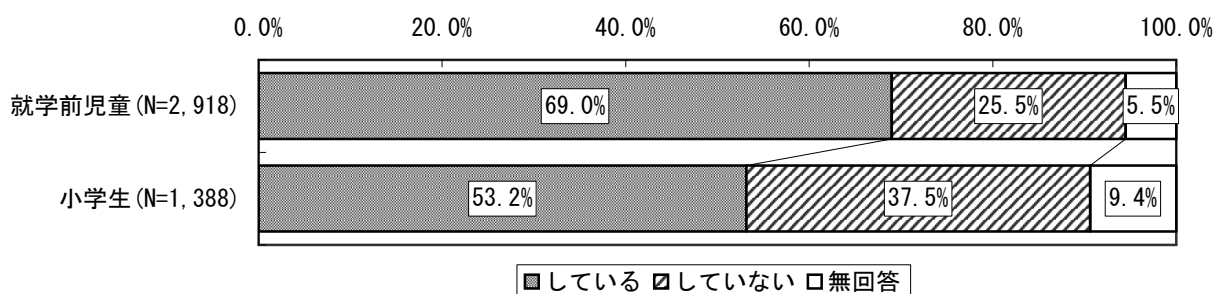
表 父親・【平日について】家事（買い物も含む）・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1 時間未満	566	53.8%	230	55.3%
1 時間以上～2 時間未満	301	28.6%	125	30.0%
2 時間以上～3 時間未満	86	8.2%	32	7.7%
3 時間以上～4 時間未満	30	2.9%	9	2.2%
4 時間以上～5 時間未満	11	1.0%	6	1.4%
5 時間以上～6 時間未満	2	0.2%	2	0.5%
6 時間以上～7 時間未満	1	0.1%	1	0.2%
7 時間以上～8 時間未満	2	0.2%	0	0.0%
8 時間以上～9 時間未満	6	0.6%	0	0.0%
10 時間以上～11 時間未満	1	0.1%	0	0.0%
11 時間以上～12 時間未満	2	0.2%	0	0.0%
12 時間以上	3	0.3%	0	0.0%
無回答	41	3.9%	11	2.6%
合計	1,052	100.0%	416	100.0%

### ●配偶者との家事・育児分担 父親・【平日について】②育児

父親の平日の育児をみると、「している」は就学前児童の父親では 69.0%、小学生の父親では 53.2%となっています。

図 父親の平日の育児





●配偶者との家事・育児分担 父親・【平日について】②育児・平均時間

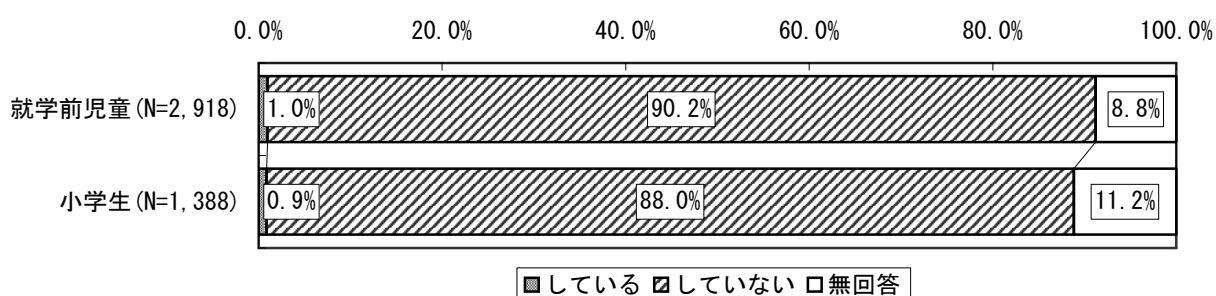
表 父親・【平日について】育児・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	578	28.5%	279	37.5%
1時間以上～2時間未満	652	32.1%	232	31.2%
2時間以上～3時間未満	400	19.7%	110	14.8%
3時間以上～4時間未満	181	8.9%	55	7.4%
4時間以上～5時間未満	67	3.3%	20	2.7%
5時間以上～6時間未満	50	2.5%	12	1.6%
6時間以上～7時間未満	13	0.6%	3	0.4%
7時間以上～8時間未満	4	0.2%	2	0.3%
8時間以上～9時間未満	4	0.2%	0	0.0%
10時間以上～11時間未満	4	0.2%	2	0.3%
11時間以上～12時間未満	1	0.0%	0	0.0%
12時間以上	18	0.9%	2	0.3%
無回答	59	2.9%	27	3.6%
合計	2,031	100.0%	744	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 父親・【平日について】③介護・看護

父親の平日の看護・介護をみると、「している」は就学前児童の父親では1.0%、小学生の父親では0.9%となっています。

図 父親の平日の介護・看護



●配偶者との家事・育児分担 父親・【平日について】③介護・看護・平均時間

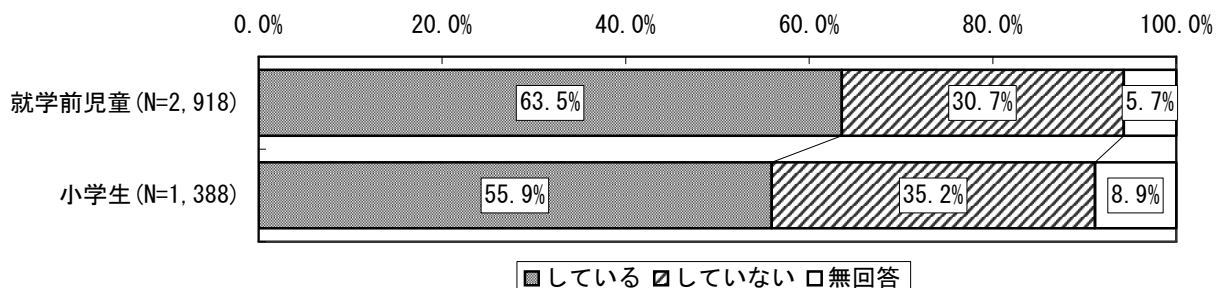
表 父親・【平日について】介護・看護・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	7	24.1%	2	16.7%
1時間以上～2時間未満	9	31.0%	6	50.0%
2時間以上～3時間未満	5	17.2%	2	16.7%
3時間以上～4時間未満	1	3.4%	1	8.3%
8時間以上～9時間未満	1	3.4%	0	0.0%
無回答	6	20.7%	1	8.3%
合計	29	100.0%	12	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 父親・【休日について】①家事（買い物も含む）

父親の休日の家事をみると、「している」は就学前児童の父親では 63.5%、小学生の父親では 55.9%となっています。

図 父親の休日の家事（買い物も含む）



●配偶者との家事・育児分担 父親・【休日について】①家事（買い物も含む）・平均時間

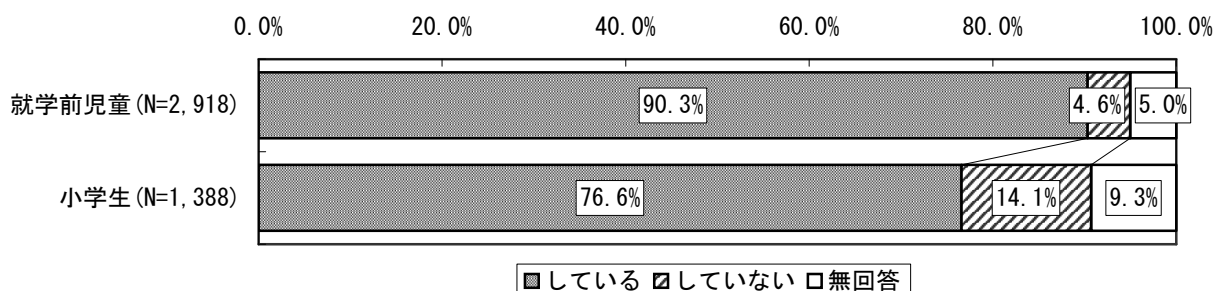
表 父親・【休日について】家事（買い物も含む）・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	437	23.4%	212	27.1%
1時間以上～2時間未満	701	37.5%	276	35.3%
2時間以上～3時間未満	336	18.0%	133	17.0%
3時間以上～4時間未満	168	9.0%	83	10.6%
4時間以上～5時間未満	60	3.2%	24	3.1%
5時間以上～6時間未満	50	2.7%	13	1.7%
6時間以上～7時間未満	18	1.0%	3	0.4%
7時間以上～8時間未満	3	0.2%	2	0.3%
8時間以上～9時間未満	13	0.7%	7	0.9%
10時間以上～11時間未満	2	0.1%	1	0.1%
12時間以上	23	1.2%	1	0.1%
無回答	58	3.1%	26	3.3%
合計	1,869	100.0%	781	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 父親・【休日について】②育児

父親の休日の育児をみると、「している」は就学前児童の父親では 90.3%、小学生の父親では 76.6%となっています。

図 父親の休日の育児



●配偶者との家事・育児分担 父親・【休日について】②育児・平均時間

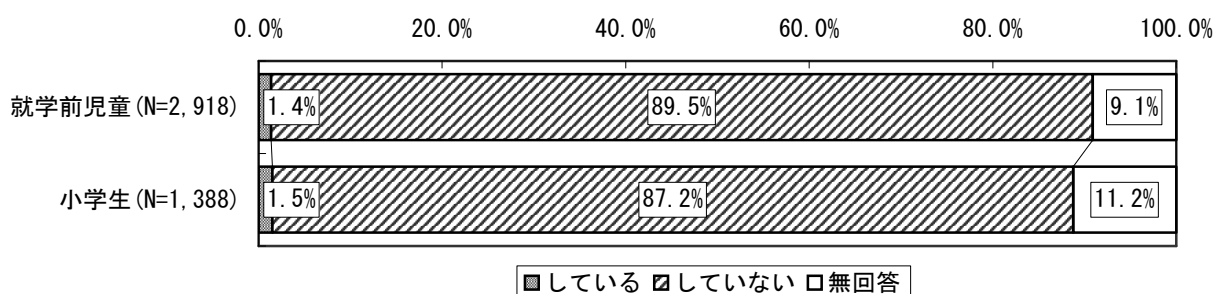
表 父親・【休日について】育児・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	134	5.0%	115	10.7%
1時間以上～2時間未満	282	10.6%	203	18.9%
2時間以上～3時間未満	341	12.8%	151	14.1%
3時間以上～4時間未満	344	12.9%	156	14.5%
4時間以上～5時間未満	144	5.4%	68	6.3%
5時間以上～6時間未満	260	9.8%	110	10.3%
6時間以上～7時間未満	159	6.0%	42	3.9%
7時間以上～8時間未満	52	2.0%	10	0.9%
8時間以上～9時間未満	160	6.0%	53	4.9%
9時間以上～10時間未満	34	1.3%	3	0.3%
10時間以上～11時間未満	199	7.5%	32	3.0%
11時間以上～12時間未満	15	0.6%	2	0.2%
12時間以上	425	15.9%	81	7.5%
無回答	117	4.4%	47	4.4%
合計	2,666	100.0%	1,073	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 父親・【休日について】③介護・看護

父親の休日の介護・看護をみると、「している」は就学前児童の父親では1.4%、小学生の父親では1.5%となっています。

図 父親の休日の介護・看護



●配偶者との家事・育児分担 父親・【休日について】③介護・看護・平均時間

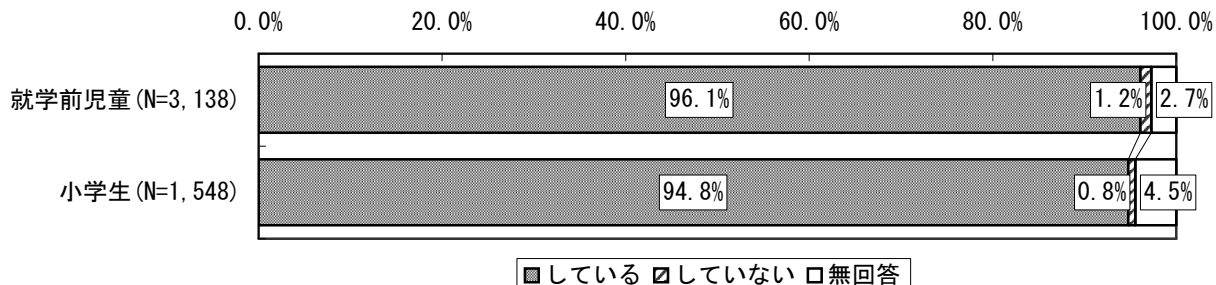
表 父親・【休日について】介護・看護・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	7	17.5%	3	14.3%
1時間以上～2時間未満	10	25.0%	9	42.9%
2時間以上～3時間未満	5	12.5%	5	23.8%
3時間以上～4時間未満	4	10.0%	1	4.8%
5時間以上～6時間未満	3	7.5%	1	4.8%
6時間以上～7時間未満	1	2.5%	0	0.0%
8時間以上～9時間未満	2	5.0%	0	0.0%
12時間以上	2	5.0%	0	0.0%
無回答	6	15.0%	2	9.5%
合計	40	100.0%	21	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 母親・【平日について】①家事（買い物も含む）

母親の平日の家事をみると、「している」は就学前児童の母親では 96.1%、小学生の母親では 94.8%となっています。

図 母親の平日の家事（買い物も含む）



●配偶者との家事・育児分担 母親・【平日について】①家事（買い物も含む）・平均時間

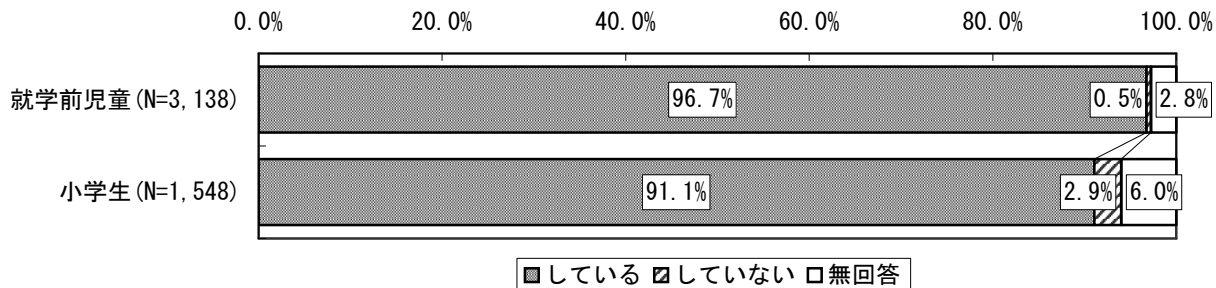
表 母親・【平日について】家事（買い物も含む）・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	51	1.7%	27	1.8%
1時間以上～2時間未満	158	5.2%	79	5.4%
2時間以上～3時間未満	305	10.1%	131	8.9%
3時間以上～4時間未満	456	15.1%	257	17.5%
4時間以上～5時間未満	425	14.1%	233	15.9%
5時間以上～6時間未満	457	15.2%	237	16.1%
6時間以上～7時間未満	308	10.2%	128	8.7%
7時間以上～8時間未満	105	3.5%	68	4.6%
8時間以上～9時間未満	171	5.7%	97	6.6%
9時間以上～10時間未満	42	1.4%	24	1.6%
10時間以上～11時間未満	124	4.1%	54	3.7%
11時間以上～12時間未満	12	0.4%	2	0.1%
12時間以上	283	9.4%	86	5.9%
無回答	119	3.9%	45	3.1%
合計	3,016	100.0%	1,468	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 母親・【平日について】②育児

母親の平日の育児をみると、「している」は就学前児童の母親では 96.7%、小学生の母親では 91.1%となっています。

図 母親の平日の育児



●配偶者との家事・育児分担 母親・【平日について】②育児・平均時間

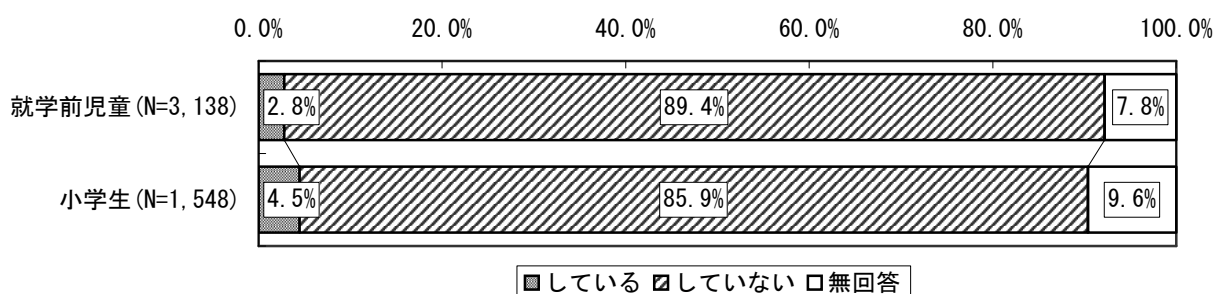
表 母親・【平日について】育児・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	5	0.2%	38	2.7%
1時間以上～2時間未満	75	2.5%	149	10.6%
2時間以上～3時間未満	119	3.9%	166	11.8%
3時間以上～4時間未満	180	5.9%	153	10.8%
4時間以上～5時間未満	222	7.3%	135	9.6%
5時間以上～6時間未満	319	10.5%	163	11.6%
6時間以上～7時間未満	229	7.5%	144	10.2%
7時間以上～8時間未満	166	5.5%	84	6.0%
8時間以上～9時間未満	193	6.4%	84	6.0%
9時間以上～10時間未満	87	2.9%	16	1.1%
10時間以上～11時間未満	188	6.2%	46	3.3%
11時間以上～12時間未満	28	0.9%	4	0.3%
12時間以上	1,074	35.4%	144	10.2%
無回答	152	5.0%	85	6.0%
合計	3,037	100.0%	1,411	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 母親・【平日について】③介護・看護

母親の平日の介護・看護をみると、「している」は就学前児童の母親では2.8%、小学生の母親では4.5%となっています。

図 母親の平日の介護・看護



●配偶者との家事・育児分担 母親・【平日について】③介護・看護・平均時間

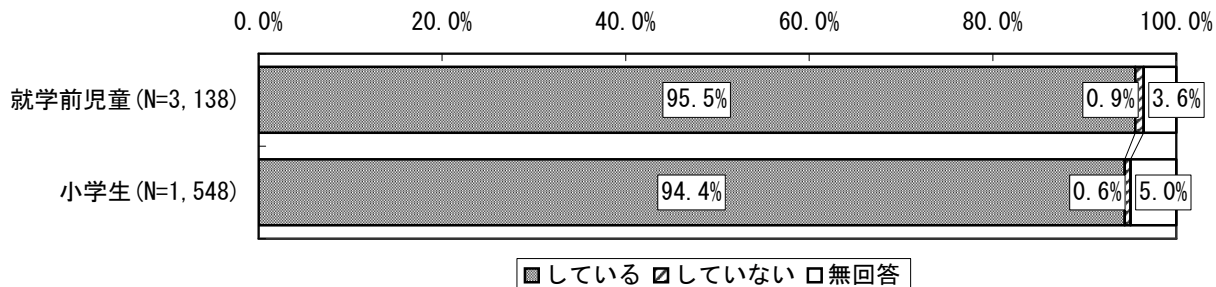
表 母親・【平日について】介護・看護・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	15	17.0%	10	14.3%
1時間以上～2時間未満	13	14.8%	21	30.0%
2時間以上～3時間未満	12	13.6%	11	15.7%
3時間以上～4時間未満	10	11.4%	6	8.6%
4時間以上～5時間未満	1	1.1%	3	4.3%
5時間以上～6時間未満	4	4.5%	4	5.7%
6時間以上～7時間未満	1	1.1%	1	1.4%
7時間以上～8時間未満	1	1.1%	1	1.4%
8時間以上～9時間未満	5	5.7%	2	2.9%
9時間以上～10時間未満	0	0.0%	1	1.4%
10時間以上～11時間未満	2	2.3%	2	2.9%
12時間以上	9	10.2%	2	2.9%
無回答	15	17.0%	6	8.6%
合計	88	100.0%	70	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 母親・【休日について】①家事（買い物も含む）

母親の休日の家事をみると、「している」は就学前児童の母親では 95.5%、小学生の母親では 94.4%となっています。

図 母親の休日の家事（買い物も含む）



●配偶者との家事・育児分担 母親・【休日について】①家事（買い物も含む）・平均時間

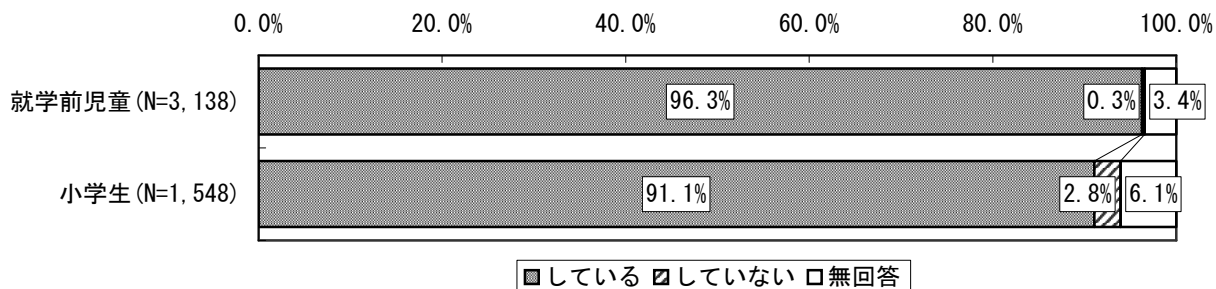
表 母親・【休日について】家事（買い物も含む）・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	18	0.6%	17	1.2%
1時間以上～2時間未満	122	4.1%	76	5.2%
2時間以上～3時間未満	294	9.8%	120	8.2%
3時間以上～4時間未満	475	15.8%	216	14.8%
4時間以上～5時間未満	410	13.7%	211	14.4%
5時間以上～6時間未満	472	15.7%	237	16.2%
6時間以上～7時間未満	291	9.7%	144	9.8%
7時間以上～8時間未満	106	3.5%	73	5.0%
8時間以上～9時間未満	176	5.9%	107	7.3%
9時間以上～10時間未満	38	1.3%	17	1.2%
10時間以上～11時間未満	135	4.5%	60	4.1%
11時間以上～12時間未満	10	0.3%	4	0.3%
12時間以上	299	10.0%	111	7.6%
無回答	153	5.1%	69	4.7%
合計	2,999	100.0%	1,462	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 母親・【休日について】②育児

母親の休日の育児をみると、「している」は就学前児童の母親では 96.3%、小学生の母親では 91.1%となっています。

図 母親の休日の育児



●配偶者との家事・育児分担 母親・【休日について】②育児・平均時間

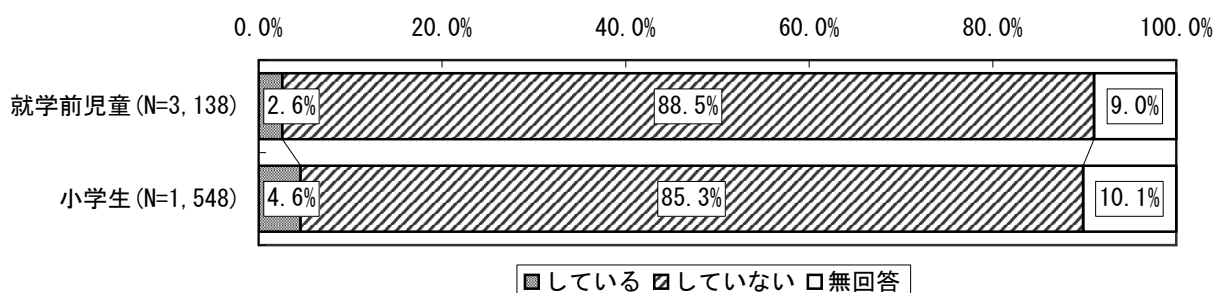
表 母親・【休日について】育児・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	1	0.0%	14	1.0%
1時間以上～2時間未満	26	0.9%	99	7.0%
2時間以上～3時間未満	65	2.2%	127	9.0%
3時間以上～4時間未満	103	3.4%	143	10.1%
4時間以上～5時間未満	86	2.8%	89	6.3%
5時間以上～6時間未満	152	5.0%	122	8.6%
6時間以上～7時間未満	115	3.8%	79	5.6%
7時間以上～8時間未満	79	2.6%	33	2.3%
8時間以上～9時間未満	206	6.8%	89	6.3%
9時間以上～10時間未満	55	1.8%	18	1.3%
10時間以上～11時間未満	330	10.9%	110	7.8%
11時間以上～12時間未満	33	1.1%	5	0.4%
12時間以上	1,598	52.9%	378	26.8%
無回答	173	5.7%	105	7.4%
合計	3,022	100.0%	1,411	100.0%

●配偶者との家事・育児分担 母親・【休日について】③介護・看護

母親の休日の介護・看護をみると、「している」は就学前児童の母親では2.6%、小学生の母親では4.6%となっています。

図 母親の休日についての介護・看護



●配偶者との家事・育児分担 母親・【休日について】③介護・看護・平均時間

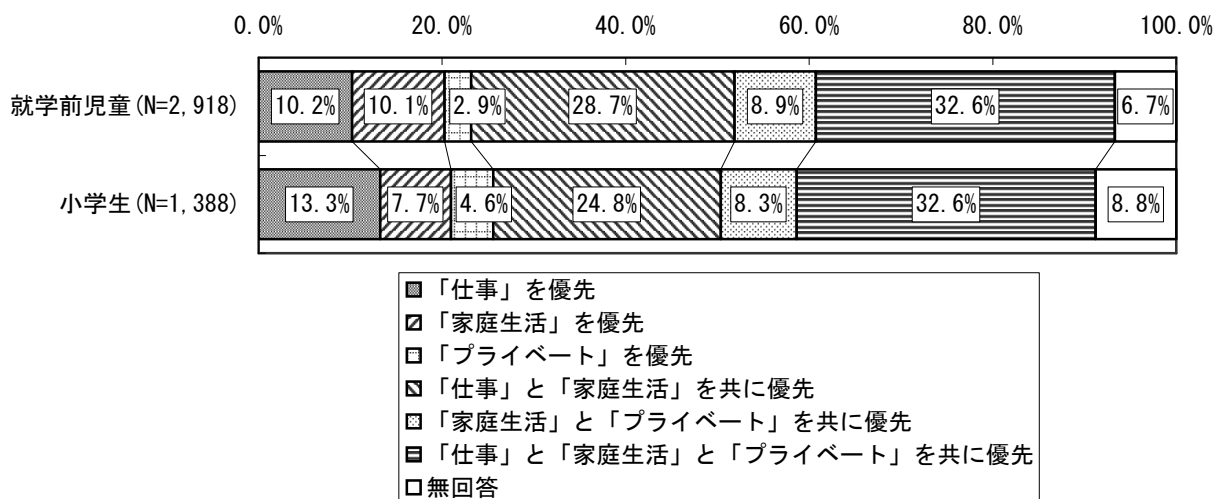
表 母親・【休日について】介護・看護・平均時間

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1時間未満	10	12.3%	8	11.1%
1時間以上～2時間未満	20	24.7%	19	26.4%
2時間以上～3時間未満	9	11.1%	9	12.5%
3時間以上～4時間未満	7	8.6%	8	11.1%
4時間以上～5時間未満	1	1.2%	4	5.6%
5時間以上～6時間未満	4	4.9%	5	6.9%
6時間以上～7時間未満	1	1.2%	0	0.0%
7時間以上～8時間未満	0	0.0%	1	1.4%
8時間以上～9時間未満	3	3.7%	2	2.8%
9時間以上～10時間未満	0	0.0%	0	0.0%
10時間以上～11時間未満	2	2.5%	3	4.2%
11時間以上～12時間未満	0	0.0%	0	0.0%
12時間以上	14	17.3%	4	5.6%
無回答	10	12.3%	9	12.5%
合計	81	100.0%	72	100.0%

### ●仕事・家庭生活・プライベートの優先度 父親・希望

父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望をみると、就学前児童の父親、小学生の父親ともに「『仕事』と『家庭生活』と『プライベート』を共に優先」（ともに32.6%）が最も多く、次いで「『仕事』と『家庭生活』を共に優先」（28.7%、24.8%）となっています。

図 父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望をみると、「『仕事』を優先」は、就学前児童の父親では10.2%、小学生の父親では13.3%でそれぞれ前回調査（平成20年度）（5.6%、5.8%）を4.6ポイントと7.5ポイント上回っています。「『仕事』と『家庭生活』を共に優先」は、就学前児童の父親では28.7%、小学生の父親では24.8%でそれぞれ前回調査（平成20年度）（13.9%、17.6%）を14.8ポイントと7.2ポイント上回っています。

表 父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望（前回調査との比較）

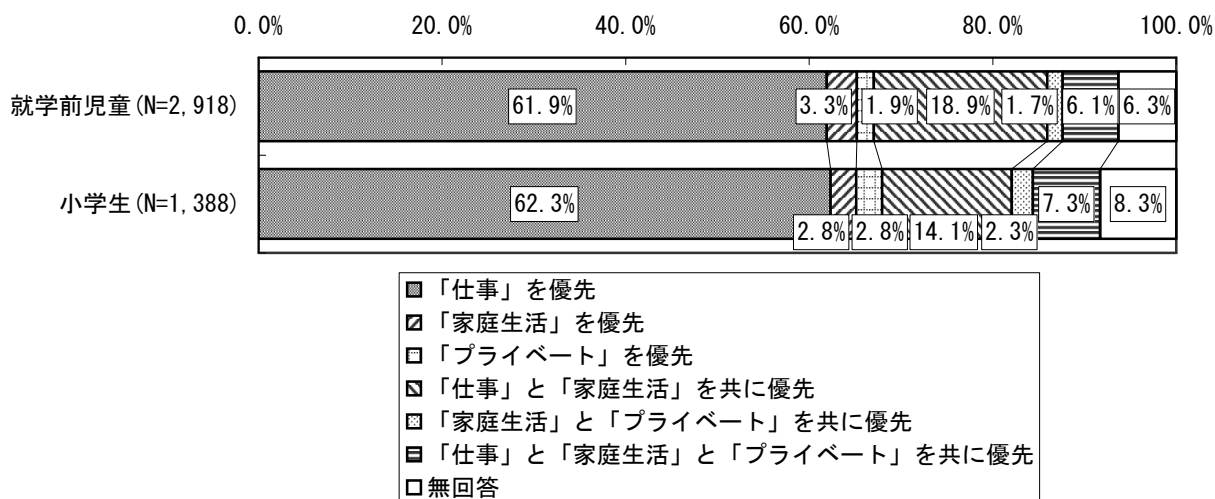
	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=992)	平成25年度 (N=2,918)	平成20年度 (N=879)	平成25年度 (N=1,388)
「仕事」を優先	5.6%	10.2%	5.8%	13.3%
「家庭生活」を優先	8.9%	10.1%	8.6%	7.7%
「プライベート」を優先	4.9%	2.9%	4.2%	4.6%
「仕事」と「家庭生活」を共に優先	13.9%	28.7%	17.6%	24.8%
「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	8.0%	8.9%	7.2%	8.3%
「仕事」と「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	28.8%	32.6%	28.3%	32.6%
無回答	29.8%	6.7%	28.2%	8.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



### ●仕事・家庭生活・プライベートの優先度 父親・現実

父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実をみると、就学前児童の父親、小学生の父親ともに「『仕事』を優先」(61.9%、62.3%)が最も多く、次いで「『仕事』と『家庭生活』を共に優先」(18.9%、14.1%)となっています。

図 父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実をみると、「『仕事』を優先」は、就学前児童の父親では61.9%、小学生の父親では62.3%でそれぞれ前回調査(平成20年度)(50.3%、56.3%)を11.6ポイントと6.0ポイント上回っています。

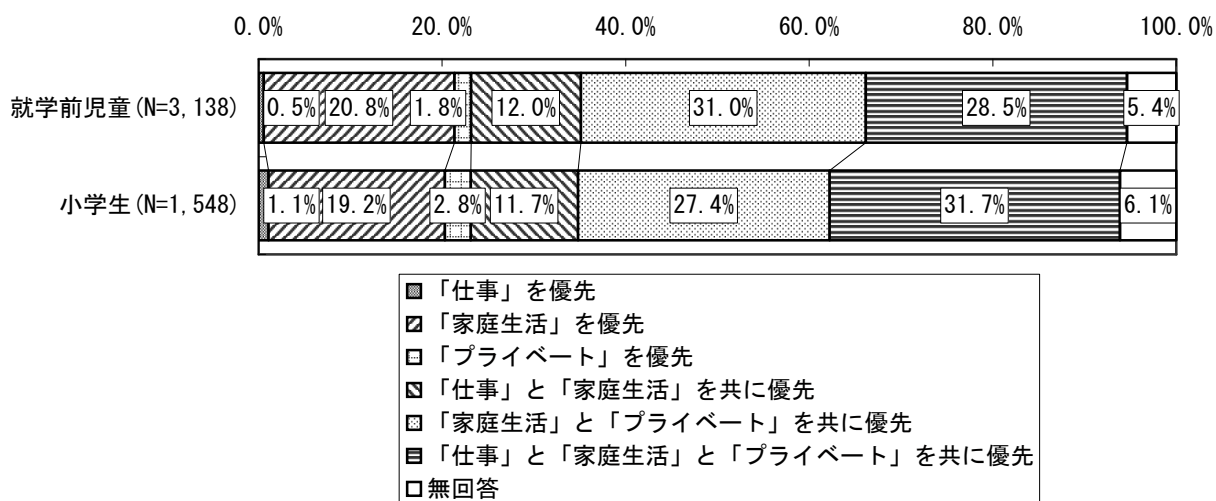
表 父親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実(前回調査との比較)

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=992)	平成25年度 (N=2,918)	平成20年度 (N=879)	平成25年度 (N=1,388)
「仕事」を優先	50.3%	61.9%	56.3%	62.3%
「家庭生活」を優先	4.2%	3.3%	1.9%	2.8%
「プライベート」を優先	1.7%	1.9%	1.4%	2.8%
「仕事」と「家庭生活」を共に優先	17.1%	18.9%	16.0%	14.1%
「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	1.3%	1.7%	1.1%	2.3%
「仕事」と「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	4.6%	6.1%	5.2%	7.3%
無回答	20.7%	6.3%	18.0%	8.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ●仕事・家庭生活・プライベートの優先度 母親・希望

母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望をみると、就学前児童の母親では、「『家庭生活』と『プライベート』を共に優先」が31.0%で最も多く、次いで「『仕事』と『家庭生活』と『プライベート』を共に優先」(28.5%)となっています。小学生の母親では「『仕事』と『家庭生活』と『プライベート』を共に優先」が31.7%で最も多く、次いで「『家庭生活』と『プライベート』を共に優先」(27.4%)となっています。

図 母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望をみると、「『家庭生活』を優先」は、就学前児童の母親では20.8%、小学生の母親では19.2%でそれぞれ前回調査(平成20年度)(10.0%、11.9%)を10.8ポイントと7.3ポイント上回っています。「『仕事』と『家庭生活』と『プライベート』を共に優先」は、就学前児童の母親では28.5%、小学生の母親では31.7%でそれぞれ前回調査(平成20年度)(22.4%、27.0%)を6.1ポイントと4.7ポイント上回っています。

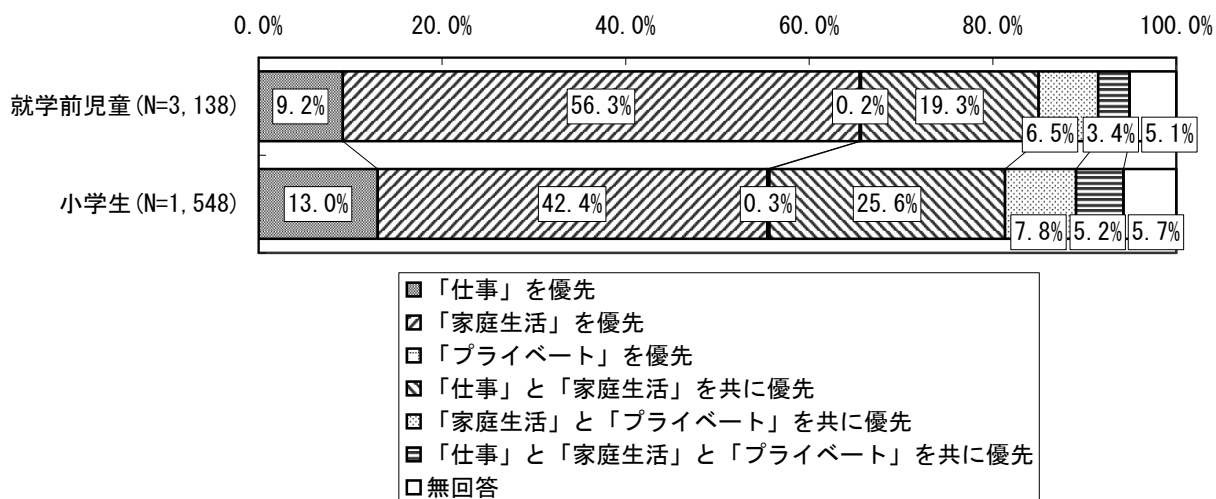
表 母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の希望(前回調査との比較)

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,065)	平成25年度 (N=3,138)	平成20年度 (N=980)	平成25年度 (N=1,548)
「仕事」を優先	2.0%	0.5%	0.9%	1.1%
「家庭生活」を優先	10.0%	20.8%	11.9%	19.2%
「プライベート」を優先	3.0%	1.8%	3.1%	2.8%
「仕事」と「家庭生活」を共に優先	6.9%	12.0%	9.0%	11.7%
「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	28.0%	31.0%	20.1%	27.4%
「仕事」と「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	22.4%	28.5%	27.0%	31.7%
無回答	27.6%	5.4%	28.0%	6.1%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ●仕事・家庭生活・プライベートの優先度 母親・現実

母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実をみると、就学前児童の母親、小学生の母親ともに「『家庭生活』を優先」（56.3%、42.4%）が最も多く、次いで「『仕事』と『家庭生活』を共に優先」（19.3%、25.6%）となっています。

図 母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実をみると、「『仕事』と『家庭生活』を共に優先」は、就学前児童の母親では19.3%、小学生の母親では25.6%でそれぞれ前回調査（平成20年度）（11.2%、19.0%）を8.1ポイントと6.6ポイント上回っています。

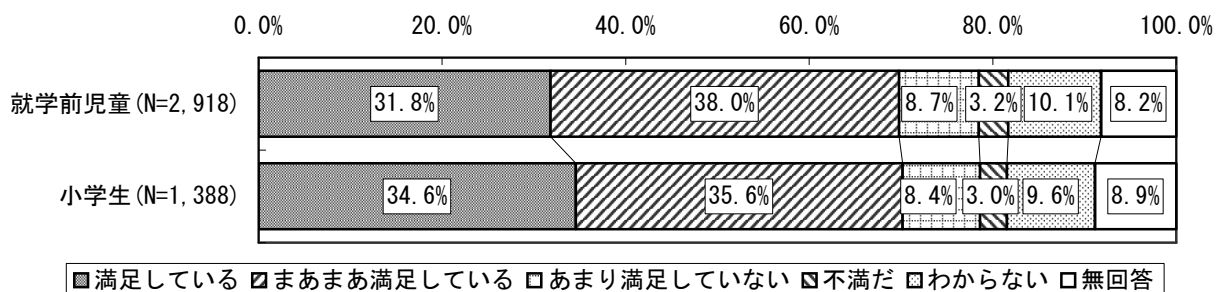
表 母親の仕事・家庭生活・プライベートの優先度の現実（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,065)	平成25年度 (N=3,138)	平成20年度 (N=980)	平成25年度 (N=1,548)
「仕事」を優先	6.9%	9.2%	10.4%	13.0%
「家庭生活」を優先	54.0%	56.3%	41.5%	42.4%
「プライベート」を優先	0.7%	0.2%	0.7%	0.3%
「仕事」と「家庭生活」を共に優先	11.2%	19.3%	19.0%	25.6%
「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	4.9%	6.5%	4.3%	7.8%
「仕事」と「家庭生活」と「プライベート」を共に優先	2.6%	3.4%	5.7%	5.2%
無回答	19.7%	5.1%	18.4%	5.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●配偶者との家事・育児分担の満足度 父親

父親の考えとして、配偶者との家事・育児分担の満足度をみると、就学前児童の父親、小学生の父親ともに「まあまあ満足している」(38.0%、35.6%)が最も多く、次いで「満足している」(31.8%、34.6%)となっています。

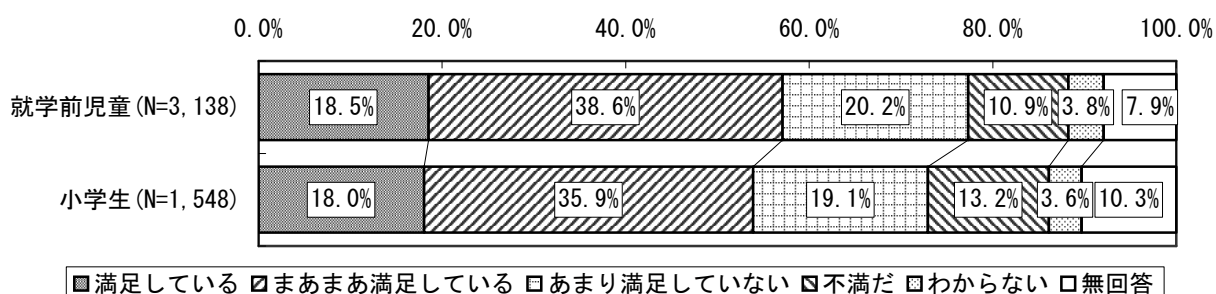
図 配偶者との家事・育児分担の満足度 父親



●配偶者との家事・育児分担の満足度 母親

母親の考えとして、配偶者との家事・育児分担の満足度をみると、就学前児童の母親、小学生の母親ともに「まあまあ満足している」(38.6%、35.9%)が最も多く、次いで「あまり満足していない」(20.2%、19.1%)となっています。

図 配偶者との家事・育児分担の満足度 母親



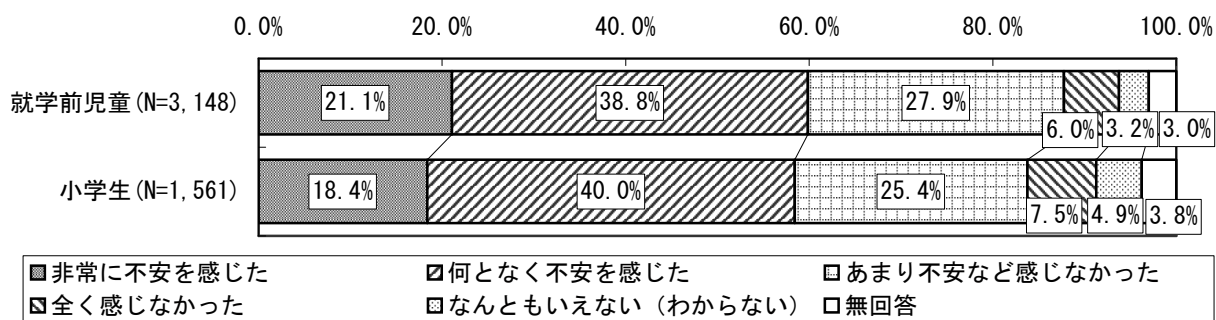
### 13. 妊婦健診等について

#### ●妊娠・出産前後の不安感

妊娠・出産前後の不安感をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「何となく不安を感じた」(38.8%、40.0%)が最も多く、次いで「あまり不安など感じなかった」(27.9%、25.4%)となっています。

「非常に不安を感じた」と「何となく不安を感じた」の合計は就学前児童の家庭では59.9%となっており、小学生の家庭での58.4%を1.5ポイント上回っています。

図 妊娠・出産前後の不安感

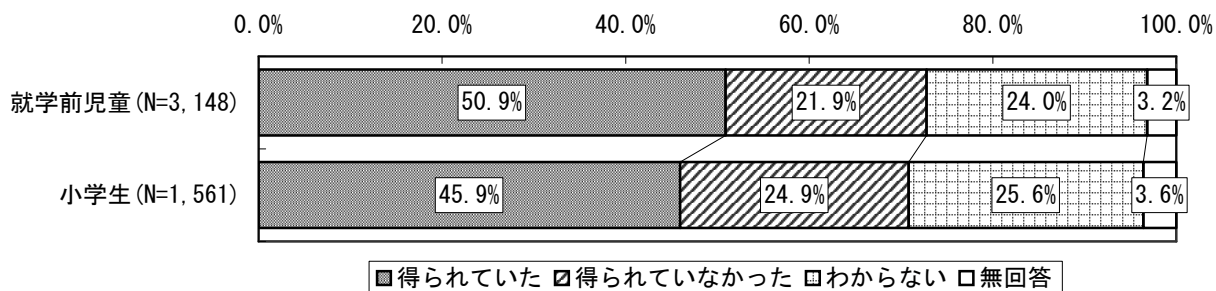


#### ●妊娠・出産前後に必要な情報を得られていたと思うか

妊娠・出産前後に必要な情報を得られていたと思うかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「得られていた」(50.9%、45.9%)が最も多く、次いで「わからない」(24.0%、25.6%)となっています。

「得られていた」は就学前児童の家庭では50.9%で、小学生の家庭での45.9%を5.0ポイント上回っています。

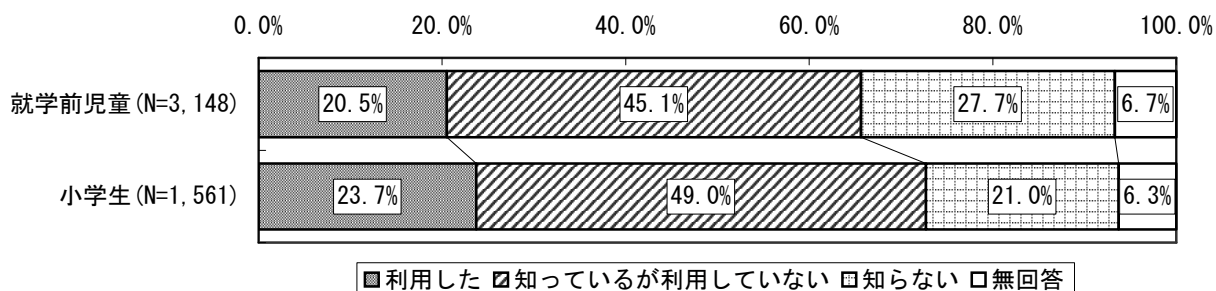
図 妊娠・出産前後に必要な情報を得られていたと思うか



●妊婦（一般）健康診査に対する支援の認知度 保健センターの保健師などによる健康相談

保健センターの保健師などによる健康相談の認知度をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「知っているが利用していない」（45.1%、49.0%）が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「知らない」（27.7%）、小学生の家庭では「利用した」（23.7%）となっています。

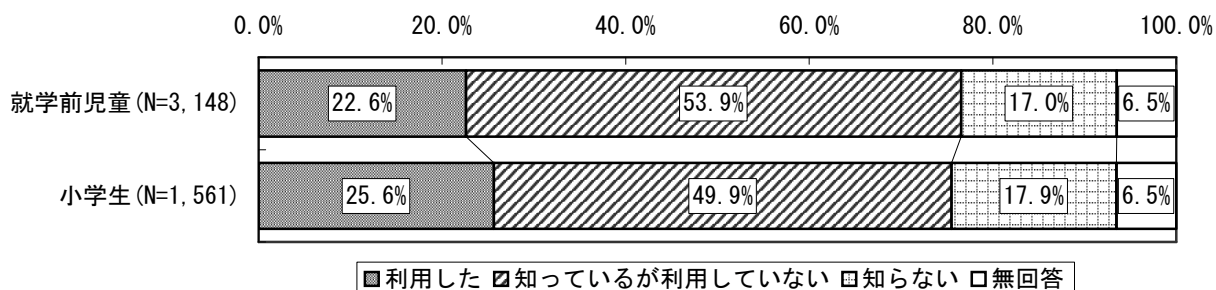
図 保健センターの保健師などによる健康相談



●妊婦（一般）健康診査に対する支援の認知度 保健センターのマタニティ教室、両親学級

保健センターのマタニティ教室、両親学級の認知度をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「知っているが利用していない」（53.9%、49.9%）が最も多く、次いで「利用した」（22.6%、25.6%）となっています。

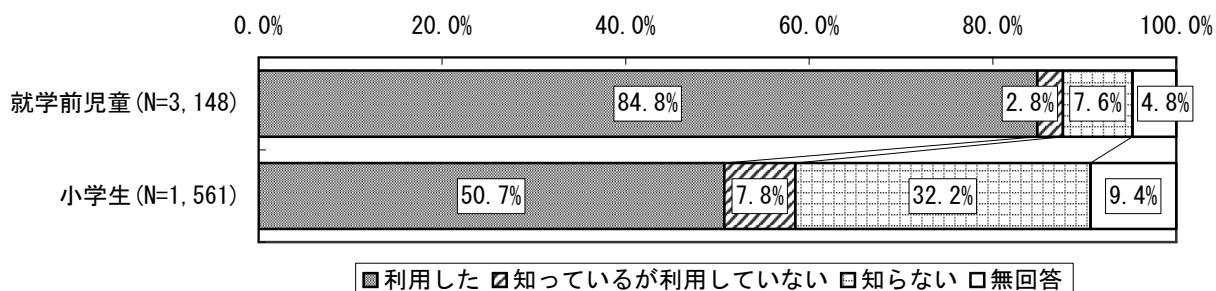
図 保健センターのマタニティ教室、両親学級



●妊婦（一般）健康診査に対する支援の認知度 妊婦健康診査費用の助成（受診券の配布）

妊婦健康診査費用の助成の認知度をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「利用した」（84.8%、50.7%）が最も多く、次いで「知らない」（7.6%、32.2%）となっています。

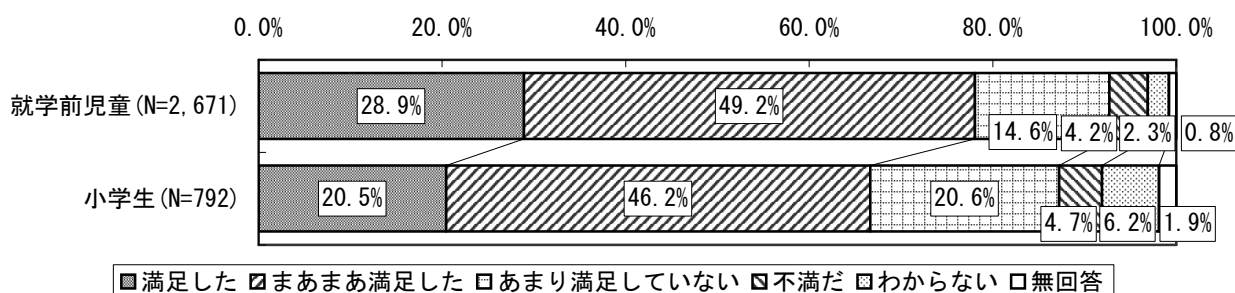
図 妊婦健康診査費用の助成（受診券の配布）



### ●妊婦健康診査費用の助成の満足度

妊婦健康診査費用の助成の満足度をみると、妊婦健康診査受診券を利用した家庭の内、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「まあまあ満足した」（49.2%、46.2%）が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「満足した」（28.9%）、小学生の家庭では「あまり満足していない」（20.6%）となっています。

図 妊婦健康診査費用の助成の満足度



### ●妊娠・出産前後に困ったこと

妊娠・出産前後に困ったことをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「健診費用の負担が大きいこと」（46.6%、53.4%）が最も多く、次いで「妊婦同士の交流の場が身近にないこと」（25.2%、24.3%）となっています。

表 妊娠・出産前後に困ったこと（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
妊婦同士の交流の場が身近にないこと	794	25.2%	380	24.3%
妊娠・出産についての情報や知識が入手しにくいこと	391	12.4%	179	11.5%
妊娠・出産についての相談相手が身近にいないこと	233	7.4%	161	10.3%
上の子どもを見てくれる人がいないこと	532	16.9%	259	16.6%
家事・育児の協力者がいないこと	422	13.4%	257	16.5%
医療機関の情報が入手しにくいこと	390	12.4%	187	12.0%
健診費用の負担が大きいこと	1,468	46.6%	833	53.4%
特になし	713	22.6%	313	20.1%
その他	134	4.3%	57	3.7%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

## 14. 子どもの健やかな成長について（小学生）

### ●入学前の不安

入学前の不安をみると、「入学説明会はあったが、少し不安があった」が 53.2%で最も多く、次いで「入学説明会があったので、不安はなかった」（21.8%）、「入学説明会以外に情報をとれる機会があったため、不安はなかった」（14.5%）となっています。

「入学説明会はあったが、少し不安があった」と「入学説明会など情報をとれる機会がなかったため、不安があった」の合計は 55.9%となっており、「入学説明会があったので、不安はなかった」と「入学説明会以外に情報をとれる機会があったため、不安はなかった」と「入学説明会は必要なく、不安はない」の合計（38.8%）を上回っています。

表 入学前の不安

	回答数	構成比
入学説明会があったので、不安はなかった	341	21.8%
入学説明会はあったが、少し不安があった	830	53.2%
入学説明会以外に情報をとれる機会があったため、不安はなかった	226	14.5%
入学説明会など情報をとれる機会がなかったため、不安があった	42	2.7%
入学説明会は必要なく、不安はない	39	2.5%
その他	51	3.3%
無回答	32	2.0%
合計	1,561	100.0%

### ◆中学校区別

中学校区別に入学前の不安をみると、「入学説明会はあったが、少し不安があった」では「金岡」が 67.9%で最も多く、次いで「縄手」（64.5%）、「縄手北」「太平寺」（ともに 62.5%）となっています。



表 中学校区別入学前の不安

	入学説明会があったので、不安はなかった	入学説明会はあったが、少し不安があった	入学説明会以外に情報をとれる機会があったため、不安はなかった	入学説明会など情報をとれる機会がなかったため、不安があった	入学説明会は必要なく、不安はない	その他	無回答	合計
縄手	2 6.5%	20 64.5%	2 6.5%	2 6.5%	2 6.5%	2 6.5%	1 3.2%	31 100.0%
枚岡	22 20.2%	50 45.9%	27 24.8%	3 2.8%	3 2.8%	2 1.8%	2 1.8%	109 100.0%
石切	31 30.7%	45 44.6%	18 17.8%	2 2.0%	0 0.0%	4 4.0%	1 1.0%	101 100.0%
縄手北	9 28.1%	20 62.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.3%	0 0.0%	1 3.1%	32 100.0%
池島	7 20.6%	17 50.0%	7 20.6%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	34 100.0%
孔舎衛	18 24.0%	41 54.7%	9 12.0%	0 0.0%	2 2.7%	2 2.7%	3 4.0%	75 100.0%
縄手南	11 23.4%	25 53.2%	7 14.9%	0 0.0%	2 4.3%	2 4.3%	0 0.0%	47 100.0%
盾津	28 21.7%	73 56.6%	20 15.5%	1 0.8%	1 0.8%	5 3.9%	1 0.8%	129 100.0%
玉川	15 19.2%	45 57.7%	12 15.4%	3 3.8%	2 2.6%	1 1.3%	0 0.0%	78 100.0%
英田	21 20.4%	49 47.6%	24 23.3%	2 1.9%	3 2.9%	2 1.9%	2 1.9%	103 100.0%
花園	16 20.0%	46 57.5%	11 13.8%	3 3.8%	1 1.3%	2 2.5%	1 1.3%	80 100.0%
盾津東	20 23.5%	48 56.5%	9 10.6%	1 1.2%	3 3.5%	1 1.2%	3 3.5%	85 100.0%
若江	9 17.6%	31 60.8%	7 13.7%	2 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.9%	51 100.0%
長栄	15 30.0%	20 40.0%	7 14.0%	2 4.0%	1 2.0%	3 6.0%	2 4.0%	50 100.0%
新喜多	15 20.3%	35 47.3%	9 12.2%	4 5.4%	9 12.2%	1 1.4%	1 1.4%	74 100.0%
金岡	8 28.6%	19 67.9%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%
太平寺	3 18.8%	10 62.5%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%
俊徳	3 12.0%	11 44.0%	4 16.0%	1 4.0%	0 0.0%	4 16.0%	2 8.0%	25 100.0%
上小阪	15 22.1%	31 45.6%	10 14.7%	5 7.4%	2 2.9%	4 5.9%	1 1.5%	68 100.0%
楠根	13 19.1%	40 58.8%	8 11.8%	2 2.9%	2 2.9%	1 1.5%	2 2.9%	68 100.0%
意岐部	9 22.0%	22 53.7%	7 17.1%	1 2.4%	0 0.0%	2 4.9%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	14 23.3%	32 53.3%	9 15.0%	0 0.0%	2 3.3%	1 1.7%	2 3.3%	60 100.0%
小阪	12 18.5%	39 60.0%	4 6.2%	3 4.6%	1 1.5%	4 6.2%	2 3.1%	65 100.0%
長瀬	10 20.4%	28 57.1%	7 14.3%	1 2.0%	0 0.0%	1 2.0%	2 4.1%	49 100.0%
弥刀	10 28.6%	19 54.3%	3 8.6%	1 2.9%	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%	35 100.0%
柏田	5 18.5%	14 51.9%	4 14.8%	1 3.7%	0 0.0%	2 7.4%	1 3.7%	27 100.0%
合計	341 21.8%	830 53.2%	226 14.5%	42 2.7%	39 2.5%	51 3.3%	32 2.0%	1,561 100.0%

●子どもが学校に行く態度

子どもが学校に行く態度をみると、「楽しそうである」が 53.6%で最も多く、次いで「すごく楽しそうである」(33.2%)、「あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない」(9.4%)となっています。

表 子どもが学校に行く態度

	回答数	構成比
すごく楽しそうである	518	33.2%
楽しそうである	836	53.6%
あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない	146	9.4%
あまり楽しそうではないが、友達や家族などの働きかけにより、通っている	29	1.9%
あまり楽しそうでなく、休みがちである	3	0.2%
わからない	8	0.5%
無回答	21	1.3%
合計	1,561	100.0%

◆学年別

学年別に子どもが学校に行く態度をみると、「すごく楽しそうである」では「低学年」が 35.1%で「高学年」(30.9%)を 4.2ポイント上回っています。

表 学年別子どもが学校に行く態度

	すごく楽しそうである	楽しそうである	あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない	あまり楽しそうではないが、友達や家族などの働きかけにより、通っている	あまり楽しそうでなく、休みがちである	わからない	無回答	合計
低学年	297 35.1%	459 54.3%	62 7.3%	14 1.7%	1 0.1%	4 0.5%	9 1.1%	846 100.0%
高学年	219 30.9%	373 52.7%	83 11.7%	15 2.1%	2 0.3%	4 0.6%	12 1.7%	708 100.0%
無回答	2 28.6%	4 57.1%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
合計	518 33.2%	836 53.6%	146 9.4%	29 1.9%	3 0.2%	8 0.5%	21 1.3%	1,561 100.0%

◆中学校区別

中学校区別に子どもが学校に行く態度をみると、「すごく楽しそうである」と「楽しそうである」の合計は「長栄」が94.0%で最も多く、次いで「意岐部」(92.7%)、「柏田」(92.6%)となっています。

表 中学校区別子どもが学校に行く態度

	すごく楽しそうである	楽しそうである	あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない	あまり楽しそうではないが、友達や家族などの働きかけにより、通っている	あまり楽しそうではなく、休みがある	わからない	無回答	合計
縄手	9 29.0%	16 51.6%	3 9.7%	1 3.2%	0 0.0%	1 3.2%	1 3.2%	31 100.0%
枚岡	45 41.3%	51 46.8%	10 9.2%	2 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	109 100.0%
石切	35 34.7%	50 49.5%	13 12.9%	3 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	101 100.0%
縄手北	14 43.8%	15 46.9%	2 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	32 100.0%
池島	9 26.5%	16 47.1%	4 11.8%	3 8.8%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	34 100.0%
孔舎衛	18 24.0%	41 54.7%	11 14.7%	1 1.3%	2 2.7%	0 0.0%	2 2.7%	75 100.0%
縄手南	20 42.6%	21 44.7%	4 8.5%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%
盾津	53 41.1%	63 48.8%	10 7.8%	2 1.6%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	129 100.0%
玉川	27 34.6%	44 56.4%	7 9.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	78 100.0%
英田	29 28.2%	60 58.3%	11 10.7%	1 1.0%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	103 100.0%
花園	22 27.5%	49 61.3%	5 6.3%	3 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.3%	80 100.0%
盾津東	27 31.8%	51 60.0%	6 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	85 100.0%
若江	16 31.4%	30 58.8%	4 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	51 100.0%
長栄	21 42.0%	26 52.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.0%	50 100.0%
新喜多	25 33.8%	40 54.1%	7 9.5%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	74 100.0%
金岡	6 21.4%	18 64.3%	3 10.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	28 100.0%
太平寺	7 43.8%	7 43.8%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	16 100.0%
俊徳	7 28.0%	13 52.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	25 100.0%
上小阪	25 36.8%	35 51.5%	5 7.4%	2 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	68 100.0%
楠根	23 33.8%	37 54.4%	5 7.4%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%	68 100.0%
意岐部	11 26.8%	27 65.9%	3 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	19 31.7%	28 46.7%	10 16.7%	2 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	60 100.0%
小阪	19 29.2%	38 58.5%	5 7.7%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.1%	65 100.0%
長瀬	10 20.4%	28 57.1%	8 16.3%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.1%	49 100.0%
弥刀	11 31.4%	17 48.6%	5 14.3%	2 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	35 100.0%
柏田	10 37.0%	15 55.6%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
合計	518 33.2%	836 53.6%	146 9.4%	29 1.9%	3 0.2%	8 0.5%	21 1.3%	1,561 100.0%

## ●子どもの地域活動への参加

子どもの地域活動への参加をみると、「参加したことがない」が53.1%で、「参加したことがある」(46.3%)を6.8ポイント上回っています。

表 子どもの地域活動への参加

	回答数	構成比
参加したことがある	723	46.3%
参加したことがない	829	53.1%
無回答	9	0.6%
合計	1,561	100.0%

## ◆学年別

学年別に子どもの地域活動への参加をみると、「高学年」では「参加したことがある」が50.3%で「参加したことがない」(49.0%)を1.3ポイント上回っています。「低学年」では「参加したことがない」が56.6%で「参加したことがある」(42.9%)を13.7ポイント上回っています。

表 学年別子どもの地域活動への参加

	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答	合計
低学年	363	479	4	846
	42.9%	56.6%	0.5%	100.0%
高学年	356	347	5	708
	50.3%	49.0%	0.7%	100.0%
無回答	4	3	0	7
	57.1%	42.9%	0.0%	100.0%
合計	723	829	9	1,561
	46.3%	53.1%	0.6%	100.0%

## ◆中学校区別

中学校区別に子どもの地域活動への参加をみると、「縄手」「縄手北」「孔舎衛」「英田」「盾津東」「俊徳」「上小阪」「高井田」「小阪」「弥刀」では「参加したことがある」が「参加したことがない」を上回っています。「太平寺」では「参加したことがある」と「参加したことがない」がともに50.0%となっています。その他の校区では「参加したことがない」が「参加したことがある」を上回っています。

「参加したことがない」では「盾津」が66.7%で最も多く、次いで「池島」(64.7%)、「楠根」(61.8%)となっています。

表 中学校区別子ども地域活動への参加

	参加した ことがある	参加した ことがない	無回答	合計
縄手	17	14	0	31
	54.8%	45.2%	0.0%	100.0%
枚岡	49	60	0	109
	45.0%	55.0%	0.0%	100.0%
石切	44	57	0	101
	43.6%	56.4%	0.0%	100.0%
縄手北	16	15	1	32
	50.0%	46.9%	3.1%	100.0%
池島	12	22	0	34
	35.3%	64.7%	0.0%	100.0%
孔舎衛	38	37	0	75
	50.7%	49.3%	0.0%	100.0%
縄手南	18	29	0	47
	38.3%	61.7%	0.0%	100.0%
盾津	43	86	0	129
	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
玉川	33	45	0	78
	42.3%	57.7%	0.0%	100.0%
英田	54	48	1	103
	52.4%	46.6%	1.0%	100.0%
花園	34	45	1	80
	42.5%	56.3%	1.3%	100.0%
盾津東	44	41	0	85
	51.8%	48.2%	0.0%	100.0%
若江	21	29	1	51
	41.2%	56.9%	2.0%	100.0%
長栄	24	26	0	50
	48.0%	52.0%	0.0%	100.0%
新喜多	34	39	1	74
	45.9%	52.7%	1.4%	100.0%
金岡	12	16	0	28
	42.9%	57.1%	0.0%	100.0%
太平寺	8	8	0	16
	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
俊徳	12	10	3	25
	48.0%	40.0%	12.0%	100.0%
上小阪	40	28	0	68
	58.8%	41.2%	0.0%	100.0%
楠根	26	42	0	68
	38.2%	61.8%	0.0%	100.0%
意岐部	18	23	0	41
	43.9%	56.1%	0.0%	100.0%
高井田	35	25	0	60
	58.3%	41.7%	0.0%	100.0%
小阪	34	31	0	65
	52.3%	47.7%	0.0%	100.0%
長瀬	22	26	1	49
	44.9%	53.1%	2.0%	100.0%
弥刀	22	13	0	35
	62.9%	37.1%	0.0%	100.0%
柏田	13	14	0	27
	48.1%	51.9%	0.0%	100.0%
合計	723	829	9	1,561
	46.3%	53.1%	0.6%	100.0%

### ●子どもが参加した活動

子どもが参加した活動をみると、子どもが地域活動に参加したことがある家庭の内、「お祭りや文化祭など地域に根ざした活動」が70.8%で最も多く、次いで「子ども会など青少年団体活動」(43.2%)、「スポーツ活動」(27.4%)となっています。

表 子どもが参加した活動（複数回答）

	回答数	構成比
スポーツ活動	198	27.4%
文化・音楽活動	93	12.9%
ボランティア活動	47	6.5%
ものづくりなど体験学習活動	161	22.3%
キャンプなどの野外活動	122	16.9%
幼稚園や保育所、高齢者施設訪問等の社会福祉活動	77	10.7%
ホームステイ等の国際交流活動	2	0.3%
子ども会など青少年団体活動	312	43.2%
リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動	42	5.8%
自然観察などの環境教育活動	44	6.1%
お祭りや文化祭など地域に根ざした活動	512	70.8%
その他	16	2.2%
有効回答数	723	100.0%

### ●子どもが地域の活動に参加していない理由

子どもが地域の活動に参加していない理由をみると、子どもが地域活動に参加したことがない家庭の内、「活動に関する情報がなく、参加しにくい」が43.9%で最も多く、次いで「知り合いなどがおらず、参加しにくい」(36.6%)、「参加の時間帯が合わない」(25.9%)となっています。

表 子どもが地域の活動に参加していない理由（複数回答）

	回答数	構成比
活動に関する情報がなく、参加しにくい	364	43.9%
知り合いなどがおらず、参加しにくい	303	36.6%
はじめてのものが参加しにくい雰囲気がある	178	21.5%
参加の時間帯が合わない	215	25.9%
費用がかかる	120	14.5%
活動の内容に興味・関心がない	183	22.1%
その他	57	6.9%
有効回答数	829	100.0%

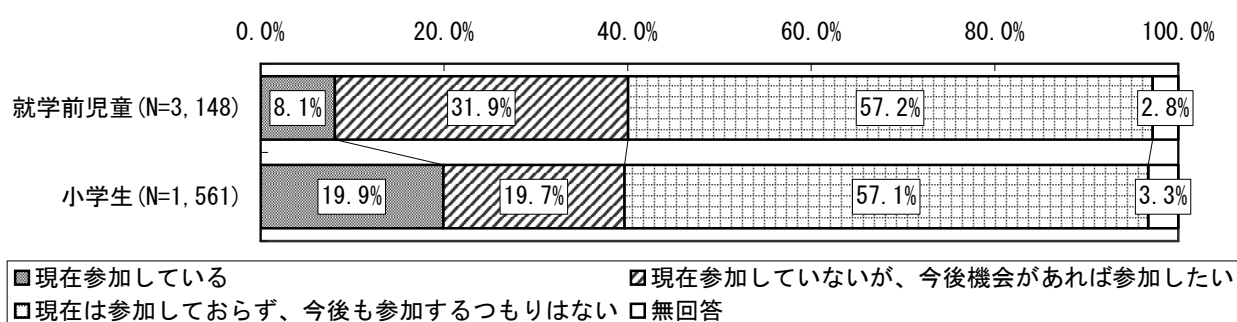
## 15. 地域の助け合いによる子育てについて

### ●子育てサークル等への参加

子育てサークル等への参加をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」(57.2%、57.1%)が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「現在参加していないが、今後機会があれば参加したい」(31.9%)、小学生の家庭では「現在参加している」(19.9%)となっています。

「現在参加している」と「現在参加していないが、今後機会があれば参加したい」の合計は就学前児童の家庭では40.0%となっており、小学生の家庭での39.6%を0.4ポイント上回っています。

図 子育てサークル等への参加



### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して子育てサークル等への参加をみると、就学前児童の家庭では「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が57.2%で前回調査（平成20年度）(50.2%)を7.0ポイント上回っています。また「現在参加している」が8.1%で前回調査（平成20年度）(12.6%)を4.5ポイント下回っています。小学生の家庭では「現在参加している」が19.9%で前回調査（平成20年度）(4.8%)を15.1ポイント上回っています。

この間の変化として5年前に就学前児童のいた家庭は子育てサークルへの参加度や今後の参加の希望が比較的高かったのですが、その層が5年後には小学生のいる家庭となり引き続き子育てサークル等への関心が高い傾向がうかがえます。しかし、現在、就学前児童がいる家庭は子育てサークル等への参加度や参加の希望がかつてほどは高くはない状況がうかがえます。

表 子育てサークル等への参加（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)	平成20年度 (N=1,117)	平成25年度 (N=1,561)
現在参加している	12.6%	8.1%	4.8%	19.9%
現在参加していないが、今後機会があれば参加したい	35.2%	31.9%	21.3%	19.7%
現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない	50.2%	57.2%	70.6%	57.1%
無回答	2.0%	2.8%	3.2%	3.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育てサークル等への参加をみると、「現在参加している」では「1歳児」が12.6%で最も多く、次いで「2歳児」(11.0%)、「0歳児(平成24年度生まれ)」(10.7%)となっています。「現在参加していないが、今後機会があれば参加したい」では、「0歳児(平成25年度生まれ)」を除いて、「0歳児(平成24年度生まれ)」が49.1%で最も多く、次いで、「1歳児」(38.3%)、「2歳児」(31.4%)となっています。

表 年齢別子育てサークル等への参加(就学前児童)

	現在参加している	現在参加していないが、今後機会があれば参加したい	現在は参加しておらず、今後参加するつもりはない	無回答	合計
0歳児(平成25年度生まれ)	0 0.0%	4 40.0%	6 60.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児(平成24年度生まれ)	57 10.7%	261 49.1%	200 37.6%	14 2.6%	532 100.0%
1歳児	63 12.6%	191 38.3%	235 47.1%	10 2.0%	499 100.0%
2歳児	58 11.0%	165 31.4%	286 54.5%	16 3.0%	525 100.0%
3歳児	31 5.8%	143 26.8%	339 63.6%	20 3.8%	533 100.0%
4歳児	25 4.9%	117 22.9%	356 69.8%	12 2.4%	510 100.0%
5歳児	21 4.0%	120 23.0%	365 70.1%	15 2.9%	521 100.0%
無回答	0 0.0%	4 22.2%	13 72.2%	1 5.6%	18 100.0%
合計	255 8.1%	1,005 31.9%	1,800 57.2%	88 2.8%	3,148 100.0%

#### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子育てサークル等への参加をみると、「現在参加している」では「低学年」が20.8%で「高学年」(18.8%)を2.0ポイント上回っています。「現在参加していないが、今後機会があれば参加したい」では「低学年」が22.0%で「高学年」(17.1%)を4.9ポイント上回っています。

表 学年別子育てサークル等への参加(小学生)

	現在参加している	現在参加していないが、今後機会があれば参加したい	現在は参加しておらず、今後参加するつもりはない	無回答	合計
低学年	176 20.8%	186 22.0%	464 54.8%	20 2.4%	846 100.0%
高学年	133 18.8%	121 17.1%	423 59.7%	31 4.4%	708 100.0%
無回答	2 28.6%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%
合計	311 19.9%	308 19.7%	891 57.1%	51 3.3%	1,561 100.0%



### ◆中学校区別

就学前児童の家庭について、中学校区別に子育てサークル等への参加をみると、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」では「弥刀」が68.3%で最も多く、次いで「新喜多」「金岡」（ともに66.7%）となっています。「現在参加していないが、今後機会があれば参加したい」では「高井田」が39.5%で最も多く、次いで「柏田」（39.2%）、「玉川」（35.8%）となっています。

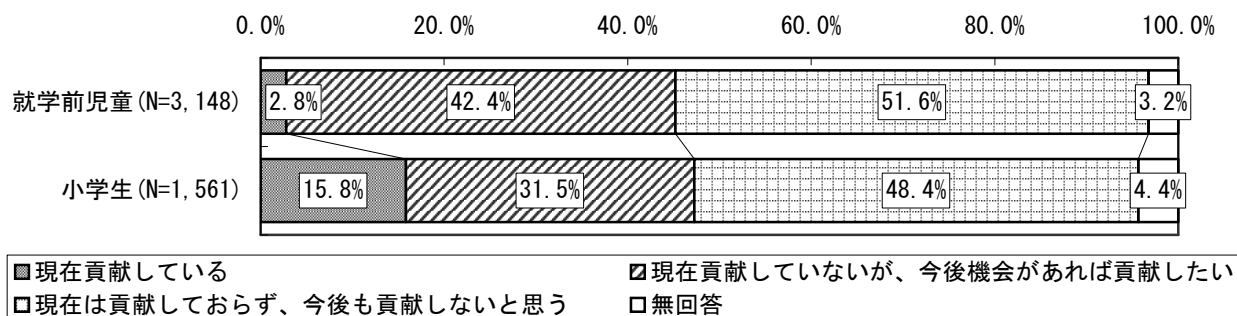
表 中学校区別子育てサークル等への参加（就学前児童）

	現在参加している	現在参加していないが、今後機会があれば参加したい	現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない	無回答	合計
縄手	7 8.8%	24 30.0%	46 57.5%	3 3.8%	80 100.0%
枚岡	9 5.5%	57 35.0%	93 57.1%	4 2.5%	163 100.0%
石切	14 8.0%	49 28.0%	109 62.3%	3 1.7%	175 100.0%
縄手北	3 3.6%	27 32.5%	52 62.7%	1 1.2%	83 100.0%
池島	4 4.7%	26 30.2%	54 62.8%	2 2.3%	86 100.0%
孔舎衛	10 7.5%	42 31.3%	79 59.0%	3 2.2%	134 100.0%
縄手南	9 9.5%	33 34.7%	52 54.7%	1 1.1%	95 100.0%
盾津	25 8.2%	106 34.9%	160 52.6%	13 4.3%	304 100.0%
玉川	10 7.5%	48 35.8%	72 53.7%	4 3.0%	134 100.0%
英田	9 4.5%	59 29.2%	126 62.4%	8 4.0%	202 100.0%
花園	10 10.3%	34 35.1%	49 50.5%	4 4.1%	97 100.0%
盾津東	13 8.2%	41 25.8%	101 63.5%	4 2.5%	159 100.0%
若江	18 12.8%	47 33.3%	72 51.1%	4 2.8%	141 100.0%
長栄	15 12.4%	39 32.2%	66 54.5%	1 0.8%	121 100.0%
新喜多	5 3.5%	38 27.0%	94 66.7%	4 2.8%	141 100.0%
金岡	3 6.3%	11 22.9%	32 66.7%	2 4.2%	48 100.0%
太平寺	2 4.9%	14 34.1%	25 61.0%	0 0.0%	41 100.0%
俊徳	7 14.6%	15 31.3%	25 52.1%	1 2.1%	48 100.0%
上小阪	17 13.6%	44 35.2%	60 48.0%	4 3.2%	125 100.0%
楠根	17 8.9%	60 31.6%	107 56.3%	6 3.2%	190 100.0%
意岐部	6 7.2%	23 27.7%	50 60.2%	4 4.8%	83 100.0%
高井田	10 8.8%	45 39.5%	54 47.4%	5 4.4%	114 100.0%
小阪	18 11.0%	53 32.3%	88 53.7%	5 3.0%	164 100.0%
長瀬	7 10.8%	20 30.8%	37 56.9%	1 1.5%	65 100.0%
弥刀	2 1.9%	30 28.8%	71 68.3%	1 1.0%	104 100.0%
柏田	5 9.8%	20 39.2%	26 51.0%	0 0.0%	51 100.0%
合計	255 8.1%	1,005 31.9%	1,800 57.2%	88 2.8%	3,148 100.0%

●子育てサークルや地域の子育て支援に貢献しているか

子育てサークルや地域の子育て支援に貢献しているかをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「現在は貢献しておらず、今後も貢献しないと思う」(51.6%、48.4%)が最も多く、次いで「現在貢献していないが、今後機会があれば貢献したい」(42.4%、31.5%)となっています。

図 子育てサークルや地域の子育て支援に貢献しているか



◆前回調査との比較

前回調査と比較して子育てサークルや地域の子育て支援に貢献しているかをみると、就学前児童の家庭では「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が51.6%で前回調査(平成20年度)(47.5%)を4.1ポイント上回っています。

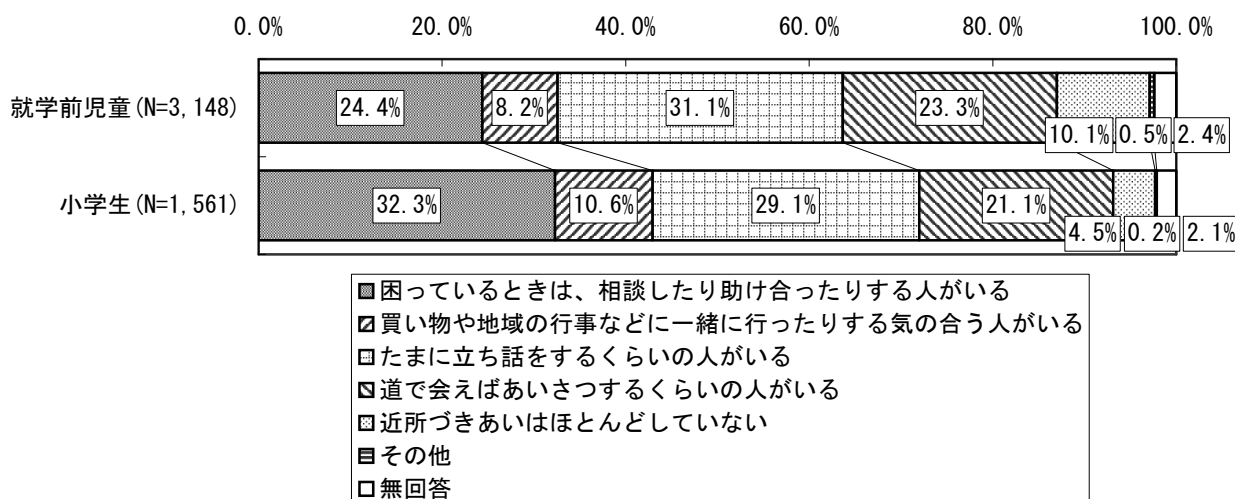
表 子育てサークルや地域の子育て支援に貢献しているか(前回調査との比較)

	就学前児童	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)
現在貢献している	2.4%	2.8%
現在貢献していないが、今後機会があれば貢献したい	46.3%	42.4%
現在は貢献しておらず、今後も貢献しないと思う	47.5%	51.6%
無回答	3.8%	3.2%
合計	100.0%	100.0%

## ●近隣との付き合い

近隣との付き合いをみると、就学前児童の家庭では、「たまに立ち話をするくらいの人がいる」が31.1%で最も多く、次いで「困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある」(24.4%)となっています。小学生の家庭では「困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある」が32.3%で最も多く、次いで「たまに立ち話をするくらいの人がいる」(29.1%)となっています。

図 近隣との付き合い



## ◆前回調査との比較

前回調査と比較して近隣との付き合いをみると、「困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある」と「買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気の合う人がある」は、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに前回調査（平成20年度）を下回っています。「たまに立ち話をするくらいの人がいる」と「道で会えばあいさつするくらいの人がある」は、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに前回調査（平成20年度）を上回っています。就学前児童の家庭では「近所づきあいはほとんどしていない」が10.1ポイントで前回調査（平成20年度）(7.7%)を2.4ポイント上回っています。

表 近隣との付き合い（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)	平成20年度 (N=1,117)	平成25年度 (N=1,561)
困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある	32.2%	24.4%	37.8%	32.3%
買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気の合う人がある	11.4%	8.2%	13.3%	10.6%
たまに立ち話をするくらいの人がいる	27.4%	31.1%	25.2%	29.1%
道で会えばあいさつするくらいの人がある	19.9%	23.3%	17.6%	21.1%
近所づきあいはほとんどしていない	7.7%	10.1%	4.8%	4.5%
その他	0.3%	0.5%	0.3%	0.2%
無回答	0.9%	2.4%	0.9%	2.1%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に近隣との付き合いをみると、「近所づきあいはほとんどしていない」では、「0歳児（平成25年度生まれ）」を除いて、「0歳児（平成24年度生まれ）」が17.5%で最も多く、次いで「2歳児」（10.7%）、「1歳児（9.4%）」となっています。

表 年齢別近隣との付き合い（就学前児童）

	困っているときは、相談したり助け合ったりする人がいる	買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気がある人がいる	たまに立ち話をするくらいの人がある	道で会えばあいさつするくらいの人がある	近所づきあいはほとんどしていない	その他	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	3 30.0%	2 20.0%	3 30.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	89 16.7%	37 7.0%	167 31.4%	128 24.1%	93 17.5%	5 0.9%	13 2.4%	532 100.0%
1歳児	107 21.4%	38 7.6%	142 28.5%	153 30.7%	47 9.4%	2 0.4%	10 2.0%	499 100.0%
2歳児	129 24.6%	40 7.6%	152 29.0%	132 25.1%	56 10.7%	2 0.4%	14 2.7%	525 100.0%
3歳児	137 25.7%	48 9.0%	164 30.8%	121 22.7%	46 8.6%	1 0.2%	16 3.0%	533 100.0%
4歳児	147 28.8%	43 8.4%	176 34.5%	94 18.4%	35 6.9%	4 0.8%	11 2.2%	510 100.0%
5歳児	149 28.6%	47 9.0%	169 32.4%	105 20.2%	38 7.3%	1 0.2%	12 2.3%	521 100.0%
無回答	6 33.3%	4 22.2%	5 27.8%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%
合計	767 24.4%	259 8.2%	978 31.1%	734 23.3%	319 10.1%	15 0.5%	76 2.4%	3,148 100.0%

◆学年別

小学生の家庭について、学年別に近隣との付き合いをみると、「近所づきあいはほとんどしていない」では「高学年」が5.9%で、「低学年」（3.4%）を2.5ポイント上回っています。

「困っているときは、相談したり助け合ったりする人がいる」では「低学年」が34.6%で、「高学年」（29.5%）を5.1ポイント上回っています。

表 学年別近隣との付き合い（小学生）

	困っているときは、相談したり助け合ったりする人がいる	買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気がある人がいる	たまに立ち話をするくらいの人がある	道で会えばあいさつするくらいの人がある	近所づきあいはほとんどしていない	その他	無回答	合計
低学年	293 34.6%	87 10.3%	244 28.8%	177 20.9%	29 3.4%	1 0.1%	15 1.8%	846 100.0%
高学年	209 29.5%	78 11.0%	208 29.4%	151 21.3%	42 5.9%	2 0.3%	18 2.5%	708 100.0%
無回答	2 28.6%	1 14.3%	2 28.6%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
合計	504 32.3%	166 10.6%	454 29.1%	330 21.1%	71 4.5%	3 0.2%	33 2.1%	1,561 100.0%

#### ◆中学校区別

就学前児童の家庭について、中学校区別に近隣との付き合いをみると、「縄手」「池島」「縄手南」「小阪」「柏田」では「道で会えばあいさつするくらいの人がいる」が最も多く、次いで「たまに立ち話をするくらいの人がいる」となっています。「玉川」「長栄」「金岡」「太平寺」「意岐部」では「たまに立ち話をするくらいの人がいる」が最も多く、次いで「道で会えばあいさつするくらいの人がいる」となっています。「俊徳」では「困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある」と「たまに立ち話をするくらいの人がいる」がともに29.2%で最も多くなっています。その他の校区では「たまに立ち話をするくらいの人がいる」が最も多く、次いで「困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある」となっています。

「近所づきあいはほとんどしていない」では「金岡」が16.7%で最も多く、次いで「柏田」(15.7%)、「英田」(14.9%)となっています。

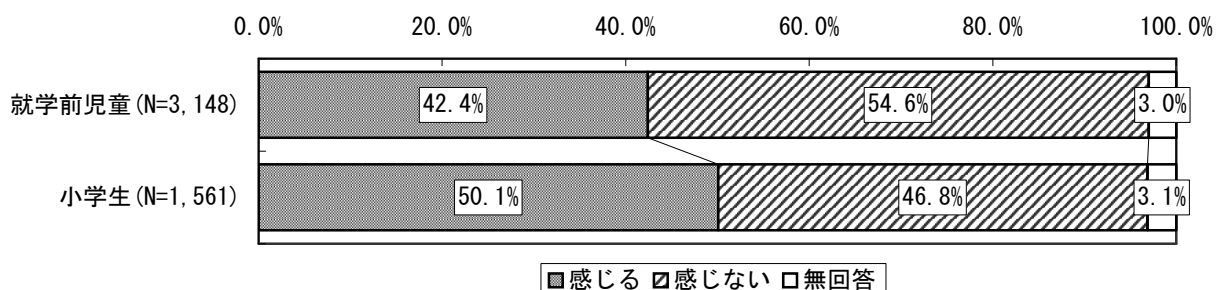
表 中学校区別近隣との付き合い（就学前児童）

	困っているときは、相談したりけりする人がいる	買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする人がいる	たまに立ち話をするくらいの人がある	道で会えばあいさつするくらいの人がある	近所づきあいはほとんどしていない	その他	無回答	合計
縄手	20 25.0%	7 8.8%	21 26.3%	25 31.3%	5 6.3%	0 0.0%	2 2.5%	80 100.0%
枚岡	40 24.5%	16 9.8%	51 31.3%	37 22.7%	15 9.2%	0 0.0%	4 2.5%	163 100.0%
石切	44 25.1%	19 10.9%	59 33.7%	36 20.6%	13 7.4%	1 0.6%	3 1.7%	175 100.0%
縄手北	19 22.9%	9 10.8%	27 32.5%	15 18.1%	12 14.5%	0 0.0%	1 1.2%	83 100.0%
池島	16 18.6%	6 7.0%	23 26.7%	30 34.9%	10 11.6%	0 0.0%	1 1.2%	86 100.0%
孔舎衛	36 26.9%	16 11.9%	42 31.3%	22 16.4%	13 9.7%	0 0.0%	5 3.7%	134 100.0%
縄手南	22 23.2%	5 5.3%	28 29.5%	32 33.7%	6 6.3%	1 1.1%	1 1.1%	95 100.0%
盾津	82 27.0%	19 6.3%	96 31.6%	62 20.4%	31 10.2%	1 0.3%	13 4.3%	304 100.0%
玉川	29 21.6%	10 7.5%	38 28.4%	35 26.1%	18 13.4%	0 0.0%	4 3.0%	134 100.0%
英田	46 22.8%	11 5.4%	65 32.2%	43 21.3%	30 14.9%	1 0.5%	6 3.0%	202 100.0%
花園	18 18.6%	8 8.2%	39 40.2%	15 15.5%	13 13.4%	0 0.0%	4 4.1%	97 100.0%
盾津東	46 28.9%	14 8.8%	52 32.7%	33 20.8%	11 6.9%	0 0.0%	3 1.9%	159 100.0%
若江	37 26.2%	14 9.9%	44 31.2%	29 20.6%	13 9.2%	1 0.7%	3 2.1%	141 100.0%
長栄	22 18.2%	14 11.6%	39 32.2%	30 24.8%	15 12.4%	0 0.0%	1 0.8%	121 100.0%
新喜多	40 28.4%	11 7.8%	42 29.8%	33 23.4%	11 7.8%	1 0.7%	3 2.1%	141 100.0%
金岡	9 18.8%	0 0.0%	16 33.3%	15 31.3%	8 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	9 22.0%	2 4.9%	16 39.0%	10 24.4%	3 7.3%	1 2.4%	0 0.0%	41 100.0%
俊徳	14 29.2%	4 8.3%	14 29.2%	11 22.9%	4 8.3%	0 0.0%	1 2.1%	48 100.0%
上小阪	29 23.2%	14 11.2%	40 32.0%	28 22.4%	9 7.2%	1 0.8%	4 3.2%	125 100.0%
楠根	55 28.9%	14 7.4%	56 29.5%	40 21.1%	21 11.1%	0 0.0%	4 2.1%	190 100.0%
意岐部	14 16.9%	5 6.0%	31 37.3%	21 25.3%	7 8.4%	2 2.4%	3 3.6%	83 100.0%
高井田	26 22.8%	10 8.8%	32 28.1%	25 21.9%	15 13.2%	2 1.8%	4 3.5%	114 100.0%
小阪	42 25.6%	10 6.1%	43 26.2%	48 29.3%	14 8.5%	3 1.8%	4 2.4%	164 100.0%
長瀬	17 26.2%	7 10.8%	19 29.2%	16 24.6%	6 9.2%	0 0.0%	0 0.0%	65 100.0%
弥刀	28 26.9%	8 7.7%	33 31.7%	25 24.0%	8 7.7%	0 0.0%	2 1.9%	104 100.0%
柏田	7 13.7%	6 11.8%	12 23.5%	18 35.3%	8 15.7%	0 0.0%	0 0.0%	51 100.0%
合計	767 24.4%	259 8.2%	978 31.1%	734 23.3%	319 10.1%	15 0.5%	76 2.4%	3,148 100.0%

●子育てが地域に支えられていると感じているか

子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「感じる」は小学生の家庭では50.1%で、就学前児童の家庭での42.4%を7.7ポイント上回っています。

図 子育てが地域に支えられていると感じているか



◆前回調査との比較

前回調査と比較して子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、就学前児童の家庭では「感じない」が54.6%で前回調査（平成20年度）（52.9%）を1.7ポイント上回り、「感じる」が42.4%で前回調査（平成20年度）（44.1%）を1.7ポイント下回っています。

表 子育てが地域に支えられていると感じているか（前回調査との比較）

	就学前児童	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)
感じる	44.1%	42.4%
感じない	52.9%	54.6%
無回答	3.0%	3.0%
合計	100.0%	100.0%

◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「感じない」では「0歳児（平成24年度生まれ）」が58.8%で最も多く、次いで「1歳児」（56.7%）、「3歳児」（54.6%）となっています。

表 年齢別子育てが地域に支えられていると感じているか（就学前児童）

	感じる	感じない	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	5 50.0%	5 50.0%	0 0.0%	10 100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	202 38.0%	313 58.8%	17 3.2%	532 100.0%
1歳児	204 40.9%	283 56.7%	12 2.4%	499 100.0%
2歳児	221 42.1%	286 54.5%	18 3.4%	525 100.0%
3歳児	224 42.0%	291 54.6%	18 3.4%	533 100.0%
4歳児	231 45.3%	267 52.4%	12 2.4%	510 100.0%
5歳児	239 45.9%	265 50.9%	17 3.3%	521 100.0%
無回答	9 50.0%	9 50.0%	0 0.0%	18 100.0%
合計	1,335 42.4%	1,719 54.6%	94 3.0%	3,148 100.0%

### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「感じない」では「高学年」が47.6%で、「低学年」(46.1%)を1.5ポイント上回っています。

表 学年別子育てが地域に支えられていると感じているか（小学生）

	感じる	感じない	無回答	合計
低学年	436	390	20	846
	51.5%	46.1%	2.4%	100.0%
高学年	342	337	29	708
	48.3%	47.6%	4.1%	100.0%
無回答	4	3	0	7
	57.1%	42.9%	0.0%	100.0%
合計	782	730	49	1,561
	50.1%	46.8%	3.1%	100.0%

### ◆母親と父親の就労状況別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、母親と父親の就労状況別に子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「感じる」では母数の少ない「パート×パート（いずれかが下限時間<sup>②</sup>未満＋下限時間～120時間の一部）」を除いて、「フルタイム×パートタイム（下限時間未満＋下限時間～120時間の一部）」が47.6%で最も多く、次いで「パート×パート（双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）（47.4%）」、「フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）（44.1%）」となっています。

「感じない」では「無業×無業」が63.6%で最も多く、次いで「ひとり親」（58.6%）、「フルタイム×フルタイム」（57.1%）となっています。なお、続いては「専業主婦（夫）」が54.3%となっています。

表 母親と父親の就労状況別子育てが地域に支えられていると感じているか（就学前児童）

	感じる	感じない	無回答	合計
ひとり親	86	140	13	239
	36.0%	58.6%	5.4%	100.0%
フルタイム×フルタイム	248	340	7	595
	41.7%	57.1%	1.2%	100.0%
フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）	173	209	10	392
	44.1%	53.3%	2.6%	100.0%
フルタイム×パートタイム（下限時間未満＋下限時間～120時間の一部）	90	97	2	189
	47.6%	51.3%	1.1%	100.0%
専業主婦（夫）	656	839	51	1,546
	42.4%	54.3%	3.3%	100.0%
パート×パート（双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）	9	9	1	19
	47.4%	47.4%	5.3%	100.0%
パート×パート（いずれかが下限時間未満＋下限時間～120時間の一部）	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無業×無業	8	14	0	22
	36.4%	63.6%	0.0%	100.0%
無回答	64	71	10	145
	44.1%	49.0%	6.9%	100.0%
合計	1,335	1,719	94	3,148
	42.4%	54.6%	3.0%	100.0%

<sup>②</sup> 下限時間とは保育の必要性の下限時間を親の就労時間から暫定的に定めたもので、ここでは週48時間と設定しています。



◆母親と父親の就労状況別（小学生）

小学生の家庭について、母親と父親の就労状況別に子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「感じる」では「フルタイム×パートタイム（下限時間未満＋下限時間～120時間の一部）」が63.9%で最も多く、次いで「フルタイム×フルタイム」（54.2%）、「フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）」（50.2%）となっています。

「感じない」では「ひとり親」が55.4%で最も多く、次いで「専業主婦（夫）」（47.7%）、「フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）」（45.9%）となっています。

表 母親と父親の就労状況別子育てが地域に支えられていると感じているか（小学生）

	感じる	感じない	無回答	合計
ひとり親	80	103	3	186
	43.0%	55.4%	1.6%	100.0%
フルタイム×フルタイム	115	94	3	212
	54.2%	44.3%	1.4%	100.0%
フルタイム×パートタイム（月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）	269	246	21	536
	50.2%	45.9%	3.9%	100.0%
フルタイム×パートタイム（下限時間未満＋下限時間～120時間の一部）	46	23	3	72
	63.9%	31.9%	4.2%	100.0%
専業主婦（夫）	237	227	12	476
	49.8%	47.7%	2.5%	100.0%
パート×パート（双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部）	4	3	1	8
	50.0%	37.5%	12.5%	100.0%
パート×パート（いずれかが下限時間未満＋下限時間～120時間の一部）	0	0	0	0
	---	---	---	---
無業×無業	5	4	1	10
	50.0%	40.0%	10.0%	100.0%
無回答	26	30	5	61
	42.6%	49.2%	8.2%	100.0%
合計	782	730	49	1,561
	50.1%	46.8%	3.1%	100.0%

◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「枚岡」と「石切」では「感じる」がそれぞれ 50.3%と 49.1%で「感じない」（46.0%、48.6%）を上回っています。その他の校区では「感じない」が「感じる」を上回っています。

「感じない」では「金岡」が 70.8%で最も多く、次いで「太平寺」（68.3%）、「俊徳」（62.5%）となっています。

表 中学校区別子育てが地域に支えられていると感じているか（就学前児童）

	感じる	感じない	無回答	合計
縄手	37 46.3%	41 51.3%	2 2.5%	80 100.0%
枚岡	82 50.3%	75 46.0%	6 3.7%	163 100.0%
石切	86 49.1%	85 48.6%	4 2.3%	175 100.0%
縄手北	33 39.8%	49 59.0%	1 1.2%	83 100.0%
池島	41 47.7%	44 51.2%	1 1.2%	86 100.0%
孔舎衛	63 47.0%	66 49.3%	5 3.7%	134 100.0%
縄手南	45 47.4%	47 49.5%	3 3.2%	95 100.0%
盾津	123 40.5%	167 54.9%	14 4.6%	304 100.0%
玉川	47 35.1%	82 61.2%	5 3.7%	134 100.0%
英田	78 38.6%	116 57.4%	8 4.0%	202 100.0%
花園	35 36.1%	58 59.8%	4 4.1%	97 100.0%
盾津東	66 41.5%	90 56.6%	3 1.9%	159 100.0%
若江	63 44.7%	74 52.5%	4 2.8%	141 100.0%
長栄	52 43.0%	66 54.5%	3 2.5%	121 100.0%
新喜多	63 44.7%	74 52.5%	4 2.8%	141 100.0%
金岡	14 29.2%	34 70.8%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	13 31.7%	28 68.3%	0 0.0%	41 100.0%
俊徳	17 35.4%	30 62.5%	1 2.1%	48 100.0%
上小阪	56 44.8%	64 51.2%	5 4.0%	125 100.0%
楠根	67 35.3%	117 61.6%	6 3.2%	190 100.0%
意岐部	32 38.6%	47 56.6%	4 4.8%	83 100.0%
高井田	44 38.6%	66 57.9%	4 3.5%	114 100.0%
小阪	78 47.6%	80 48.8%	6 3.7%	164 100.0%
長瀬	32 49.2%	33 50.8%	0 0.0%	65 100.0%
弥刀	48 46.2%	55 52.9%	1 1.0%	104 100.0%
柏田	20 39.2%	31 60.8%	0 0.0%	51 100.0%
合計	1,335 42.4%	1,719 54.6%	94 3.0%	3,148 100.0%

◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に子育てが地域に支えられていると感じているかをみると、「縄手北」「孔舎衙」「縄手南」「玉川」「盾津東」「新喜多」「金岡」「小阪」「弥刀」「柏田」では「感じない」が「感じる」を上回っています。その他の校区では「感じる」が「感じない」を上回っています。

「感じる」では「太平寺」が81.3%で最も多く、次いで「長瀬」（61.2%）、「英田」（59.2%）となっています。「感じない」では「縄手北」が62.5%で最も多く、次いで「金岡」（57.1%）、「小阪」（56.9%）となっています。

表 中学校区別子育てが地域に支えられていると感じているか（小学生）

	感じる	感じない	無回答	合計
縄手	17 54.8%	12 38.7%	2 6.5%	31 100.0%
枚岡	57 52.3%	50 45.9%	2 1.8%	109 100.0%
石切	51 50.5%	47 46.5%	3 3.0%	101 100.0%
縄手北	11 34.4%	20 62.5%	1 3.1%	32 100.0%
池島	19 55.9%	15 44.1%	0 0.0%	34 100.0%
孔舎衙	32 42.7%	42 56.0%	1 1.3%	75 100.0%
縄手南	22 46.8%	23 48.9%	2 4.3%	47 100.0%
盾津	66 51.2%	60 46.5%	3 2.3%	129 100.0%
玉川	36 46.2%	41 52.6%	1 1.3%	78 100.0%
英田	61 59.2%	39 37.9%	3 2.9%	103 100.0%
花園	38 47.5%	37 46.3%	5 6.3%	80 100.0%
盾津東	39 45.9%	43 50.6%	3 3.5%	85 100.0%
若江	29 56.9%	22 43.1%	0 0.0%	51 100.0%
長栄	28 56.0%	19 38.0%	3 6.0%	50 100.0%
新喜多	29 39.2%	41 55.4%	4 5.4%	74 100.0%
金岡	11 39.3%	16 57.1%	1 3.6%	28 100.0%
太平寺	13 81.3%	3 18.8%	0 0.0%	16 100.0%
俊徳	14 56.0%	8 32.0%	3 12.0%	25 100.0%
上小阪	35 51.5%	31 45.6%	2 2.9%	68 100.0%
楠根	35 51.5%	30 44.1%	3 4.4%	68 100.0%
意岐部	22 53.7%	19 46.3%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	33 55.0%	25 41.7%	2 3.3%	60 100.0%
小阪	27 41.5%	37 56.9%	1 1.5%	65 100.0%
長瀬	30 61.2%	17 34.7%	2 4.1%	49 100.0%
弥刀	16 45.7%	18 51.4%	1 2.9%	35 100.0%
柏田	11 40.7%	15 55.6%	1 3.7%	27 100.0%
合計	782 50.1%	730 46.8%	49 3.1%	1,561 100.0%

## 16. 子どもとの外出について

### ●子どもと外出する際に困ること

子どもと外出する際に困ることをみると、就学前児童の家庭では、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること」が50.1%で最も多く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」(48.0%)となっています。小学生の家庭では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」が44.1%で最も多く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」(42.7%)となっています。

表 子どもと外出する際に困ること（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること	1,511	48.0%	666	42.7%
歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること	1,577	50.1%	474	30.4%
交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと	1,430	45.4%	437	28.0%
トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	1,180	37.5%	212	13.6%
授乳する場所や必要な設備がないこと	978	31.1%	225	14.4%
小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ないこと	1,397	44.4%	308	19.7%
買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと	1,451	46.1%	475	30.4%
緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとるおいが少ないこと	1,343	42.7%	538	34.5%
暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと	1,369	43.5%	689	44.1%
周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること	571	18.1%	185	11.9%
荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと	685	21.8%	211	13.5%
その他	172	5.5%	54	3.5%
特に困ること・困ったことはない	123	3.9%	175	11.2%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

#### ◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に子どもと外出する際に困ることをみると、「枚岡」「盾津」「英田」「花園」「盾津東」「長栄」「新喜多」「意岐部」「長瀬」「弥刀」では「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること」が最も多くなっています。「上小阪」では「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること」と「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」がともに最も多くなっています。「池島」「孔舎衙」「楠根」では「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」が最も多くなっています。「石切」「縄手南」では「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」と「買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」がともに最も多くなっています。「縄手」「高井田」「柏田」では「買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が最も多くなっています。「縄手北」「玉川」「小阪」では「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」が最も多くなっています。「太平寺」「俊徳」では「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」と「小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ないこと」と「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」が最も多くなっています。「金岡」では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」が最も多くなっています。「若江」では「緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとうるおいがないこと」が最も多くなっています。

「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること」では「意岐部」が 65.1%で最も多く、次いで「長栄」（57.9%）、「太平寺」（56.1%）となっています。「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」では「意岐部」が 57.8%で最も多く、次いで「若江」（54.6%）、「縄手南」（53.7%）となっています。「買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」では「柏田」が 60.8%で最も多く、次いで「長栄」（57.0%）、「玉川」（54.5%）となっています。

表 中学校区別子どもと外出する際に困ること（複数回答）（就学前児童）（1）

	自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号が多、安全に心配があること	歩道などがベーパーや自転車の妨げになっていること	交通機関や建物の移動に配慮しないこと	トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	授乳する場所や必要な設備がないこと	子どもと食事の配慮された場所（店）が少ないこと	買物や等間分転換に、遊ぶ場所がないこと	緑や歩道が狭い、まちなみをとる機会がないこと	暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪に遭うのではないかと心配なこと	周囲の人が子どもを迷わせること	荷物や子どもを手を借りて困っているとき、貸してくれる人が少ないこと
縄手	34 42.5%	35 43.8%	34 42.5%	24 30.0%	25 31.3%	30 37.5%	40 50.0%	31 38.8%	22 27.5%	17 21.3%	14 17.5%
枚岡	83 50.9%	84 51.5%	74 45.4%	61 37.4%	53 32.5%	73 44.8%	63 38.7%	62 38.0%	63 38.7%	26 16.0%	32 19.6%
石切	82 46.9%	75 42.9%	70 40.0%	61 34.9%	50 28.6%	75 42.9%	82 46.9%	63 36.0%	65 37.1%	28 16.0%	40 22.9%
縄手北	36 43.4%	34 41.0%	37 44.6%	31 37.3%	31 37.3%	34 41.0%	36 43.4%	29 34.9%	30 36.1%	13 15.7%	17 20.5%
池島	43 50.0%	41 47.7%	36 41.9%	36 41.9%	29 33.7%	40 46.5%	37 43.0%	36 41.9%	36 41.9%	16 18.6%	13 15.1%
孔舎衛	67 50.0%	54 40.3%	43 32.1%	47 35.1%	34 25.4%	56 41.8%	62 46.3%	56 41.8%	62 46.3%	17 12.7%	22 16.4%
縄手南	51 53.7%	41 43.2%	44 46.3%	33 34.7%	25 26.3%	45 47.4%	51 53.7%	40 42.1%	39 41.1%	17 17.9%	16 16.8%
盾津	151 49.7%	154 50.7%	117 38.5%	97 31.9%	72 23.7%	118 38.8%	143 47.0%	126 41.4%	126 41.4%	45 14.8%	52 17.1%
玉川	70 52.2%	70 52.2%	76 56.7%	52 38.8%	44 32.8%	69 51.5%	73 54.5%	68 50.7%	62 46.3%	23 17.2%	31 23.1%
英田	87 43.1%	101 50.0%	79 39.1%	73 36.1%	55 27.2%	86 42.6%	76 37.6%	66 32.7%	75 37.1%	38 18.8%	39 19.3%
花園	46 47.4%	48 49.5%	47 48.5%	34 35.1%	26 26.8%	43 44.3%	40 41.2%	45 46.4%	42 43.3%	19 19.6%	20 20.6%
盾津東	65 40.9%	86 54.1%	61 38.4%	56 35.2%	34 21.4%	70 44.0%	60 37.7%	41 25.8%	63 39.6%	24 15.1%	35 22.0%
若江	77 54.6%	76 53.9%	75 53.2%	58 41.1%	41 29.1%	61 43.3%	59 41.8%	83 58.9%	70 49.6%	25 17.7%	31 22.0%
長栄	45 37.2%	70 57.9%	67 55.4%	55 45.5%	46 38.0%	63 52.1%	69 57.0%	57 47.1%	56 46.3%	26 21.5%	34 28.1%
新喜多	70 49.6%	75 53.2%	62 44.0%	53 37.6%	49 34.8%	62 44.0%	70 49.6%	68 48.2%	69 48.9%	26 18.4%	28 19.9%
金岡	22 45.8%	17 35.4%	23 47.9%	24 50.0%	23 47.9%	17 35.4%	22 45.8%	18 37.5%	25 52.1%	10 20.8%	14 29.2%
太平寺	17 41.5%	23 56.1%	24 58.5%	19 46.3%	20 48.8%	24 58.5%	20 48.8%	19 46.3%	24 58.5%	16 39.0%	10 24.4%
俊徳	21 43.8%	20 41.7%	23 47.9%	13 27.1%	17 35.4%	23 47.9%	22 45.8%	21 43.8%	23 47.9%	13 27.1%	14 29.2%
上小阪	56 44.8%	68 54.4%	68 54.4%	53 42.4%	42 33.6%	66 52.8%	56 44.8%	54 43.2%	46 36.8%	26 20.8%	33 26.4%
楠根	99 52.1%	94 49.5%	86 45.3%	55 28.9%	53 27.9%	82 43.2%	85 44.7%	84 44.2%	98 51.6%	23 12.1%	47 24.7%
意岐部	48 57.8%	54 65.1%	34 41.0%	34 41.0%	26 31.3%	40 48.2%	45 54.2%	41 49.4%	43 51.8%	25 30.1%	28 33.7%
高井田	51 44.7%	56 49.1%	50 43.9%	45 39.5%	45 39.5%	51 44.7%	61 53.5%	58 50.9%	50 43.9%	17 14.9%	20 17.5%
小阪	83 50.6%	82 50.0%	93 56.7%	70 42.7%	60 36.6%	76 46.3%	79 48.2%	79 48.2%	72 43.9%	37 22.6%	41 25.0%
長瀬	31 47.7%	36 55.4%	32 49.2%	30 46.2%	24 36.9%	35 53.8%	21 32.3%	26 40.0%	30 46.2%	13 20.0%	20 30.8%
弥刀	49 47.1%	55 52.9%	51 49.0%	48 46.2%	33 31.7%	31 29.8%	48 46.2%	45 43.3%	49 47.1%	19 18.3%	19 18.3%
柏田	27 52.9%	28 54.9%	24 47.1%	18 35.3%	21 41.2%	27 52.9%	31 60.8%	27 52.9%	29 56.9%	12 23.5%	15 29.4%
合計	1,511 48.0%	1,577 50.1%	1,430 45.4%	1,180 37.5%	978 31.1%	1,397 44.4%	1,451 46.1%	1,343 42.7%	1,369 43.5%	571 18.1%	685 21.8%

表 中学校区別子どもと外出する際に困ること（複数回答）（就学前児童）（2）

	その他	特に困ること・困ったこととはない	有効回答数
縄手	8	8	80
	10.0%	10.0%	100.0%
枚岡	8	6	163
	4.9%	3.7%	100.0%
石切	7	6	175
	4.0%	3.4%	100.0%
縄手北	5	5	83
	6.0%	6.0%	100.0%
池島	4	4	86
	4.7%	4.7%	100.0%
孔舎衛	5	7	134
	3.7%	5.2%	100.0%
縄手南	2	1	95
	2.1%	1.1%	100.0%
盾津	15	15	304
	4.9%	4.9%	100.0%
玉川	6	2	134
	4.5%	1.5%	100.0%
英田	11	12	202
	5.4%	5.9%	100.0%
花園	3	4	97
	3.1%	4.1%	100.0%
盾津東	8	11	159
	5.0%	6.9%	100.0%
若江	9	7	141
	6.4%	5.0%	100.0%
長栄	8	3	121
	6.6%	2.5%	100.0%
新喜多	5	3	141
	3.5%	2.1%	100.0%
金岡	3	2	48
	6.3%	4.2%	100.0%
太平寺	2	1	41
	4.9%	2.4%	100.0%
俊徳	3	1	48
	6.3%	2.1%	100.0%
上小阪	10	4	125
	8.0%	3.2%	100.0%
楠根	16	7	190
	8.4%	3.7%	100.0%
意岐部	3	0	83
	3.6%	0.0%	100.0%
高井田	10	0	114
	8.8%	0.0%	100.0%
小阪	9	7	164
	5.5%	4.3%	100.0%
長瀬	3	2	65
	4.6%	3.1%	100.0%
弥刀	6	3	104
	5.8%	2.9%	100.0%
柏田	3	2	51
	5.9%	3.9%	100.0%
合計	172	123	3,148
	5.5%	3.9%	100.0%

#### ◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に子どもと外出する際に困ることをみると、「英田」「盾津東」「楠根」「意岐部」「高井田」「小阪」「弥刀」では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」が最も多くなっています。「若江」「長瀬」では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」と「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」がともに最も多くなっています。「金岡」では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」と「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること」がともに最も多くなっています。「池島」では「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」と「買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」がともに最も多くなっています。「枚岡」「石切」「孔舎衛」「縄手南」「盾津」「玉川」「花園」「柏田」では「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」が最も多くなっています。「縄手」「太平寺」「上小阪」では「緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとuringおいがないこと」が最も多くなっています。「俊徳」では「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっていること」が最も多くなっています。「長栄」「新喜多」では「買い物や用事等の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が最も多くなっています。

「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと」では「若江」が58.8%で最も多く、次いで「意岐部」（56.1%）、「英田」（55.3%）となっています。「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること」では「柏田」が59.3%で最も多く、次いで「若江」（58.8%）、「玉川」（51.3%）となっています。「緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとuringおいがないこと」では「若江」が54.9%で最も多く、次いで「太平寺」（50.0%）、「玉川」（47.4%）となっています。



表 中学校区別子どもと外出する際に困ること（複数回答）（小学生）（1）

	自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多く、安全に心配があること	歩道の段差などがベビーカーや自転車で通行していること	交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと	トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと	授乳する場所や設備がないこと	小さな子どもに配慮された場所（店）が少ないこと	買い物や用事等の気分の轉換にも、遊ばないこと	緑や歩道が広い等、みどりや公園が少ないこと	暗い通りや見通しのきかぬところが多く、子どもが犯罪の被害に遭うのではないかと心配なこと	周囲の人が子どもを迷わすこと	荷物や子どもを手を取られて困るときに手を貸してくれる人が少ないこと
縄手	9 29.0%	9 29.0%	10 32.3%	5 16.1%	6 19.4%	7 22.6%	10 32.3%	11 35.5%	8 25.8%	4 12.9%	5 16.1%
枚岡	47 43.1%	20 18.3%	32 29.4%	13 11.9%	13 11.9%	18 16.5%	35 32.1%	39 35.8%	41 37.6%	12 11.0%	12 11.0%
石切	46 45.5%	28 27.7%	34 33.7%	13 12.9%	19 18.8%	9 8.9%	29 28.7%	37 36.6%	45 44.6%	7 6.9%	16 15.8%
縄手北	12 37.5%	8 25.0%	11 34.4%	8 25.0%	7 21.9%	6 18.8%	11 34.4%	4 12.5%	9 28.1%	4 12.5%	3 9.4%
池島	10 29.4%	6 17.6%	11 32.4%	5 14.7%	7 20.6%	8 23.5%	13 38.2%	9 26.5%	13 38.2%	5 14.7%	7 20.6%
孔舎街	36 48.0%	17 22.7%	16 21.3%	8 10.7%	6 8.0%	13 17.3%	24 32.0%	31 41.3%	33 44.0%	10 13.3%	11 14.7%
縄手南	20 42.6%	9 19.1%	14 29.8%	10 21.3%	7 14.9%	10 21.3%	12 25.5%	14 29.8%	19 40.4%	4 8.5%	5 10.6%
盾津	64 49.6%	34 26.4%	27 20.9%	18 14.0%	12 9.3%	23 17.8%	39 30.2%	47 36.4%	54 41.9%	15 11.6%	15 11.6%
玉川	40 51.3%	30 38.5%	24 30.8%	12 15.4%	12 15.4%	21 26.9%	22 28.2%	37 47.4%	39 50.0%	13 16.7%	15 19.2%
英田	41 39.8%	37 35.9%	21 20.4%	4 3.9%	11 10.7%	19 18.4%	28 27.2%	21 20.4%	57 55.3%	11 10.7%	15 14.6%
花園	37 46.3%	34 42.5%	22 27.5%	9 11.3%	12 15.0%	20 25.0%	15 18.8%	32 40.0%	32 40.0%	8 10.0%	12 15.0%
盾津東	27 31.8%	31 36.5%	23 27.1%	12 14.1%	12 14.1%	18 21.2%	17 20.0%	22 25.9%	35 41.2%	9 10.6%	15 17.6%
若江	30 58.8%	20 39.2%	16 31.4%	8 15.7%	4 7.8%	9 17.6%	17 33.3%	28 54.9%	30 58.8%	6 11.8%	5 9.8%
長栄	19 38.0%	10 20.0%	14 28.0%	10 20.0%	7 14.0%	15 30.0%	20 40.0%	18 36.0%	17 34.0%	6 12.0%	9 18.0%
新喜多	27 36.5%	28 37.8%	25 33.8%	7 9.5%	13 17.6%	20 27.0%	30 40.5%	27 36.5%	29 39.2%	8 10.8%	9 12.2%
金岡	9 32.1%	10 35.7%	5 17.9%	5 17.9%	4 14.3%	3 10.7%	7 25.0%	9 32.1%	10 35.7%	1 3.6%	3 10.7%
太平寺	4 25.0%	5 31.3%	6 37.5%	3 18.8%	4 25.0%	6 37.5%	5 31.3%	8 50.0%	7 43.8%	2 12.5%	1 6.3%
俊徳	6 24.0%	12 48.0%	7 28.0%	5 20.0%	3 12.0%	6 24.0%	11 44.0%	9 36.0%	10 40.0%	1 4.0%	2 8.0%
上小阪	27 39.7%	20 29.4%	20 29.4%	9 13.2%	15 22.1%	10 14.7%	28 41.2%	31 45.6%	30 44.1%	15 22.1%	13 19.1%
楠根	27 39.7%	18 26.5%	16 23.5%	6 8.8%	7 10.3%	13 19.1%	14 20.6%	21 30.9%	36 52.9%	7 10.3%	7 10.3%
意岐部	20 48.8%	15 36.6%	10 24.4%	6 14.6%	6 14.6%	4 9.8%	12 29.3%	13 31.7%	23 56.1%	4 9.8%	3 7.3%
高井田	26 43.3%	16 26.7%	17 28.3%	10 16.7%	7 11.7%	10 16.7%	26 43.3%	22 36.7%	27 45.0%	6 10.0%	6 10.0%
小阪	28 43.1%	23 35.4%	23 35.4%	14 21.5%	18 27.7%	21 32.3%	24 36.9%	23 35.4%	35 53.8%	11 16.9%	11 16.9%
長瀬	23 46.9%	19 38.8%	16 32.7%	5 10.2%	6 12.2%	9 18.4%	9 18.4%	10 20.4%	23 46.9%	11 22.4%	3 6.1%
弥刀	15 42.9%	9 25.7%	11 31.4%	4 11.4%	3 8.6%	6 17.1%	11 31.4%	12 34.3%	17 48.6%	4 11.4%	5 14.3%
柏田	16 59.3%	6 22.2%	6 22.2%	3 11.1%	4 14.8%	4 14.8%	6 22.2%	3 11.1%	10 37.0%	1 3.7%	3 11.1%
合計	666 42.7%	474 30.4%	437 28.0%	212 13.6%	225 14.4%	308 19.7%	475 30.4%	538 34.5%	689 44.1%	185 11.9%	211 13.5%

表 中学校区別子どもと外出する際に困ること（複数回答）（小学生）（2）

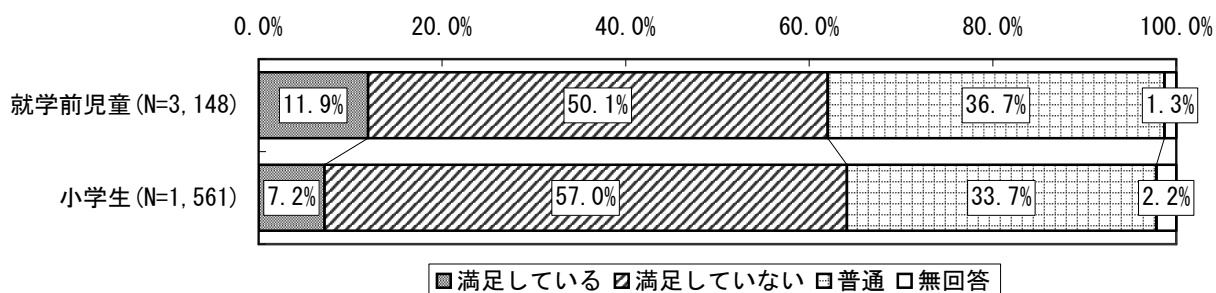
	その他	特に困ること・困ったこととはない	有効回答数
縄手	1	5	31
	3.2%	16.1%	100.0%
枚岡	4	12	109
	3.7%	11.0%	100.0%
石切	2	13	101
	2.0%	12.9%	100.0%
縄手北	1	4	32
	3.1%	12.5%	100.0%
池島	0	6	34
	0.0%	17.6%	100.0%
孔舎衛	4	7	75
	5.3%	9.3%	100.0%
縄手南	0	5	47
	0.0%	10.6%	100.0%
盾津	5	13	129
	3.9%	10.1%	100.0%
玉川	4	3	78
	5.1%	3.8%	100.0%
英田	2	12	103
	1.9%	11.7%	100.0%
花園	4	8	80
	5.0%	10.0%	100.0%
盾津東	2	13	85
	2.4%	15.3%	100.0%
若江	1	2	51
	2.0%	3.9%	100.0%
長栄	4	7	50
	8.0%	14.0%	100.0%
新喜多	3	6	74
	4.1%	8.1%	100.0%
金岡	2	8	28
	7.1%	28.6%	100.0%
太平寺	1	4	16
	6.3%	25.0%	100.0%
俊徳	1	4	25
	4.0%	16.0%	100.0%
上小阪	4	6	68
	5.9%	8.8%	100.0%
楠根	0	5	68
	0.0%	7.4%	100.0%
意岐部	0	2	41
	0.0%	4.9%	100.0%
高井田	1	11	60
	1.7%	18.3%	100.0%
小阪	2	4	65
	3.1%	6.2%	100.0%
長瀬	1	5	49
	2.0%	10.2%	100.0%
弥刀	3	7	35
	8.6%	20.0%	100.0%
柏田	2	3	27
	7.4%	11.1%	100.0%
合計	54	175	1,561
	3.5%	11.2%	100.0%

### ●子どもの遊び場についての満足度

子どもの遊び場についての満足度をみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「満足していない」(50.1%、57.0%)が最も多く、次いで「普通」(36.7%、33.7%)となっています。

「満足している」は就学前児童の家庭では11.9%で、小学生の家庭での7.2%を4.7ポイント上回っています。

図 子どもの遊び場についての満足度



### ◆年齢別

就学前児童の家庭について、年齢別に子どもの遊び場についての満足度をみると、「満足していない」では「5歳児」が53.7%で最も多く、次いで「4歳児」(52.2%)、「3歳児」(51.6%)となっています。

表 年齢別子どもの遊び場についての満足度（就学前児童）

	満足している	満足していない	普通	無回答	合計
0歳児（平成25年度生まれ）	0	4	6	0	10
	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%
0歳児（平成24年度生まれ）	55	260	214	3	532
	10.3%	48.9%	40.2%	0.6%	100.0%
1歳児	74	232	185	8	499
	14.8%	46.5%	37.1%	1.6%	100.0%
2歳児	69	249	199	8	525
	13.1%	47.4%	37.9%	1.5%	100.0%
3歳児	63	275	182	13	533
	11.8%	51.6%	34.1%	2.4%	100.0%
4歳児	64	266	176	4	510
	12.5%	52.2%	34.5%	0.8%	100.0%
5歳児	48	280	188	5	521
	9.2%	53.7%	36.1%	1.0%	100.0%
無回答	2	11	5	0	18
	11.1%	61.1%	27.8%	0.0%	100.0%
合計	375	1,577	1,155	41	3,148
	11.9%	50.1%	36.7%	1.3%	100.0%

#### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に子どもの遊び場についての満足度をみると、「満足している」では「高学年」が7.8%で、「低学年」(6.6%)を1.2ポイント上回っています。

表 学年別子どもの遊び場についての満足度（小学生）

	満足している	満足していない	普通	無回答	合計
低学年	56 6.6%	482 57.0%	294 34.8%	14 1.7%	846 100.0%
高学年	55 7.8%	402 56.8%	231 32.6%	20 2.8%	708 100.0%
無回答	1 14.3%	5 71.4%	1 14.3%	0 0.0%	7 100.0%
合計	112 7.2%	889 57.0%	526 33.7%	34 2.2%	1,561 100.0%

#### ◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に子どもの遊び場についての満足度をみると、「縄手北」と「盾津東」では「普通」がそれぞれ42.2%と49.1%で最も多く、次いで「満足していない」(37.3%、28.9%)となっています。「英田」と「金岡」では「普通」がそれぞれ44.1%と47.9%で最も多く、次いで「満足している」(28.2%、33.3%)となっています。「長瀬」では「満足していない」と「普通」がともに35.4%で最も多くなっています。その他の校区では「満足していない」が最も多く、次いで「普通」となっています。

「満足していない」では「長栄」が66.9%で最も多く、次いで「意岐部」(65.1%)、「孔舎衛」(62.7%)となっています。

表 中学校区別子どもの遊び場についての満足度（就学前児童）

	満足して いる	満足して いない	普通	無回答	合計
縄手	6	45	29	0	80
	7.5%	56.3%	36.3%	0.0%	100.0%
枚岡	20	80	60	3	163
	12.3%	49.1%	36.8%	1.8%	100.0%
石切	26	90	57	2	175
	14.9%	51.4%	32.6%	1.1%	100.0%
縄手北	16	31	35	1	83
	19.3%	37.3%	42.2%	1.2%	100.0%
池島	8	41	35	2	86
	9.3%	47.7%	40.7%	2.3%	100.0%
孔舎衛	7	84	43	0	134
	5.2%	62.7%	32.1%	0.0%	100.0%
縄手南	5	48	42	0	95
	5.3%	50.5%	44.2%	0.0%	100.0%
盾津	18	169	115	2	304
	5.9%	55.6%	37.8%	0.7%	100.0%
玉川	12	77	44	1	134
	9.0%	57.5%	32.8%	0.7%	100.0%
英田	57	54	89	2	202
	28.2%	26.7%	44.1%	1.0%	100.0%
花園	6	58	30	3	97
	6.2%	59.8%	30.9%	3.1%	100.0%
盾津東	35	46	78	0	159
	22.0%	28.9%	49.1%	0.0%	100.0%
若江	13	81	46	1	141
	9.2%	57.4%	32.6%	0.7%	100.0%
長栄	7	81	33	0	121
	5.8%	66.9%	27.3%	0.0%	100.0%
新喜多	11	78	50	2	141
	7.8%	55.3%	35.5%	1.4%	100.0%
金岡	16	9	23	0	48
	33.3%	18.8%	47.9%	0.0%	100.0%
太平寺	4	22	13	2	41
	9.8%	53.7%	31.7%	4.9%	100.0%
俊徳	5	25	17	1	48
	10.4%	52.1%	35.4%	2.1%	100.0%
上小阪	21	57	44	3	125
	16.8%	45.6%	35.2%	2.4%	100.0%
楠根	15	107	65	3	190
	7.9%	56.3%	34.2%	1.6%	100.0%
意岐部	4	54	22	3	83
	4.8%	65.1%	26.5%	3.6%	100.0%
高井田	7	59	44	4	114
	6.1%	51.8%	38.6%	3.5%	100.0%
小阪	24	69	68	3	164
	14.6%	42.1%	41.5%	1.8%	100.0%
長瀬	18	23	23	1	65
	27.7%	35.4%	35.4%	1.5%	100.0%
弥刀	10	61	31	2	104
	9.6%	58.7%	29.8%	1.9%	100.0%
柏田	4	28	19	0	51
	7.8%	54.9%	37.3%	0.0%	100.0%
合計	375	1,577	1,155	41	3,148
	11.9%	50.1%	36.7%	1.3%	100.0%

◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に子どもの遊び場についての満足度をみると、「英田」と「盾津東」では「普通」がそれぞれ 48.5%と 43.5%で最も多く、次いで「満足していない」（32.0%、41.2%）となっています。「柏田」では「満足していない」と「普通」がともに 44.4%で最も多くなっています。その他の校区では「満足していない」が最も多く、次いで「普通」となっています。

「満足していない」では「若江」が 70.6%で最も多く、次いで「花園」「太平寺」（ともに 68.8%）となっています。

表 中学校区別子どもの遊び場についての満足度（小学生）

	満足している	満足していない	普通	無回答	合計
縄手	3 9.7%	19 61.3%	8 25.8%	1 3.2%	31 100.0%
枚岡	11 10.1%	61 56.0%	36 33.0%	1 0.9%	109 100.0%
石切	7 6.9%	53 52.5%	39 38.6%	2 2.0%	101 100.0%
縄手北	1 3.1%	16 50.0%	14 43.8%	1 3.1%	32 100.0%
池島	5 14.7%	22 64.7%	7 20.6%	0 0.0%	34 100.0%
孔舎衛	1 1.3%	56 74.7%	16 21.3%	2 2.7%	75 100.0%
縄手南	3 6.4%	27 57.4%	15 31.9%	2 4.3%	47 100.0%
盾津	10 7.8%	78 60.5%	40 31.0%	1 0.8%	129 100.0%
玉川	2 2.6%	50 64.1%	25 32.1%	1 1.3%	78 100.0%
英田	19 18.4%	33 32.0%	50 48.5%	1 1.0%	103 100.0%
花園	2 2.5%	55 68.8%	19 23.8%	4 5.0%	80 100.0%
盾津東	11 12.9%	35 41.2%	37 43.5%	2 2.4%	85 100.0%
若江	2 3.9%	36 70.6%	12 23.5%	1 2.0%	51 100.0%
長栄	0 0.0%	29 58.0%	20 40.0%	1 2.0%	50 100.0%
新喜多	2 2.7%	42 56.8%	27 36.5%	3 4.1%	74 100.0%
金岡	6 21.4%	11 39.3%	10 35.7%	1 3.6%	28 100.0%
太平寺	0 0.0%	11 68.8%	5 31.3%	0 0.0%	16 100.0%
俊徳	0 0.0%	17 68.0%	6 24.0%	2 8.0%	25 100.0%
上小阪	3 4.4%	41 60.3%	23 33.8%	1 1.5%	68 100.0%
楠根	3 4.4%	41 60.3%	23 33.8%	1 1.5%	68 100.0%
意岐部	2 4.9%	28 68.3%	11 26.8%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	5 8.3%	34 56.7%	20 33.3%	1 1.7%	60 100.0%
小阪	4 6.2%	35 53.8%	25 38.5%	1 1.5%	65 100.0%
長瀬	4 8.2%	27 55.1%	15 30.6%	3 6.1%	49 100.0%
弥刀	3 8.6%	20 57.1%	11 31.4%	1 2.9%	35 100.0%
柏田	3 11.1%	12 44.4%	12 44.4%	0 0.0%	27 100.0%
合計	112 7.2%	889 57.0%	526 33.7%	34 2.2%	1,561 100.0%

## ●子どもの遊び場について感じていること

子どもの遊び場について感じていることをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「雨の日に遊べる場所がない」（59.3%、64.4%）が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」（47.5%）、小学生の家庭では「思い切り遊ぶために十分な広さがない」（49.8%）となっています。

表 子どもの遊び場について感じていること（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
近くに遊び場がない	776	24.7%	438	28.1%
雨の日に遊べる場所がない	1,866	59.3%	1,006	64.4%
思い切り遊ぶために十分な広さがない	999	31.7%	778	49.8%
遊具などの種類が充実していない	1,232	39.1%	544	34.8%
不衛生である	1,117	35.5%	402	25.8%
いつも閑散としていて寂しい感じがする	392	12.5%	152	9.7%
遊具などの設備が古くて危険である	527	16.7%	187	12.0%
緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない	1,324	42.1%	611	39.1%
遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない	527	16.7%	269	17.2%
公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない	1,495	47.5%	335	21.5%
遊び場周辺の道路が危険である	923	29.3%	465	29.8%
不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である	965	30.7%	711	45.5%
遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	362	11.5%	60	3.8%
その他	227	7.2%	143	9.2%
特に感じることはない	210	6.7%	75	4.8%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

#### ◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に子どもの遊び場について感じていることをみると、「縄手北」では「公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が44.6%で最も多くなっています。「俊徳」では「緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない」が70.8%で最も多くなっています。その他の校区では「雨の日に遊べる場所がない」が最も多くなっています。

「雨の日に遊べる場所がない」では「柏田」が80.4%で最も多く、次いで「長瀬」（80.0%）、「長栄」（74.4%）となっています。「公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」では「長栄」が59.5%で最も多く、次いで「上小阪」（59.2%）、「俊徳」（58.5%）となっています。「緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない」では「俊徳」が70.8%で最も多く、次いで「意岐部」（59.0%）、「長栄」（57.9%）となっています。



表 中学校区別子どもの遊び場について感じていること（就学前児童）（1）

	近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	緑や水辺などが自然にふれあう場が少ない	遊び場やその周辺が安くて遊べない	公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない	遊び場周辺が危険である
縄手	28 35.0%	38 47.5%	26 32.5%	26 32.5%	24 30.0%	15 18.8%	11 13.8%	30 37.5%	8 10.0%	34 42.5%	21 26.3%
枚岡	51 31.3%	75 46.0%	58 35.6%	46 28.2%	58 35.6%	17 10.4%	16 9.8%	52 31.9%	16 9.8%	57 35.0%	34 20.9%
石切	53 30.3%	109 62.3%	53 30.3%	69 39.4%	50 28.6%	26 14.9%	23 13.1%	65 37.1%	24 13.7%	73 41.7%	50 28.6%
縄手北	17 20.5%	31 37.3%	22 26.5%	18 21.7%	22 26.5%	10 12.0%	18 21.7%	21 25.3%	7 8.4%	37 44.6%	21 25.3%
池島	27 31.4%	41 47.7%	17 19.8%	35 40.7%	30 34.9%	11 12.8%	13 15.1%	25 29.1%	13 15.1%	38 44.2%	17 19.8%
孔舎衛	64 47.8%	74 55.2%	65 48.5%	72 53.7%	49 36.6%	24 17.9%	28 20.9%	47 35.1%	19 14.2%	56 41.8%	36 26.9%
縄手南	34 35.8%	50 52.6%	34 35.8%	43 45.3%	32 33.7%	14 14.7%	16 16.8%	34 35.8%	12 12.6%	45 47.4%	31 32.6%
盾津	75 24.7%	183 60.2%	101 33.2%	149 49.0%	134 44.1%	44 14.5%	69 22.7%	142 46.7%	76 25.0%	146 48.0%	107 35.2%
玉川	42 31.3%	73 54.5%	52 38.8%	47 35.1%	38 28.4%	12 9.0%	18 13.4%	67 50.0%	24 17.9%	67 50.0%	41 30.6%
英田	24 11.9%	80 39.6%	24 11.9%	35 17.3%	61 30.2%	19 9.4%	23 11.4%	42 20.8%	10 5.0%	68 33.7%	45 22.3%
花園	35 36.1%	57 58.8%	37 38.1%	40 41.2%	40 41.2%	10 10.3%	19 19.6%	34 35.1%	14 14.4%	35 36.1%	17 17.5%
盾津東	16 10.1%	90 56.6%	27 17.0%	47 29.6%	44 27.7%	15 9.4%	21 13.2%	45 28.3%	16 10.1%	79 49.7%	31 19.5%
若江	25 17.7%	85 60.3%	61 43.3%	57 40.4%	62 44.0%	19 13.5%	19 13.5%	80 56.7%	34 24.1%	72 51.1%	49 34.8%
長栄	47 38.8%	90 74.4%	51 42.1%	62 51.2%	48 39.7%	9 7.4%	31 25.6%	70 57.9%	28 23.1%	72 59.5%	44 36.4%
新喜多	36 25.5%	96 68.1%	56 39.7%	65 46.1%	50 35.5%	23 16.3%	28 19.9%	75 53.2%	29 20.6%	75 53.2%	39 27.7%
金岡	3 6.3%	33 68.8%	5 10.4%	10 20.8%	11 22.9%	4 8.3%	8 16.7%	13 27.1%	6 12.5%	20 41.7%	11 22.9%
太平寺	5 12.2%	30 73.2%	10 24.4%	19 46.3%	24 58.5%	2 4.9%	10 24.4%	17 41.5%	9 22.0%	21 51.2%	14 34.1%
俊徳	8 16.7%	31 64.6%	18 37.5%	20 41.7%	18 37.5%	2 4.2%	6 12.5%	34 70.8%	11 22.9%	28 58.3%	19 39.6%
上小阪	22 17.6%	82 65.6%	49 39.2%	55 44.0%	36 28.8%	15 12.0%	14 11.2%	69 55.2%	16 12.8%	74 59.2%	46 36.8%
楠根	39 20.5%	120 63.2%	59 31.1%	90 47.4%	60 31.6%	24 12.6%	32 16.8%	100 52.6%	35 18.4%	105 55.3%	58 30.5%
意岐部	20 24.1%	50 60.2%	29 34.9%	40 48.2%	46 55.4%	14 16.9%	20 24.1%	49 59.0%	23 27.7%	48 57.8%	32 38.6%
高井田	22 19.3%	72 63.2%	38 33.3%	46 40.4%	41 36.0%	20 17.5%	18 15.8%	56 49.1%	25 21.9%	58 50.9%	42 36.8%
小阪	30 18.3%	109 66.5%	50 30.5%	68 41.5%	60 36.6%	17 10.4%	23 14.0%	81 49.4%	28 17.1%	85 51.8%	47 28.7%
長瀬	11 16.9%	52 80.0%	12 18.5%	17 26.2%	18 27.7%	4 6.2%	9 13.8%	8 12.3%	11 16.9%	25 38.5%	16 24.6%
弥刀	34 32.7%	74 71.2%	34 32.7%	36 34.6%	38 36.5%	13 12.5%	20 19.2%	47 45.2%	20 19.2%	57 54.8%	34 32.7%
柏田	8 15.7%	41 80.4%	11 21.6%	20 39.2%	23 45.1%	9 17.6%	14 27.5%	21 41.2%	13 25.5%	20 39.2%	21 41.2%
合計	776 24.7%	1,866 59.3%	999 31.7%	1,232 39.1%	1,117 35.5%	392 12.5%	527 16.7%	1,324 42.1%	527 16.7%	1,495 47.5%	923 29.3%

表 中学校区別子どもの遊び場について感じていること（就学前児童）（2）

	不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない	その他	特に感じることはない	有効回答数
縄手	15	11	10	7	80
	18.8%	13.8%	12.5%	8.8%	100.0%
枚岡	37	17	9	17	163
	22.7%	10.4%	5.5%	10.4%	100.0%
石切	38	21	19	11	175
	21.7%	12.0%	10.9%	6.3%	100.0%
縄手北	17	9	4	14	83
	20.5%	10.8%	4.8%	16.9%	100.0%
池島	15	6	1	8	86
	17.4%	7.0%	1.2%	9.3%	100.0%
孔舎衛	44	16	11	10	134
	32.8%	11.9%	8.2%	7.5%	100.0%
縄手南	16	19	1	7	95
	16.8%	20.0%	1.1%	7.4%	100.0%
盾津	96	40	27	12	304
	31.6%	13.2%	8.9%	3.9%	100.0%
玉川	42	20	11	6	134
	31.3%	14.9%	8.2%	4.5%	100.0%
英田	49	24	16	31	202
	24.3%	11.9%	7.9%	15.3%	100.0%
花園	30	14	8	8	97
	30.9%	14.4%	8.2%	8.2%	100.0%
盾津東	48	21	9	13	159
	30.2%	13.2%	5.7%	8.2%	100.0%
若江	46	16	11	6	141
	32.6%	11.3%	7.8%	4.3%	100.0%
長栄	62	14	7	1	121
	51.2%	11.6%	5.8%	0.8%	100.0%
新喜多	42	18	9	9	141
	29.8%	12.8%	6.4%	6.4%	100.0%
金岡	14	5	2	3	48
	29.2%	10.4%	4.2%	6.3%	100.0%
太平寺	17	4	2	1	41
	41.5%	9.8%	4.9%	2.4%	100.0%
俊徳	23	3	3	2	48
	47.9%	6.3%	6.3%	4.2%	100.0%
上小阪	37	11	8	6	125
	29.6%	8.8%	6.4%	4.8%	100.0%
楠根	64	15	16	7	190
	33.7%	7.9%	8.4%	3.7%	100.0%
意岐部	24	15	8	1	83
	28.9%	18.1%	9.6%	1.2%	100.0%
高井田	40	13	10	7	114
	35.1%	11.4%	8.8%	6.1%	100.0%
小阪	54	6	11	12	164
	32.9%	3.7%	6.7%	7.3%	100.0%
長瀬	33	6	2	6	65
	50.8%	9.2%	3.1%	9.2%	100.0%
弥刀	41	12	8	3	104
	39.4%	11.5%	7.7%	2.9%	100.0%
柏田	21	6	4	2	51
	41.2%	11.8%	7.8%	3.9%	100.0%
合計	965	362	227	210	3,148
	30.7%	11.5%	7.2%	6.7%	100.0%

#### ◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に子どもの遊び場について感じていることをみると、「枚岡」「縄手南」では「思い切り遊ぶために十分な広さがない」がそれぞれ63.3%と70.2%で最も多くなっています。「玉川」「太平寺」では「雨の日に遊べる場所がない」と「思い切り遊ぶために十分な広さがない」がそれぞれともに64.1%と75.0%で最も多くなっています。「長瀬」では「不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である」が61.2%で最も多くなっています。「柏田」では「雨の日に遊べる場所がない」と「不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である」がともに55.6%で最も多くなっています。その他の校区では「雨の日に遊べる場所がない」が最も多くなっています。

「雨の日に遊べる場所がない」では「意岐部」が85.4%で最も多く、次いで「俊徳」（80.0%）、「弥刀」（77.1%）となっています。「思い切り遊ぶために十分な広さがない」では「太平寺」が75.0%で最も多く、次いで「俊徳」（72.0%）、「縄手南」（70.2%）となっています。「不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である」では「高井田」が68.3%で最も多く、次いで「長栄」（66.0%）、「長瀬」（61.2%）となっています。

表 中学校区別子どもの遊び場について感じていること（小学生）（1）

	近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	開通して古く危険である	遊具などが危うい	緑や水辺などが自然あふれない	遊び場やその周辺が悪くて遊べない	公園など遊び場のトイレやオムツ替えの配慮されていない	遊び場周辺の道路が危険である
縄手	14 45.2%	18 58.1%	16 51.6%	9 29.0%	7 22.6%	2 6.5%	1 3.2%	15 48.4%	5 16.1%	8 25.8%	3 9.7%	
枚岡	47 43.1%	55 50.5%	69 63.3%	32 29.4%	29 26.6%	8 7.3%	9 8.3%	25 22.9%	8 7.3%	12 11.0%	30 27.5%	
石切	21 20.8%	67 66.3%	39 38.6%	32 31.7%	21 20.8%	9 8.9%	9 8.9%	37 36.6%	13 12.9%	22 21.8%	37 36.6%	
縄手北	9 28.1%	22 68.8%	18 56.3%	12 37.5%	7 21.9%	3 9.4%	5 15.6%	9 28.1%	2 6.3%	4 12.5%	12 37.5%	
池島	14 41.2%	25 73.5%	13 38.2%	11 32.4%	5 14.7%	2 5.9%	5 14.7%	11 32.4%	1 2.9%	7 20.6%	9 26.5%	
孔舎衛	38 50.7%	52 69.3%	40 53.3%	36 48.0%	18 24.0%	8 10.7%	8 10.7%	26 34.7%	14 18.7%	10 13.3%	28 37.3%	
縄手南	18 38.3%	30 63.8%	33 70.2%	12 25.5%	16 34.0%	2 4.3%	7 14.9%	17 36.2%	6 12.8%	10 21.3%	12 25.5%	
盾津	32 24.8%	79 61.2%	69 53.5%	52 40.3%	37 28.7%	13 10.1%	20 15.5%	58 45.0%	32 24.8%	25 19.4%	50 38.8%	
玉川	29 37.2%	50 64.1%	50 64.1%	22 28.2%	12 15.4%	8 10.3%	11 14.1%	42 53.8%	17 21.8%	27 34.6%	27 34.6%	
英田	13 12.6%	52 50.5%	29 28.2%	27 26.2%	17 16.5%	8 7.8%	11 10.7%	21 20.4%	9 8.7%	12 11.7%	26 25.2%	
花園	27 33.8%	50 62.5%	48 60.0%	36 45.0%	24 30.0%	14 17.5%	10 12.5%	38 47.5%	12 15.0%	19 23.8%	18 22.5%	
盾津東	5 5.9%	51 60.0%	20 23.5%	26 30.6%	20 23.5%	4 4.7%	4 4.7%	21 24.7%	11 12.9%	17 20.0%	22 25.9%	
若江	20 39.2%	36 70.6%	35 68.6%	13 25.5%	15 29.4%	4 7.8%	7 13.7%	32 62.7%	14 27.5%	8 15.7%	17 33.3%	
長栄	15 30.0%	37 74.0%	33 66.0%	19 38.0%	14 28.0%	5 10.0%	10 20.0%	29 58.0%	13 26.0%	12 24.0%	14 28.0%	
新喜多	17 23.0%	52 70.3%	39 52.7%	33 44.6%	19 25.7%	6 8.1%	9 12.2%	40 54.1%	9 12.2%	17 23.0%	21 28.4%	
金岡	5 17.9%	17 60.7%	7 25.0%	5 17.9%	6 21.4%	3 10.7%	3 10.7%	8 28.6%	6 21.4%	2 7.1%	5 17.9%	
太平寺	5 31.3%	12 75.0%	12 75.0%	7 43.8%	4 25.0%	2 12.5%	3 18.8%	8 50.0%	4 25.0%	4 25.0%	6 37.5%	
俊徳	9 36.0%	20 80.0%	18 72.0%	8 32.0%	8 32.0%	2 8.0%	4 16.0%	12 48.0%	5 20.0%	5 20.0%	10 40.0%	
上小阪	15 22.1%	49 72.1%	37 54.4%	28 41.2%	23 33.8%	11 16.2%	12 17.6%	35 51.5%	11 16.2%	26 38.2%	27 39.7%	
楠根	12 17.6%	40 58.8%	32 47.1%	25 36.8%	16 23.5%	5 7.4%	9 13.2%	30 44.1%	15 22.1%	22 32.4%	13 19.1%	
意岐部	9 22.0%	35 85.4%	26 63.4%	18 43.9%	12 29.3%	8 19.5%	5 12.2%	20 48.8%	10 24.4%	4 9.8%	11 26.8%	
高井田	16 26.7%	43 71.7%	32 53.3%	25 41.7%	20 33.3%	8 13.3%	8 13.3%	25 41.7%	15 25.0%	18 30.0%	17 28.3%	
小阪	19 29.2%	44 67.7%	25 38.5%	25 38.5%	25 38.5%	7 10.8%	9 13.8%	25 38.5%	12 18.5%	22 33.8%	17 26.2%	
長瀬	10 20.4%	28 57.1%	12 24.5%	7 14.3%	8 16.3%	3 6.1%	1 2.0%	3 6.1%	13 26.5%	6 12.2%	14 28.6%	
弥刀	14 40.0%	27 77.1%	18 51.4%	14 40.0%	10 28.6%	4 11.4%	3 8.6%	16 45.7%	8 22.9%	11 31.4%	10 28.6%	
柏田	5 18.5%	15 55.6%	8 29.6%	10 37.0%	9 33.3%	3 11.1%	4 14.8%	8 29.6%	4 14.8%	5 18.5%	9 33.3%	
合計	438 28.1%	1,006 64.4%	778 49.8%	544 34.8%	402 25.8%	152 9.7%	187 12.0%	611 39.1%	269 17.2%	335 21.5%	465 29.8%	

表 中学校区別子どもの遊び場について感じていること（小学生）（2）

	不審者などがいて子どもに危険が及ばないかが心配である	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない	その他	特に感じることはない	有効回答数
縄手	9 29.0%	1 3.2%	2 6.5%	2 6.5%	31 100.0%
枚岡	37 33.9%	2 1.8%	11 10.1%	7 6.4%	109 100.0%
石切	49 48.5%	2 2.0%	8 7.9%	5 5.0%	101 100.0%
縄手北	8 25.0%	4 12.5%	1 3.1%	2 6.3%	32 100.0%
池島	10 29.4%	0 0.0%	2 5.9%	1 2.9%	34 100.0%
孔舎衛	27 36.0%	6 8.0%	9 12.0%	1 1.3%	75 100.0%
縄手南	16 34.0%	4 8.5%	2 4.3%	4 8.5%	47 100.0%
盾津	66 51.2%	7 5.4%	9 7.0%	5 3.9%	129 100.0%
玉川	34 43.6%	4 5.1%	8 10.3%	2 2.6%	78 100.0%
英田	46 44.7%	3 2.9%	8 7.8%	13 12.6%	103 100.0%
花園	30 37.5%	4 5.0%	12 15.0%	3 3.8%	80 100.0%
盾津東	39 45.9%	6 7.1%	6 7.1%	8 9.4%	85 100.0%
若江	25 49.0%	1 2.0%	5 9.8%	2 3.9%	51 100.0%
長栄	33 66.0%	1 2.0%	5 10.0%	0 0.0%	50 100.0%
新喜多	28 37.8%	3 4.1%	9 12.2%	1 1.4%	74 100.0%
金岡	14 50.0%	2 7.1%	1 3.6%	4 14.3%	28 100.0%
太平寺	6 37.5%	1 6.3%	4 25.0%	1 6.3%	16 100.0%
俊徳	11 44.0%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	25 100.0%
上小阪	35 51.5%	3 4.4%	5 7.4%	3 4.4%	68 100.0%
楠根	32 47.1%	0 0.0%	4 5.9%	3 4.4%	68 100.0%
意岐部	18 43.9%	1 2.4%	10 24.4%	0 0.0%	41 100.0%
高井田	41 68.3%	1 1.7%	4 6.7%	1 1.7%	60 100.0%
小阪	37 56.9%	2 3.1%	4 6.2%	1 1.5%	65 100.0%
長瀬	30 61.2%	0 0.0%	5 10.2%	1 2.0%	49 100.0%
弥刀	15 42.9%	0 0.0%	5 14.3%	2 5.7%	35 100.0%
柏田	15 55.6%	2 7.4%	2 7.4%	3 11.1%	27 100.0%
合計	711 45.5%	60 3.8%	143 9.2%	75 4.8%	1,561 100.0%

## 17. 施策全般について

### ●子育てに必要な子育て支援・対策

子育てに必要な子育て支援・対策をみると、就学前児童の家庭では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が57.5%で最も多く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(54.9%)となっています。小学生の家庭では「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が60.0%で最も多く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(56.0%)となっています。

表 子育てに必要な子育て支援・対策  
(複数回答)(就学前児童)

	回答数	構成比
地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)	1,616	51.3%
保育サービスの充実	1,578	50.1%
子育て支援のネットワークづくり	520	16.5%
地域における子どもの活動拠点の充実	740	23.5%
訪問型の支援サービスの充実	317	10.1%
健やかな妊娠・出産に対する支援	907	28.8%
子どもの教育環境の充実	1,467	46.6%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	1,728	54.9%
仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	1,810	57.5%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	1,579	50.2%
虐待等を受けた社会的養護を要する子どもに対する支援	590	18.7%
その他	84	2.7%
有効回答数	3,148	100.0%

表 子育てに必要な子育て支援・対策  
(複数回答)(小学生)

	回答数	構成比
留守家庭児童育成クラブ(放課後児童クラブ)の充実	654	41.9%
子育て支援のネットワークづくり	326	20.9%
地域における子どもの活動拠点の充実(児童館など)	686	43.9%
子どもの教育環境	778	49.8%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	874	56.0%
仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	868	55.6%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	937	60.0%
虐待等を受けた社会的養護を要する子どもに対する支援	344	22.0%
その他	78	5.0%
有効回答数	1,561	100.0%

### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して子育てに必要な子育て支援・対策をみると、就学前児童の家庭では、前回調査（平成20年度）では「保育サービスの充実」が40.5%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」（39.7%）、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」（ともに39.1%）となっていました。今回調査では「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が57.5%で最も多く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」（54.9%）、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」（51.3%）となっています。

表 子育てに必要な子育て支援・対策（複数回答）（前回調査との比較）

	就学前児童	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)
地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	27.0%	51.3%
保育サービスの充実	40.5%	50.1%
子育て支援のネットワークづくり	10.0%	16.5%
地域における子どもの活動拠点の充実	17.5%	23.5%
訪問型の支援サービスの充実	3.2%	10.1%
健やかな妊娠・出産に対する支援	21.6%	28.8%
子どもの教育環境の充実	32.4%	46.6%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	39.1%	54.9%
仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	39.7%	57.5%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	39.1%	50.2%
虐待等を受けた社会的養護を要する子どもに対する支援	6.8%	18.7%
その他	3.3%	2.7%
有効回答数	100.0%	100.0%

### ◆中学校区別

就学前児童の家庭について、中学校区別に子育てに必要な子育て支援・対策をみると、「縄手」「意岐部」では「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が最も多くなっています。「縄手北」「上小阪」では「保育サービスの充実」が最も多くなっています。「太平寺」「小阪」では「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が最も多くなっています。「俊徳」では「子どもの教育環境の充実」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」がともに最も多くなっています。「孔舎衛」「玉川」では「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」がともに最も多くなっています。「枚岡」「英田」「若江」「長栄」「新喜多」「金岡」「楠根」「高井田」では「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が最も多くなっています。その他の校区では「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が最も多くなっています。

「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」では「柏田」が68.6%で最も多く、次いで「池島」（66.3%）、「新喜多」（64.5%）となっています。「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」では「新喜多」が66.0%で最も多く、次いで「柏田」（62.7%）、「楠根」「高井田」（ともに60.5%）となっています。

表 中学校区別子育てに必要な子育て支援・対策（複数回答）（就学前児童）

	地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	訪問型の支援サービスの充実	健やかな妊娠・出産に対する支援	子どもの教育環境の充実	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活が両立できる環境の整備	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	虐待等を受けた社会的養護を要する子どもに対する支援	その他	有効回答数
縄手	41 51.3%	40 50.0%	10 12.5%	21 26.3%	7 8.8%	18 22.5%	32 40.0%	31 38.8%	38 47.5%	36 45.0%	14 17.5%	4 5.0%	80 100.0%
枚岡	85 52.1%	74 45.4%	25 15.3%	36 22.1%	13 8.0%	46 28.2%	69 42.3%	91 55.8%	85 52.1%	88 54.0%	27 16.6%	2 1.2%	163 100.0%
石切	94 53.7%	94 53.7%	38 21.7%	37 21.1%	17 9.7%	44 25.1%	81 46.3%	86 49.1%	104 59.4%	77 44.0%	24 13.7%	8 4.6%	175 100.0%
縄手北	43 51.8%	47 56.6%	15 18.1%	16 19.3%	8 9.6%	22 26.5%	32 38.6%	40 48.2%	44 53.0%	41 49.4%	17 20.5%	1 1.2%	83 100.0%
池島	40 46.5%	49 57.0%	13 15.1%	20 23.3%	5 5.8%	27 31.4%	43 50.0%	49 57.0%	57 66.3%	42 48.8%	19 22.1%	0 0.0%	86 100.0%
孔舎衛	68 50.7%	66 49.3%	22 16.4%	27 20.1%	11 8.2%	40 29.9%	71 53.0%	73 54.5%	73 54.5%	71 53.0%	29 21.6%	2 1.5%	134 100.0%
縄手南	53 55.8%	46 48.4%	14 14.7%	25 26.3%	10 10.5%	25 26.3%	37 38.9%	54 56.8%	60 63.2%	48 50.5%	15 15.8%	1 1.1%	95 100.0%
盾津	160 52.6%	160 52.6%	58 19.1%	81 26.6%	37 12.2%	78 25.7%	137 45.1%	169 55.6%	185 60.9%	149 49.0%	49 16.1%	8 2.6%	304 100.0%
玉川	66 49.3%	69 51.5%	19 14.2%	33 24.6%	15 11.2%	33 24.6%	65 48.5%	81 60.4%	81 60.4%	69 51.5%	28 20.9%	4 3.0%	134 100.0%
英田	95 47.0%	94 46.5%	25 12.4%	33 16.3%	8 4.0%	57 28.2%	94 46.5%	106 52.5%	100 49.5%	98 48.5%	27 13.4%	4 2.0%	202 100.0%
花園	56 57.7%	50 51.5%	13 13.4%	27 27.8%	8 8.2%	24 24.7%	45 46.4%	54 55.7%	57 58.8%	45 46.4%	15 15.5%	3 3.1%	97 100.0%
盾津東	84 52.8%	69 43.4%	25 15.7%	39 24.5%	15 9.4%	45 28.3%	69 43.4%	76 47.8%	102 64.2%	77 48.4%	25 15.7%	6 3.8%	159 100.0%
若江	69 48.9%	66 46.8%	18 12.8%	31 22.0%	10 7.1%	41 29.1%	61 43.3%	81 57.4%	80 56.7%	71 50.4%	27 19.1%	3 2.1%	141 100.0%
長栄	62 51.2%	55 45.5%	14 11.6%	31 25.6%	10 8.3%	34 28.1%	51 42.1%	68 56.2%	60 49.6%	58 47.9%	19 15.7%	4 3.3%	121 100.0%
新喜多	80 56.7%	79 56.0%	37 26.2%	34 24.1%	21 14.9%	47 33.3%	78 55.3%	93 66.0%	91 64.5%	80 56.7%	32 22.7%	2 1.4%	141 100.0%
金岡	19 39.6%	21 43.8%	8 16.7%	14 29.2%	7 14.6%	21 43.8%	25 52.1%	29 60.4%	23 47.9%	26 54.2%	12 25.0%	0 0.0%	48 100.0%
太平寺	17 41.5%	18 43.9%	6 14.6%	10 24.4%	6 14.6%	15 36.6%	23 56.1%	23 56.1%	24 58.5%	25 61.0%	10 24.4%	1 2.4%	41 100.0%
俊徳	20 41.7%	21 43.8%	7 14.6%	8 16.7%	5 10.4%	10 20.8%	25 52.1%	25 52.1%	24 50.0%	23 47.9%	9 18.8%	0 0.0%	48 100.0%
上小阪	67 53.6%	69 55.2%	25 20.0%	27 21.6%	13 10.4%	35 28.0%	53 42.4%	64 51.2%	65 52.0%	51 40.8%	15 12.0%	8 6.4%	125 100.0%
楠根	89 46.8%	88 46.3%	26 13.7%	41 21.6%	17 8.9%	52 27.4%	102 53.7%	115 60.5%	110 57.9%	91 47.9%	41 21.6%	9 4.7%	190 100.0%
意岐部	47 56.6%	43 51.8%	6 7.2%	19 22.9%	8 9.6%	23 27.7%	45 54.2%	45 54.2%	46 55.4%	46 55.4%	22 26.5%	1 1.2%	83 100.0%
高井田	60 52.6%	53 46.5%	23 20.2%	37 32.5%	13 11.4%	32 28.1%	47 41.2%	69 60.5%	66 57.9%	56 49.1%	18 15.8%	1 0.9%	114 100.0%
小阪	93 56.7%	93 56.7%	30 18.3%	40 24.4%	22 13.4%	63 38.4%	87 53.0%	87 53.0%	93 56.7%	95 57.9%	41 25.0%	6 3.7%	164 100.0%
長瀬	30 46.2%	33 50.8%	18 27.7%	20 30.8%	10 15.4%	25 38.5%	28 43.1%	35 53.8%	41 63.1%	38 58.5%	16 24.6%	1 1.5%	65 100.0%
弥刀	53 51.0%	54 51.9%	16 15.4%	20 19.2%	12 11.5%	29 27.9%	48 46.2%	52 50.0%	66 63.5%	51 49.0%	24 23.1%	3 2.9%	104 100.0%
柏田	25 49.0%	27 52.9%	9 17.6%	13 25.5%	9 17.6%	21 41.2%	19 37.3%	32 62.7%	35 68.6%	27 52.9%	15 29.4%	2 3.9%	51 100.0%
合計	1,616 51.3%	1,578 50.1%	520 16.5%	740 23.5%	317 10.1%	907 28.8%	1,467 46.6%	1,728 54.9%	1,810 57.5%	1,579 50.2%	590 18.7%	84 2.7%	3,148 100.0%



## ●行政に期待すること

行政に期待することをみると、就学前児童の家庭、小学生の家庭ともに「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」（61.5%、61.4%）が最も多くなっています。次いで、就学前児童の家庭では「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」（57.8%）、小学生の家庭では「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」（52.5%）となっています。

表 行政に期待すること（複数回答）

	就学前児童		小学生	
	回答数	構成比	回答数	構成比
親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する	1,818	57.8%	810	51.9%
親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する	968	30.7%	227	14.5%
親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する	1,438	45.7%	627	40.2%
子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む	1,696	53.9%	419	26.8%
子育てに困ったときの相談体制を充実する	616	19.6%	287	18.4%
子育て支援に関する情報提供を充実する	625	19.9%	283	18.1%
子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数増加と内容の充実を図る	640	20.3%	205	13.1%
子育てサークル活動への支援を充実する	247	7.8%	113	7.2%
保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす	1,662	52.8%	578	37.0%
幼稚園の保育サービスを充実する	1,073	34.1%	283	18.1%
専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う	714	22.7%	288	18.4%
安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する	1,543	49.0%	820	52.5%
子どもの安全を確保する対策を充実する	1,355	43.0%	788	50.5%
子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる	382	12.1%	117	7.5%
子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）	1,937	61.5%	958	61.4%
公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む	543	17.2%	230	14.7%
その他	106	3.4%	67	4.3%
特になし	34	1.1%	46	2.9%
有効回答数	3,148	100.0%	1,561	100.0%

#### ◆前回調査との比較

前回調査と比較して行政に期待することをみると、就学前児童の家庭では、前回調査（平成20年度）では「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が56.3%で最も多く、次いで「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」（49.7%）、「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」（48.1%）となっていました。今回調査では「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が61.5%で最も多く、次いで「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」（57.8%）、「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む」（53.9%）となっています。

就学前児童の家庭について、前回調査より比率の伸びが顕著なのは、「保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす」（15.3ポイント差）、「親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する」（11.9ポイント差）となっています。

小学生の家庭では、前回調査（平成20年度）では「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が48.2%で最も多く、次いで「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」（46.9%）、「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」（44.6%）となっていました。今回調査では「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が61.4%で最も多く、次いで「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」（52.5%）、「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」（51.9%）となっています。

小学生の家庭について、前回調査より比率の伸びが顕著なのは、「親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する」（14.4ポイント差）、「子どもの安全を確保する対策を充実する」（14.1ポイント差）となっています。

表 行政に期待すること（複数回答）（前回調査との比較）

	就学前児童		小学生	
	平成20年度 (N=1,188)	平成25年度 (N=3,148)	平成20年度 (N=1,117)	平成25年度 (N=1,561)
親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する	48.1%	57.8%	46.9%	51.9%
親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する	20.7%	30.7%	9.8%	14.5%
親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する	33.8%	45.7%	25.8%	40.2%
子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む	45.4%	53.9%	18.7%	26.8%
子育てに困ったときの相談体制を充実する	9.1%	19.6%	8.8%	18.4%
子育て支援に関する情報提供を充実する	21.7%	19.9%	10.6%	18.1%
子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る	12.9%	20.3%	6.4%	13.1%
子育てサークル活動への支援を充実する	6.1%	7.8%	4.8%	7.2%
保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす	37.5%	52.8%	26.1%	37.0%
幼稚園の保育サービスを充実する	23.6%	34.1%	11.1%	18.1%
専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う	13.3%	22.7%	12.2%	18.4%
安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する	49.7%	49.0%	44.6%	52.5%
子どもの安全を確保する対策を充実する	32.1%	43.0%	36.4%	50.5%
子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる	6.3%	12.1%	3.5%	7.5%
子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）	56.3%	61.5%	48.2%	61.4%
公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む	14.9%	17.2%	13.3%	14.7%
その他	2.8%	3.4%	3.8%	4.3%
特になし	0.6%	1.1%	3.8%	2.9%
有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#### ◆学年別

小学生の家庭について、学年別に行政に期待することをみると、「低学年」「高学年」とともに「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」（62.4%、60.3%）が最も多く、次いで「低学年」では「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」（54.7%）、「高学年」では「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」（52.5%）となっています。

「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」では「低学年」が54.7%で「高学年」（48.4%）を6.3ポイント上回っています。「専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う」では「低学年」が21.2%で「高学年」（15.3%）を5.9ポイント上回っています。

表 学年別行政に期待すること（複数回答）（小学生）

	親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する	親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する	親子が安心して集まれる集いの屋内の施設を整備する	子連れでも安心して出かけるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む	子育てに困ったときの相談体制を充実する	子育て支援に関する情報提供を充実する	子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数増加と内容を充実を図る	子育てサークル活動への支援を充実する
低学年	463 54.7%	118 13.9%	354 41.8%	239 28.3%	141 16.7%	148 17.5%	117 13.8%	68 8.0%
高学年	343 48.4%	108 15.3%	271 38.3%	179 25.3%	146 20.6%	135 19.1%	87 12.3%	45 6.4%
無回答	4 57.1%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%
合計	810 51.9%	227 14.5%	627 40.2%	419 26.8%	287 18.4%	283 18.1%	205 13.1%	113 7.2%

	保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす	幼稚園の保育サービスを充実する	専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う	安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する	子どもの安全を確保する対策を充実する	子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる	子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）	公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む
低学年	326 38.5%	168 19.9%	179 21.2%	444 52.5%	417 49.3%	72 8.5%	528 62.4%	123 14.5%
高学年	250 35.3%	115 16.2%	108 15.3%	372 52.5%	365 51.6%	45 6.4%	427 60.3%	107 15.1%
無回答	2 28.6%	0 0.0%	1 14.3%	4 57.1%	6 85.7%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%
合計	578 37.0%	283 18.1%	288 18.4%	820 52.5%	788 50.5%	117 7.5%	958 61.4%	230 14.7%

	その他	特になし	有効回答
低学年	45 5.3%	21 2.5%	846 100.0%
高学年	22 3.1%	25 3.5%	708 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
合計	67 4.3%	46 2.9%	1,561 100.0%

#### ◆中学校区別（就学前児童）

就学前児童の家庭について、中学校区別に行政に期待することをみると、「縄手」「枚岡」「孔舎衙」「縄手南」「若江」「長栄」「俊徳」「上小阪」では「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」が最も多くなっています。「盾津東」「太平寺」では「保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす」が最も多くなっています。「金岡」では「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」と「保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす」がともに最も多くなっています。その他の校区では「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が最も多くなっています。

「子育て世帯への経済的援助の拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」では「高井田」が71.1%で最も多く、次いで「柏田」（70.6%）、「玉川」（70.1%）となっています。「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」では「意岐部」が68.7%で最も多く、次いで「長栄」（66.1%）、「俊徳」（64.6%）となっています。「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む」では「太平寺」が63.4%で最も多く、次いで「長瀬」（61.5%）、「長栄」（60.3%）となっています。

表 中学校区別行政に期待すること（複数回答）（就学前児童）（1）

	親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する	親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する	親子が安心して集まれる集いの場の屋内の施設を整備する	子連れでも安心して出かけるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む	子育てに困ったときの相談体制を充実する	子育て支援に関する情報提供を充実する	子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数と内容の充実を図る	子育てサークルへの支援を充実する	保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす	幼稚園の保育サービスを充実する	専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う
縄手	51 63.8%	21 26.3%	34 42.5%	38 47.5%	12 15.0%	16 20.0%	15 18.8%	2 2.5%	42 52.5%	26 32.5%	17 21.3%
枚岡	96 58.9%	52 31.9%	67 41.1%	82 50.3%	33 20.2%	26 16.0%	25 15.3%	14 8.6%	75 46.0%	48 29.4%	40 24.5%
石切	93 53.1%	53 30.3%	78 44.6%	95 54.3%	38 21.7%	33 18.9%	33 18.9%	18 10.3%	88 50.3%	59 33.7%	36 20.6%
縄手北	38 45.8%	17 20.5%	24 28.9%	39 47.0%	13 15.7%	10 12.0%	12 14.5%	4 4.8%	40 48.2%	28 33.7%	16 19.3%
池島	47 54.7%	24 27.9%	36 41.9%	49 57.0%	15 17.4%	16 18.6%	15 17.4%	4 4.7%	49 57.0%	32 37.2%	20 23.3%
孔舎街	83 61.9%	46 34.3%	61 45.5%	71 53.0%	33 24.6%	25 18.7%	27 20.1%	10 7.5%	64 47.8%	47 35.1%	28 20.9%
縄手南	60 63.2%	24 25.3%	34 35.8%	56 58.9%	18 18.9%	17 17.9%	23 24.2%	4 4.2%	50 52.6%	39 41.1%	19 20.0%
盾津	178 58.6%	106 34.9%	146 48.0%	155 51.0%	58 19.1%	74 24.3%	63 20.7%	18 5.9%	175 57.6%	99 32.6%	73 24.0%
玉川	74 55.2%	37 27.6%	55 41.0%	72 53.7%	21 15.7%	28 20.9%	25 18.7%	9 6.7%	74 55.2%	53 39.6%	31 23.1%
英田	95 47.0%	51 25.2%	68 33.7%	101 50.0%	36 17.8%	38 18.8%	39 19.3%	13 6.4%	100 49.5%	60 29.7%	39 19.3%
花園	55 56.7%	34 35.1%	44 45.4%	43 44.3%	13 13.4%	15 15.5%	19 19.6%	9 9.3%	44 45.4%	36 37.1%	26 26.8%
盾津東	78 49.1%	49 30.8%	62 39.0%	80 50.3%	21 13.2%	23 14.5%	28 17.6%	7 4.4%	101 63.5%	51 32.1%	36 22.6%
若江	89 63.1%	46 32.6%	69 48.9%	82 58.2%	32 22.7%	32 22.7%	33 23.4%	18 12.8%	63 44.7%	47 33.3%	29 20.6%
長栄	80 66.1%	36 29.8%	66 54.5%	73 60.3%	20 16.5%	22 18.2%	20 16.5%	15 12.4%	51 42.1%	41 33.9%	31 25.6%
新喜多	91 64.5%	49 34.8%	80 56.7%	80 56.7%	26 18.4%	30 21.3%	27 19.1%	15 10.6%	71 50.4%	48 34.0%	31 22.0%
金岡	27 56.3%	12 25.0%	25 52.1%	26 54.2%	14 29.2%	13 27.1%	15 31.3%	4 8.3%	29 60.4%	13 27.1%	14 29.2%
太平寺	25 61.0%	11 26.8%	23 56.1%	26 63.4%	7 17.1%	9 22.0%	12 29.3%	0 0.0%	28 68.3%	14 34.1%	15 36.6%
俊徳	31 64.6%	9 18.8%	21 43.8%	24 50.0%	6 12.5%	7 14.6%	6 12.5%	1 2.1%	25 52.1%	10 20.8%	6 12.5%
上小阪	75 60.0%	33 26.4%	62 49.6%	73 58.4%	22 17.6%	21 16.8%	22 17.6%	11 8.8%	65 52.0%	42 33.6%	26 20.8%
楠根	105 55.3%	57 30.0%	88 46.3%	99 52.1%	36 18.9%	35 18.4%	40 21.1%	14 7.4%	106 55.8%	71 37.4%	44 23.2%
意岐部	57 68.7%	21 25.3%	49 59.0%	47 56.6%	20 24.1%	20 24.1%	20 24.1%	5 6.0%	42 50.6%	34 41.0%	20 24.1%
高井田	68 59.6%	41 36.0%	66 57.9%	65 57.0%	19 16.7%	22 19.3%	25 21.9%	15 13.2%	63 55.3%	41 36.0%	26 22.8%
小阪	92 56.1%	61 37.2%	85 51.8%	94 57.3%	45 27.4%	37 22.6%	39 23.8%	17 10.4%	89 54.3%	63 38.4%	45 27.4%
長瀬	36 55.4%	30 46.2%	28 43.1%	40 61.5%	21 32.3%	21 32.3%	24 36.9%	9 13.8%	38 58.5%	28 43.1%	12 18.5%
弥刀	65 62.5%	27 26.0%	40 38.5%	57 54.8%	21 20.2%	24 23.1%	20 19.2%	6 5.8%	60 57.7%	26 25.0%	24 23.1%
柏田	29 56.9%	21 41.2%	27 52.9%	29 56.9%	16 31.4%	11 21.6%	13 25.5%	5 9.8%	30 58.8%	17 33.3%	10 19.6%
合計	1,818 57.8%	968 30.7%	1,438 45.7%	1,696 53.9%	616 19.6%	625 19.9%	640 20.3%	247 7.8%	1,662 52.8%	1,073 34.1%	714 22.7%

表 中学校区別行政に期待すること（複数回答）（就学前児童）（2）

	安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する	子どもの安全を確保する対策を充実する	子育ての講座などの子育てについて学ぶ機会をつくる	子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）	公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む	その他	特になし	有効回答数
縄手	41	29	8	49	12	2	1	80
	51.3%	36.3%	10.0%	61.3%	15.0%	2.5%	1.3%	100.0%
枚岡	69	68	15	89	25	4	0	163
	42.3%	41.7%	9.2%	54.6%	15.3%	2.5%	0.0%	100.0%
石切	87	73	21	102	20	6	0	175
	49.7%	41.7%	12.0%	58.3%	11.4%	3.4%	0.0%	100.0%
縄手北	45	36	12	48	10	3	2	83
	54.2%	43.4%	14.5%	57.8%	12.0%	3.6%	2.4%	100.0%
池島	42	35	12	53	15	3	2	86
	48.8%	40.7%	14.0%	61.6%	17.4%	3.5%	2.3%	100.0%
孔舎衛	76	61	16	78	17	1	2	134
	56.7%	45.5%	11.9%	58.2%	12.7%	0.7%	1.5%	100.0%
縄手南	41	40	11	53	18	1	2	95
	43.2%	42.1%	11.6%	55.8%	18.9%	1.1%	2.1%	100.0%
盾津	143	134	34	191	45	10	1	304
	47.0%	44.1%	11.2%	62.8%	14.8%	3.3%	0.3%	100.0%
玉川	62	59	16	94	21	5	0	134
	46.3%	44.0%	11.9%	70.1%	15.7%	3.7%	0.0%	100.0%
英田	101	75	13	109	58	7	4	202
	50.0%	37.1%	6.4%	54.0%	28.7%	3.5%	2.0%	100.0%
花園	53	38	10	63	18	6	0	97
	54.6%	39.2%	10.3%	64.9%	18.6%	6.2%	0.0%	100.0%
盾津東	75	56	15	95	18	7	3	159
	47.2%	35.2%	9.4%	59.7%	11.3%	4.4%	1.9%	100.0%
若江	66	74	20	86	23	6	1	141
	46.8%	52.5%	14.2%	61.0%	16.3%	4.3%	0.7%	100.0%
長栄	49	52	10	70	13	3	0	121
	40.5%	43.0%	8.3%	57.9%	10.7%	2.5%	0.0%	100.0%
新喜多	74	64	19	97	32	2	4	141
	52.5%	45.4%	13.5%	68.8%	22.7%	1.4%	2.8%	100.0%
金岡	26	27	9	29	11	2	0	48
	54.2%	56.3%	18.8%	60.4%	22.9%	4.2%	0.0%	100.0%
太平寺	24	19	6	24	7	2	0	41
	58.5%	46.3%	14.6%	58.5%	17.1%	4.9%	0.0%	100.0%
俊徳	20	19	7	25	7	2	1	48
	41.7%	39.6%	14.6%	52.1%	14.6%	4.2%	2.1%	100.0%
上小阪	56	48	15	68	17	7	2	125
	44.8%	38.4%	12.0%	54.4%	13.6%	5.6%	1.6%	100.0%
楠根	102	84	20	116	40	6	2	190
	53.7%	44.2%	10.5%	61.1%	21.1%	3.2%	1.1%	100.0%
意岐部	42	34	15	58	20	2	1	83
	50.6%	41.0%	18.1%	69.9%	24.1%	2.4%	1.2%	100.0%
高井田	50	47	19	81	15	5	2	114
	43.9%	41.2%	16.7%	71.1%	13.2%	4.4%	1.8%	100.0%
小阪	83	74	32	113	28	10	0	164
	50.6%	45.1%	19.5%	68.9%	17.1%	6.1%	0.0%	100.0%
長瀬	39	34	14	44	13	2	1	65
	60.0%	52.3%	21.5%	67.7%	20.0%	3.1%	1.5%	100.0%
弥刀	53	52	8	66	27	2	2	104
	51.0%	50.0%	7.7%	63.5%	26.0%	1.9%	1.9%	100.0%
柏田	24	23	5	36	13	0	1	51
	47.1%	45.1%	9.8%	70.6%	25.5%	0.0%	2.0%	100.0%
合計	1,543	1,355	382	1,937	543	106	34	3,148
	49.0%	43.0%	12.1%	61.5%	17.2%	3.4%	1.1%	100.0%



#### ◆中学校区別（小学生）

小学生の家庭について、中学校区別に行政に期待することをみると、「縄手」「池島」「縄手南」「柏田」では「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」が最も多くなっています。「孔舎衙」「若江」「俊徳」では「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」が最も多くなっています。「長栄」では「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」と「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」と「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」が最も多くなっています。「新喜多」では「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」と「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」がともに最も多くなっています。「高井田」では「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」と「子どもの安全を確保する対策を充実する」がともに最も多くなっています。その他の校区では「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が最も多くなっています。

「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」では「金岡」が75.0%で最も多く、次いで「弥刀」（71.4%）、「意岐部」（70.7%）となっています。「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」では「縄手」が67.7%で最も多く、次いで「縄手南」（63.8%）、「楠根」（61.8%）となっています。「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」では「若江」が68.6%で最も多く、次いで「孔舎衙」「俊徳」（ともに64.0%）となっています。

表 中学校区別行政に期待すること（複数回答）（小学生）（1）

	親子が安心して集まれる公園等の施設を整備する	親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する	親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する	子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む	子育てに困ったときの相談体制を充実する	子育て支援に関する情報提供を充実する	子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数と内容を図る	子育てサークルへの支援を充実する	保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きなどを預ける施設を増やす	幼稚園の保育サービスを充実する	専業主婦・主夫など誰でも利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う
縄手	15 48.4%	6 19.4%	11 35.5%	9 29.0%	11 35.5%	7 22.6%	5 16.1%	3 9.7%	10 32.3%	9 29.0%	6 19.4%
枚岡	61 56.0%	19 17.4%	45 41.3%	24 22.0%	18 16.5%	24 22.0%	16 14.7%	11 10.1%	43 39.4%	19 17.4%	21 19.3%
石切	46 45.5%	17 16.8%	42 41.6%	26 25.7%	16 15.8%	17 16.8%	12 11.9%	6 5.9%	38 37.6%	19 18.8%	22 21.8%
縄手北	16 50.0%	3 9.4%	10 31.3%	6 18.8%	5 15.6%	4 12.5%	2 6.3%	1 3.1%	8 25.0%	5 15.6%	7 21.9%
池島	12 35.3%	2 5.9%	8 23.5%	6 17.6%	5 14.7%	5 14.7%	5 14.7%	1 2.9%	8 23.5%	7 20.6%	2 5.9%
孔舎衝	48 64.0%	6 8.0%	34 45.3%	18 24.0%	18 24.0%	10 13.3%	12 16.0%	6 8.0%	24 32.0%	11 14.7%	13 17.3%
縄手南	25 53.2%	9 19.1%	19 40.4%	16 34.0%	15 31.9%	10 21.3%	10 21.3%	4 8.5%	18 38.3%	9 19.1%	9 19.1%
盾津	74 57.4%	23 17.8%	49 38.0%	35 27.1%	21 16.3%	25 19.4%	19 14.7%	10 7.8%	55 42.6%	23 17.8%	25 19.4%
玉川	46 59.0%	9 11.5%	30 38.5%	26 33.3%	12 15.4%	10 12.8%	8 10.3%	2 2.6%	28 35.9%	12 15.4%	13 16.7%
英田	38 36.9%	10 9.7%	39 37.9%	23 22.3%	19 18.4%	18 17.5%	12 11.7%	7 6.8%	32 31.1%	20 19.4%	15 14.6%
花園	45 56.3%	10 12.5%	32 40.0%	21 26.3%	11 13.8%	8 10.0%	9 11.3%	5 6.3%	27 33.8%	12 15.0%	13 16.3%
盾津東	27 31.8%	15 17.6%	27 31.8%	21 24.7%	17 20.0%	16 18.8%	13 15.3%	6 7.1%	28 32.9%	10 11.8%	19 22.4%
若江	35 68.6%	5 9.8%	23 45.1%	16 31.4%	8 15.7%	13 25.5%	6 11.8%	3 5.9%	20 39.2%	9 17.6%	12 23.5%
長栄	29 58.0%	10 20.0%	24 48.0%	16 32.0%	10 20.0%	11 22.0%	10 20.0%	5 10.0%	21 42.0%	6 12.0%	12 24.0%
新喜多	45 60.8%	10 13.5%	29 39.2%	24 32.4%	17 23.0%	18 24.3%	13 17.6%	7 9.5%	34 45.9%	19 25.7%	14 18.9%
金岡	11 39.3%	0 0.0%	6 21.4%	6 21.4%	6 21.4%	4 14.3%	3 10.7%	3 10.7%	10 35.7%	1 3.6%	6 21.4%
太平寺	8 50.0%	1 6.3%	8 50.0%	4 25.0%	2 12.5%	3 18.8%	0 0.0%	1 6.3%	6 37.5%	4 25.0%	3 18.8%
俊徳	16 64.0%	2 8.0%	9 36.0%	4 16.0%	3 12.0%	5 20.0%	3 12.0%	3 12.0%	6 24.0%	2 8.0%	3 12.0%
上小阪	41 60.3%	14 20.6%	35 51.5%	17 25.0%	17 25.0%	14 20.6%	14 20.6%	7 10.3%	18 26.5%	17 25.0%	17 25.0%
楠根	41 60.3%	10 14.7%	31 45.6%	24 35.3%	3 4.4%	6 8.8%	4 5.9%	7 10.3%	34 50.0%	11 16.2%	6 8.8%
意岐部	19 46.3%	6 14.6%	18 43.9%	10 24.4%	6 14.6%	10 24.4%	3 7.3%	3 7.3%	18 43.9%	7 17.1%	7 17.1%
高井田	27 45.0%	11 18.3%	30 50.0%	14 23.3%	16 26.7%	11 18.3%	5 8.3%	4 6.7%	26 43.3%	8 13.3%	13 21.7%
小阪	33 50.8%	10 15.4%	32 49.2%	18 27.7%	7 10.8%	10 15.4%	6 9.2%	1 1.5%	23 35.4%	17 26.2%	12 18.5%
長瀬	19 38.8%	9 18.4%	18 36.7%	15 30.6%	11 22.4%	12 24.5%	8 16.3%	4 8.2%	19 38.8%	12 24.5%	6 12.2%
弥刀	22 62.9%	8 22.9%	14 40.0%	14 40.0%	10 28.6%	7 20.0%	7 20.0%	2 5.7%	14 40.0%	11 31.4%	8 22.9%
柏田	11 40.7%	2 7.4%	4 14.8%	6 22.2%	3 11.1%	5 18.5%	0 0.0%	1 3.7%	10 37.0%	3 11.1%	4 14.8%
合計	810 51.9%	227 14.5%	627 40.2%	419 26.8%	287 18.4%	283 18.1%	205 13.1%	113 7.2%	578 37.0%	283 18.1%	288 18.4%

表 中学校区別行政に期待すること（複数回答）（小学生）（2）

	安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する	子どもの安全を確保する	子育ての講座などの子育てについて学ぶ機会をつくる	子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）	公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む	その他	特になし	有効回答数
縄手	21	12	4	19	5	0	1	31
	67.7%	38.7%	12.9%	61.3%	16.1%	0.0%	3.2%	100.0%
枚岡	45	55	8	67	10	4	3	109
	41.3%	50.5%	7.3%	61.5%	9.2%	3.7%	2.8%	100.0%
石切	52	58	5	67	9	4	0	101
	51.5%	57.4%	5.0%	66.3%	8.9%	4.0%	0.0%	100.0%
縄手北	17	18	1	18	5	0	0	32
	53.1%	56.3%	3.1%	56.3%	15.6%	0.0%	0.0%	100.0%
池島	20	8	2	13	3	0	3	34
	58.8%	23.5%	5.9%	38.2%	8.8%	0.0%	8.8%	100.0%
孔舎衛	40	34	5	41	11	2	1	75
	53.3%	45.3%	6.7%	54.7%	14.7%	2.7%	1.3%	100.0%
縄手南	30	22	4	29	9	1	1	47
	63.8%	46.8%	8.5%	61.7%	19.1%	2.1%	2.1%	100.0%
盾津	62	72	10	76	26	6	4	129
	48.1%	55.8%	7.8%	58.9%	20.2%	4.7%	3.1%	100.0%
玉川	37	38	3	52	9	4	1	78
	47.4%	48.7%	3.8%	66.7%	11.5%	5.1%	1.3%	100.0%
英田	55	62	8	63	13	3	3	103
	53.4%	60.2%	7.8%	61.2%	12.6%	2.9%	2.9%	100.0%
花園	42	38	4	49	15	3	3	80
	52.5%	47.5%	5.0%	61.3%	18.8%	3.8%	3.8%	100.0%
盾津東	42	38	5	48	14	6	6	85
	49.4%	44.7%	5.9%	56.5%	16.5%	7.1%	7.1%	100.0%
若江	26	22	1	33	6	4	1	51
	51.0%	43.1%	2.0%	64.7%	11.8%	7.8%	2.0%	100.0%
長栄	29	25	9	29	11	3	0	50
	58.0%	50.0%	18.0%	58.0%	22.0%	6.0%	0.0%	100.0%
新喜多	38	43	7	45	7	4	1	74
	51.4%	58.1%	9.5%	60.8%	9.5%	5.4%	1.4%	100.0%
金岡	16	12	3	21	8	0	2	28
	57.1%	42.9%	10.7%	75.0%	28.6%	0.0%	7.1%	100.0%
太平寺	8	6	1	10	1	1	1	16
	50.0%	37.5%	6.3%	62.5%	6.3%	6.3%	6.3%	100.0%
俊徳	11	9	4	14	5	1	0	25
	44.0%	36.0%	16.0%	56.0%	20.0%	4.0%	0.0%	100.0%
上小阪	36	38	12	45	10	1	3	68
	52.9%	55.9%	17.6%	66.2%	14.7%	1.5%	4.4%	100.0%
楠根	42	36	1	44	11	3	3	68
	61.8%	52.9%	1.5%	64.7%	16.2%	4.4%	4.4%	100.0%
意岐部	20	23	5	29	7	1	0	41
	48.8%	56.1%	12.2%	70.7%	17.1%	2.4%	0.0%	100.0%
高井田	31	32	4	32	8	5	5	60
	51.7%	53.3%	6.7%	53.3%	13.3%	8.3%	8.3%	100.0%
小阪	37	35	1	42	8	3	1	65
	56.9%	53.8%	1.5%	64.6%	12.3%	4.6%	1.5%	100.0%
長瀬	27	23	6	33	9	4	1	49
	55.1%	46.9%	12.2%	67.3%	18.4%	8.2%	2.0%	100.0%
弥刀	20	16	2	25	6	4	2	35
	57.1%	45.7%	5.7%	71.4%	17.1%	11.4%	5.7%	100.0%
柏田	16	13	2	14	4	0	0	27
	59.3%	48.1%	7.4%	51.9%	14.8%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	820	788	117	958	230	67	46	1,561
	52.5%	50.5%	7.5%	61.4%	14.7%	4.3%	2.9%	100.0%

●子育て支援に関するご意見（自由記述）

表 子育て支援に関するご意見（就学前児童）（1）

大分類	中分類	小分類	件数		
就学前児童の保育について		保育所の空きがない	187		
		保育料を安くしてほしい	52		
		延長時間を充実してほしい	12		
		一時保育、一時預かりについて	6		
		土日も預かってほしい	51		
		保育所や保育士の質を向上してほしい	56		
		保育所入所要件の緩和	12		
		適切な保育要件の運用	4		
		低年齢児（0～2才）の保育を充実してほしい	12		
		保育施設の設備を整備してほしい	4		
		給食を充実してほしい	4		
		認定子ども園に期待している	23		
		子ども子育て新制度に不安がある	19		
		幼保一体型に不安がある	22		
		その他	20		
就学前児童の保育について 計			484		
留守家庭児童育成クラブ等について		留守家庭児童育成クラブを充実してほしい	32		
		保育料を安くしてほしい	12		
		対象年齢を拡げてほしい	36		
		保育時間を延長してほしい	6		
		休日・長期休暇も預かってほしい	7		
		指導員の質を向上してほしい	34		
		気軽に預けられる場を充実してほしい	5		
		その他	42		
		留守家庭児童育成クラブ等について 計			174
子育て支援サービスについて		子育て支援サービス充実してほしい	25		
		病児・病後児保育を充実してほしい	47		
		支援サービスや行政に対する不満	8		
		子育て支援センターを充実してほしい	35		
		親子でつどい、交流できる場を充実してほしい	34		
		親子教室や子育てに関する講座を充実してほしい	10		
		その他	8		
		子育て支援サービスについて 計			167
幼稚園・教育関連について	幼稚園について	幼稚園も3年保育にしてほしい	26		
		保育料を安くしてほしい	16		
		預かり保育・延長保育を充実してほしい	21		
		幼稚園に入れる様にしてほしい	15		
		教育の質を向上してほしい	10		
		その他	11		
		幼稚園について 計			99
		小・中学校について	土曜日も授業をしてほしい	5	
			中学校も給食を実施してほしい	25	
			教育の質を向上してほしい	36	
	学校やクラスでの少人数制について		4		
	学校や校庭を開放してほしい		8		
	学区・校区・集団下校について		8		
	その他		15		
	小・中学校について 計			101	
	その他	エアコン・トイレなど設備の整備をしてほしい	20		
		発達障害児の教育や特別支援教育等を充実してほしい	13		
	その他 計			33	
	幼稚園・教育関連について 計			233	

表 子育て支援に関するご意見（就学前児童）（2）

大分類	中分類	小分類	件数
母子の保健について		医療体制を充実してほしい	19
		医療費を安くしてほしい	24
		子どもの医療助成対象年齢を上げてほしい	123
		予防接種について	7
		夜間・休日診療してほしい	7
		健診について	5
		その他保健センターについて	5
		産前・産後の訪問型サービスの充実	6
		その他	17
母子の保健について 計			213
遊び場について		のびのびと遊べる公園・グラウンドの増設や設備を整備してほしい	70
		安全に遊べる場所を確保してほしい	53
		自然環境を整備してほしい	9
遊び場について 計			132
経済的支援について		児童手当の金額を増やしてほしい	19
		子育てについて経済的支援	102
		その他	18
経済的支援について 計			139
情報提供・相談支援について		子育てに関する情報提供を積極的に行ってほしい	30
		相談支援を充実してほしい	14
		相談した際の不満	8
情報提供・相談支援について 計			52
まちづくりについて		安全なまちにしてほしい	120
		図書館・児童館などでの居場所や機会づくり	8
		地域や住民の横の繋がり	19
		病院など施設の駐車場や設備を整備してほしい	17
		その他	14
まちづくりについて 計			178
その他		ひとり親家庭への支援を充実してほしい	10
		保護者の就労について	30
		子どもの人権について	8
		アンケートについて	12
		子育てと家庭の両立支援について	4
		専業主婦向けの支援を充実してほしい	7
		親としての成長を促す事の必要性	31
		子育てに関するサービスに対する満足	41
		その他	31
その他 計			174
総計			1,946

表 子育て支援に関するご意見（小学生）（1）

大分類	小分類	件数
留守家庭児童育成クラブ等について	留守家庭児童育成クラブを充実してほしい	20
	保育料を安くしてほしい	2
	対象年齢を拡げてほしい	22
	保育時間を延長してほしい	28
	休日・長期休暇も預かってほしい	9
	指導員の質を向上してほしい	13
	気軽に預けられる場を充実してほしい	6
	その他	4
留守家庭児童育成クラブ等について 計		104
就学前児童の保育について	保育所の空きがない	23
	保育料を安くしてほしい	11
	延長保育を充実してほしい	4
	一時保育、一時預かりについて	4
	土日も預かってほしい	1
	保育士の勤務態勢の改善	7
	保育所入所要件の緩和	11
	適切な保育要件の運用	3
	その他	8
就学前児童について 計		72
子育て支援サービスについて	子育て支援サービスを充実してほしい	32
	病児・病後児を充実してほしい	18
	支援センターや市役所など行政に対しての不満	5
子育て支援サービスについて 計		55
小学校・教育関連について	二学期制を三学期制にしてほしい	7
	土曜日も授業をしてほしい	10
	中学校も給食を実施してほしい	42
	エアコン、トイレなど設備の整備をしてほしい	30
	教員の質を向上してほしい	16
	教育について改善してほしい	53
	放課後に学校や校庭などを開放してほしい	26
	発達障害児の教育や特別支援教育等を充実してほしい	10
	幼稚園に関して	21
	学区、校区、集団下校について	6
	学校やクラスでの少人数制について	6
	その他	9
小学校・教育関連について 計		236

表 子育て支援に関するご意見（小学生）（2）

大分類	小分類	件数
母子の保健について	医療体制を充実してほしい	13
	医療費を安くしてほしい	29
	子どもの医療助成対象年齢を拡げてほしい	62
	予防接種費用も助成してほしい	5
	夜間・休日診療してほしい	2
	健診の際の不満について	1
	保健センターについて	3
	その他	3
母子の保健について 計		118
遊び場について	のびのびと遊べる公園・グラウンド等の増設や遊具などを整備してほしい	87
	安全に遊べる場所を確保してほしい	6
	自然環境の整備してほしい	2
遊び場について 計		95
経済的支援をしてほしい	児童手当の金額を増やしてほしい	6
	子育てについて経済的支援をしてほしい	55
	その他	3
経済的支援をしてほしい 計		64
情報提供・相談支援について	子育てに関する情報提供を積極的に行ってほしい	12
	相談支援を充実してほしい	20
	相談した際の不満	7
情報提供・相談支援について 計		39
まちづくりについて	安全なまちにしてほしい	64
	図書館・児童館などでの居場所や機会づくり	32
	地域や住民の横繋がり	13
	公営住宅について	2
	支援センターや病院など施設の駐車場を整備してほしい	4
	その他	2
まちづくりについて 計		117
その他	ひとり親家庭への支援を充実してほしい	12
	保護者の就労について	8
	子どもの人権について	14
	アンケートについて	25
	子育てと家庭の両立支援について	4
	専業主婦向けの支援を充実してほしい	4
	親としての成長を促す事の必要性	6
	子育てに関するサービスに対する満足	12
	その他	35
	その他 計	
総計		1,020

### Ⅲ 妊婦向けのみの調査の結果

---

#### 1. 属性（あなたとご家族の状況について）

##### ●回答者の年齢

回答者の年齢をみると、「30～34歳」が35.9%で最も多く、次いで「35～39歳」（32.3%）となっています。

表 回答者の年齢

	回答数	構成比
20歳未満	1	0.2%
20～24歳	28	6.2%
25～29歳	93	20.7%
30～34歳	161	35.9%
35～39歳	145	32.3%
40～44歳	21	4.7%
45歳以上	0	0.0%
合計	449	100.0%

##### ●回答者の配偶関係

回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が98.0%となっています。

表 回答者の配偶関係

	回答数	構成比
配偶者がいる	440	98.0%
配偶者はいない	5	1.1%
無回答	4	0.9%
合計	449	100.0%

##### ●同居の家族の形態

同居の家族の形態をみると、「自分たち夫婦と子ども（2世代）」が55.0%で最も多く、次いで「自分たち夫婦のみ」（38.1%）となっています。

表 同居の家族の形態

	回答数	構成比
自分たち夫婦のみ	171	38.1%
自分たち夫婦と子ども（2世代）	247	55.0%
自分たち夫婦と子どもと親（3世代）	24	5.3%
母子家庭	0	0.0%
その他	5	1.1%
無回答	2	0.4%
合計	449	100.0%



●子どもの人数

子どもの人数をみると、「1人」が47.0%で最も多く、次いで「2人」(39.6%)となっています。

表 子どもの人数

	回答数	構成比
1人	211	47.0%
2人	178	39.6%
3人	42	9.4%
4人	13	2.9%
5人	3	0.7%
6人	1	0.2%
無回答	1	0.2%
合計	449	100.0%

●近隣との付き合い

近隣との付き合いをみると、「道で会えばあいさつするくらいの人がいる」が31.4%で最も多く、次いで「近所づきあいはほとんどしていない」(24.3%)、「たまに立ち話をするくらいの人がいる」(23.6%)となっています。

表 近隣との付き合い

	回答数	構成比
困っているときは、相談したり助け合ったりする人がある	67	14.9%
買い物や地域の行事などに一緒に行ったりする気の合う人がある	23	5.1%
たまに立ち話をするくらいの人がある	106	23.6%
道で会えばあいさつするくらいの人がある	141	31.4%
近所づきあいはほとんどしていない	109	24.3%
その他	3	0.7%
合計	449	100.0%

## 2. 妊娠・子育ての状況について

### ● 出産予定地

出産予定地をみると、「東大阪市内」が69.7%で最も多く、次いで「東大阪市内の大阪府内」(18.9%)となっています。

表 出産予定地

	回答数	構成比
東大阪市内	313	69.7%
東大阪市内の大阪府内	85	18.9%
大阪府外	40	8.9%
その他	11	2.4%
合計	449	100.0%

### ● 出産予定地を選んだ理由（自由記述）

表 出産予定地を選んだ理由

大分類	件数
自宅から通うのに都合がよい	166
帰省先から通うのに都合がよい	85
自宅や実家が東大阪市内なので東大阪市内で出産する	18
他の子どもがいる（幼稚園・小学校に通っている）から離れられない	13
以前に通っていたり現在通院している	14
前回出産した病院で出産したい	55
持病も対応してもらえる	8
希望する医療機関がある	67
設備のよい病院で出産したい	11
評判の良い有名な病院で安心できる	33
大きな総合病院で緊急時でも対応してもらえる	14
経済面での不安が少ない	3
まわりからの勧めやまわりの人の出産経験が有る	20
職場の機関、職場に近く通勤などの都合がよい	5
他市の方が自宅に近く都合がよい	4
その他	5
総計	521

### ● 出産後の予定居住地

出産後の予定居住地をみると、「東大阪市内（現在と同じ住まい）」が90.2%で最も多く、次いで「東大阪市内（現在とは違う住まい）」(3.8%)となっています。

東大阪市内外へ転出する予定の家庭（「東大阪市内の大阪府内」と「大阪府外」の合計）は4.6%となっています。

表 出産後の予定居住地

	回答数	構成比
東大阪市内（現在と同じ住まい）	405	90.2%
東大阪市内（現在とは違う住まい）	17	3.8%
東大阪市内の大阪府内	15	3.3%
大阪府外	6	1.3%
その他	0	0.0%
わからない	6	1.3%
合計	449	100.0%

●市外転出時期（出産予定の子どもの年齢）

出産予定の子どもの年齢で市外転出時期をみると、市外転出を予定している家庭の内、「出産後すぐにでも」と「生後3ヶ月以上1歳未満」がともに23.8%で最も多くなっています。

表 市外転出時期（出産予定の子どもの年齢）

	回答数	構成比
出産前に	4	19.0%
出産後すぐにでも	5	23.8%
生後3ヶ月以上1歳未満	5	23.8%
1歳	1	4.8%
2歳	1	4.8%
3歳	1	4.8%
4・5歳	2	9.5%
小学校入学時	0	0.0%
小学校入学以降	0	0.0%
未定	2	9.5%
合計	21	100.0%

●市外転出時期を予定した理由（自由記述）

表 市外転出時期を予定した理由

転出地	転出時期	市外転出の理由
東大阪市外の大阪府内	出産前に	公園等施設、治安等子どもを育てやすい環境だから。実家が近い主人の実家に住んでいますが義母の物が多すぎてごちゃごちゃで、のびのび子育てできないと思うので。市外へはたまたまです。 新居購入のため。
	出産後すぐにでも	実家の母に手伝ってもらい、体を休めたい。 東大阪市は工場が多すぎてとても子どもを育てる環境とは思えない。緑豊かな北摂に移る予定である。ともかく緑が少なくのびのびと育てられない。東大阪市の工場の多さにびっくりした。車の交通量も多くて子どもは危ないと思う。 実母のお世話になり、助けてもらうため。 家を購入したため。
	生後3ヶ月以上1歳未満	学区がいいから。街が綺麗だから。 家を大阪市内に購入したので。 同居が大変なので。
	4・5歳	教育の環境を考えた上で検討。
	未定	保育、教育環境が充実しており、より良い育児ができそうだから（子育ての環境）。
	大阪府外	出産前に
大阪府外	出産後すぐにでも	双子妊娠、更に上の子の育児もあり、出産後夫婦2人で子育ては大変と思い、実家近くに転居予定。
	生後3ヶ月以上1歳未満	両実家が兵庫県内で、そこに新居を購入したため。
	2歳	主人の実家の近くに家を建てる予定。子育て環境も良いだと判断。

### ●妊娠・出産前後に困ったこと

妊娠・出産前後に困ったことをみると、「特にない」が42.1%で最も多く、次いで「妊婦同士の交流の場が身近にないこと」(21.2%)、「健診費用の負担が大きいこと」(19.6%)となっています。

表 妊娠・出産前後に困ったこと（複数回答）

	回答数	構成比
妊婦同士の交流の場が身近にないこと	95	21.2%
妊娠・出産について情報や知識が入手しにくいこと	43	9.6%
妊娠・出産についての相談相手が身近にいないこと	28	6.2%
上の子どもを見てくれる人がいないこと	50	11.1%
家事・育児の協力者がいないこと	41	9.1%
医療機関の情報が入手しにくいこと	49	10.9%
健診費用の負担が大きいこと	88	19.6%
特にない	189	42.1%
その他	29	6.5%
有効回答数	449	100.0%

### ●病院や産院の設備の満足度

病院や産院の設備の満足度をみると、「ほぼ満足」が61.9%で最も多く、次いで「大変満足」(28.5%)となっています。

表 病院や産院の設備の満足度

	回答数	構成比
大変満足	128	28.5%
ほぼ満足	278	61.9%
やや不満	39	8.7%
大変不満	2	0.4%
無回答	2	0.4%
合計	449	100.0%

### ●病院や産院のスタッフの対応の満足度

病院や産院のスタッフの対応の満足度をみると、「ほぼ満足」が60.8%で最も多く、次いで「大変満足」(32.5%)となっています。

表 病院や産院のスタッフの対応の満足度

	回答数	構成比
大変満足	146	32.5%
ほぼ満足	273	60.8%
やや不満	28	6.2%
大変不満	1	0.2%
無回答	1	0.2%
合計	449	100.0%

●妊娠、出産、育児についての不安への周囲の配慮の満足度

妊娠、出産、育児についての不安への周囲の配慮の満足度をみると、「ほぼ満足」が63.7%で最も多く、次いで「大変満足」(19.6%)となっています。

表 妊娠、出産、育児についての不安への周囲の配慮の満足度

	回答数	構成比
大変満足	88	19.6%
ほぼ満足	286	63.7%
やや不満	64	14.3%
大変不満	5	1.1%
無回答	6	1.3%
合計	449	100.0%

●マタニティ教室・両親学級の満足度

マタニティ教室・両親学級の満足度をみると、「ほぼ満足」が64.1%で最も多く、次いで「やや不満」(16.0%)となっています。

表 マタニティ教室・両親学級の満足度

	回答数	構成比
大変満足	61	13.6%
ほぼ満足	288	64.1%
やや不満	72	16.0%
大変不満	8	1.8%
無回答	20	4.5%
合計	449	100.0%

●夫・パートナーの援助などの家庭環境の満足度

夫・パートナーの援助などの家庭環境の満足度をみると、「ほぼ満足」が48.6%で最も多く、次いで「大変満足」(33.2%)となっています。

表 夫・パートナーの援助などの家庭環境の満足度

	回答数	構成比
大変満足	149	33.2%
ほぼ満足	218	48.6%
やや不満	69	15.4%
大変不満	8	1.8%
無回答	5	1.1%
合計	449	100.0%

●職場の理解や対応の満足度

職場の理解や対応の満足度をみると、「ほぼ満足」が43.9%で最も多く、次いで「大変満足」(21.6%)となっています。

表 職場の理解や対応の満足度

	回答数	構成比
大変満足	97	21.6%
ほぼ満足	197	43.9%
やや不満	49	10.9%
大変不満	19	4.2%
無回答	87	19.4%
合計	449	100.0%

### ●妊娠中の受動喫煙への配慮の満足度

妊娠中の受動喫煙への配慮の満足度をみると、「ほぼ満足」が37.6%で最も多く、次いで「やや不満」(31.8%)となっています。

表 妊娠中の受動喫煙への配慮の満足度

	回答数	構成比
大変満足	76	16.9%
ほぼ満足	169	37.6%
やや不満	143	31.8%
大変不満	49	10.9%
無回答	12	2.7%
合計	449	100.0%

### ●出産や育児についての不安感・負担感

出産や育児についての不安感・負担感をみると、「何となく不安や負担を感じる」が40.1%で最も多く、次いで「あまり不安や負担は感じない」(36.7%)となっています。

「非常に不安や負担を感じる」と「何となく不安や負担を感じる」の合計は52.1%となっています。

表 出産や育児についての不安感・負担感

	回答数	構成比
非常に不安や負担を感じる	54	12.0%
何となく不安や負担を感じる	180	40.1%
あまり不安や負担は感じない	165	36.7%
まったく感じない	18	4.0%
なんともいえない	24	5.3%
無回答	8	1.8%
合計	449	100.0%

●子どもをもうけようとするときに重要な要件

子どもをもうけようとするときに重要な要件をみると、「自分自身の家庭に経済的な余裕があること」が46.1%で最も多く、次いで「出産や子育ての際に頼りになる人（祖父母や親類、友人等）が近くにいること」（45.9%）、「幼稚園や保育所、ファミリー・サポート・センターなどの子育て支援施設や仕組みが地域に整備・充実していること」（41.6%）となっています。

表 子供をもうけようとするときに重要な要件（複数回答）

	回答数	構成比
出産や子育てに必要な医療機関などが地域に整備されていること	120	26.7%
出産や子育ての際に頼りになる人（祖父母や親類、友人等）が近くにいること	206	45.9%
出産や子育ての際に相談できる窓口や体制が地域に整備されていること	25	5.6%
幼稚園や保育所、ファミリー・サポート・センターなどの子育て支援施設や仕組みが地域に整備・充実していること	187	41.6%
自分自身の家庭に経済的な余裕があること	207	46.1%
出産や子育てに伴う医療費など経済的な負担に対する行政の援助があること	172	38.3%
子どもの将来の教育にかかる経済的な負担に対する行政の援助があること	113	25.2%
子どもの将来の教育に関して望ましい教育施設（小・中学校、高校など）が地域に整備されていること	57	12.7%
子どもが就学してからの子育て支援の環境（留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の充実など）が地域に整備されていること	51	11.4%
子どもの将来に必要な住宅環境（部屋数の確保）や雇用環境が地域に整備されていること	17	3.8%
安心して出産や子育てができるように経済状態が改善する（景気が良くなる）ことや世の中の治安が安定していること	165	36.7%
その他	6	1.3%
有効回答数	449	100.0%

●子どもを預かってもらえそうな親族・知人の有無

子どもを預かってもらえそうな親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえると思う」が68.8%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえると思う」(33.0%)となっています。

表 子どもを預かってもらえそうな親族・知人の有無（複数回答）

	回答数	構成比
日常的に祖父母等の親族に預かってもらえると思う	148	33.0%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえると思う	309	68.8%
日常的に子どもを預けられそうな友人・知人がいる	14	3.1%
緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられそうな友人・知人がいる	60	13.4%
いずれもない	34	7.6%
有効回答数	449	100.0%

●希望する周囲のサポート（自由記述）

表 希望する周囲のサポート

大分類	件数
就学前児童の保育の充実	21
出産時・緊急時やリフレッシュでも子どもを預かってくれる場所の充実	64
子育て支援サービスの充実	18
病児・病後児保育の充実	14
ヘルパーやベビーシッターなど居宅での子育て支援	25
同年代の子供を持つ親同士の交流	7
幼稚園の充実	3
学校教育の充実	2
留守家庭児童育成クラブ等の充実	2
母子の保健の充実	17
経済的な支援	15
出産や子育てに関する情報提供の充実	26
話を聞いてもらい、出産や子育て相談の充実	47
アウトリーチの希望（声をかけてほしい）	3
子育てしやすいまちの環境づくり	12
子育てと家庭の両立支援	16
その他	31
総計	323



### 3. 妊娠・子育てに関する相談や情報入手について

#### ●妊娠・出産にあたって必要な情報を得られていると思うか

妊娠・出産にあたって必要な情報を得られていると思うかをみると、「得られている」が52.6%で最も多く、次いで「わからない」(38.1%)となっています。

「得られている」は「得られていない」(9.1%)を43.5ポイント上回っています。

表 妊娠・出産にあたって必要な情報を得られていると思うか

	回答数	構成比
得られている	236	52.6%
得られていない	41	9.1%
わからない	171	38.1%
無回答	1	0.2%
合計	449	100.0%

#### ●妊娠・出産について、相談相手、相談先の有無

妊娠・出産についての相談相手・相談先の有無をみると、「ある／いる」が92.9%となっています。

表 妊娠・出産について、相談相手、相談先の有無

	回答数	構成比
ある／いる	417	92.9%
ない	32	7.1%
合計	449	100.0%

## ●気軽に相談できる先

気軽に相談できる先をみると、妊娠・出産についての相談相手・相談先のある（いる）家庭の内、「その他の親族（親、きょうだい等）」が88.2%で最も多く、次いで「配偶者・パートナー」（87.3%）、「隣近所の人、知人、友人」（62.4%）となっています。

表 気軽に相談できる先（複数回答）

	回答数	構成比
配偶者・パートナー	364	87.3%
その他の親族（親、きょうだい等）	368	88.2%
隣近所の人、知人、友人	260	62.4%
職場の同僚	78	18.7%
保育所、幼稚園、学校、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の保護者仲間	51	12.2%
子育てサークル等の仲間	12	2.9%
保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）の指導者	35	8.4%
医師、保健師、看護師、助産師、栄養士など	90	21.6%
専門カウンセリング（臨床心理士等）	1	0.2%
家庭児童相談室（福祉事務所内に設置）	0	0.0%
子育て支援センター・つどいの広場	25	6.0%
母子自立支援員（福祉事務所内に設置）	0	0.0%
コミュニティソーシャルワーカー（いきいきネット相談支援センター・福祉なんでも相談）	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	3	0.7%
自治会役員	0	0.0%
民生委員・児童委員、主任児童委員	0	0.0%
教育センター	0	0.0%
保健所・保健センター	7	1.7%
子ども家庭センター	1	0.2%
子育て支援相談ダイヤル	3	0.7%
スマイルサポーター	0	0.0%
療育センター	0	0.0%
ベビーシッター	0	0.0%
自ら育児書・育児雑誌・インターネット等で調べる	94	22.5%
その他	2	0.5%
有効回答数	417	100.0%

### ●子育てについて相談できる機関の認知度

子育てについて相談できる機関の認知度をみると、「知らない」が 49.7%で、「知っている」(46.1%)を3.6ポイント上回っています。

表 子育てについて相談できる機関の認知度

	回答数	構成比
知っている	207	46.1%
知らない	223	49.7%
無回答	19	4.2%
合計	449	100.0%

### ●子育て支援サービスの情報の入手しやすさ

子育て支援サービスの情報の入手しやすさをみると、「入手しにくい」が 43.7%で最も多く、次いで「どちらともいえない」(42.8%)となっています。

「入手しにくい」は「入手しやすい」(12.5%)を31.2ポイント上回っています。

表 子育て支援サービスの情報の入手しやすさ

	回答数	構成比
入手しやすい	56	12.5%
入手しにくい	196	43.7%
どちらともいえない	192	42.8%
無回答	5	1.1%
合計	449	100.0%

### ●育児に関する情報の入手方法

育児に関する情報の入手方法をみると、「親族(親、きょうだい等)」が 71.0%で最も多く、次いで「隣近所の人、知人、友人等」(58.4%)、「インターネット」(49.9%)となっています。

表 育児に関する情報の入手方法(複数回答)

	回答数	構成比
親族(親、きょうだい等)	319	71.0%
隣近所の人、知人、友人等	262	58.4%
子育てサークル等の仲間	23	5.1%
病院・医師・看護師など	123	27.4%
職場の同僚	66	14.7%
市役所	7	1.6%
保健所・保健センター	55	12.2%
保育所・幼稚園・子育て支援センター	78	17.4%
市の広報やパンフレット	79	17.6%
雑誌・育児書	191	42.5%
テレビ・ラジオ・新聞	59	13.1%
インターネット	224	49.9%
コミュニティ誌	19	4.2%
情報の入手方法がわからない	7	1.6%
情報の入手先がない	3	0.7%
その他	1	0.2%
有効回答数	449	100.0%

## 4. 妊婦健診等について

### ●妊娠した際の市のサービスの認知度 保健センターの保健師などによる健康相談

保健センターの保健師などによる健康相談の認知度をみると、「知っているが利用していない」が55.2%で最も多く、次いで「知らない」(36.1%)となっています。

表 保健センターの保健師などによる健康相談

	回答数	構成比
利用した	30	6.7%
知っているが利用していない	248	55.2%
知らない	162	36.1%
無回答	9	2.0%
合計	449	100.0%

### ●妊娠した際の市のサービスの認知度 保健センターのマタニティ教室、両親学級

保健センターのマタニティ教室、両親学級の認知度をみると、「知っているが利用していない」が65.7%で最も多く、次いで「知らない」(20.3%)となっています。

表 保健センターのマタニティ教室、両親学級

	回答数	構成比
利用した	53	11.8%
知っているが利用していない	295	65.7%
知らない	91	20.3%
無回答	10	2.2%
合計	449	100.0%

### ●妊娠した際の市のサービスの認知度 妊婦健康診査費用の助成（受診券の配布）

妊婦健康診査費用の助成の認知度をみると、無回答を除いて、「利用した」が98.0%で最も多く、次いで「知っているが利用していない」(0.7%)となっています。

知らなかったり利用していなかったりする家庭（「知っているが利用していない」と「知らない」の合計）は5（1.1%）となっています。

表 妊婦健康診査費用の助成（受診券の配布）

	回答数	構成比
利用した	440	98.0%
知っているが利用していない	3	0.7%
知らない	2	0.4%
無回答	4	0.9%
合計	449	100.0%

### ●妊婦健康診査費用の助成の満足度

妊婦健康診査費用の助成の満足度をみると、妊婦健康診査受診券を利用した家庭の内、「まあまあ満足している」が41.4%で最も多く、次いで「満足している」(38.0%)となっています。

「満足している」と「まあまあ満足している」の合計は79.4%となっています。

表 妊婦健康診査費用の助成の満足度

	回答数	構成比
満足している	167	38.0%
まあまあ満足している	182	41.4%
あまり満足していない	53	12.0%
不満に感じている	19	4.3%
わからない	7	1.6%
無回答	12	2.7%
合計	440	100.0%

### ●妊婦健康診査に対する支援に満足な理由

妊婦健康診査に対する支援に満足な理由をみると、満足な家庭（「満足している」と「まあまあ満足している」の合計）の内、「健診の助成回数が14回ある」が78.5%で最も多く、次いで「助成額が10万円である」(32.4%)となっています。

表 妊婦健康診査に対する支援に満足な理由（複数回答）

	回答数	構成比
健診の助成回数が14回ある	274	78.5%
助成額が10万円である	113	32.4%
助成している健診の内容がよい	29	8.3%
その他	15	4.3%
有効回答数	349	100.0%

### ●妊婦健康診査に対する支援に不満な理由

妊婦健康診査に対する支援に不満な理由をみると、不満な家庭（「あまり満足していない」と「不満に感じている」の合計）の内、「助成額が10万円では足りない」が72.2%で最も多く、次いで「健診の助成回数が少ない」(33.3%)となっています。

表 妊婦健康診査に対する支援に不満な理由（複数回答）

	回答数	構成比
健診の助成回数が少ない	24	33.3%
助成額が10万円では足りない	52	72.2%
助成している健診の内容に不満である	7	9.7%
その他	8	11.1%
有効回答数	72	100.0%

●妊婦健康診査を受けていない理由

妊婦健康診査を受けていない理由をみると、知らなかったり利用していなかったりする家庭（妊婦健康診査受診券を「知っているが利用していない」と「知らない」の合計）の内、「その他」2を除いて、「病院などで妊婦健康診査が受けられることを知らない」が2（40.0%）で最も多く、次いで「どこの病院にいけばよいかかわからない」が1（20.0%）となっています。

表 妊婦健康診査を受けていない理由（複数回答）

	回答数	構成比
妊婦健康診査を受けるお金があまりない	0	0.0%
どこの病院にいけばよいかかわからない	1	20.0%
病院などで妊婦健康診査が受けられることを知らない	2	40.0%
妊娠に気がつくのが遅かった	0	0.0%
妊娠していることを考えたくない	0	0.0%
病院などで診察してもらわなくてもなんとかなる	0	0.0%
仕事や育児が多忙でなかなか病院にいけない	0	0.0%
その他	2	40.0%
有効回答数	5	100.0%

●かかりつけ医の有無

かかりつけ医の有無をみると、「いない」が62.4%で最も多く、「いる」（22.9%）を39.5ポイント上回っています。

表 かかりつけ医の有無

	回答数	構成比
いる	103	22.9%
いない	280	62.4%
どちらともいえない	60	13.4%
無回答	6	1.3%
合計	449	100.0%

## 5. 就労状況と職場の両立支援制度について

### ●母親の就労状況

母親の就労状況をみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 54.8%で最も多く、次いで「就労しており、産休を取る予定である」(19.8%)となっています。

現在就労している妊婦（「就労しており、産休を取る予定である」と「就労しているが、産休中である」と「就労しているが、出産を機に仕事を辞める予定である」の合計）は42.7%、現在就労していない妊婦（「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」の合計）は56.8%となっています。

表 母親の就労状況

	回答数	構成比
就労しており、産休を取る予定である	89	19.8%
就労しているが、産休中である	72	16.0%
就労しているが、出産を機に仕事を辞める予定である	31	6.9%
以前は就労していたが、現在は就労していない	246	54.8%
これまで就労したことがない	9	2.0%
無回答	2	0.4%
合計	449	100.0%

### ●育児休業の取得予定

育児休業の取得予定をみると、産休を取得する（した）妊婦（「就労しており、産休を取る予定である」と「就労しているが、産休中である」の合計）の内、「育児休業を取得する予定である」が77.0%となっています。

表 育児休業の取得予定

	回答数	構成比
育児休業を取得する予定である	124	77.0%
育児休業を取得しない予定である	22	13.7%
無回答	15	9.3%
合計	161	100.0%

●育児休業取得後の復職の予定

育児休業取得後の復職の予定をみると、育児休業を取得する妊婦の内、「育児休業取得後、職場に復帰するつもり」が90.3%で最も多く、次いで「まだわからない」(8.1%)となっています。

表 育児休業取得後の復職の予定

	回答数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰するつもり	112	90.3%
育児休業後に離職するつもり	0	0.0%
まだわからない	10	8.1%
無回答	2	1.6%
合計	124	100.0%

●育児休業取得後の復職の時期

出産予定の子どもの年齢で育児休業取得後の復職の時期をみると、育児休業を取得する妊婦の内、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が72.6%となっています。

表 育児休業取得後の復職の時期

	回答数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	90	72.6%
1歳になる前に復帰したい	30	24.2%
無回答	4	3.2%
合計	124	100.0%

●現在働いていない人の就労意向

現在働いていない人の就労意向をみると、現在就労していない妊婦(「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」の合計)の内、「1年より先に就労したい」が63.5%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(17.3%)となっています。

表 現在働いていない人の就労意向

	回答数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	44	17.3%
1年より先に就労したい	162	63.5%
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	41	16.1%
無回答	8	3.1%
合計	255	100.0%

●就労したい時期(末子の年齢)

表 就労したい時期(末子の年齢)

	回答数	構成比
1歳	29	17.9%
2歳	12	7.4%
3歳	56	34.6%
4歳	20	12.3%
5歳	7	4.3%
6歳以上	33	20.4%
無回答	5	3.1%
合計	162	100.0%



●すぐにでも、もしくは1年以内に就労する場合に希望する就労形態

すぐにでも、もしくは1年以内に就労する場合に希望する就労形態をみると、すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい妊婦の内、「パートタイム、アルバイト等」が78.0%となっています。

表 すぐにでも、もしくは1年以内に就労する場合に希望する就労形態

	回答数	構成比
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	8	19.5%
パートタイム、アルバイト等	32	78.0%
無回答	1	2.4%
合計	41	100.0%

●希望する1週間当たり就労日数

表 希望する1週間当たり就労日数

	回答数	構成比
3日	14	34.1%
4日	15	36.6%
5日	10	24.4%
無回答	2	4.9%
合計	41	100.0%

●希望する1日当たり就労時間

表 希望する1日当たり就労時間

	回答数	構成比
3時間以上～4時間未満	2	4.9%
4時間以上～5時間未満	6	14.6%
5時間以上～6時間未満	17	41.5%
6時間以上～7時間未満	11	26.8%
7時間以上～8時間未満	1	2.4%
8時間以上～9時間未満	2	4.9%
無回答	2	4.9%
合計	41	100.0%

## 6. 必要な子育て支援サービス等について

### ●保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の認知度

保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の認知度をみると、「はい」が71.3%となっています。

表 保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の認知度

	回答数	構成比
はい	320	71.3%
いいえ	92	20.5%
無回答	37	8.2%
合計	449	100.0%

### ●保健センターの育児教室の認知度

保健センターの育児教室の認知度をみると、「はい」が51.2%となっています。

表 保健センターの育児教室の認知度

	回答数	構成比
はい	230	51.2%
いいえ	190	42.3%
無回答	29	6.5%
合計	449	100.0%

### ●こんにちは赤ちゃん事業の認知度

こんにちは赤ちゃん事業の認知度をみると、「いいえ」が72.4%となっています。

表 こんにちは赤ちゃん事業の認知度

	回答数	構成比
はい	94	20.9%
いいえ	325	72.4%
無回答	30	6.7%
合計	449	100.0%

### ●ファミリーサポートセンター事業の認知度

ファミリーサポートセンター事業の認知度をみると、「いいえ」が71.7%となっています。

表 ファミリーサポートセンター事業の認知度

	回答数	構成比
はい	100	22.3%
いいえ	322	71.7%
無回答	27	6.0%
合計	449	100.0%

●保育所・幼稚園の園庭（親子で集える場・屋外）の開放の認知度

保育所・幼稚園の園庭の開放の認知度をみると、「はい」が59.0%となっています。

表 保育所・幼稚園の園庭（親子で集える場・屋外）の開放の認知度

	回答数	構成比
はい	265	59.0%
いいえ	151	33.6%
無回答	33	7.3%
合計	449	100.0%

●つどいの広場のような親子で集える場（屋内）の提供の認知度

つどいの広場のような親子で集える場の提供の認知度をみると、「はい」が47.9%となっています。

表 つどいの広場のような親子で集える場（屋内）の提供の認知度

	回答数	構成比
はい	215	47.9%
いいえ	201	44.8%
無回答	33	7.3%
合計	449	100.0%

●子育て支援センターまたは保育所での相談の認知度

子育て支援センターまたは保育所での相談の認知度をみると、「はい」が56.1%となっています。

表 子育て支援センターまたは保育所での相談の認知度

	回答数	構成比
はい	252	56.1%
いいえ	165	36.7%
無回答	32	7.1%
合計	449	100.0%

●教育センター・教育相談室での相談の認知度

教育センター・教育相談室での相談の認知度をみると、「いいえ」が75.3%となっています。

表 教育センター・教育相談室での相談の認知度

	回答数	構成比
はい	83	18.5%
いいえ	338	75.3%
無回答	28	6.2%
合計	449	100.0%

●幼稚園での相談の認知度

幼稚園での相談の認知度をみると、「いいえ」が75.7%となっています。

表 幼稚園での相談の認知度

	回答数	構成比
はい	79	17.6%
いいえ	340	75.7%
無回答	30	6.7%
合計	449	100.0%

●市で実施する子育てセミナー・講演会の認知度

市で実施する子育てセミナー・講演会の認知度をみると、「いいえ」が63.7%となっています。

表 市で実施する子育てセミナー・講演会の認知度

	回答数	構成比
はい	133	29.6%
いいえ	286	63.7%
無回答	30	6.7%
合計	449	100.0%

●休日・夜間の子育て相談ダイヤルの認知度

休日・夜間の子育て相談ダイヤルの認知度をみると、「いいえ」が63.3%となっています。

表 休日・夜間の子育て相談ダイヤルの認知度

	回答数	構成比
はい	135	30.1%
いいえ	284	63.3%
無回答	30	6.7%
合計	449	100.0%

●ショートステイの認知度

ショートステイの認知度をみると、「いいえ」が79.5%となっています。

表 ショートステイの認知度

	回答数	構成比
はい	59	13.1%
いいえ	357	79.5%
無回答	33	7.3%
合計	449	100.0%

●トワイライトステイの認知度

トワイライトステイの認知度をみると、「いいえ」が84.9%となっています。

表 トワイライトステイの認知度

	回答数	構成比
はい	36	8.0%
いいえ	381	84.9%
無回答	32	7.1%
合計	449	100.0%

●子育て支援ガイドブック「花まるブック」、東大阪市子育てマップ、子育てサークル紹介などの子育て支援情報誌の認知度

子育て支援情報誌等の認知度をみると、「いいえ」が66.8%となっています。

表 子育て支援情報誌等の認知度

	回答数	構成比
はい	119	26.5%
いいえ	300	66.8%
無回答	30	6.7%
合計	449	100.0%

●養育支援訪問事業の認知度

養育支援訪問事業の認知度をみると、「いいえ」が88.9%となっています。

表 養育支援訪問事業の認知度

	回答数	構成比
はい	22	4.9%
いいえ	399	88.9%
無回答	28	6.2%
合計	449	100.0%

●療育センターでの相談の認知度

療育センターでの相談の認知度をみると、「いいえ」が83.1%となっています。

表 療育センターでの相談の認知度

	回答数	構成比
はい	48	10.7%
いいえ	373	83.1%
無回答	28	6.2%
合計	449	100.0%

●保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の利用状況

保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の利用状況をみると、「いいえ」が 61.9%となっています。

表 保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の利用状況

	回答数	構成比
はい	134	29.8%
いいえ	278	61.9%
無回答	37	8.2%
合計	449	100.0%

●保健センターの育児教室の利用状況

保健センターの育児教室の利用状況をみると、「いいえ」が 74.4%となっています。

表 保健センターの育児教室の利用状況

	回答数	構成比
はい	64	14.3%
いいえ	334	74.4%
無回答	51	11.4%
合計	449	100.0%

●こんにちは赤ちゃん事業の利用状況

こんにちは赤ちゃん事業の利用状況をみると、「いいえ」が 73.5%となっています。

表 こんにちは赤ちゃん事業の利用状況

	回答数	構成比
はい	51	11.4%
いいえ	330	73.5%
無回答	68	15.1%
合計	449	100.0%

●ファミリーサポートセンター事業の利用状況

ファミリーサポートセンター事業の利用状況をみると、「いいえ」が 84.6%となっています。

表 ファミリーサポートセンター事業の利用状況

	回答数	構成比
はい	2	0.4%
いいえ	380	84.6%
無回答	67	14.9%
合計	449	100.0%

●保育所・幼稚園の園庭（親子で集える場・屋外）の開放の利用状況

保育所・幼稚園の園庭の開放の利用状況を見ると、「いいえ」が 65.7%となっています。

表 保育所・幼稚園の園庭（親子で集える場・屋外）の開放の利用状況

	回答数	構成比
はい	105	23.4%
いいえ	295	65.7%
無回答	49	10.9%
合計	449	100.0%

●つどいの広場のような親子で集える場（屋内）の提供の利用状況

つどいの広場のような親子で集える場の提供の利用状況を見ると、「いいえ」が 63.5%となっています。

表 つどいの広場のような親子で集える場（屋内）の提供の利用状況

	回答数	構成比
はい	112	24.9%
いいえ	285	63.5%
無回答	52	11.6%
合計	449	100.0%

●子育て支援センターまたは保育所での相談の利用状況

子育て支援センターまたは保育所での相談の利用状況を見ると、「いいえ」が 77.1%となっています。

表 子育て支援センターまたは保育所での相談の利用状況

	回答数	構成比
はい	55	12.2%
いいえ	346	77.1%
無回答	48	10.7%
合計	449	100.0%

●教育センター・教育相談室での相談の利用状況

教育センター・教育相談室での相談の利用状況を見ると、「いいえ」が 85.3%となっています。

表 教育センター・教育相談室での相談の利用状況

	回答数	構成比
はい	5	1.1%
いいえ	383	85.3%
無回答	61	13.6%
合計	449	100.0%

● 幼稚園での相談の利用状況

幼稚園での相談の利用状況をみると、「いいえ」が 84.4%となっています。

表 幼稚園での相談の利用状況

	回答数	構成比
はい	12	2.7%
いいえ	379	84.4%
無回答	58	12.9%
合計	449	100.0%

● 市で実施する子育てセミナー・講演会の利用状況

市で実施する子育てセミナー・講演会の利用状況をみると、「いいえ」が 84.4%となっています。

表 市で実施する子育てセミナー・講演会の利用状況

	回答数	構成比
はい	11	2.4%
いいえ	379	84.4%
無回答	59	13.1%
合計	449	100.0%

● 休日・夜間の子育て相談ダイヤルの利用状況

休日・夜間の子育て相談ダイヤルの利用状況をみると、「いいえ」が 82.6%となっています。

表 休日・夜間の子育て相談ダイヤルの利用状況

	回答数	構成比
はい	19	4.2%
いいえ	371	82.6%
無回答	59	13.1%
合計	449	100.0%

● ショートステイの利用状況

ショートステイの利用状況をみると、「いいえ」が 85.3%となっています。

表 ショートステイの利用状況

	回答数	構成比
はい	1	0.2%
いいえ	383	85.3%
無回答	65	14.5%
合計	449	100.0%



●トワイライトステイの利用状況

トワイライトステイの利用状況をみると、「いいえ」が85.1%となっています。

表 トワイライトステイの利用状況

	回答数	構成比
はい	0	0.0%
いいえ	382	85.1%
無回答	67	14.9%
合計	449	100.0%

●子育て支援ガイドブック「花まるブック」、東大阪市子育てマップ、子育てサークル紹介などの子育て支援情報誌の利用状況

子育て支援情報誌等の利用状況をみると、「いいえ」が74.2%となっています。

表 子育て支援情報誌等の利用状況

	回答数	構成比
はい	56	12.5%
いいえ	333	74.2%
無回答	60	13.4%
合計	449	100.0%

●養育支援訪問事業の利用状況

養育支援訪問事業の利用状況をみると、「いいえ」が85.7%となっています。

表 養育支援訪問事業の利用状況

	回答数	構成比
はい	1	0.2%
いいえ	385	85.7%
無回答	63	14.0%
合計	449	100.0%

●療育センターでの相談の利用状況

療育センターでの相談の利用状況をみると、「いいえ」が84.2%となっています。

表 療育センターでの相談の利用状況

	回答数	構成比
はい	9	2.0%
いいえ	378	84.2%
無回答	62	13.8%
合計	449	100.0%

●保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の利用意向

保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の利用意向をみると、「わからない」が45.2%で最も多く、次いで「はい」(33.2%)となっています。

表 保健センターの家庭訪問や電話・面接相談の利用意向

	回答数	構成比
はい	149	33.2%
いいえ	59	13.1%
わからない	203	45.2%
無回答	38	8.5%
合計	449	100.0%

●保健センターの育児教室の利用意向

保健センターの育児教室の利用意向をみると、「わからない」が43.0%で最も多く、次いで「はい」(35.9%)となっています。

表 保健センターの育児教室の利用意向

	回答数	構成比
はい	161	35.9%
いいえ	59	13.1%
わからない	193	43.0%
無回答	36	8.0%
合計	449	100.0%

●こんにちは赤ちゃん事業の利用意向

こんにちは赤ちゃん事業の利用意向をみると、「わからない」が52.6%で最も多く、次いで「はい」(25.4%)となっています。

表 こんにちは赤ちゃん事業の利用意向

	回答数	構成比
はい	114	25.4%
いいえ	55	12.2%
わからない	236	52.6%
無回答	44	9.8%
合計	449	100.0%

●ファミリーサポートセンター事業の利用意向

ファミリーサポートセンター事業の利用意向をみると、「わからない」が62.6%で最も多く、次いで「はい」(16.0%)となっています。

表 ファミリーサポートセンター事業の利用意向

	回答数	構成比
はい	72	16.0%
いいえ	52	11.6%
わからない	281	62.6%
無回答	44	9.8%
合計	449	100.0%

●保育所・幼稚園の園庭（親子で集える場・屋外）の開放の利用意向

保育所・幼稚園の園庭の開放の利用意向をみると、「はい」が56.6%で最も多く、次いで「わからない」(30.3%)となっています。

表 保育所・幼稚園の園庭（親子で集える場・屋外）の開放の利用意向

	回答数	構成比
はい	254	56.6%
いいえ	26	5.8%
わからない	136	30.3%
無回答	33	7.3%
合計	449	100.0%

●つどいの広場のような親子で集える場（屋内）の提供の利用意向

つどいの広場のような親子で集える場の提供の利用意向をみると、「はい」が52.3%で最も多く、次いで「わからない」(31.4%)となっています。

表 つどいの広場のような親子で集える場（屋内）の提供の利用意向

	回答数	構成比
はい	235	52.3%
いいえ	34	7.6%
わからない	141	31.4%
無回答	39	8.7%
合計	449	100.0%

●子育て支援センターまたは保育所での相談の利用意向

子育て支援センターまたは保育所での相談の利用意向をみると、「わからない」が48.6%で最も多く、次いで「はい」(35.6%)となっています。

表 子育て支援センターまたは保育所での相談の利用意向

	回答数	構成比
はい	160	35.6%
いいえ	36	8.0%
わからない	218	48.6%
無回答	35	7.8%
合計	449	100.0%

●教育センター・教育相談室での相談の利用意向

教育センター・教育相談室での相談の利用意向をみると、「わからない」が62.8%で最も多く、次いで「はい」(18.0%)となっています。

表 教育センター・教育相談室での相談の利用意向

	回答数	構成比
はい	81	18.0%
いいえ	48	10.7%
わからない	282	62.8%
無回答	38	8.5%
合計	449	100.0%

● 幼稚園での相談の利用意向

幼稚園での相談の利用意向をみると、「わからない」が 52.3%で最も多く、次いで「はい」(24.5%) となっています。

表 幼稚園での相談の利用意向

	回答数	構成比
はい	110	24.5%
いいえ	67	14.9%
わからない	235	52.3%
無回答	37	8.2%
合計	449	100.0%

● 市で実施する子育てセミナー・講演会の利用意向

市で実施する子育てセミナー・講演会の利用意向をみると、「わからない」が 53.5%で最も多く、次いで「はい」(23.2%) となっています。

表 市で実施する子育てセミナー・講演会の利用意向

	回答数	構成比
はい	104	23.2%
いいえ	73	16.3%
わからない	240	53.5%
無回答	32	7.1%
合計	449	100.0%

● 休日・夜間の子育て相談ダイヤルの利用意向

休日・夜間の子育て相談ダイヤルの利用意向をみると、「わからない」が 54.3%で最も多く、次いで「はい」(27.4%) となっています。

表 休日・夜間の子育て相談ダイヤルの利用意向

	回答数	構成比
はい	123	27.4%
いいえ	49	10.9%
わからない	244	54.3%
無回答	33	7.3%
合計	449	100.0%

● ショートステイの利用意向

ショートステイの利用意向をみると、「わからない」が 58.1%で最も多く、次いで「いいえ」(21.8%) となっています。

表 ショートステイの利用意向

	回答数	構成比
はい	53	11.8%
いいえ	98	21.8%
わからない	261	58.1%
無回答	37	8.2%
合計	449	100.0%

●トワイライトステイの利用意向

トワイライトステイの利用意向をみると、「わからない」が63.3%で最も多く、次いで「いいえ」(20.9%)となっています。

表 トワイライトステイの利用意向

	回答数	構成比
はい	33	7.3%
いいえ	94	20.9%
わからない	284	63.3%
無回答	38	8.5%
合計	449	100.0%

●子育て支援ガイドブック「花まるブック」、東大阪市子育てマップ、子育てサークル紹介などの子育て支援情報誌の利用意向

子育て支援情報誌等の利用意向をみると、「わからない」が43.0%で最も多く、次いで「はい」(41.0%)となっています。

表 子育て支援情報誌等の利用意向

	回答数	構成比
はい	184	41.0%
いいえ	36	8.0%
わからない	193	43.0%
無回答	36	8.0%
合計	449	100.0%

●養育支援訪問事業の利用意向

養育支援訪問事業の利用意向をみると、「わからない」が70.2%で最も多く、次いで「いいえ」(11.6%)となっています。

表 養育支援訪問事業の利用意向

	回答数	構成比
はい	43	9.6%
いいえ	52	11.6%
わからない	315	70.2%
無回答	39	8.7%
合計	449	100.0%

●療育センターでの相談の利用意向

療育センターでの相談の利用意向をみると、「わからない」が69.7%で最も多く、次いで「いいえ」(11.1%)となっています。

表 療育センターでの相談の利用意向

	回答数	構成比
はい	46	10.2%
いいえ	50	11.1%
わからない	313	69.7%
無回答	40	8.9%
合計	449	100.0%

## ●行政に期待すること

行政に期待することを見ると、「子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」が 73.9%で最も多く、次いで「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む」（68.8%）、「安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する」（64.6%）となっています。

表 行政に期待すること（複数回答）

	回答数	構成比
親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する	266	59.2%
親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する	172	38.3%
親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する	206	45.9%
子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む	309	68.8%
子育てに困ったときの相談体制を充実する	118	26.3%
子育て支援に関する情報提供を充実する	166	37.0%
子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る	111	24.7%
子育てサークル活動への支援を充実する	45	10.0%
保育所、留守家庭児童育成クラブ（放課後児童クラブ）等の働きながら子どもを預ける施設を増やす	289	64.4%
幼稚園の保育サービスを充実する	183	40.8%
専業主婦・主夫など誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による保育サービスの支援を行う	107	23.8%
安心して子どもが医療機関（小児医療など）を利用できる体制を整備する	290	64.6%
子どもの安全を確保する対策を充実する	254	56.6%
子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる	62	13.8%
子育て世帯への経済的援助を拡充する（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）	332	73.9%
公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当て等、住宅面での配慮・支援に取り組む	91	20.3%
その他	18	4.0%
特になし	0	0.0%
有効回答数	449	100.0%

●子育て支援に関する意見（自由記述）

子育て支援に関する意見

	中分類	件数
就学前児童の保育所	待機児童・保育所入所の改善	74
	施設保育料の負担軽減	14
	その他	30
就学前児童の保育所 計		118
子育て支援サービス		23
幼稚園・教育関連	幼稚園の充実	23
	学校教育の充実	22
	その他	1
幼稚園・教育関連 計		46
留守家庭児童育成クラブ等の充実		13
母子の保健の充実		30
安全な遊び場の充実		20
経済的な支援		33
情報提供・相談機関の充実		20
子育てしやすい町環境づくり		19
その他		17
総計		339

発行日 平成 26 年 3 月

東大阪市子ども・子育て支援事業計画に関するアンケート調査  
集計結果報告書

発行 東大阪市

編集 東大阪市子どもすこやか部保育室保育課  
東大阪市荒本北一丁目 1 番 1 号

電話 : 06-4309-3195

F A X : 06-4309-3817